

琵琶湖の保全及び再生に関する施策の実施状況
(令和2年度版)

令和2年7月

琵琶湖保全再生推進協議会事務局

目 次

1 琵琶湖のあらましと現状

1-1	はじめに	1
1-2	琵琶湖の基本諸元	2
1-3	琵琶湖の集水域	2
1-4	琵琶湖の水質の経年変化	3

2 琵琶湖の保全及び再生に関する主な施策

2-1	調査研究等(法第9条関係)	4
2-2	水質の汚濁の防止及び改善に関する事項(法第10条関係)	3 3
2-3	水源の涵養に関する事項(法第11条関係)	8 8
2-4	生態系の保全及び再生に関する事項	
2-4-1	湖辺の自然環境の保全及び再生(法第12条関係)	1 5 0
2-4-2	外来動植物による被害防止(法第13条関係)	1 6 7
2-4-3	カワウによる被害防止等(法第14条関係)	1 7 5
2-4-4	水草の除去等(法第15条関係)	1 8 3
2-5	農林水産業、観光、交通その他の産業の振興に関する事項	
2-5-1	水産資源の適切な保存及び管理等に関する事項(法第16条関係)	2 0 6
2-5-2	環境に配慮した農業の普及その他琵琶湖の環境と 調和のとれた産業の振興に関する事項(法第17条関係)	2 2 3
2-5-3	観光、交通その他の産業に関する事項(法第18・19条関係)	2 5 1
2-6	景観の整備及び保全に関する事項(法第20条関係)	2 6 4
2-7	教育の充実等に関する事項(法第21条関係)	2 7 0
2-8	多様な主体の協働(法第22条関係)	3 1 5

1 琵琶湖のあらましと現状

1-1 はじめに

琵琶湖は、約 400 万年の歴史を有する我が国最大の湖であり、近畿圏において治水上又は利水上重要な役割を担っているのみならず、多数の固有種が存在する等豊かな生態系を有し、貴重な自然環境及び水産資源の宝庫として、その恵沢を国民がひとしく享受し、後代の国民に継承すべきものです。

しかしながら、琵琶湖においては、水質汚濁に係る環境基準は一部を除き未だ達成しておらず、アオコも依然として発生していることに加え、水草の大量繁茂及び外来動植物の増加等の新たな課題が生じており、琵琶湖の総合的な保全及び再生の取組を実施する必要性が高まっています。

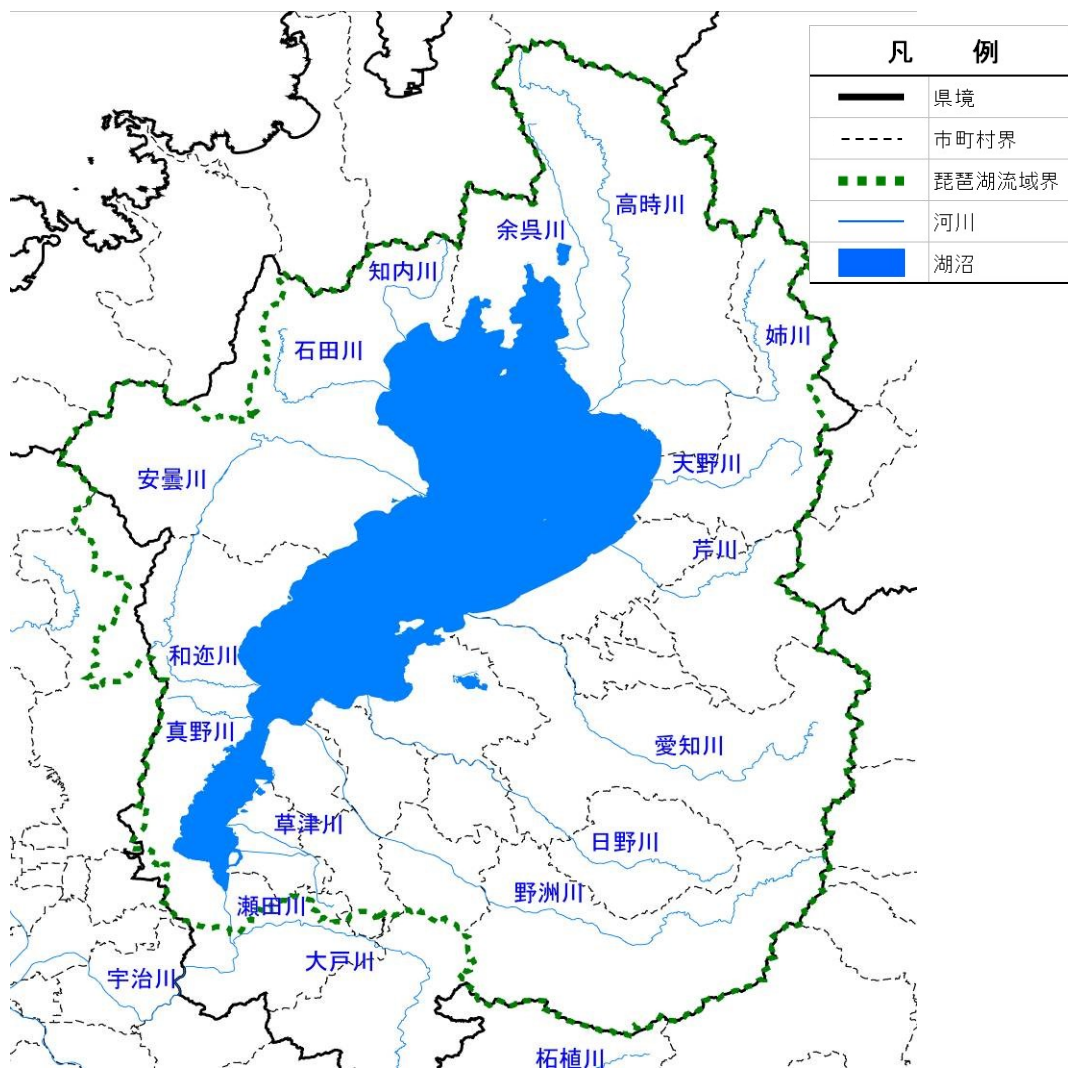
本資料は、琵琶湖の保全及び再生に関する法律第 23 条に基づき、平成 28 年度から令和元年度に琵琶湖の保全及び再生に関して講じた施策をとりまとめるとともに、令和 2 年度に実施する見込みの施策についてもとりまとめたものです。

1-2 琵琶湖の基本諸元

項 目	規模等	備 考
面積	670.25km ²	滋賀県の面積の約 6 分の 1
周囲	235.20km	
南北の延長	63.49km	長浜市西浅井町塩津浜（北端）～大津市玉野浦（南端）
最大幅	22.8km	長浜市下坂浜町～高島市新旭町饗庭
最小幅	1.35km	守山市水保町～大津市今堅田
最大水深	103.58m	安曇川河口沖
平均水深	41.20m	
貯水量	275 億 m ³	京阪神地区約 1,450 万人が利用
集水域面積	3,174km ²	
湖水面の標高	O.P.B.+85.614m	O.P.B.：大阪湾最低潮位
流入河川	118 本	直接流入する一級河川の数

資料：「琵琶湖ハンドブック改訂版」・「マザーレイク 21 計画<第 2 期改定版>」（滋賀県）

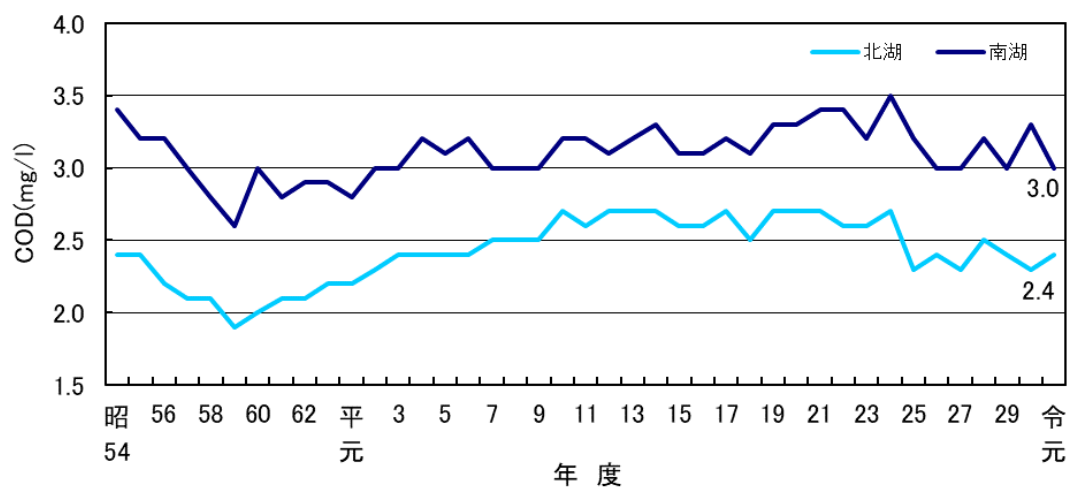
1-3 琵琶湖の集水域



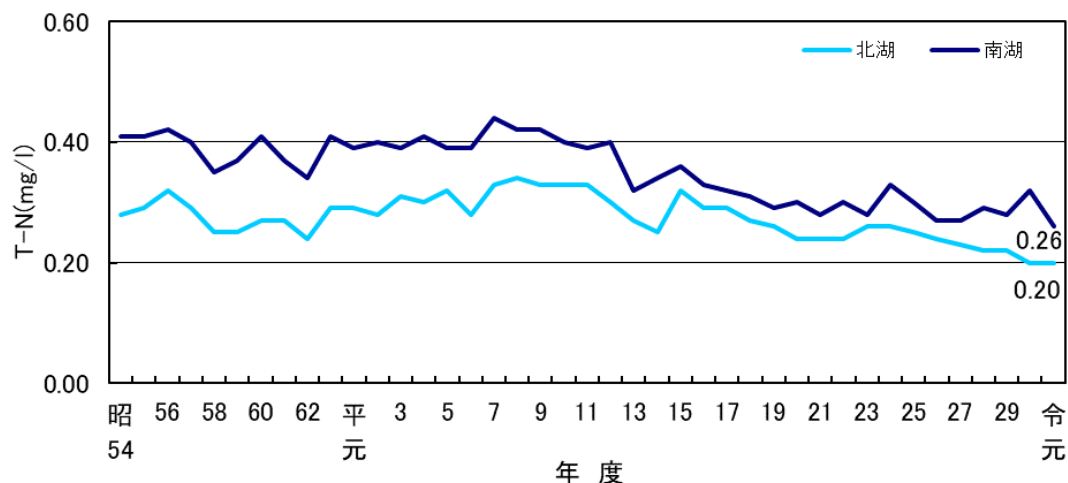
資料：「国土数値情報」（国土交通省）

1-4 琵琶湖の水質 (COD、全窒素、全りん) の経年変化

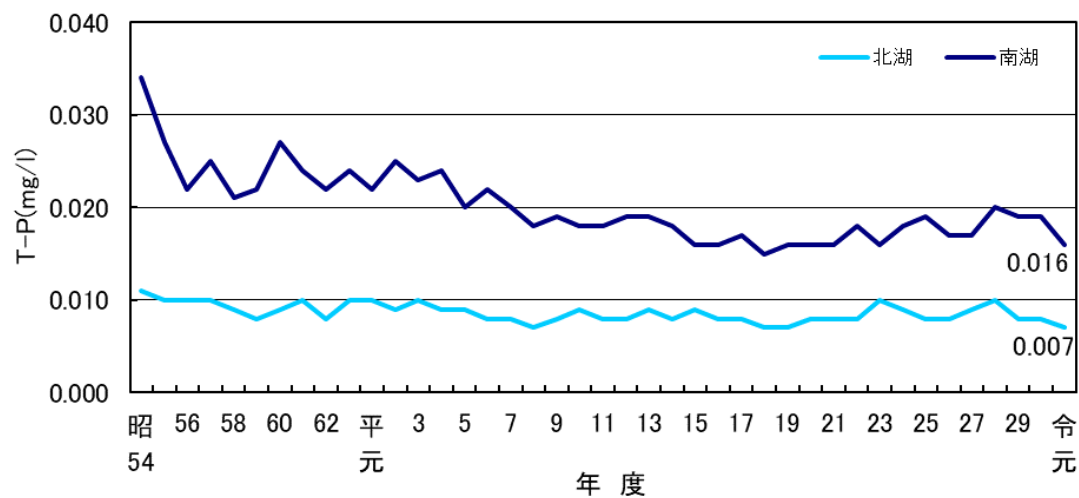
■ 化学的酸素要求量 (COD)



■ 全窒素 (T-N)



■ 全りん (T-P)



※琵琶湖の最小幅より北側を北湖、南側を南湖という。

資料：滋賀県

2 琵琶湖の保全及び再生に関する主な施策

※本章は、国および関係地方公共団体から報告があった琵琶湖の保全及び再生に関する施策をまとめたものである。

なお、関係地方公共団体から報告があった施策で、交付金・補助金等の国費による支援・補助や委託が行われている事業は「補助」を〔 〕内に付記している。

2-1 調査研究等（法第9条関係）

琵琶湖の生態系の変化や水質汚濁などに関するメカニズム等には未解明な部分が多く、諸課題の抜本的な解決には至っていない現状にある。多岐にわたる分野において、継続的な知見の集積に努めるとともに、蓄積された研究成果を有効に活用してメカニズムの解明や課題の抜本的解決のために必要な調査研究等を行っていくことが必要である。

また、調査研究を効果的かつ効率的に推進するため、国、関係地方公共団体及び各研究機関等の連携・情報共有等をより一層図っていくことが必要である。

国土交通省

■感覚的な水質指標による河川水質調査

人と河川の豊かなふれあいの確保という視点から、住民との協働（ごみの量、透視度、川底の感触、水のにおい）で調査を実施する。

また水温、簡易水質試験についても同時に実施する。

（平成28年度実績）

瀬田川1地点、野洲川1地点

（平成29年度実績）

瀬田川1地点、野洲川1地点

（平成30年度実績）

瀬田川1地点、野洲川1地点

（令和元年度実績）

瀬田川1地点、野洲川1地点

（令和2年度見込）

瀬田川1地点、野洲川1地点

■公共用水域のモニタリング

公共用水域水質測定計画に基づき、琵琶湖、瀬田川、野洲川において水質調査を行う。

（平成28年度実績）

琵琶湖23地点、瀬田川1地点、野洲川1地点

（平成29年度実績）

琵琶湖23地点、瀬田川1地点、野洲川1地点

（平成30年度実績）

琵琶湖23地点、瀬田川1地点、野洲川1地点

(令和元年度実績)

琵琶湖 23 地点、瀬田川 1 地点、野洲川 1 地点

(令和 2 年度見込)

琵琶湖 23 地点、瀬田川 1 地点、野洲川 1 地点

■河川水辺の国勢調査

河川環境の整備と保全を適切に推進するため、生物の生息・生育状況等を定期的・継続的に調査する。

(平成 28 年度実績)

鳥類 (瀬田川、野洲川)

(平成 29 年度実績)

魚類 (瀬田川、野洲川)

(平成 30 年度実績)

底生動物 (瀬田川、野洲川)

(令和元年度実績)

植物、空間利用 (瀬田川、野洲川)

(令和 2 年度見込)

河川環境基図 (瀬田川、野洲川)

環境省

■琵琶湖保全再生等推進費

琵琶湖の水質及び生態系の保全及び再生に寄与するため、現状の把握、解析モデルによる影響要因や影響度の分析、環境修復実証事業による効果検証等といった新たな手法により、湖辺の環境修復対策等の検討を行う。また、その成果を全国湖沼の保全及び再生の施策に活用する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

湖辺部における環境修復実証事業 (モデル事業) の実施

(平成 30 年度実績)

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証実験 (モデル事業) による改善効果の検証

(令和元年度実績)

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業 (モデル事業) による改善効果の検証

湖辺環境の改善に向けた技術資料 (素案) の作成

(令和 2 年度見込)

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価
環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証
湖辺環境の改善に向けた技術資料（案）の作成

■気候変動による水循環への影響評価・適応策検討

気候変動による湖沼等の水温・水質、生態系等の影響予測評価の検討と適応策の検討を実施する。

（平成 28 年度実績）

気象モデルや湖沼の水質等に関する最新データの収集・整理

モデル湖沼での水質・生態系への将来予測・影響評価

適応策の検討、モデル結果を踏まえた全国湖沼における影響予測及び評価

（平成 29 年度実績）

モデル湖沼での水質・生態系への将来予測、影響評価の精査と適応策の整理

モデル結果を踏まえた全国湖沼における適応策の整理、モニタリング計画の検討

全国の湖沼担当者に向けた執務参考資料（素案）の作成

（平成 30 年度実績）

モデル湖沼における将来予測ケースの再設定による将来降水量データの精度向上

モデル湖沼での影響評価、適応策について全国湖沼へのあてはめの検討

全国の湖沼担当者に向けた執務参考資料（案）の作成

（令和元年度実績）

最新データを追加したモデル湖沼による水質・生態系への将来予測及び影響評価

執務参考資料（案）を用いた適応策検討の試行

（令和 2 年度見込）

3 モデル湖沼（八郎湖、琵琶湖、池田湖）における解析モデルを踏まえ、将来の水質・生態系への影響予測を行い、適応策を整理。

効果的な対策について、概要や諸元、規模、コストなど具体的な内容を収集・整理し、湖沼担当者に向けた執務参考資料を作成。

■環境研究総合推進費

持続可能な社会構築のための環境政策の推進にとって不可欠な科学的知見の集積及び技術開発を促進するため、公募により研究課題提案を募り、優秀な研究を競争的に選定して実施する。

（平成 28 年度実績）

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

（平成 29 年度実績）

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

（平成 30 年度実績）

特定外来種オオバナミズキンバイの拡大防止策と効果的防除手法の開発

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

(令和元年度実績)

特定外来種オオバナミズキンバイの拡大防止策と効果的防除手法の開発

(令和2年度見込)

特定外来種オオバナミズキンバイの拡大防止策と効果的防除手法の開発

■湖沼水環境新規基準対策検討事業

新たに導入された湖沼水環境の基準等（底層溶存酸素量及び沿岸透明度）に対応した、効果的な保全対策に資するための制度を検討することで、望ましい湖沼水環境の実現に寄与する。

(平成28年度実績)

新基準等に関する影響要因の整理

水質保全対策の検討と課題の抽出

新基準等に対応した実証試験による効果の評価

(平成29年度実績)

シミュレーションモデルによる底層DO低下に関する影響要因検討の精査と水質保全対策を実施した際の効果の検討

新基準等に対応した実証試験による効果の評価

地方公共団体に向けた執務参考資料（素案）の作成

(平成30年度実績)

シミュレーションモデルによる沿岸透明度低下に関する影響要因の検討及び保全対策を適用した場合の効果予測の評価

新基準等に対応した実証試験による効果の評価

新基準等の導入に伴う地方公共団体に向けた執務参考資料（案）の作成

(令和元年度実績)

水質汚濁メカニズムの解析結果を踏まえ、湖沼によって追加すべき効果的な対策の検討

新基準等に対応した実証試験による効果の評価

新基準等の導入に伴う地方公共団体に向けた執務参考資料の作成

(令和2年度見込)

国内の湖沼における水草の繁茂や生態系の状況等についての課題や論点を整理し、水草発生要因分析を実施。

水草の大量繁茂に対する対策メニューの整理及び技術的課題や摘要条件等を検討。

水環境適正化に伴う改善効果推定のための数値モデルの条件設定及び評価指標を検討。

■重要生態系監視地域モニタリング推進事業

わが国の生態系の変化を把握するため、全国の陸域、陸水域及び海域を含む代表的生態系において、計約1,000箇所の定点サイトを設け、長期に継続的な生態系モニタリング調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

陸水域調査 1 サイト、ガンカモ類調査 5 サイト、里地調査 2 サイト、陸生鳥類調査 3 サイト

(平成 29 年度実績)

陸水域調査 1 サイト、ガンカモ類調査 5 サイト、里地調査 2 サイト

(平成 30 年度実績)

ガンカモ類調査 5 サイト、里地調査 4 サイト

(令和元年度実績)

ガンカモ類調査 5 サイト、里地調査 4 サイト

(令和 2 年度見込)

陸水域調査 0 サイト、ガンカモ類調査 5 サイト、里地調査 4 サイト、陸生鳥類調査 0 サイト

農林水産省

■冷水病対策研究【平成 30 年度事業終了】

アユ冷水病の再発を防ぎ、かつ、効率的に抗病性を付与する技術の開発に取り組む。

(平成 29 年度実績)

実証に近い規模での循環加温処理技術の検討

(平成 30 年度実績)

実証に近い規模での閉鎖式循環加温処理技術の検討

滋賀県

■水深別水質調査と新指標（底層 D0）等のモニタリング計画の策定と評価の具体的検討

水深別調査結果による琵琶湖水質の長期変動の把握と、国において底層 D0 の環境基準値が設定されたことから、底層 D0 の実態・変動要因を考慮した効率的なモニタリング手法の確立や評価手法について検討する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

水深別水質調査の実施

底層 D0 のモニタリング・評価手法の構築に向けた底質の酸素消費量(SOD)等の詳細把握調査や簡易手法導入のための従来法との比較検討

(平成 30 年度実績)

水深別水質調査の実施

全層循環未確認への対応のため、鉛直断面コンタ図などの資料を作成し、環境審議会(3/25)で報告

底層 D0 のモニタリング・評価手法の構築に向けた底質の酸素消費量(SOD)等の詳細把握調査や簡易手法導入のための従来法との比較検討、SOD の平面分布の把握

(令和元年度実績)

水深別水質調査の実施

底層 D0 のモニタリング・評価手法の構築に向け、底質の酸素消費量(SOD)等の詳細把握調査の実施

SOD 簡易手法導入のための従来法との比較検討

SOD 分析期間を短縮した場合の結果についての検証と非接触 D0 計を用いた SOD 測定方法の検討

第 5 期中期計画最終年に伴うとりまとめ。

(令和 2 年度見込)

水深別水質調査の実施

底層 D0 モニタリングの実施

底層 D0 のモニタリング・評価手法の構築に向け、底質の酸素消費量(SOD)等の詳細把握調査や簡易手法の試行

SOD の平面分布把握調査の実施

■緊急時における化学物質調査手法の検討

類縁化学物質等の一斉機器分析法を確立し、優先度の高い個別化学物質からリスク評価を行う。また、環境省が排水規制への導入を検討する WET 試験法の技術的検討を行うとともに、その有効活用法について検討する。

(平成 28 年度実績)

一斉分析法の確立および改良

未規制化学物質のモニタリング調査

WET 試験法の試行

(平成 29 年度実績)

一斉分析法の確立および改良、未規制化学物質のモニタリング調査、WET 試験法の試行、

上記技術を活用した緊急事故対応に係る具体的手法の検討

(平成 30 年度実績)

一斉分析法の確立および改良、未規制化学物質のモニタリング調査、WET 試験法の試行、

上記技術を活用した緊急事故対応に係る具体的手法の検討

(令和元年度実績)

一斉分析法の確立および改良、未規制化学物質のモニタリング調査、WET 試験法の試行、

上記技術を活用した緊急事故対応に係る具体的手法の検討

(令和 2 年度見込)

機器分析を用いた緊急事故時の物質同定・簡易定量手法の検討

魚類急性毒性試験を用いた緊急事故時の安全性確認手法の検討

■在来魚介類のにぎわい復活に向けた研究〔内閣府、環境省 補助〕

平成 26 年度から 28 年度までに取り組んだ在来魚介類の生息環境に関する研究知見を

活かして、流域環境や底質・湖岸環境にかかる実証的な研究に取り組む。

また、「水質評価指標としての TOC 等導入に向けた調査研究」において実施する「琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究」に必要な魚と餌に関する基礎的な知見を収集する。

(平成 28 年度実績)

底質、底生生物現況調査

自然湖岸-人工湖岸の比較対照調査

森林から河川への土砂供給調査

生息環境に配慮した流域管理の方向性の提示に必要なデータ収集。

各河川での魚類生息分布と影響要因調査

多様な主体との協働のしくみづくり

植物・動物プランクトンの現況把握

植物プランクトンの一次生産量の把握

在来魚の採取・胃内容物（食性）の解析

3 年間の調査研究結果の集約、対応策の順次提示、成果公表機会の拡充

(平成 29 年度実績)

底生動物（二枚貝等）を評価指標とした沿岸環境修復手法の検討

養浜事業による底質・生物への影響評価

森林流出土砂の質と量のフィールド調査等

河川における粒径等のフィールド調査等

航空写真等の環境比較データの収集等

家棟川の取り組みの継続方法の検討等

(平成 30 年度実績)

底生動物（二枚貝等）を評価指標とした沿岸環境修復手法の検討

養浜事業による底質・生物への影響評価

森林流出土砂の質と量のフィールド調査等

河川における粒径等のフィールド調査等

航空写真等の環境比較データの収集等

家棟川の取り組みの継続方法の検討等

(令和元年度実績)

底生動物（二枚貝等）を評価指標とした沿岸環境修復手法の検討

養浜実施の有無による底質・生物の現状比較調査

森林流出土砂の質と量のフィールド調査結果の解析

河川における粒径等のフィールド調査結果の解析

写真等の環境比較データの収集と解析

家棟川の取り組みの継続方法の検討等

(令和 2 年度見込)

底生動物（二枚貝等）を評価指標とした沿岸環境修復手法の検討

養浜実施の有無による底質・生物の現状比較調査

森林流出土砂の質と量のフィールド調査結果の解析
河川における粒径等のフィールド調査結果の解析
写真等の環境比較データの収集と解析
家棟川の取り組みの継続方法の検討等

■琵琶湖・瀬田川プランクトン等モニタリングとプランクトンの予測手法の検討

琵琶湖生態系の基礎を成し、水質の重要な形成要素であるプランクトンについて、発生状況を継続的にモニタリングするとともにプランクトンの予測手法を検討。

(平成 28 年度実績)

琵琶湖環境基準点調査時におけるモニタリング
琵琶湖水深別調査時におけるモニタリング
琵琶湖水生生物環境基準点調査時におけるモニタリング
瀬田川プランクトン調査

(平成 29 年度実績)

琵琶湖環境基準点調査時におけるモニタリング
琵琶湖水深別調査時におけるモニタリング
瀬田川プランクトン調査
瀬田川におけるプランクトン遷移の評価

(平成 30 年度実績)

琵琶湖環境基準点調査時におけるモニタリング
琵琶湖水深別調査時におけるモニタリング
瀬田川プランクトン調査
瀬田川におけるプランクトン遷移の評価

(令和元年度実績)

琵琶湖環境基準点調査時におけるモニタリング
琵琶湖水深別調査時におけるモニタリング
瀬田川プランクトン調査
瀬田川におけるプランクトン遷移の評価

(令和 2 年度見込)

琵琶湖環境基準点調査時におけるモニタリング
琵琶湖水深別調査時におけるモニタリング
瀬田川プランクトン調査
瀬田川におけるプランクトン予測手法の検討

■気候変動に対応する持続可能な社会にむけた戦略的シナリオに関する研究

持続可能な滋賀社会ビジョン策定時から現在に至るまでの外部要因および内部要因の整理と評価、将来像や対策の共有化、対策間の関係構造と波及効果に基づいた対策効果の実証評価を実施するという PDCA サイクルを確立し、継続的に進捗管理を行う。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

緩和策・適応策の収集と整理、データベース化

将来像実現への対策の貢献度（環境・経済・社会）の定量化

“新たな豊かさ”を表す指標の検討

(平成 30 年度実績)

将来像実現のための対策導入における障壁の抽出と整理

市民主体の取組の将来像実現に対する貢献度を評価するツールを作成

将来像共有化および進行管理のための仕組み、対策導入促進のための認証手法の提示

(令和元年度実績)

気候変動緩和策適応策を中心とした対策進捗情報の収集と整理、適応策を中心としたステークホルダーの現状認識の整理、気候変動対策に影響を与える障壁の抽出と影響評価

県民生活に関する気候変動影響の推計、気候変動対策の頑健性の把握、GHG 排出量変化の要因分析、対策効果の波及分析

将来像実現にむけた対策の導入促進のための認証制度の実施、定量指標を用いた将来像の実現に向けた進行管理手法の検討

(令和 2 年度見込)

将来の気象予測、気候変動影響予測の情報収集、行政事業を中心とした適応策の実施状況の調査

ステークホルダーの気候変動影響に対するリスク認知の把握およびコミュニケーション手法の整理

環境・経済・社会をつなぐ健全な循環を表す指標検討、適応レベルに対応する緩和・適応策の整理

■調査・資料収集事業

琵琶湖の生成や琵琶湖と人々の関わりに関する研究に取り組むとともに、琵琶湖地域の自然、歴史、暮らしの研究・調査を総合的に推進する。

(平成 28 年度実績)

各種研究への取組（全 37 テーマ）

水族、その他学術的価値の高い資料の収集、管理

(平成 29 年度実績)

各種研究への取組（全 41 テーマ）

水族、その他学術的価値の高い資料の収集、管理

(平成 30 年度実績)

各種研究への取組（全 39 テーマ）

水族、その他学術的価値の高い資料の収集、管理

(令和元年度実績)

各種研究への取組（全 42 テーマ）

水族、その他学術的価値の高い資料の収集、管理

(令和2年度見込)

各種研究への取組(全44テーマ)

水族、その他学術的価値の高い資料の収集、管理

■展示事業〔内閣府 補助〕

研究・調査の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について琵琶湖博物館で展示を行う。

(平成28年度実績)

企画展示「開館20周年記念 びわ博カルタ 見る知る楽しむ新発見」および水族展示等の開催

C展示室・水族展示リニューアルにかかる展示の製作・設置および建築設備工事の実施

(平成29年度実績)

企画展示「小さな淡水生物の素敵な旅」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示の制作・設置および建築設備工事の実施

(平成30年度実績)

企画展示「化石林ーねむる太古の森」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示制作・設置、土木工事、およびA・B展示室リニューアルにかかる展示設計の実施

(令和元年度実績)

企画展示「海を忘れたサケービアマスの謎に迫る」および水族展示等の開催

第3期(A・B展示室)リニューアルにかかる整備、改修の実施

(令和2年度見込)

企画展示「(仮称) 守りたい! 少なくなった生き物たちー未来へつなぐ地域の宝物ー」および水族展示の開催

第3期(A・B展示室)リニューアルオープン

■生物多様性保全再生に関する研究

滋賀の生物多様性の保全・再生を、長期的・総合的な視野に立って戦略的に推進するために、社会経済活動における生物多様性の組み込み促進方策について検討するとともに、生物多様性を低下させる要因を解析し、希少種・固有種・外来種対策のあり方を提示する。

※平成29年度から開始

(平成29年度実績)

生物多様性CSRに関する文献調査・ヒアリング等

水辺生物の分布データ等の収集とGIS化

ROVによる底生生物モニタリング、計量魚探による沖帯生物観測手法の開発

『生物多様性しが戦略』中間評価・見直し作業の支援

(平成30年度実績)

生物多様性 CSR 活動に関する調査、推進方策の検討

水辺、琵琶湖沖帯の生物分布データなどの収集（文献・現地調査）、観測手法の開発、

GIS 化（継続）

「滋賀県生きものデータバンク（仮）」の検討

（令和元年度実績）

生物多様性 CSR 活動に関する調査、推進方策の検討のまとめ

水辺、琵琶湖沖帯の生物分布データなどの収集（文献・現地調査）、観測手法の開発、

GIS 化（継続）

「滋賀県生きものデータバンク（仮）」の構築

（令和 2 年度見込）

ドローンによる侵略的外来植物群落の変化と生物の調査

ROV による底生生物モニタリング、計量魚探による沖帯生物のモニタリング（継続）

滋賀県生きものデータバンクの拡充（過去の文献・資料の収集、GIS 化）

生物多様性 CSR に関する文献調査・調査ヒアリング・知見の集積と整理

■特産マス類資源の保全と活用に関する調査・研究〔水産庁 一部委託〕

在来マス類資源の増殖技術及びビワマス養殖業へ普及できる養殖技術を開発する。

（平成 28 年度実績）

特産マス類の漁業に関する調査・研究

特産マス類の養殖に関する研究

（平成 29 年度実績）

特産マス類の漁業に関する調査・研究

特産マス類の養殖に関する研究

（平成 30 年度実績）

特産マス類の漁業に関する調査・研究

特産マス類の養殖に関する研究

（令和元年度実績）

特産マス類の漁業に関する調査・研究

特産マス類の養殖に関する研究

（令和 2 年度見込）

特産マス類の漁業に関する調査・研究

特産マス類の養殖に関する研究

■養殖場防疫・疾病対策事業〔農林水産省 補助〕

養殖場および天然水域における冷水病等の疾病対策を総合的に取り組む。

（平成 28 年度実績）

アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症蔓延防止対策

保菌検査、衛生管理指導、医薬品残留検査

(平成 29 年度実績)

養殖場疾病等対策

アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症蔓延防止対策

保菌検査、衛生管理指導、医薬品残留検査

(平成 30 年度実績)

冷水病の抗病性付与、除菌対策

アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症蔓延防止対策

保菌検査、衛生管理指導、医薬品残留検査

(令和元年度実績)

冷水病の抗病性付与、除菌対策

アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症蔓延防止対策

保菌検査、衛生管理指導、医薬品残留検査

(令和 2 年度見込)

冷水病の抗病性付与、除菌対策

アユのエドワジエラ・イクタルリ感染症蔓延防止対策

保菌検査、衛生管理指導、医薬品残留検査

■ワクチン実用化研究

アユ冷水病のワクチンの実用化研究を行う。

(平成 28 年度実績)

浸漬ワクチンの製造承認に向けた改良研究等を行う

(平成 29 年度実績)

浸漬ワクチンの製造承認に向けた改良研究等

(平成 30 年度実績)

浸漬ワクチンの製造承認に向けた改良研究と承認に必要なデータ収集

(令和元年度実績)

浸漬ワクチンの製造承認に向けた改良研究と承認に必要なデータ収集

(令和 2 年度見込)

浸漬ワクチンの製造承認に向けた改良研究と承認に必要なデータ収集を行う

■魚類等増殖環境評価調査研究〔農林水産省 補助〕

水産資源増殖のための各種施策の検討のため、南湖で行われた底質改善事業効果調査や内湖的環境水面の利活用等に向けた調査研究を行う。

(平成 28 年度実績)

南湖底泥の富栄養化等調査研究

魚類増殖場としての湖辺残存水面等評価調査

(平成 29 年度実績)

南湖底泥の富栄養化等調査研究

魚類増殖場としての湖辺残存水面等評価調査
(平成 30 年度実績)

南湖底泥の富栄養化等調査研究

魚類増殖場としての湖辺残存水面等評価調査
(令和元年度実績)

底質改善による魚类等増殖環境改善効果調査
内湖等を利用した地域資源の創出研究

(令和 2 年度見込)

底質改善による魚类等増殖環境改善効果調査
内湖等を利用した地域資源の創出研究

■ 漁況予報調査研究

琵琶湖漁業における重要な魚種であるアユの産卵状況や仔稚魚生息状況、湖中魚群分布状況、漁獲状況調査及び漁獲魚体型測定などを行い、資源状況を把握する。

(平成 28 年度実績)

産卵状況調査

アユ仔稚魚生息状況調査

湖中魚群分布調査

漁獲状況調査

漁獲魚体型測定調査

(平成 29 年度実績)

産卵状況調査、アユ仔稚魚生息状況調査、湖中魚群分布調査、漁獲状況調査、漁獲魚体型測定調査

(平成 30 年度実績)

産卵状況調査、アユ仔稚魚生息状況調査、湖中魚群分布調査、漁獲状況調査、漁獲魚体型測定調査

(令和元年度実績)

産卵状況調査、アユ仔稚魚生息状況調査、湖中魚群分布調査、漁獲状況調査、漁獲魚体型測定調査

(令和 2 年度見込)

産卵状況調査

アユ仔稚魚生息状況調査

湖中魚群分布調査

漁獲状況調査

漁獲魚体型測定調査

■ 漁場環境調査研究

漁場環境の動向を定期的に把握するとともに、突発的なプランクトン異常発生や魚介類の異常斃死事故の調査、指導を行う。

(平成 28 年度実績)

琵琶湖定点定期観測調査

西の湖水草繁茂調査

魚介類の異常斃死事故等調査

(平成 29 年度実績)

琵琶湖定点定期観測調査、西の湖水草繁茂調査、魚介類の異常斃死事故等調査

(平成 30 年度実績)

琵琶湖定点定期観測調査、西の湖水草繁茂調査、魚介類の異常斃死事故等調査

(令和元年度実績)

琵琶湖定点定期観測調査、西の湖水草繁茂調査、魚介類の異常斃死事故等調査

(令和 2 年度見込)

琵琶湖定点定期観測調査

西の湖水草繁茂調査

魚介類の異常斃死事故等調査

■アユ資源・漁獲情報発信高度化事業

アユの初期資源の状況からアユの漁獲状況を予測する技術を開発し、増殖対策などの施策へつなげる。

(平成 28 年度実績)

漁獲による資源消費過程の解明や減耗要因の分析を行う。

科学計量魚探を用いた資源・漁獲動向予測

沿岸水域での生息状況把握手法の開発

ふ化日組成把握の精度向上

(平成 29 年度実績)

漁獲による資源消費過程の解明や減耗要因の分析を行う。

科学計量魚探を用いた資源・漁獲動向予測

沿岸水域での生息状況把握手法の開発

ふ化日組成把握の精度向上

(平成 30 年度実績)

漁獲による資源消費過程の解明や減耗要因の分析を行う

科学計量魚探を用いた資源・漁獲動向予測

沿岸水域での生息状況把握手法の開発

ふ化日組成把握の精度向上

アユ不漁原因解明研究

(令和元年度実績)

漁獲による資源消費過程の解明や減耗要因の分析を行う

科学計量魚探を用いた資源・漁獲動向予測

沿岸水域での生息状況把握手法の開発

ふ化日組成把握の精度向上

アユ不漁原因解明研究

(令和 2 年度見込)

漁獲による資源消費過程の解明や減耗要因の分析を行う。

科学計量魚探を用いた資源・漁獲動向予測

沿岸水域での生息状況把握手法の開発

ふ化日組成把握の精度向上

■セタシジミ種苗生産放流高度化技術事業

セタシジミに有効な環境を作り出す構造物の設置条件の検証と餌環境の改善を検証する。親貝養成、種苗生産・放流の技術をそれぞれ高めるための研究開発を行う。

(平成 28 年度実績)

簡易な構造物設置による資源回復状況調査

餌環境と利用物質の把握

最適な簡易構造物設置条件の把握と実証実験

(平成 29 年度実績)

簡易な構造物設置による分散防止技術の開発

湖流観測等による漁場形成要因の解明

D 型仔貝の放流による新規漁場開発試験

(平成 30 年度実績)

親貝の成熟制御技術の開発試験

種苗生産効率の向上試験

種苗放流の効果評価

(令和元年度実績)

親貝の成熟制御技術の開発試験

種苗生産効率の向上試験

種苗放流の効果評価

(令和 2 年度見込)

親貝の成熟制御技術の開発試験

種苗生産効率の向上試験

種苗放流の効果評価

■外来魚駆除対策研究〔水産庁 一部委託〕

増加した外来魚（オオクチバス、ブルーギル）および増加が懸念される外来魚（チャネルキャットフィッシュ）の効率的な駆除技術の開発。

(平成 28 年度実績)

オオクチバス抑制管理技術開発研究

新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究

外来魚駆除効果の評価

(平成 29 年度実績)

オオクチバス抑制管理技術開発研究
新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究
外来魚駆除効果の評価
(平成 30 年度実績)
外来魚の駆除量増大技術開発研究
新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究
(令和元年度実績)
外来魚の駆除量増大技術開発研究
新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究
(令和 2 年度見込)
外来魚の駆除量増大技術開発研究
新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究

■資源管理体制高度化推進事業〔水産庁 補助〕

琵琶湖の生態系や水産資源の維持・回復を目的とし、対象魚種の資源や漁獲状況の調査を行う。

(平成 28 年度実績)
セタシジミ、ニゴロブナ、ホンモロコの資源状況調査
(平成 29 年度実績)
セタシジミ、ニゴロブナ、ホンモロコの資源状況調査
(平成 30 年度実績)
セタシジミ、ニゴロブナ、ホンモロコの資源状況調査
(令和元年度実績)
セタシジミ、ニゴロブナ、ホンモロコの資源状況調査
(令和 2 年度見込)
セタシジミ、ニゴロブナ、ホンモロコの資源状況調査

■林業試験研究

森林・林業の振興のために必要な試験研究課題を行う。

(平成 28 年度実績)
環境保全のための森林づくりのあり方調査、森林獣害調査等
(平成 29 年度実績)
環境保全のための森林づくりのあり方調査
(平成 30 年度実績)
森林環境の調査研究（花粉の少ない森林づくり、森林土壌調査等）
(令和元年度実績)
森林環境の調査研究継続（花粉の少ない森林づくり、森林土壌調査等）
(令和 2 年度見込)

—

■水質汚濁対策事業

水質汚濁防止法の規定に基づき、公共用水域水質測定計画を策定し、公共用水域（琵琶湖・河川）の常時監視を行う。

また、委託で実施している、河川の水質調査について、分析精度の管理調査を行う。

（平成 28 年度実績）

公共用水域水質測定計画の策定（3 月）

琵琶湖、流入河川での水質モニタリング（琵琶湖北湖 10 地点 南湖 5 地点 河川 23 地点）

（生活環境項目等（COD、T-N、T-P 等）年 12 回、健康項目 年 4 回、要監視項目年 1 回）

分析精度管理調査（年 3 回）

（平成 29 年度実績）

平成 30 年度公共用水域水質測定計画の策定（3 月）

琵琶湖、流入河川での水質モニタリング（琵琶湖北湖 10 地点 南湖 5 地点 河川 23 地点）（生活環境項目等（COD、T-N、T-P 等）年 12 回、健康項目 年 4 回、要監視項目年 1 回）

分析精度管理調査（年 1 回）

（平成 30 年度実績）

平成 31 年度公共用水域水質測定計画の策定（3 月）

琵琶湖、流入河川での水質モニタリング（琵琶湖北湖 10 地点 南湖 5 地点 河川 23 地点）（生活環境項目等（COD、T-N、T-P 等）年 12 回、健康項目 年 4 回、要監視項目年 1 回）

分析精度管理調査（年 1 回）

（令和元年度実績）

水質汚濁防止法の規定に基づき、公共用水域水質測定計画を策定し、公共用水域（琵琶湖・河川）の常時監視を実施。

委託で実施している、河川の水質調査について、分析精度の管理調査を実施

（令和 2 年度見込）

水質汚濁防止法の規定に基づき、公共用水域水質測定計画を策定し、公共用水域（琵琶湖・河川）の常時監視を実施

委託で実施している、河川の水質調査について、分析精度の管理調査を実施

■湖沼水質保全計画（流出水対策等）推進事業

水質汚濁メカニズムを解明するために、赤野井湾流域をモデル地域として選定し、流域、湖辺、湖内の総合的な調査・解析を行う。

また、赤野井湾流域における流出水対策の評価を行うため、湾内の底質環境ならびにシジミ等底生生物の生息状況を調査する。

(平成 28 年度実績)

水質調査等 (SS, COD, T-N, T-P 等)

(平成 29 年度実績)

赤野井湾における底質やシジミ等底生生物の調査を行い、流出水対策計画の評価を実施

赤野井湾流域流出水対策推進連絡会において、事業の進行を管理

(平成 30 年度実績)

赤野井湾における底質やシジミ等底生生物の調査を行い、流出水対策計画の評価を実施

赤野井湾流域流出水対策推進連絡会において、事業の進行を管理

(令和元年度実績)

赤野井湾における底質やシジミ等底生生物の調査を行い、流出水対策計画の評価を実施

赤野井湾流域流出水対策推進連絡会において、事業の進行を管理

(令和 2 年度見込)

赤野井湾における底質やシジミ等底生生物の調査を行い、流出水対策計画の評価を実施

赤野井湾流域流出水対策推進連絡会において、事業の進行を管理

■水質環境調査

プランクトン異常発生対策、西之湖・余呉湖水質環境調査、水浴場調査及び雨水負荷量調査を行う。

(平成 28 年度実績)

赤潮発生状況調査 (通報時対応)

アオコ発生状況調査 (週 3 回、6 月～10 月)

余呉湖水質調査 (年 4 回、5 地点)

西之湖水質調査 (年 4 回、6 地点)

水浴場水質調査 (県内 6 地点、年 2 回)

雨水負荷量調査 (月 2 回、1 地点)

(平成 29 年度実績)

赤潮発生状況調査 (通報時対応)

アオコ発生状況調査 (週 3 回、6 月～10 月)

余呉湖水質調査 (年 4 回、5 地点)

西之湖水質調査 (年 4 回、6 地点)

水浴場水質調査 (県内 6 地点、年 2 回)

雨水負荷量調査 (月 2 回、1 地点)

(平成 30 年度実績)

赤潮発生状況調査 (通報時対応)

アオコ発生状況調査 (週 3 回、6 月～10 月)

余呉湖水質調査（年 4 回、5 地点）
 西之湖水質調査（年 4 回、6 地点）
 水浴場水質調査（県内 6 地点、年 2 回）
 雨水負荷量調査（月 2 回、1 地点）
 （令和元年度実績）
 赤潮発生状況調査（通報時対応）
 アオコ発生状況調査（週 3 回、6 月～10 月）
 余呉湖水質調査（年 4 回、5 地点）
 西之湖水質調査（年 4 回、6 地点）
 水浴場水質調査（県内 8 地点、年 2 回）
 雨水負荷量調査（月 2 回、1 地点）
 （令和 2 年度見込）
 赤潮発生状況調査（通報時対応）
 アオコ発生状況調査（週 3 回、6 月～10 月）
 余呉湖水質調査（年 4 回、5 地点）
 西之湖水質調査（年 4 回、6 地点）
 水浴場水質調査（県内 6 地点、年 2 回）
 雨水負荷量調査（月 2 回、1 地点）

■水質自動測定による常時監視

琵琶湖及び周辺河川に設置している水質自動測定局の局舎について、適切な維持管理を行う。

（平成 28 年度実績）
 琵琶湖及び河川に設置している水質自動測定局の維持管理
 （平成 29 年度実績）
 湖心局除却に係る工法検討
 琵琶湖及び河川に設置している水質自動測定局の維持管理
 （平成 30 年度実績）
 湖心局等除却工事
 琵琶湖及び河川に設置している水質自動測定局の維持管理
 （令和元年度実績）
 湖心局除却工事
 琵琶湖及び河川に設置している水質自動測定局の維持管理
 湖辺局・河川局除却に係る工法検討
 （令和 2 年度見込）
 湖辺局・河川局除却事業着手
 琵琶湖及び河川に設置している水質自動測定局の維持管理

■水質評価指標としての TOC 等導入に向けた調査研究〔内閣府、環境省 補助〕

TOC 等導入に向けた有機物の生態系への影響調査のほか、「琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会」の開催、次期湖沼水質保全計画策定に向けた炭素・窒素・りん循環の状況把握、シミュレーションモデルを用いた物質循環解析を行う。

(平成 28 年度実績)

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

有機物指標懇話会の開催

琵琶湖集水域の水質・生態系影響評価手法の構築

第 7 期湖沼計画策定に係る水質予測シミュレーション

(平成 29 年度実績)

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会の開催

生態系保全につながる物質循環のあり方に関する研究

(平成 30 年度実績)

琵琶湖における有機物収支の把握に関する研究

琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会の開催

生態系保全につながる物質循環のあり方に関する研究

(令和元年度実績)

琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会の開催

(令和 2 年度見込)

生態系保全につながる物質循環のあり方に関する研究

琵琶湖における新たな水質管理のあり方懇話会の開催

■野生生物生息状況調査

野生生物が直面する危機をモニタリングして、5 年ごとにレッドデータブック「滋賀県で大切にすべき野生生物」の見直しを行うため、状況追跡が必要な野生生物の調査を随時実施する。

(平成 28 年度実績)

「滋賀県で大切にすべき野生生物」に記載された野生生物のうち状況追跡が必要なものについて調査を実施

(平成 29 年度実績)

「滋賀県で大切にすべき野生生物」に記載された野生生物のうち状況追跡が必要なものについて調査を実施

(平成 30 年度実績)

「滋賀県で大切にすべき野生生物」に記載された野生生物のうち状況追跡が必要なものについて調査を実施

(令和元年度実績)

「滋賀県で大切にすべき野生生物」に記載された野生生物のうち状況追跡が必要なものについて調査を実施

(令和 2 年度見込)

滋賀県で大切にすべき野生生物（2020 年版）を策定

■国立環境研究所連携推進事業【新たな水質管理の手法等に関する研究】[内閣府 補助]

水質保全と生態系保全を総合的に把握する新たな水質管理手法や水質・底泥環境改善手法等の研究を行うとともに、琵琶湖の有機物収支の把握に必要な魚と餌に関する基礎的な知見を収集する。

※平成 29 年度から開始

（平成 29 年度実績）

リン酸態の定量的測定法の確立

有機物の分子サイズ測定用サイズ排除クロマトグラフィーの導入

RhizonSampler による底泥間隙水抽出法の導入

簡易型 SOD 測定手法による北湖の SOD の測定

北湖沖帯の食物網構造を解析（安定同位体比）

安定同位体比から、在来魚の各餌資源への寄与率を評価

対応策の順次提示、成果公表機会の拡充

（平成 30 年度実績）

南湖における溶存有機物の分子サイズ分布の測定

細菌二次生産速度の測定と季節・地点別変化の評価

バイアル方式底泥酸素消費量（SOD）測定手法の最適化

南湖環境基準点における溶存酸素濃度の時系列変動要因の解析

北湖沖帯の食物網の解析（安定同位体比）を継続・データ蓄積

安定同位体比から、アユやホンモロコの各餌資源への寄与率を評価

対応策の順次提示、成果公表機会の拡充

（令和元年度実績）

高速フラッシュ蛍光光度計を用いた一次生産速度の推定

植物プランクトンのサイズ別光合成特性の解析

北湖沖帯の食物網の解析（安定同位体比）を継続・データ蓄積

過年度の結果と合わせて、アユやホンモロコの各餌資源への寄与率を総合的に評価

対応策の順次提示、成果公表機会の拡充

（令和 2 年度見込）

琵琶湖における一次生産速度や細菌二次生産速度の測定法の開発、測定

底泥の特性に基づく湖水水質環境へのリスク評価

北湖沖帯と沿岸帯で動物プランクトンの現存量と生産量を評価

北湖沖帯と沿岸帯で動物プランクトンの摂食速度を評価

対応策の順次提示、成果公表機会の拡充

■国立環境研究所連携推進事業【連携拠点の設置】[内閣府 補助]

新たな課題解決に向けた共同研究を推進するため、国立環境研究所琵琶湖分室の拠点

設置に係る備品や研究機器の準備等を行う。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

研究機器の整備 28 台

照明、電気、給排水工事等拠点設置にかかる整備

(平成 30 年度実績)

研究機器の整備 4 台

(令和元年度実績)

研究機器の整備 4 台

(令和 2 年度見込)

—

■国立環境研究所連携推進事業【湖沼生態系の評価と管理・再生に関する研究】〔内閣府 補助〕

琵琶湖生態系の保全・管理・再生手法に関する研究と生態系評価・予測のためのモニタリング手法の検討、水草管理による生態系再生に向けた水草生育の調査、モデル予測および水草刈取り・除去が生物・生態系に与える影響の評価を行う。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

琵琶湖生態系に関する既存データの収集・解析

琵琶湖の水生生物種の遺伝情報の収集と分析

水草繁茂監視手法開発のための定点観測カメラの設置

南湖 15 地点、年 5 回でのコアサンプルおよび水草の採取

水草の栄養塩利用様式について、文献調査

南湖 15 地点、同上での生物群集と糸状藻類のモニタリング

水草消長モデルの試作と調整

(平成 30 年度実績)

ヨシ帯におけるコイ科魚類の産着卵調査の実施

琵琶湖の水生生物種の遺伝情報の収集と分析

遠隔計測を活用した水草繁茂監視手法の開発

昨年度採集した試料の栄養塩 (TC, TN, TP など) の分析

南湖 4 地点においてコアサンプルの採取

過去の文献・データを調査

糸状藻類を培養し生態特性を明らかにした。

昨年度構築した水草消長モデルについて、南湖の平面分布の再現に向けて必要なモデル改良

(令和元年度実績)

南湖湖畔ヤナギにおけるコイ科魚類の産着卵調査の実施

琵琶湖の水生生物種の遺伝情報の収集と分析

遠隔計測を活用した水草繁茂監視手法の開発

昨年度までに採集した試料の栄養塩（BAP, BAN など）の分析

南湖の栄養塩循環モデルを作成

過去の文献・データを調査

糸状藻類を培養し生態特性を明らかにする

昨年度構築した水草消長モデルについて、南湖の平面分布の再現に向けて必要なモデル改良

（令和2年度見込）

在来魚各種にとって好適な繁殖環境の条件を検討、保全上重要な場所や対策優先度の高い場所の抽出

生態系評価・予測のためのモニタリング手法の開発

昨年度までに採集した試料の栄養塩（BAP, BAN など）の分析

南湖の栄養塩循環モデルを作成

過去の文献・データを調査

糸状藻類を培養し生態特性を明らかにする

平成29年度構築した水草消長モデルについて、南湖の平面分布の再現に向けて必要なモデル改良

■国立環境研究所連携推進事業【研究成果の活用・実用化】〔内閣府 補助〕

研究成果等を水環境ビジネスや琵琶湖漁業の活性化、琵琶湖の保全・再生につなげる産学官金連携による取組を推進し、共同研究で活用された技術や研究成果、最新の技術知見等の情報共有を進めるとともに、技術開発に向けた取組を推進する。また、研究成果等の情報を共有するデータベースを設置、運営する。

※平成29年度から開始

（平成29年度実績）

研究・技術分科会の開催（3回）

プロジェクトチームによる技術開発に向けた検討

研究・技術分科会の自立に向けた検討

コーディネーターによるマッチング活動

データベースの設計

（平成30年度実績）

研究・技術分科会の開催（3回）

プロジェクトチームによる技術開発の開始

研究・技術分科会の自立に向けた検討

コーディネーターによるマッチング活動

データベースの設置

（令和元年度実績）

研究・技術分科会の開催（3回）

プロジェクトチームによる技術開発の実施

研究・技術分科会の自立に向けた試行
コーディネーターによるマッチング活動
データベースの運営
(令和 2 年度見込)

—

■PM2.5 等の大気汚染物質にかかる濃度変動の挙動把握

人への健康影響が懸念されている PM2.5 については、年度によって県内でも環境基準非達成地点が存在するため、その濃度変動要因を詳細に把握する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

県内 2 地点における季節別 PM2.5 成分分析調査の実施

気象モデルや無機成分測定結果等を用いた、夏季の濃度地域差の要因に関する解析

(平成 30 年度実績)

県内 2 地点における季節別 PM2.5 成分分析調査の実施

地域的な発生源である野焼き等バイオマス燃焼の指標となるレボグルコサンの測定法検討

気象データやイオン成分、レボグルコサン等の測定結果を用いた、秋季・冬季の濃度地域差の要因に関する解析

(令和元年度実績)

県内 2 地点における季節別 PM2.5 成分分析調査の実施

PM2.5 の前駆物質である無機ガスを含めた追加調査の実施

秋季・冬季の濃度地域差の要因に関する解析（継続）

(令和 2 年度見込)

—

■外部資金導入型試験研究〔環境省 補助〕

琵琶湖と滋賀の環境を保全するため、政策課題に向けた、より充実した研究成果を得ることを目的に国や財団等の競争的資金を補完的に導入した試験研究を推進する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

1 件

(平成 30 年度実績)

1 件

(令和元年度実績)

1 件

(令和 2 年度見込)

1 件

■滋賀県試験研究機関研究発表会

滋賀県立の 8 つの試験研究機関の取組や研究成果を広く発信する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

琵琶湖博物館を会場に、8 つの試験研究機関の取組や研究成果をポスター発表の形式で発表

(平成 30 年度実績)

びわ湖環境ビジネスメッセの共催セミナーとして開催し、8 つの試験研究機関の取組や研究成果を口頭発表の形式で発表

(令和元年度実績)

びわ湖環境ビジネスメッセの共催セミナーとして開催し、8 つの試験研究機関の取組や研究成果を口頭発表の形式で発表

(令和 2 年度見込)

琵琶湖博物館を会場に、8 つの試験研究機関の取組や研究成果を発表予定

■気候変動適応推進事業

気候変動が滋賀県に与える影響の把握と、農林水産業、自然生態系、琵琶湖、県民生活など各分野の適応策の推進および地域適応計画の策定に資する知見の収集を行う。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

滋賀県への気候変動影響評価 (調査)

有識者意見交換会の開催 2 回

県民向けシンポジウム開催 1 回

(令和 2 年度見込)

気候変動影響情報の収集 (調査)

有識者意見交換会の開催 (3 回)

県民との意見交換会 (4 回)

■南湖湖底環境改善に向けた影響調査〔内閣府 補助〕

「魚のゆりかご」といえる琵琶湖南湖の湖底環境の改善に向けて、懸案となっている南湖くぼ地については、そこに生じる貧酸素や無酸素状態が南湖に与える影響について、現地調査やシミュレーションにより把握し、南湖くぼ地の埋め戻しを簡便かつ低コストに実施する手法等を検討する基礎資料とする。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

南湖において、水温・溶存酸素の現場観測 (自動連続観測機器使用) と、流れの鉛直分布 (ADCP ; 流速計使用) を調査

(令和 2 年度見込)

南湖において、水温・溶存酸素の現場観測（自動連続観測機器使用）と、流れの鉛直分布（ADCP；流速計使用）を調査

■琵琶湖におけるプラスチックごみ問題調査検討事業

国際的な関心が高まっているプラスチックごみ問題について、琵琶湖においてより効果的な対策を検討するため発生源の絞り込みに関する調査を実施し、一層の琵琶湖環境の保全を図る。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

赤野井湾の湖底ごみを回収し、そのごみの実態把握調査を実施

(令和 2 年度見込)

—

東近江市

■生物多様性調査業務〔環境省 補助〕

市内の地点（ハビタット）において、市民が専門家と共に行う調査及び専門家の独自調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 44 名

(平成 29 年度実績)

参加人数 64 名

(平成 30 年度実績)

参加人数 40 名

(令和元年度実績)

参加人数 50 名

(令和 2 年度見込)

参加人数 30 名

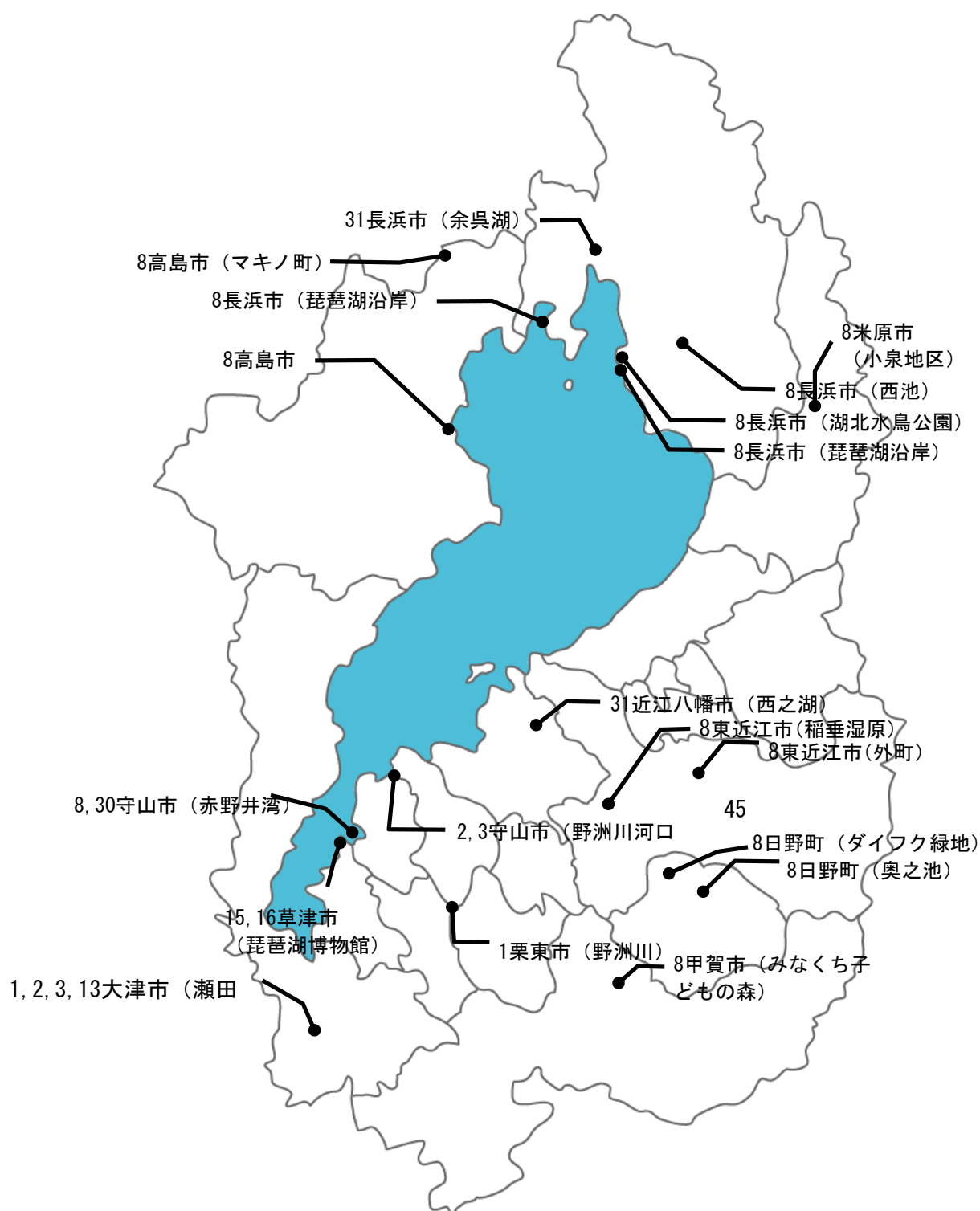
法第9条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	感覚的な水質指標による河川水質調査	瀬田川、野洲川
2	公共用水域のモニタリング	琵琶湖、瀬田川、野洲川
3	河川水辺の国勢調査	瀬田川、野洲川
4	琵琶湖保全再生等推進費	琵琶湖一帯の湖辺域
5	気候変動による水循環への影響評価・適応策検討	全国湖沼（琵琶湖を含む）
6	環境研究総合推進費	琵琶湖
7	湖沼水環境新規基準対策検討事業	全国湖沼（琵琶湖を含む）
8	重要生態系監視地域モニタリング推進事業	（陸水域調査） 琵琶湖沿岸 （ガンカモ類調査） 琵琶湖全周、赤野井湾、湖北水鳥公園、高島、西池 （里地調査） みなくち子どもの森、奥之池、小泉地区の棚田及び山林、稲垂湿原、ダイフク緑地
9	冷水病対策研究	県内全域
10	水深別水質調査と新指標（底層DO）等のモニタリング計画の策定と評価の具体的検討	琵琶湖等
11	緊急時における化学物質調査手法の検討	琵琶湖等
12	在来魚介類のにぎわい復活に向けた研究	琵琶湖の湖辺と沖合、南湖、流入河川、森林
13	琵琶湖・瀬田川プランクトン等モニタリングとプランクトンの予測手法の検討	琵琶湖、瀬田川
14	気候変動に対応する持続可能な社会にむけた戦略的シナリオに関する研究	県内全域
15	調査・資料収集事業	琵琶湖博物館（草津市）
16	展示事業	琵琶湖博物館（草津市）
17	生物多様性保全再生に関する研究	県内全域
18	特産マス類資源の保全と活用に関する調査・研究	県内全域
19	養殖場防疫・疾病対策事業	県内全域
20	ワクチン実用化研究	県内全域
21	魚類等増殖環境評価調査研究	県内全域
22	漁況予報調査研究	琵琶湖
23	漁場環境調査研究	琵琶湖

法第9条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
24	アユ資源・漁獲情報発信高度化事業	琵琶湖
25	セタシジミ種苗生産放流高度化技術事業	琵琶湖
26	外来魚駆除対策研究	琵琶湖,河川
27	資源管理体制高度化推進事業	琵琶湖
28	林業試験研究	県内全域
29	水質汚濁対策事業	琵琶湖、河川
30	湖沼水質保全計画(流出水対策等)推進事業	赤野井湾流域
31	水質環境調査	琵琶湖、西之湖、余呉湖
32	水質自動測定による常時監視	琵琶湖、河川
33	水質評価指標としてのTOC等導入に向けた調査研究	琵琶湖・集水域
34	野生生物生息状況調査	—
35	国立環境研究所連携推進事業 【新たな水質管理の手法等に関する研究】	県内等
36	国立環境研究所連携推進事業 【連携拠点の設置】	県内等
37	国立環境研究所連携推進事業 【湖沼生態系の評価と管理・再生に関する研究】	県内等
38	国立環境研究所連携推進事業 【研究成果の活用・実用化】	県内等
39	PM2.5等の大気汚染物質にかかる濃度変動の挙動把握	県内全域
40	外部資金導入型試験研究	県内等
41	滋賀県試験研究機関研究発表会	県内等
42	気候変動適応推進事業	県内全域
43	南湖湖底環境改善に向けた影響調査	琵琶湖の南湖
44	琵琶湖におけるプラスチックごみ問題調査検討	県内全域
45	生物多様性調査業務	東近江市内

法第9条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。

※45は施策実施市町の範囲を示している。

2—2 水質の汚濁の防止及び改善に関する事項（法第 10 条関係）

琵琶湖の水質の汚濁の防止のために水質汚濁防止法（昭和 45 年法律第 138 号）、湖沼水質保全特別措置法（昭和 59 年法律第 61 号）等に基づく工場及び事業場の排水対策、下水道、浄化槽、農業集落排水施設等の計画的な整備による生活排水対策、農業用排水施設の計画的な整備等による農地及び市街地等からの流出水対策、琵琶湖への流入河川及び琵琶湖内における水質保全対策等を図るよう努めるものとする。

また、下水道、浄化槽、農業集落排水施設、農業用排水施設等の社会資本については、適切な維持・管理・更新を行うよう努めるものとする。

滋賀県

■流域下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、市町の公共下水道の整備とあわせて流域下水道の整備を行う。

（平成 28 年度実績）

汚水幹線 2 処理区、浄化センター 4 箇所

（平成 29 年度実績）

汚水幹線 2 処理区、浄化センター 4 箇所

（平成 30 年度実績）

汚水幹線 2 処理区、浄化センター 4 箇所

（令和元年度実績）

汚水幹線 2 処理区、浄化センター 4 箇所

（令和 2 年度見込）

汚水幹線 2 処理区、浄化センター 4 箇所

■流域下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、琵琶湖流域下水道処理場および管渠等の維持管理を行う。

（平成 28 年度実績）

処理場 4 箇所、管路、ポンプ場の維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（平成 29 年度実績）

処理場 4 箇所、管路、ポンプ場の維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（平成 30 年度実績）

処理場 4 箇所、管路、ポンプ場の維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（令和元年度実績）

処理場 4 箇所、管路、ポンプ場の維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（令和 2 年度見込）

処理場 4 箇所、管路、ポンプ場の維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■下水道終末処理場高度処理施設維持管理費補助金

公共下水道の終末処理場において行う高度処理に係る経費を支援する。

(平成 28 年度実績)

浄化センター 4 箇所

(平成 29 年度実績)

公共下水道処理場 4 箇所

(平成 30 年度実績)

公共下水道処理場 4 箇所

(令和元年度実績)

公共下水道処理場 4 箇所

(令和 2 年度見込)

公共下水道処理場 4 箇所

■汚水処理施設整備接続等交付金

公共下水道や浄化槽の整備を行う市町を支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

11 市 3 町

(平成 30 年度実績)

11 市 4 町

(令和元年度実績)

未定

(令和 2 年度見込)

未定

■農業濁水防止活動推進事業

農業濁水の防止のための取組を推進するため、河川の透視度調査及び啓発活動を行う。

(平成 28 年度実績)

59 河川・78 地点の透視度調査及び啓発活動

(平成 29 年度実績)

59 河川・78 地点の透視度調査及び啓発活動

(平成 30 年度実績)

59 河川・78 地点の透視度調査及び啓発活動

(令和元年度実績)

59 河川・78 地点の透視度調査及び啓発活動

(令和 2 年度見込)

59 河川・78 地点の透視度調査及び啓発活動

■水質汚濁対策事業

工場等排水及び地下水質の調査を実施する（大津市除く）。また、その調査分析精度を管理する。

（平成 28 年度実績）

工場等排水調査 363 検体、地下水調査 296 地点

（平成 29 年度実績）

工場等排水調査 337 検体、地下水調査 277 地点

（平成 30 年度実績）

工場等排水調査 326 検体、地下水質調査 264 地点

（令和元年度実績）

工場等排水調査 252 検体程度、地下水質調査 260 地点程度

（令和 2 年度見込）

工場等排水調査 320 検体程度、地下水質調査 280 地点程度

■県営みずすまし事業〔農林水産省 補助〕

琵琶湖の水質保全対策として、農業排水の循環かんがいシステム、農業排水浄化施設を整備し、農業排水路から公共水域へと流出する汚濁負荷量の削減を行う。

（平成 28 年度実績）

測量試験費 1 式

（平成 29 年度実績）

水質浄化施設整備 1 式

（平成 30 年度実績）

水質浄化施設整備 1 式

（令和元年度実績）

水質浄化施設整備 1 式

（令和 2 年度見込）

水質浄化施設整備 1 式

■農業集落排水事業〔農林水産省 補助〕

農業集落排水施設の更新・改築を行う。

（平成 28 年度実績）

整備箇所 2 箇所

（平成 29 年度実績）

機能強化工事 1 処理区、機能診断調査 9 処理区

（平成 30 年度実績）

機能強化工事 1 処理区、実施設計 1 処理区、機能診断調査 11 処理区

（令和元年度実績）

機能強化工事 2 処理区、機能診断調査 24 処理区

（令和 2 年度見込）

機能強化工事 2 処理区、機能診断調査 11 処理区

■農業集落排水高度処理維持管理事業

供用開始後の農業集落排水処理施設(汚泥処理施設を除く)の運転管理のうち、高度処理にかかる経費を支援する。

(平成 28 年度実績)

217 地区

(平成 29 年度実績)

209 地区

(平成 30 年度実績)

未定

(令和元年度実績)

未定

(令和 2 年度見込)

—

■水田反復利用施設事業

農業排水の反復利用や農業用水の節水などを目的として、排水路反復利用施設や自動給水栓の整備などの施設整備を行う。

(平成 28 年度実績)

1 地区 (平成 27 年度からの継続)

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

水田反復利用施設整備 1 地区

(令和元年度実績)

水田反復利用施設整備 1 地区

(令和 2 年度見込)

—

■補助河川環境整備事業 [国土交通省 補助]

汚濁の著しい内湖や南湖の閉鎖性水域に流入する河川において水質改善対策を実施する。

(平成 28 年度実績)

西之湖 (浚渫土搬出工、底泥浚渫工)、赤野井湾 (植生工)、平湖・柳平湖 (護岸工)、木浜内湖 (護岸工)

(平成 29 年度実績)

西之湖 (底泥浚渫工)、赤野井湾 (植生浄化施設設計)、平湖・柳平湖 (護岸工)、木浜内湖 (護岸工)

(平成 30 年度実績)

西之湖 (底泥浚渫土砂撤去)、赤野井湾 (モニタリング調査)、木浜内湖 (護岸工、植栽工)

(令和元年度実績)

赤野井湾 (植生浄化施設工)、木浜内湖 (護岸工、植栽工)

(令和 2 年度見込)

赤野井湾 (植生浄化施設工)、木浜内湖 (護岸工、植栽工)

■ダム管理事業 (ダム湖水質保全)

ダム湖の水質保全および水質の把握を行う。

(平成 28 年度実績)

曝気設備の運用管理、水質検査

(平成 29 年度実績)

曝気設備の運用管理、水質検査

(平成 30 年度実績)

曝気設備の運用管理、水質検査

(令和元年度実績)

曝気設備の運用管理、水質検査

(令和 2 年度見込)

曝気設備の運用管理、水質検査

■浄化槽設置整備事業 [環境省 補助]

琵琶湖の水質保全、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため、合併処理浄化槽の整備を行う。

(平成 28 年度実績)

設置基数 155 基

(平成 29 年度実績)

設置基数 157 基

(平成 30 年度実績)

設置基数 209 基

(令和元年度実績)

設置基数 122 基

(令和 2 年度見込)

設置基数 171 基

■ごみ処理施設整備事業 [環境省 補助]

廃棄物を適正に処理し、生活環境の保全を図るため、ごみ処理施設の整備を行う。

(平成 28 年度実績)

マテリアルリサイクル推進施設 3 市

高効率ごみ発電施設 2市
 エネルギー回収推進施設 1市
 計画支援事業 2市
 (平成29年度実績)
 マテリアルリサイクル推進施設 2市
 高効率ごみ発電施設 2市
 計画支援事業 2市、2一部事務組合
 長寿命化総合計画策定支援事業 1一部事務組合
 (平成30年度実績)
 マテリアルリサイクル施設 1市
 高効率ごみ発電施設 1市
 計画支援事業 1市、3一部事務組合
 長寿命化総合計画策定支援事業 1市
 (令和元年度実績)
 マテリアルリサイクル施設 2市
 高効率ごみ発電施設 1市
 エネルギー回収型廃棄物処理施設 1市
 計画支援事業 1市、3一部事務組合
 (令和2年度見込)
 マテリアルリサイクル施設 2市
 高効率ごみ発電施設 1市
 エネルギー回収型廃棄物処理施設 1市
 計画支援事業 1市、3一部事務組合

■農業排水循環利用促進事業

循環かんがい施設や反復利用施設を活用し、農業排水の再利用に取り組む事業主体に対し、掛かり増し経費を支援する。

(平成28年度実績)
 既存施設を活用した農業排水を再利用する取り組み 6地区
 (平成29年度実績)
 既存施設を活用した農業排水を再利用する取り組み 6地区
 (平成30年度実績)
 既存施設を活用した農業排水を再利用する取り組み 6地区
 (令和元年度実績)
 既存施設を活用した農業排水を再利用する取り組み 6地区
 (令和2年度見込)
 既存施設を活用した農業排水を再利用する取り組み 6地区

大津市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

（平成 28 年度実績）

管路整備 26.6ha

（平成 29 年度実績）

管路整備 35.42ha

（平成 30 年度実績）

管路整備 36.63ha

（令和元年度実績）

管路整備 15.4ha

（令和 2 年度見込）

管路整備 11.1ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

（平成 28 年度実績）

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管渠清掃、下水道台帳の整備等

（平成 29 年度実績）

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（平成 30 年度実績）

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（令和元年度実績）

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

（令和 2 年度見込）

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管渠清掃、下水道台帳の整備等

■自家用污水ポンプ施設設置等補助金

低地等の立地条件により、汚水を公共下水道へ自然流下によって直接排除することが困難な家庭の方が、水洗化のため宅地内に自家用污水ポンプ施設を設置する場合に補助金を交付する。

（平成 28 年度実績）

新設 3 件、更新 8 件

（平成 29 年度実績）

新設 2 件、更新 8 件

（平成 30 年度実績）

新設 6 件、更新 13 件

(令和元年度実績)

新設 6 件、更新 12 件

(令和 2 年度見込)

新設 5 件、更新 8 件

■浄化槽設置整備事業〔環境省 補助〕

公共用水域の水質保全と生活環境向上のため、浄化槽の設置補助、維持管理の啓発を実施する。

(平成 28 年度実績)

5 人槽 15 基、7 人槽 1 基

(平成 29 年度実績)

5 人槽 11 基、7 人槽 6 基

(平成 30 年度実績)

5 人槽 9 基、7 人槽 5 基

(令和元年度実績)

5 人槽 3 基、7 人槽 4 基

(令和 2 年度見込)

5 人槽 10 基、7 人槽 4 基

■環境検査事業

大津市内の河川、地下水及び工場等排水の水質検査。また、検査の精度管理を行う。

(平成 28 年度実績)

水質検査 延べ 526 検体 (事業場排水 104 検体、河川水質検査 392 検体、地下水検査 12 検体、その他水質検査 18 検体)、4,790 項目

(平成 29 年度実績)

水質検査 延べ 516 検体 (事業場排水 95 検体、河川水質検査 368 検体、地下水検査 11 検体、その他水質検査 42 検体)、4,757 項目

(平成 30 年度実績)

水質検査 延べ 465 検体 (事業場排水 73 検体、河川水質検査 352 検体、地下水検査 11 検体、その他水質検査 29 検体)、4,663 項目

(令和元年度実績)

水質検査 延べ 448 検体 (事業場排水 80 検体、河川水質検査 332 検体、地下水検査 11 検体、その他水質検査 25 検体)、4,340 項目

(令和 2 年度見込)

水質検査 460 検体、4,700 項目

■事業場立入・排水調査事業

水質汚濁防止法等に基づき事業場への立入検査、排水検査を実施する。

(平成 28 年度実績)

延べ 65 事業場
(平成 29 年度実績)
延べ 62 事業場
(平成 30 年度実績)
延べ 54 事業場
(令和元年度実績)
延べ 57 事業場
(令和 2 年度見込)
延べ 61 事業場

■水道水源の水質調査

水草繁茂の影響による水道水源の水質悪化が、浄水処理に影響を及ぼすことから、水草繁茂時期に柳が崎浄水場取水口付近の水草繁茂状況の確認や水質の調査を実施する。また、南湖全域の状況についても調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

モーターボートを賃借し、水源状況調査を行った。柳が崎浄水場取水口付近（旧柳が崎水泳場付近）5 回、南湖全域 2 回

(平成 29 年度実績)

モーターボートを賃借し、水源状況調査を行った。柳が崎浄水場取水口付近（旧柳が崎水泳場付近）2 回

(平成 30 年度実績)

モーターボートを賃借し、水源状況調査を行った。柳が崎浄水場取水口付近（旧柳が崎水泳場付近）2 回

(令和元年度実績)

モーターボートを賃借し、水源状況調査を行う。柳が崎浄水場取水口付近（旧柳が崎水泳場付近）5 回、南湖全域 3 回

(令和 2 年度見込)

モーターボートを賃借し、水源状況調査を行う。柳が崎浄水場取水口付近（旧柳が崎水泳場付近）5 回、南湖全域 2 回

■河川水質調査事業

滋賀県の河川調査計画及び市独自の調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

24 河川 26 地点 月 1 回

(平成 29 年度実績)

24 河川 26 地点 月 1 回

(平成 30 年度実績)

24 河川 26 地点 月 1 回

(令和元年度実績)

24 河川 26 地点 月 1 回

(令和 2 年度見込)

24 河川 26 地点 月 1 回

彦根市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 28.8ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 19.4ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 32.0ha

(令和元年度実績)

管路整備 25.3ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 31.34ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水事業〔農林水産省 補助〕

農業集落の環境整備ならびに琵琶湖を含む公共水域の水質保全を図る。

(平成 28 年度実績)

農業集落排水処理施設の維持管理

(平成 29 年度実績)

農業集落排水処理施設の維持管理

(平成 30 年度実績)

農業集落排水処理施設の維持管理

(令和元年度実績)

農業集落排水処理施設の維持管理、機能診断調査

(令和 2 年度見込)

農業集落排水処理施設の維持管理

■浄化槽対策事業〔環境省 補助〕

水環境の保全・公衆衛生の向上を目的とし、個別合併処理浄化槽の設置を行う。

(平成 28 年度実績)

彦根市浄化槽設置整備事業として 20 設置補助

浄化槽管理者への指導、彦根市浄化槽業者協議会への補助、普及啓発等

(平成 29 年度実績)

彦根市浄化槽設置整備事業として 21 基設置補助

浄化槽管理者への指導、彦根市浄化槽業者協議会への補助、普及啓発等

(平成 30 年度実績)

彦根市浄化槽設置整備事業として 31 基設置補助

浄化槽管理者への指導、彦根市浄化槽業者協議会への補助、普及啓発等

(令和元年度実績)

彦根市浄化槽設置整備事業として 26 基設置補助

浄化槽管理者への指導、彦根市浄化槽業者協議会への補助、普及啓発等

(令和 2 年度見込)

彦根市浄化槽設置整備事業として 25 基設置補助

浄化槽管理者への指導、彦根市浄化槽業者協議会への補助、普及啓発等

■生活排水対策事業

市民団体による身近な河川や水路の水質調査を定期的かつ継続的に実施し、水質汚濁の現状や変化を把握するとともにイベント等での生活排水対策の啓発等を通じて、市民の生活排水改善に向けての意識の高揚を図る。

(平成 28 年度実績)

月 1 回の割合で市内を流れる河川・水路の水質調査を実施（測定項目：pH、NH₄⁺、P04[—]、COD、水温）

市民環境スクール（全 4 回）を実施

出前講座、パネル掲示、ホタル調査

(平成 29 年度実績)

月 1 回の割合で市内を流れる河川・水路の水質調査を実施（測定項目：pH、NH₄⁺、P04[—]、COD、水温）

市民環境スクール（全 4 回）を実施

出前講座、パネル掲示、ホタル調査

(平成 30 年度実績)

月 1 回の割合で市内を流れる河川・水路の水質調査を実施（測定項目：pH、NH₄⁺、P04一、COD、水温）

市民環境スクール（全 4 回）を実施

出前講座、パネル掲示、ホタル調査

(令和元年度実績)

2 ヶ月 1 回の割合で市内を流れる河川・水路の水質調査を実施（測定項目：pH、NH₄⁺、P04一、COD、水温）

市民環境スクール（全 2 回）を実施

出前講座、パネル掲示、ホタル調査

(令和 2 年度見込)

月 1 回の割合で市内を流れる河川・水路の水質調査を実施（測定項目：pH、NH₄⁺、P04一、COD、水温）

市民環境スクール（全 4 回）を実施

出前講座、パネル掲示、ホタル調査

■農業排水対策啓発事業

琵琶湖富栄養化防止運動に呼応し、農業排水対策の正しい理解を深め、その実践を推進する。

(平成 28 年度実績)

市内集落（農業組合）にチラシとのぼり旗を配布

啓発パトロールの実施

市内 6 河川 7 箇所調査を実施（各地点で 25 日間）

(平成 29 年度実績)

市内集落（農業組合）にチラシとのぼり旗を配布

啓発パトロールの実施

市内 6 河川 7 箇所調査を実施（各地点で 25 日間）

(平成 30 年度実績)

市内集落（農業組合）にチラシとのぼり旗を配布

啓発パトロールの実施

市内 6 河川 7 箇所調査を実施（各地点で 25 日間）

(令和元年度実績)

市内 3 河川 3 箇所調査を実施（各地点で 13 日間）

(令和 2 年度見込)

市内集落（農業組合）にチラシとのぼり旗を配布

啓発パトロールの実施

市内 3 河川 3 箇所調査を実施（各地点で 7 日間）

■内湖等周辺環境保全事業

ヨシ刈りや草刈り等の維持管理を行ない、水質保全ならびに農村地域の環境保全を実施する。(野田沼地区、神上沼地区、曾根沼地区)

(平成 28 年度実績)

ヨシ刈りや草刈り等の管理委託

(平成 29 年度実績)

ヨシ刈りや草刈り等の管理委託

(平成 30 年度実績)

ヨシ刈りや草刈り等の管理委託

(令和元年度実績)

ヨシ刈りや草刈り等の管理委託

(令和 2 年度見込)

ヨシ刈りや草刈り等の管理委託

■河川維持事業

流入河川・底質改善対策のため、調整池等清掃(浚渫・除草等、水質改善対策)を実施する。

(平成 28 年度実績)

調整池清掃委託業務 1 件

(平成 29 年度実績)

調整池清掃委託業務 2 件

(平成 30 年度実績)

調整池清掃委託業務 10,000 m²

(令和元年度実績)

調整池清掃委託業務 1 件

(令和 2 年度見込)

調整池清掃委託業務 1 件

■河川維持事業

流入河川・底質改善対策のため、河川清掃(普通河川・水路の浚渫・除草等、水質改善対策)を実施する。

(平成 28 年度実績)

河川清掃委託業務 26 件

(平成 29 年度実績)

河川清掃委託業務 17 件

(平成 30 年度実績)

河川清掃委託業務 20 件

(令和元年度実績)

河川清掃委託業務 18 件

(令和 2 年度見込)

河川清掃委託業務 17 件

■河川維持事業

流入河川・底質改善対策のため、暗渠清掃（浚渫等、水質改善対策）を実施する。

（平成 28 年度実績）

暗渠清掃委託業務 2 件

（平成 29 年度実績）

暗渠清掃委託業務 3 件

（平成 30 年度実績）

暗渠清掃委託業務 4 件

（令和元年度実績）

暗渠清掃委託業務 2 件

（令和 2 年度見込）

暗渠清掃委託業務 4 件

■彦根みちかわ快適空間保全事業

流入河川・底質改善対策のため、みちかわ快適空間保全（浚渫・除草等、水質改善対策）を実施する。

（平成 28 年度実績）

浚渫・除草等、水質改善対策（5 月～11 月）

（平成 29 年度実績）

浚渫・除草等、水質改善対策（5 月～11 月）

（平成 30 年度実績）

浚渫・除草等、水質改善対策

（令和元年度実績）

浚渫・除草等、水質改善対策

（令和 2 年度見込）

浚渫・除草等、水質改善対策

■河川新設改良事業

流入河川・底質改善対策のため、河川新設改良（普通河川・水路の整備・改修）を実施する。

（平成 28 年度実績）

普通河川、水路の改修・整備 L=116m

（平成 29 年度実績）

普通河川、水路の改修・整備 L=139m

（平成 30 年度実績）

普通河川、水路の改修・整備 L=100m

（令和元年度実績）

普通河川、水路の改修・整備

L=16m（旧鳥排水路）

L=100m（大黒川）

（令和2年度見込）

普通河川、水路の改修・整備 5件

■河川水質検査業務

主要河川の水質の状況を把握し、公共用水域及び地下水の水質の汚濁の防止を図り、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する目的として、市内の12河川と沼・堀について水質検査を実施し、身近な水環境を保全する。

（平成28年度実績）

pH、DO、BOD、COD、T-N、T-P、SSの水質調査を実施（月1回、市内の主要河川12河川と沼・堀計18箇所）

重金属類と大腸菌の調査を実施（年4回）

（平成29年度実績）

pH、DO、BOD、COD、T-N、T-P、SSの水質調査を実施（月1回、市内の主要河川12河川と沼・堀計18箇所）

重金属類と大腸菌の調査を実施（年4回）

（平成30年度実績）

pH、DO、BOD、COD、T-N、T-P、SSの水質調査を実施（月1回、市内の主要河川12河川と沼・堀計18箇所）

重金属類と大腸菌の調査を実施（年4回）

（令和元年度実績）

崩壊対策工事1件（宮田町）、測量、地質調査委託各2件（鳥居本町、荘厳寺町）

（令和2年度見込）

崩壊対策工事1件（宮田町）

■土壌・底質分析調査

主要河川の水質の状況を把握し、土壌及び地下水の水質の汚濁の防止を図り、市民の健康を保護するとともに生活環境を保全する目的として、市内の土壌の汚染状況について、調査を実施する。

（平成28年度実績）

カドミウム、鉛、クロム、ひ素、水銀、銅の土壌調査を実施 年1回、市内4箇所
過去に有害物質の漏洩事故を起こした事業所や過去に最終処分地として利用していた土地の下流域において底質の調査を実施 9地点

（平成29年度実績）

カドミウム、鉛、クロム、ひ素、水銀、銅の土壌調査を実施 年1回、市内4箇所
過去に有害物質の漏洩事故を起こした事業所や過去に最終処分地として利用していた土地の下流域において底質の調査を実施 9地点

(平成 30 年度実績)

カドミウム、鉛、クロム、ひ素、水銀、銅の土壌調査を実施 年 1 回、市内 4 箇所
過去に有害物質の漏洩事故を起こした事業所や過去に最終処分地として利用していた
土地の下流域において底質の調査を実施 9 地点

(令和元年度実績)

土壌・底質調査を実施 5 地点 (カドミウム、鉛、クロム、ひ素、水銀、銅)

(令和 2 年度見込)

カドミウム、鉛、クロム、ひ素、水銀、銅の土壌調査を実施 年 1 回、市内 4 箇所
過去に有害物質の漏洩事故を起こした事業所や過去に最終処分地として利用していた
土地の下流域において底質の調査を実施 9 地点

■水質検査業務

工場・事業場が原因で公共用水域の汚濁等があった場合に、公共用水域への環境影響
について確認を行うため、水質検査による監視を実施する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

事業所等からの漏洩等の環境事故が発生した際に、その汚染状況を調査

(令和元年度実績)

事業所等からの漏洩等の環境事故が発生した際に、その汚染状況を調査

(令和 2 年度見込)

事業所等からの漏洩等の環境事故が発生した際に、その汚染状況を調査

長浜市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づ
き、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 1.6ha

(平成 29 年度実績)

管渠整備 6.0ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 11.9ha

(令和元年度実績)

管路整備 15.5ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 102.8ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

下水道施設の維持管理

(令和 2 年度見込)

下水道施設の維持管理

■農業集落排水事業〔農林水産省 補助〕

汚水処理施設の整備と、整備済み施設の維持管理を実施する。

(平成 28 年度実績)

下水道施設の維持管理

(平成 29 年度実績)

下水道施設の維持管理

(平成 30 年度実績)

下水道施設の維持管理

(令和元年度実績)

下水道施設の維持管理処理施設機能診断 7 地区

中継ポンプ遠隔監視システム 49 箇所

(令和 2 年度見込)

下水道施設維持管理、最適整備構想策定

■合併処理浄化槽設置事業〔環境省 補助〕

公共水域の水質汚濁の防止等を図るため、合併浄化槽の設置に対し支援を行う。

(平成 28 年度実績)

5 人槽×4 基

(平成 29 年度実績)

5 人槽×6 基

(平成 30 年度実績)

5 人槽×0 基

(令和元年度実績)

6～7 人槽×2 基

(令和 2 年度見込)

5 人槽×5 基

■農業排水パトロール委託

農作業による濁水流出防止するためにパトロールを実施する。

(平成 28 年度実績)

4 人×30 日

(平成 29 年度実績)

4 人×30 日

(平成 30 年度実績)

4 人×30 日

(令和元年度実績)

4 人×25 日

(令和 2 年度見込)

4 人×20 日

■自治会河川・側溝等清掃支援事業

自治会等が実施する河川清掃をはじめとする環境美化活動に対し、ダンプ配車やヘドロ等処分の支援を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

ダンプ配車やヘドロ等処分の支援

(平成 30 年度実績)

ダンプ配車やヘドロ等処分の支援

(令和元年度実績)

ダンプ配車やヘドロ等処分の支援

(令和 2 年度見込)

ダンプ配車やヘドロ等処分の支援

■環境公害監視調査事業

公害の未然防止を図るため、定期的な河川水・地下水調査、大気測定などを行う。

(平成 28 年度実績)

河川水 39 ケ所、地下水 34 ケ所他

(平成 29 年度実績)

河川水 39 ケ所、地下水 32 ケ所他

(平成 30 年度実績)

河川水 39 ケ所、地下水 31 ケ所他

(令和元年度実績)

公害の未然防止を図るため、定期的な河川水・地下水調査、大気測定などを行う

(令和2年度見込)

公害の未然防止を図るため、定期的な河川水・地下水調査、大気測定などを行う

近江八幡市

■公共下水道整備事業 [国土交通省 補助]

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成28年度実績)

管路整備 24.6ha

(平成29年度実績)

管路整備 9.0ha

(平成30年度実績)

管路整備 15ha

(令和元年度実績)

管路整備 8.0ha

(令和2年度見込)

管路整備 3.0ha、雨水管理総合計画策定業務 1式

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成28年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成29年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成30年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和2年度見込)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水事業 [農林水産省 補助]

農業集落排水施設の安定した施設能力確保のため、農業排水施設の機能診断調査、更新、改築を行う。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

機能診断調査 1式

(令和2年度見込)

最適整備構想策定業務 一式

■生活排水浄化対策事業

面的整備事業を実施した管理組合に対し、保守点検や清掃等に係る費用の負担軽減として設置整備補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)

補助金交付 1,060 基

(平成 29 年度実績)

補助金交付 1,075 基

(平成 30 年度実績)

補助金交付 1,099 基

(令和元年度実績)

補助金交付 1,094 基

(令和 2 年度見込)

補助金交付 1,141 基

■浄化槽設置整備事業〔環境省 補助〕

下水道の整備が当分の間実績まらない地域の浄化槽設置者に対し、浄化槽の設置に係る費用の負担軽減として、設置整備補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

補助金交付 42 基

(平成 30 年度実績)

補助金交付 39 基

(令和元年度実績)

補助金交付 23 基

(令和 2 年度見込)

補助金交付 63 基

草津市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 39.0ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 6.0ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 0.3ha

(令和元年度実績)

管路整備 116.7ha

(令和2年度見込)

管路整備 6.0ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成28年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成29年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成30年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和2年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水処理事業【令和元年度で事業終了】

農業集落排水処理施設の維持管理や修繕を行う。

(平成28年度実績)

総処理水量 450.985 m³

(平成29年度実績)

総処理水量 550 千m³

(平成30年度実績)

総処理水量 550 千m³

(令和元年度実績)

総処理水量 290 千m³

■農業集落排水施設不明水対策事業【令和元年度で事業終了】

農業集落排水施設における不明水対策を実施するため現状の状況を調査する。

(平成28年度実績)

流量調査 6箇所、染料調査 288戸

(平成29年度実績)

流量調査7箇所、染料調査12戸、カメラ調査3,380m、実施設計一式

(平成30年度実績)

カメラ調査1,300m、実施設計一式、対策工事一式

(令和元年度実績)

対策工事一式

■定期河川水質分析業務

草津市の良好な環境保全条例により環境基準を設定している伊佐々川、狼川を含む市内主要 7 河川の水質状況を定期的に調査し、市民の身近に流れる河川の水質を保全する。

(平成 28 年度実績)

伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川、狼川、北川、新草津川

(平成 29 年度実績)

伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川、狼川、北川、新草津川

(平成 30 年度実績)

伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川、狼川、北川、新草津川

(令和元年度実績)

伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川、狼川、北川、新草津川

(令和 2 年度見込)

伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川、狼川、北川、新草津川

■工場排水分析業務

特定工場等を設置している事業者を対象として、公害の原因となる物質等の排出基準が遵守されているか調査・監視する。

(平成 28 年度実績)

7 事業所

(平成 29 年度実績)

5 事業所

(平成 30 年度実績)

9 事業所

(令和元年度実績)

7 事業所

(令和 2 年度見込)

8 事業所

守山市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管渠整備 0.5ha

(平成 29 年度実績)

管路施設の改築更新
(平成 30 年度実績)
管路施設の改築更新
(令和元年度実績)
管路施設の改築更新
(令和 2 年度見込)
管路施設の改築更新

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(平成 29 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(平成 30 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和元年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和 2 年度見込)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水高度処理維持管理事業

農業集落排水施設の適正管理のため、農業集落排水処理場および中継ポンプ場の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)
農業集落排水処理場および中継ポンプの維持管理
(平成 29 年度実績)
農業集落排水処理場および中継ポンプの維持管理
(平成 30 年度実績)
農業集落排水処理場および中継ポンプの維持管理
(令和元年度実績)
農業集落排水処理場および中継ポンプの維持管理
(令和 2 年度見込)
農業集落排水処理場および中継ポンプの維持管理

■合併処理浄化槽設置事業〔環境省 補助〕

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽を設置する。
(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

0 件

(平成 30 年度実績)

1 件

(令和元年度実績)

2 件

(令和 2 年度見込)

2 件

■農村地域水質保全対策事業（木浜地区）施設管理業務

琵琶湖に流入する農業濁水等を軽減し、琵琶湖水質の保全、向上を図るため、循環かんがい施設（ポンプ場）の管理委託を行う。

(平成 28 年度実績)

4 月下旬から 9 月末までの農繁期における、循環かんがい施設の管理委託

(平成 29 年度実績)

4 月下旬から 9 月末までの農繁期における、循環かんがい施設の管理委託

(平成 30 年度実績)

4 月下旬から 9 月末までの農繁期における、循環かんがい施設を管理委託

(令和元年度実績)

4 月下旬から 9 月末までの農繁期における、循環かんがい施設を管理委託

(令和 2 年度見込)

4 月下旬から 9 月末までの農繁期における、循環かんがい施設の管理委託

■矢島・赤野井浄化型排水路等除草業務

浄化型排水路の適正な維持管理のための除草作業を行う。

(平成 28 年度実績)

浄化型排水路（全長 12,922m）および浄化池休憩施設（48 m²）の除草作業（年 2 回）

(平成 29 年度実績)

浄化型排水路（全長 12,922m）および浄化池休憩施設（48 m²）の除草作業（年 2 回）

(平成 30 年度実績)

浄化型排水路（全長 12,922m）および浄化池休憩施設（48 m²）の除草作業（年 2 回）

(令和元年度実績)

浄化型排水路（全長 12,922m）および浄化池休憩施設（48 m²）の除草作業（年 2 回）

(令和 2 年度見込)

浄化型排水路（全長 12,922m）および浄化池休憩施設（48 m²）の除草作業（年 2 回）

■矢島・赤野井浄化型排水路浚渫工事

琵琶湖に流入する農業濁水等を軽減し、琵琶湖水質の保全、向上を図るため、浄化型

排水路の機能回復のための浚渫工事を実施する。(原則3年に1度。次回は令和4年度に実施実績)

(平成28年度実績)

—

(平成29年度実績)

—

(平成30年度実績)

浚渫工事を実施

(令和元年度実績)

未実施、令和3年度に実施予定

(令和2年度見込)

実施予定なし

■木浜内湖水質改善事業

漁船航行および水草刈取りを行うことによって、木浜内湖の水質改善を図る。

(平成28年度実績)

—

(平成29年度実績)

水草刈取り14回実施

(平成30年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

—

■木浜浄化池等浚渫工事

琵琶湖に流入する農業濁水等を軽減し、琵琶湖水質の保全、向上を図るため、木浜南部浄化池等の機能回復のための浚渫工事を実施する。(原則3年に1度)

(平成28年度実績)

循環かんがい施設の機能維持のため、浄化池1箇所、泥留場7箇所の浚渫を実施

(平成29年度実績)

—

(平成30年度実績)

—

(令和元年度実績)

概ね3年毎に実施し、令和元年度実施

(令和2年度見込)

実施予定なし

■河川等水質調査業務

市内河川および琵琶湖について水質調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

河川 17 地点、琵琶湖 5 地点

(平成 29 年度実績)

河川 17 地点、琵琶湖 5 地点

(平成 30 年度実績)

河川 17 地点、琵琶湖 5 地点

(令和元年度実績)

河川 17 地点、琵琶湖 5 地点

(令和 2 年度見込)

河川 17 地点、琵琶湖 5 地点

■大川水質調査業務

琵琶湖に繋がっている市内準用河川大川の水質調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

5 月・8 月・2 月の 3 回実施

(平成 29 年度実績)

5 月・8 月・2 月の 3 回実施

(平成 30 年度実績)

5 月・8 月・2 月の 3 回実施

(令和元年度実績)

5 月・8 月・2 月の 3 回実施

(令和 2 年度見込)

5 月・8 月・2 月の 3 回実施予定

■工場排水調査業務

工場・事業所排水について市公害防止協定並びに条例等に定める規制基準の遵守状況を把握し、適正な排水処理のため、市内事業所の排水について水質調査を実施する。

(平成 28 年度実績)

5 事業所

(平成 29 年度実績)

5 事業所

(平成 30 年度実績)

5 事業所

(令和元年度実績)

5 事業所

(令和 2 年度見込)

栗東市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 8.4ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 9.5ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 3.7ha

(令和元年度実績)

管路整備 7.3ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 0.6ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水高度処理維持管理事業

共用開始後の農業集落排水処理施設の高度処理を図る。

(平成 28 年度実績)

農業集落排水事業推進、農業集落排水施設管理

(平成 29 年度実績)

農業集落排水事業推進、農業集落排水施設管理

(平成 30 年度実績)

農業集落排水事業推進、農業集落排水施設管理

(令和元年度実績)

農業集落排水事業推進、農業集落排水施設管理

(令和2年度見込)

農業集落排水事業推進、農業集落排水施設管理

■水質等分析調査事業

事業所から排出される公共水域への排水を調査することにより、排水が適切な基準を満たすものかを確認し、公害を未然に防止すること及び栗東市内の主要河川に生息する「29種の指標生物」を調査し、河川の状況を把握する。

(平成28年度実績)

事業所排水調査8事業所、水質汚濁事故0件

(平成29年度実績)

事業所排水調査8事業所、水生生物調査5ヶ所、水質汚濁事故0件

(平成30年度実績)

事業所排水調査8事業所、水質汚濁事故調査0件

(令和元年度実績)

事業所排水調査8事業所、水生生物調査5ヶ所、水質汚濁事故調査0件

(令和2年度見込)

事業所排水調査8事業所、水質汚濁事故調査未定

■水質等分析調査事業

公共用水域の河川における環境基準の適合状況を把握する。

(平成28年度実績)

19ヶ所

(平成29年度実績)

19ヶ所

(平成30年度実績)

19ヶ所

(令和元年度実績)

19ヶ所

(令和2年度見込)

19ヶ所

甲賀市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成28年度実績)

管路整備 8.2ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 35.1ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 15.73ha

(令和元年度実績)

管渠整備 36.0ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 0.5ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水高度処理維持管理事業

農業集落排水処理施設の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)

農業集落排水処理場管理一式

(平成 29 年度実績)

農業集落排水処理場管理一式

(平成 30 年度実績)

農業集落排水処理場管理一式

(令和元年度実績)

農業集落排水処理場管理一式

(令和 2 年度見込)

農業集落排水処理場管理一式

■浄化槽設置整備事業補助

下水道など生活排水処理施設の整備が実績まらない地域において、合併浄化槽の設置を推進するため補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)

浄化槽設置基数 2 基

(平成 29 年度実績)

浄化槽設置基数 1 基

(平成 30 年度実績)

浄化槽設置基数 3 基

(令和元年度実績)

浄化槽設置基数 2 基

(令和 2 年度見込)

浄化槽設置予定基数 3 基

■浄化槽設備修繕費補助

市内の合併浄化槽区域または下水道等未供用区域にある合併浄化槽の修繕にかかる経費を補助する。

(平成 28 年度実績)

修繕基数 24 基

(平成 29 年度実績)

修繕基数 60 基

(平成 30 年度実績)

修繕基数 64 基

(令和元年度実績)

修繕基数 38 基

(令和 2 年度見込)

修繕予定基数 46 基

■公共水域水質等調査業務

水質汚濁の防止対策等のため、甲賀市内における河川等の公共水域の水質等を測定し監視を行う。

(平成 28 年度実績)

公共水域等水質調査 一般・生活環境項目 52 地点

(平成 29 年度実績)

公共水域等水質調査 一般・生活環境項目 52 地点

(平成 30 年度実績)

公共水域等水質調査 一般・生活環境項目 52 地点

(令和元年度実績)

公共水域等水質調査 緊急時対応水質調査 3 箇所

(令和 2 年度見込)

公共水域等水質調査 緊急時対応水質調査 3 箇所

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 0.2ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 22.0ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 43.8ha

(令和元年度実績)

管路整備 26.0ha

(令和 2 年度見込)

本復旧工事 一式

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水事業

農業集落排水処理施設の維持管理・修繕を行う。

(平成 28 年度実績)

野田、須原・堤、安治、吉川地区処理施設の維持管理・修繕

(平成 29 年度実績)

野田、須原・堤、安治、吉川地区処理施設の維持管理・修繕

(平成 30 年度実績)

野田、須原・堤、安治、吉川地区処理施設の維持管理・修繕

(令和元年度実績)

吉川地区処理施設の維持管理・修繕

(令和 2 年度見込)

安治、須原・堤地区処理場撤去工事他

■環境保全対策事業

市内の環境状況を把握し環境行政の資料とするため、環境測定事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

河川水質調査 市内主要河川 5 箇所年 4 回実施

大気環境調査 市内 4 地点年 1 回実施(内 1 地点年 2 回実施)

(平成 29 年度実績)

河川水質調査 市内主要河川 5 箇所年 4 回実施

大気環境調査 市内 4 地点年 1 回実施(内 1 地点年 2 回実施)

(平成 30 年度実績)

河川水質調査 市内主要河川 5 箇所年 4 回実施

大気環境調査 市内 4 地点年 1 回実施(内 1 地点年 2 回実施)

(令和元年度実績)

河川水質調査 市内主要河川 5 箇所年 4 回実施

大気環境調査 市内 4 地点年 1 回実施(内 1 地点年 2 回実施)

(令和 2 年度見込)

河川水質調査 市内主要河川 5 箇所年 4 回実施

大気環境調査 市内 4 地点年 1 回実施(内 1 地点年 2 回実施)

湖南省

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 6.6ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 24.3ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 13.53ha

(令和元年度実績)

管路整備 8.2ha

(令和 2 年度見込)

—

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■水質汚濁対策事業

河川の水質及び工場等の排水監視のための調査（水質検査）を実施する。

(平成 28 年度実績)

13 河川（16 地点）及び事業所等（60 箇所 61 検体）の水質調査を実施

(平成 29 年度実績)

13 河川（16 地点）及び事業所等（53 事業所等 59 検体）の水質調査を実施

(平成 30 年度実績)

13 河川（16 地点）及び事業所等（60 事業所等、64 検体）の水質調査を実施

(令和元年度実績)

13 河川（16 地点）及び事業所等（60 事業所等、64 検体）の水質調査を実施

(令和 2 年度見込)

13 河川（16 地点）及び事業所等（60 事業所等 64 検体）の水質調査を実施

高島市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 29 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 30 年度実績)

管路整備 22.2ha

(令和元年度実績)

管路整備 9.4ha

(令和 2 年度見込)

—

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和元年度実績)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和 2 年度見込)

処理場、管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水施設管理事業

整備された施設の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)

処理場保守点検 30 箇所

(平成 29 年度実績)

処理場保守点検、処理場維持管理等

(平成 30 年度実績)

処理場保守点検、処理場維持管理等

(令和元年度実績)

処理場保守点検、処理場維持管理等

(令和 2 年度見込)

—

■林業集落排水施設管理事業

整備された施設の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)

処理場保守点検 1 箇所

処理場管理等委託

(平成 29 年度実績)

処理場保守点検、処理場管理等委託

(平成 30 年度実績)

処理場保守点検、処理場管理等委託

(令和元年度実績)

処理場保守点検、処理場管理等委託

(令和 2 年度見込)

■合併処理浄化槽設置整備事業〔環境省 補助〕

公共下水道および農業集落排水施設の整備が実績されない地域の浄化槽設置者に対して設置補助金を交付し、水質汚濁の防止を図る。

(平成 28 年度実績)

合併処理浄化槽設置補助金 11 基

合併処理浄化槽維持管理補助金 25 組合・402 基

(平成 29 年度実績)

合併処理浄化槽設置補助金 11 基

合併処理浄化槽維持管理補助金 28 組合・422 基

(平成 30 年度実績)

合併処理浄化槽設置補助金 2 基

合併処理浄化槽維持管理補助金 29 組合・422 基

(令和元年度実績)

合併処理浄化槽設置補助金 17 基

合併処理浄化槽維持管理補助金 30 組合・445 基

(令和 2 年度見込)

合併処理浄化槽設置補助金 17 基

合併処理浄化槽維持管理補助金 31 組合・489 基

■河川等水質検査事業

主要河川等の水質検査を行い、水質汚濁の状況を把握し、汚濁状況により自然環境の保護と地域住民の生活環境の保全を図る。

(平成 28 年度実績)

26 河川 26 地点および 2 地下水 2 地点、年 1 回

(平成 29 年度実績)

26 河川 26 地点および 2 地下水 2 地点、年 1 回

(平成 30 年度実績)

26 河川 26 地点および 2 地下水 2 地点、年 1 回

(令和元年度実績)

26 河川 26 地点および 2 地下水 2 地点、年 1 回

(令和 2 年度見込)

26 河川 26 地点および 2 地下水 2 地点、年 1 回

東近江市

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 27.8ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 21.3ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 19.89ha

(令和元年度実績)

管路整備 41.8ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 55.9ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■合併処理浄化槽設置整備事業費補助事業〔環境省 補助〕

下水道整備区域外に設置される浄化槽設置の費用に対して補助を行う。

(平成 28 年度実績)

設置箇所 3 基

(平成 29 年度実績)

設置箇所 3 基

(平成 30 年度実績)

設置基数 5 基

(令和元年度実績)

設置基数 10 基

(令和 2 年度見込)

設置基数 10 基

■農業集落排水事業

農業集落排水施設の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)

処理施設数 48 箇所、中継ポンプ 83 箇所

(平成 29 年度実績)

処理施設数 46 箇所、中継ポンプ 82 箇所

(平成 30 年度実績)

処理施設数 45 箇所、中継ポンプ 81 箇所

(令和元年度実績)

処理施設数 43 箇所、中継ポンプ 81 箇所

(令和 2 年度見込)

処理施設数 43 箇所、中継ポンプ 81 箇所

■農業集落排水高度処理維持管理事業

農業集落排水施設の維持管理（高度処理）を行う。

(平成 28 年度実績)

水質検査数 月 1 回（全処理施設対象）

(平成 29 年度実績)

水質検査数 月 1 回（全処理施設対象）

(平成 30 年度実績)

水質検査数 月 1 回（全処理施設対象）

(令和元年度実績)

水質検査数 月 1 回（全処理施設対象）

(令和 2 年度見込)

水質検査数 月 1 回（全処理施設対象）

■環境調査業務

公害発生源となりうる市内の事業所への立入調査や公共域へ排出される排水の水質調査を行う。

(平成 28 年度実績)

立入数 65 事業所

(平成 29 年度実績)

立入数 58 事業所

(平成 30 年度実績)

立入数 30 事業所

(令和元年度実績)

立入数 29 事業所

(令和 2 年度見込)

立入数 30 事業所

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 29 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 30 年度実績)

管路施設の改築更新

(令和元年度実績)

管路施設の改築更新

(令和 2 年度見込)

管路施設の改築更新

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水事業

農業集落排水処理施設の維持管理等を行う。

(平成 28 年度実績)

整備・維持管理

(平成 29 年度実績)

整備・維持管理

(平成 30 年度実績)

整備・維持管理

(令和元年度実績)

整備・維持管理

(令和 2 年度見込)

整備・維持管理

■合併処理浄化槽設置推進事業〔環境省 補助〕

公共下水道処理区域外、農業集落排水処理区域外で新規設置される合併処理浄化槽に対し、補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)

合併処理浄化槽 1 基

(平成 29 年度実績)

合併処理浄化槽 1 基

(平成 30 年度実績)

合併処理浄化槽 1 基

(令和元年度実績)

合併処理浄化槽 1 基

(令和 2 年度見込)

合併処理浄化槽 1 基

■農業濁水パトロール

代掻き、田植え時期に濁水流出防止の啓発パトロールおよび定点透視度調査を実施する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

米原市伊吹、山東地域

(平成 30 年度実績)

米原市伊吹、山東地域

(令和元年度実績)

米原市伊吹、山東地域

(令和 2 年度見込)

米原市伊吹、山東地域

■公害防止対策事業

水質・土壌分析調査の中で河川、湧水、地下水の水質検査を実施する。

(平成 28 年度実績)

地下水 29 箇所、河川水 13 箇所、湧水 16 箇所、土壌 6 箇所

(平成 29 年度実績)

地下水 29 箇所、河川水 15 箇所、湧水 16 箇所、土壌 6 箇所

(平成 30 年度実績)

地下水 27 箇所、河川水 16 箇所、湧水 18 箇所、土壌 6 箇所

(令和元年度実績)

地下水 27 箇所、河川水 18 箇所、湧水 16 箇所、土壌 6 箇所

(令和 2 年度見込)

地下水 25 箇所、河川水 17 箇所、湧水 2 箇所、土壌 6 箇所

日野町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 2.7ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 43.9ha

(平成 30 年度実績)

管路施設の改築更新

(令和元年度実績)

管路施設の改築更新

(令和 2 年度見込)

管路整備 108.2ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■農業集落排水事業〔農林水産省 補助〕

農業集落排水施設の更新・改築を行う。

(平成 28 年度実績)

施設機器改修 2 処理区

(平成 29 年度実績)

施設機器改修 1 処理区

(平成 30 年度実績)

施設機器改修 1 処理区、機能診断調査 3 処理区

(令和元年度実績)

施設機器改修 1 処理区、機能診断調査 3 処理区

(令和 2 年度見込)

施設機器改修 1 処理区

■浄化槽設置整備事業〔環境省 補助〕

浄化槽設置に伴う補助を行う。

(平成 28 年度実績)

5 人槽 2 基設置

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

5 人槽 2 基設置

(令和元年度実績)

5 人槽 1 基設置、7 人槽 2 基設置

(令和 2 年度見込)

5 人槽 1 基設置、7 人槽 2 基設置

■浄化槽維持管理事業

浄化槽維持管理に伴う補助を行う。

(平成 28 年度実績)

4 組合 47 基

(平成 29 年度実績)

4 組合 48 基

(平成 30 年度実績)

4 組合 49 基

(令和元年度実績)

4 組合 49 基

(令和 2 年度見込)

4 組合 51 基

竜王町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 32.5ha

(平成 29 年度実績)
管路施設の改築更新
(平成 30 年度実績)
管路施設の改築更新
(令和元年度実績)
管路施設の改築更新
(令和 2 年度見込)
管路施設の改築更新

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(平成 29 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(平成 30 年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和元年度実績)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和 2 年度見込)
管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■浄化槽設置事業〔環境省 補助〕

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽設置に係る補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)
浄化槽整備 1 件
(平成 29 年度実績)
浄化槽整備 3 件
(平成 30 年度実績)
浄化槽整備 3 件
(令和元年度実績)
浄化槽整備 1 件
(令和 2 年度見込)
浄化槽整備 4 基

■河川および工場排水等調査事業

汚染監視等環境保全の推進するため、河川水・工場排水・河川底質・大気の測定分析

を行う。

(平成 28 年度実績)

分析委託

(平成 29 年度実績)

分析委託

(平成 30 年度実績)

分析委託

(令和元年度実績)

分析委託

(令和 2 年度見込)

分析委託

■ダイオキシン類等分析

汚染監視等環境保全の推進するため、ダイオキシン類等の測定分析を行う。

(平成 28 年度実績)

分析委託

(平成 29 年度実績)

分析委託

(平成 30 年度実績)

分析委託

(令和元年度実績)

分析委託

(令和 2 年度見込)

分析委託

愛荘町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路整備 3.7ha

(平成 29 年度実績)

管路整備 0.2ha

(平成 30 年度実績)

管路整備 0.2ha

(令和元年度実績)

管路整備 0.7ha

(令和 2 年度見込)

実施設計業務、公共下水道事業舗装復旧工事

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

豊郷町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

総合地震対策事業

(平成 29 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 30 年度実績)

管路施設の改築更新

(令和元年度実績)

管路施設の改築更新

(令和 2 年度見込)

管路施設の改築更新

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等
(令和2年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■浄化槽管理事業

浄化場内の浄化槽の管理業務を行う。

(平成28年度実績)

豊郷町北部浄水場内の浄化槽の管理業務

(平成29年度実績)

豊郷町北部浄水場内の浄化槽の管理業務

(平成30年度実績)

豊郷町北部浄水場内の浄化槽の管理業務

(令和元年度実績)

豊郷町北部浄水場内の浄化槽の管理業務

(令和2年度見込)

豊郷町北部浄水場内の浄化槽の管理業務

■河川水質調査事業

町内河川の水質監視のための水質検査を行う。

(平成28年度実績)

町内河川の水質監視のための水質検査

(平成29年度実績)

町内河川の水質監視のための水質検査

(平成30年度実績)

町内河川の水質監視のための水質検査

(令和元年度実績)

町内河川の水質監視のための水質検査

(令和2年度見込)

町内河川の水質監視のための水質検査

■排水水質分析事業

町内事業所の排水について水質調査を行う。

(平成28年度実績)

町内事業所の排水について水質調査

(平成29年度実績)

町内事業所の排水について水質調査

(平成30年度実績)

町内事業所の排水について水質調査
(令和元年度実績)
町内事業所の排水について水質調査
(令和2年度見込)
町内事業所の排水について水質調査

甲良町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成28年度実績)

管路施設の改築更新

(平成29年度実績)

管路施設の改築更新

(平成30年度実績)

管路施設の改築更新

(令和元年度実績)

管路施設の改築更新

(令和2年度見込)

マンホールポンプの改築、管路整備：0.1ha

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成28年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成29年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成30年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和2年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■河川環境水質測定分析調査等業務

甲良町生活排水処理実施計画にある町内にある一級河川の水質調査をする。

(平成28年度実績)

7地点

(平成 29 年度実績)

7 地点

(平成 30 年度実績)

7 地点

(令和元年度実績)

7 地点

(令和 2 年度見込)

7 地点

多賀町

■公共下水道整備事業〔国土交通省 補助〕

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水道整備計画に基づき、下水道整備事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 29 年度実績)

管路施設の改築更新

(平成 30 年度実績)

管路施設の改築更新

(令和元年度実績)

管路整備 0.08ha

(令和 2 年度見込)

管路整備 130mおよびマンホールポンプ場機械計装設備工事

■公共下水道管理事業

琵琶湖等公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、公共下水道の維持管理事業を行う。

(平成 28 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 29 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(平成 30 年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和元年度実績)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

(令和 2 年度見込)

管路、マンホールポンプの維持管理、管路清掃、下水道台帳の整備等

■合併処理浄化槽設置事業〔環境省 補助〕

下水道整備区域外に設置される浄化槽設置に対して補助を行う。

(平成 28 年度実績)

7 人槽 1 基

(平成 29 年度実績)

5 人槽 1 基

(平成 30 年度実績)

5 人槽 1 基、7 人槽 2 基、30 人槽 1 基

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

7 人槽 1 基

■農業集落排水高度処理維持管理事業

農業集落排水の脱窒と脱リンを実施し、水質保全に努める。

(平成 28 年度実績)

排水量

萱原地区 27,803 m³、佐目地区 20,488 m³

(平成 29 年度実績)

排水量

萱原地区 22,487 m³、佐目地区 22,882 m³

(平成 30 年度実績)

見込み排水量

萱原地区 23,963 m³、佐目地区：24,358 m³

(令和元年度実績)

萱原地区 23,218 m³、佐目地区：23,104 m³

(令和 2 年度見込)

見込み排水量

萱原地区 27,803 m³、佐目地区 20,488 m³

■河川水質検査事業

定期的に河川の水質を監視することにより河川状況の把握、水質改善を図る。

(平成 28 年度実績)

車戸川、太田川、犬上川、芹川、敏満寺井戸

- ・検査項目 21 項目
- ・検査回数 年 4 回（犬上川と芹川は年 2 回）

大岡橋

- ・検査項目 45 項目（水質分析、12 項目（底質分析）、流量）
- ・検査回数 年 7 回

(平成 29 年度実績)

車戸川、太田川、犬上川、芹川、敏満寺井戸

- ・検査項目 21 項目
- ・検査回数 年 4 回（犬上川と芹川は年 2 回）

大岡橋

- ・検査項目 45 項目（水質分析、12 項目（底質分析）、流量）
- ・検査回数 年 7 回

（平成 30 年度実績）

車戸川、太田川、犬上川、芹川、敏満寺井戸

- ・検査項目 21 項目
- ・検査回数 年 4 回（犬上川と芹川は年 2 回）

大岡橋

- ・検査項目 45 項目（水質分析、12 項目（底質分析）、流量）
- ・検査回数 年 7 回

（令和元年度実績）

車戸川、太田川、犬上川、芹川、敏満寺井戸、大岡橋下、南後谷川で水質検査を実施
（令和 2 年度見込）

車戸川、太田川、犬上川、芹川、敏満寺井戸、大岡橋下、南後谷川で水質検査を実施

法第10条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	流域下水道整備事業	県内全19市町
2	流域下水道管理事業	県内全19市町
3	下水道終末処理場高度処理施設維持管理補助金	大津市、近江八幡市、甲賀市、高島市
4	汚水処理施設整備接続等交付金	県内全域
5	農業濁水防止活動推進事業	県内全域
6	水質汚濁対策事業	県内全域(大津市除く)
7	県営みずすまし事業	近江八幡市、東近江市
8	農業集落排水事業	県内全域
9	農業集落排水高度処理維持管理事業	県内全域
10	水田反復利用施設事業	県内全域
11	補助河川環境整備事業	西之湖、赤野井湾、平湖・柳平湖、木浜内湖
12	ダム管理事業(ダム湖水質保全)	余呉湖、日野川ダム、石田川ダム、宇曽川ダム、青土ダム、姉川ダム
13	浄化槽設置整備事業	11市4町
14	ごみ処理施設整備事業	県内全域
15	農業排水循環利用促進事業	県内全域
16	公共下水道整備事業	大津市全域
17	公共下水道管理事業	大津市全域
18	自家用污水ポンプ施設設置等補助金	大津市内
19	浄化槽設置整備事業	大津市内
20	環境検査事業	大津市内
21	事業場立入・排水調査事業	大津市内
22	水道水源の水質調査	大津市柳が崎、琵琶湖南湖全域
23	河川水質調査事業	大津市
24	公共下水道整備事業	彦根市全域
25	公共下水道管理事業	彦根市全域
26	農業集落排水事業	彦根市内
27	浄化槽対策事業	彦根市内全域

法第10条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	生活排水対策事業	彦根市内全域
29	農業排水対策啓発事業	彦根市内
30	内湖等周辺環境保全事業	彦根市内
31	河川維持事業	彦根市内一円
32	河川維持事業	彦根市内一円
33	河川維持事業	彦根市内一円
34	彦根みちかわ快適空間保全事業	彦根市内一円
35	河川新設改良事業	彦根市内一円
36	河川水質検査業務	彦根市内全域
37	土壌・底質分析調査	彦根市内全域
38	水質検査業務	彦根市内全域
39	公共下水道整備事業	長浜市全域
40	公共下水道管理事業	長浜市全域
41	農業集落排水事業	長浜市内
42	合併処理浄化槽設置事業	長浜市内
43	農業排水パトロール委託	長浜市内
44	自治会河川・側溝等清掃支援事業	長浜市内
45	環境公害監視調査事	長浜市内
46	公共下水道整備事業	近江八幡市全域
47	公共下水道管理事業	近江八幡市全域
48	農業集落排水事業	近江八幡市大中町、佐波江町、野村町
49	生活排水浄化対策事業	近江八幡市内一円
50	浄化槽設置整備事業	近江八幡市内一円
51	公共下水道整備事業	草津市全域
52	公共下水道管理事業	草津市全域
53	農業集落排水処理事業	草津市内
54	農業集落排水施設不明水対策事業	草津市志那町他

法第10条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
55	定期河川水質分析業務	草津市内河川
56	工場排水分析業務	草津市内
57	公共下水道整備事業	守山市全域
58	公共下水道管理事業	守山市全域
59	農業集落排水高度処理維持管理事業	守山市内
60	合併処理浄化槽設置事業	守山市内
61	農村地域水質保全対策事業(木浜地区)施設管理業務	守山市木浜町地先
62	矢島・赤野井浄化型排水路等除草業務	守山市矢島町地先他
63	矢島・赤野井浄化型排水路浚渫工事	守山市矢島町地先他
64	木浜内湖水質改善事業	守山市木浜内湖1号、2号水路
65	木浜浄化池等浚渫工事	守山市木浜町地先
66	河川等水質調査業務	守山市内琵琶湖、河川
67	大川水質調査業務	守山市内3地点
68	工場排水調査業務	守山市内5事業所
69	公共下水道整備事業	栗東市全域
70	公共下水道管理事業	栗東市全域
71	農業集落排水高度処理維持管理事業	栗東市浅柄野・観音寺地区
72	水質等分析調査事業	栗東市内全域
73	水質等分析調査事業	栗東市内全域
74	公共下水道整備事業	甲賀市全域
75	公共下水道管理事業	甲賀市全域
76	農業集落排水高度処理維持管理事業	甲賀市内
77	浄化槽設置整備事業補助	甲賀市内
78	浄化槽設備修繕費補助	甲賀市内
79	公共水域水質等調査業務	甲賀市内
80	公共下水道整備事業	野洲市全域
81	公共下水道管理事業	野洲市全域

法第10条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
82	農業集落排水事業	野洲市野田、須原・堤、安治、吉川地区
83	環境保全対策事業	野洲市内数箇所
84	公共下水道整備事業	湖南市全域
85	公共下水道管理事業	湖南市全域
86	水質汚濁対策事業	湖南市内の河川及び工場等
87	公共下水道整備事業	高島市全域
88	公共下水道管理事業	高島市全域
89	農業集落排水施設管理事業	高島市全域
90	林業集落排水施設管理事業	高島市朽木地域
91	合併処理浄化槽設置整備事業	高島市全域
92	河川等水質検査事業	高島市全域
93	公共下水道整備事業	東近江市全域
94	公共下水道管理事業	東近江市全域
95	合併処理浄化槽設置整備事業費補助事業	東近江市内
96	農業集落排水事業	東近江市内
97	農業集落排水高度処理維持管理事業	東近江市内
98	環境調査業務	東近江市内各事業所
99	公共下水道整備事業	米原市全域
100	公共下水道管理事業	米原市全域
101	農業集落排水事業	米原市伊吹、山東地域
102	合併処理浄化槽設置推進事業	米原市全域
103	農業濁水パトロール	米原市伊吹、山東地域
104	公害防止対策事業	米原市内
105	公共下水道整備事業	日野町全域
106	公共下水道管理事業	日野町全域
107	農業集落排水事業	日野町内
108	浄化槽設置整備事業	日野町内

法第10条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
109	浄化槽維持管理事業	日野町内
110	公共下水道整備事業	竜王町全域
111	公共下水道管理事業	竜王町全域
112	浄化槽設置事業	竜王町内
113	河川および工場排水等調査事業	竜王町内
114	ダイオキシン類等分析	竜王町内
115	公共下水道整備事業	愛荘町全域
116	公共下水道管理事業	愛荘町全域
117	公共下水道整備事業	豊郷町全域
118	公共下水道管理事業	豊郷町全域
119	浄化槽管理事業	豊郷町北部浄水場
120	河川水質調査事業	豊郷町内6河川
121	排水水質分析事業	豊郷町内事業所
122	公共下水道整備事業	甲良町全域
123	公共下水道管理事業	甲良町全域
124	河川環境水質測定分析調査等業務	甲良町内全域
125	公共下水道整備事業	多賀町全域
126	公共下水道管理事業	多賀町全域
127	合併処理浄化槽設置事業	多賀町内
128	農業集落排水高度処理維持管理事業	多賀町大字萱原、佐目地域
129	河川水質検査事業	多賀町太田川・車戸川・芹川・犬上川・四手川

法第10条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※7,13,14,16-128は施策実施市町の範囲を示している。

2-3 水源の涵養に関する事項（法第 11 条関係）

琵琶湖の水源の涵養を図るため、琵琶湖の集水域に存する森林については、水源かん養保安林等の適正な配備を進めつつ、適切な整備及び保全、森林に被害を及ぼしている動物の防除等を図るよう努めるものとする。

また、水源涵養機能を有する農地の確保、保全及び整備を行う等、農地における貯留機能の向上等を図るよう努めるものとする。

林野庁

■国有林治山事業（山腹工・溪間工等）

荒廃林地の復旧及び予防、保安林機能の機能回復、保健休養のための生活環境保全を行う。

（平成 28 年度実績）

大津市：山腹工 0.09ha

甲賀市：溪間工（0.5 基）19.06 t

野洲市：山腹工 0.02ha

（平成 29 年度実績）

大津市：山腹工 0.10ha、溪間工（2 基）437.7 m³

甲賀市：溪間工（0.5 基）20.4 t

（平成 30 年度実績）

大津市：山腹工 0.10ha、溪間工（1 基）202.2 m³

近江八幡市：山腹工 0.21ha

竜王町：山腹工 0.14ha、溪間工（1.0 基）288 m³

（令和元年度実績）

甲賀市：管理道補修 112m

野洲市：山腹工 0.02ha

高島市：山腹工 0.06ha、溪間工（1.0 基）12.95 t

（令和 2 年度見込）

大津市：山腹工 0.10ha

甲賀市：山腹工 0.11ha

高島市：溪間工（2.0 基）213.2 m³

■国有林治山事業（保安林整備：下刈・本数調整伐）

保安林機能の機能回復、保健休養のための生活環境保全を行う。

（平成 28 年度実績）

近江八幡市：本数調整伐 0.95ha（1 箇所）、植栽 0.95ha（1 箇所）

（平成 29 年度実績）

近江八幡市：下刈 0.95ha

（平成 30 年度実績）

大津市：本数調整伐 2.05ha

近江八幡市：下刈 0.95ha

甲賀市：本数調整伐 14.71ha

(令和元年度実績)

近江八幡市：下刈 0.95ha (1箇所)

高島市：本数調整伐 16.20ha (1箇所)

(令和2年度見込)

近江八幡市：下刈 0.95ha (1箇所)

高島市：本数調整伐 27.97ha (1箇所)

■国有林森林整備事業（主伐・間伐・植付・除伐・下刈）

国土の保全その他国有林野の有する公益的機能の維持増進を図ることを重視し、健全な森林を維持造成する。

(平成28年度実績)

近江八幡市：下刈 0.45ha (1箇所)、間伐 38.32ha (1箇所)

大津市：除伐 10.18ha (4箇所)、間伐・植付 7.81ha (1箇所)

野洲市：間伐 5.15ha (1箇所)

高島市：間伐 33.51ha (3箇所)

(平成29年度実績)

大津市：間伐・植付 28.41ha (4箇所)

高島市：間伐 13.71ha (2箇所)

多賀町：間伐・植付 33.12ha (1箇所)

(平成30年度実績)

大津市：間伐・植付 15.04ha (1箇所)

高島市：間伐 45.20ha (3箇所)

甲賀市：主伐 2.99ha、間伐 7.54ha (1箇所)

(令和元年度実績)

高島市：間伐 5.56ha (1箇所)

甲賀市：間伐 42.82ha、植付 2.99ha (1箇所)

(令和2年度見込)

大津市：植付 0.20ha (1箇所)

高島市：間伐 44.35ha (4箇所)

多賀町：間伐 0.83ha、植付 1.97ha (2箇所)

■国有林森林整備事業（病虫害防除）

国土の保全その他国有林野の有する公益的機能の維持増進を図ることを重視し、健全な森林を維持造成する。

(平成28年度実績)

近江八幡市：松くい虫防除 4.70 m³、ナラ枯れ防除 89.11 m³ (1箇所)

(平成29年度実績)

大津市：松くい虫防除 3.61 m³、ナラ枯れ防除 12.00 m³（2箇所）
 近江八幡市：松くい虫防除 15.79 m³（1箇所）
 栗東市：松くい虫防除 4.50 m³、ナラ枯れ防除 1.49 m³（1箇所）
 野洲市：松くい虫防除 8.26 m³（1箇所）
 甲賀市：松くい虫防除 18.35 m³、ナラ枯れ防除 19.72 m³（1箇所）
 （平成 30 年度実績）
 甲賀市：松くい虫防除 29.32 m³、ナラ枯れ防除 3.71 m³（1箇所）
 （令和元年度実績）
 —
 （令和 2 年度見込）
 甲賀市：松くい虫防除 86.64 m³、ナラ枯れ防除 23.48 m³（1箇所）
 高島市：ナラ枯れ防除 25.61 m³（1箇所）

■国有林森林整備事業（路網整備）

森林の適正な維持管理等にとって必要である路網を開設・整備する。

（平成 28 年度実績）
 高島市：改良 42.7m（2箇所）
 多賀町：改良 13.0m（2箇所）
 （平成 29 年度実績）
 大津市：改良 48.0m（4箇所）
 甲賀市：新設 225.7m（1箇所）
 東近江市：改良 32.4m（1箇所）
 高島市：新設 600.0m、改良 8.5m（2箇所）
 （平成 30 年度実績）
 大津市：改良 98.0m（1箇所）
 高島市：新設 216.0m、改良 44.0m（2箇所）
 （令和元年度実績）
 高島市：新設 293.6m（1箇所）、改良 519.0m（2箇所）
 （令和 2 年度見込）
 大津市：新設 2970.0m（1箇所）
 東近江市：改良 35.0m（1箇所）
 高島市：改良 95.0m（2箇所）

滋賀県

■事業発生土の再利用事業

自然環境保全のため土砂採取を抑制し、建設発生土の有効利用を促進する。

（平成 28 年度実績）

県内公共工事において、工事間利用を円滑に図るために、建設発生土情報交換システムの利用契約を締結

(平成 29 年度実績)

県内公共工事において、工事間利用を円滑に図るために、建設発生土情報交換システムの利用契約を締結

(平成 30 年度実績)

県内公共工事において、工事間利用を円滑に図るために、建設発生土情報交換システムの利用契約を締結

(令和元年度実績)

県内公共工事において、工事間利用を円滑に図るために、建設発生土情報交換システムの利用契約を締結

(令和 2 年度見込)

県内公共工事において、工事間利用を円滑に図るために、建設発生土情報交換システムの利用契約を締結

■琵琶湖森林づくりパートナー協定

協働で水源の森林づくりを進める。

(平成 28 年度実績)

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

(平成 29 年度実績)

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

(平成 30 年度実績)

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

(令和元年度実績)

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

(令和 2 年度見込)

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

■砂防事業〔国土交通省 補助〕

流域における荒廃地域の保全、土石流による災害の防止のため、砂防設備の整備を行う。

(平成 28 年度実績)

堰堤工 27 箇所 他

(平成 29 年度実績)

堰堤工 29 箇所 他

(平成 30 年度実績)

堰堤工 35 箇所 他
(令和元年度実績)
堰堤工 39 箇所 他
(令和 2 年度見込)
堰堤工 40 箇所 他

■急傾斜地崩壊対策事業〔国土交通省 補助〕

急傾斜地の崩壊による災害の防止のため、急傾斜地崩壊防止施設の設置、急傾斜地の崩壊防止工事を行う。

(平成 28 年度実績)
擁壁工 18 箇所 他
(平成 29 年度実績)
擁壁工 19 箇所 他
(平成 30 年度実績)
擁壁工 20 箇所 他
(令和元年度実績)
擁壁工 23 箇所 他
(令和 2 年度見込)
擁壁工 24 箇所 他

■地域用水機能増進事業〔農林水産省 補助〕

地域用水機能の増進のために行う配水管理や施設管理、それらを補完する施設整備を行う。

(平成 28 年度実績)
野洲川沿岸地区一式
(平成 29 年度実績)
野洲川沿岸地区一式
(平成 30 年度実績)
野洲川沿岸地区一式
(令和元年度実績)
野洲川沿岸地区一式
(令和 2 年度見込)
野洲川沿岸地区一式

■県営農地防災事業〔農林水産省 補助〕

ため池や用排水施設等の改修または補強を実施する。
(平成 28 年度実績)
ため池改修 3 箇所、用排水施設改修 5 地区、石綿管撤去改修 3 地区
(平成 29 年度実績)

ため池改修 3 箇所、用排水施設改修 5 地区、石綿管撤去改修 2 地区、土地改良施設耐震整備 1 地区、調査計画 1 地区

(平成 30 年度実績)

ため池改修 3 箇所、用排水施設改修 6 地区、石綿管撤去改修 1 地区、農業用河川工作物改修 1 地区、調査計画 2 地区

(令和元年度実績)

ため池改修 4 箇所、用排水施設改修 5 地区、石綿管撤去改修 1 地区、農業用河川工作物改修 2 地区、調査計画 1 地区

(令和 2 年度見込)

ため池改修 5 箇所、用排水施設改修 4 地区、石綿管撤去改修 1 地区、農業用河川工作物改修 2 地区、調査計画 1 地区

■団体営農地防災事業〔農林水産省 補助〕

ため池や用排水施設等の改修または補強を実施する。

(平成 28 年度実績)

ため池改修 2 箇所

調査 14 地区

(平成 29 年度実績)

ため池改修 1 箇所

調査 15 地区

(平成 30 年度実績)

調査計画 4 地区

(令和元年度実績)

調査計画 1 地区

(令和 2 年度見込)

調査計画 12 地区

用排水施設改修 1 地区

環境整備事業 2 地区

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策〔農林水産省 補助〕

地域共同による農地・農業用水等の保管理活動、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動等に対し、交付金を交付する。

(平成 28 年度実績)

対象組織数 865 組織、取組面積数 37,189ha

(平成 29 年度実績)

対象組織数 718 組織、取組面積数 36,104ha

(平成 30 年度実績)

対象組織数 728 組織、取組面積数 36,663ha

(令和元年度実績)

対象組織数 557 組織、取組面積数 35,745ha

(令和2年度見込)

対象組織数 548 組織、取組面積数 36,020ha

■中山間地域等直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

中山間地域等で農業生産活動等を行う農業者に対して直接支払を実施する。また、本制度の趣旨の徹底等を行う。

(平成28年度実績)

中山間地域等直接支払交付金 10 市町、149 協定、1,691ha

(平成29年度実績)

中山間地域等直接支払交付金 10 市町、148 協定、1,705ha

(平成30年度実績)

中山間地域等直接支払交付金 10 市町、150 協定、1,736ha

(令和元年度実績)

中山間地域等直接支払交付金 10 市町、151 協定、1,745ha

(令和2年度見込)

中山間地域等直接支払交付金 10 市町、155 協定、1,765ha

■棚田地域の総合保全対策事業〔農林水産省 補助〕

過疎・高齢化や獣害の多発等により耕作放棄地の発生が懸念される棚田地域において、「棚田ボランティア制度」による都市住民との共同作業を推進することで、棚田の良好な保全及び地域の活性化を図る。

(平成28年度実績)

棚田ボランティア実施地区 10 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

(平成29年度実績)

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

(平成30年度実績)

棚田ボランティア実施地区 10 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

(令和元年度実績)

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

(令和2年度見込)

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

■補助造林事業〔林野庁 補助〕

水源涵養機能・森林 CO₂ 吸収等森林の持つ公益的機能発揮に向けた森林整備及び基盤整備の補助を行う。

(平成 28 年度実績)

森林整備 1,200ha、路網整備 90,966m

(平成 29 年度実績)

森林整備 1,032ha、路網整備 89,462m

(平成 30 年度実績)

森林整備 979ha、路網整備 65,599m

(令和元年度実績)

森林整備 628ha、路網整備 47,154m

(令和 2 年度見込)

森林整備 1,300ha、路網整備 104,800m

■里山リニューアル事業

市町と森林所有者等の協定による里山整備方針に基づき、市町が「里山防災タイプ」と「緩衝帯整備タイプ」のいずれかにより整備を行うことに対して支援する。

(平成 28 年度実績)

里山防災整備 15.84ha、緩衝帯整備 28.47ha

(平成 29 年度実績)

里山防災整備 19.21ha、緩衝帯整備 58.21ha

(平成 30 年度実績)

里山防災整備 13.48ha、緩衝帯整備 31.74. ha

(令和元年度実績)

里山防災整備 22.96ha、緩衝帯整備 14.18ha

(令和 2 年度見込)

里山防災整備 11.84ha、緩衝帯整備 22.60ha

■保安林整備等管理事業〔林野庁 補助〕

水源のかん養や災害の防備等の公益的機能の発揮が必要な森林について、保安林に指定し、適切に管理・保全を行う。

(平成 28 年度実績)

水源涵養保安林等 156ha 〈実施内容〉保安林の指定、解除及び関連調査

(平成 29 年度実績)

水源かん養保安林等 258.02ha 〈実施内容〉保安林の指定、解除及び関連調査

(平成 30 年度実績)

水源かん養保安林等 722.27ha 〈実施内容〉保安林の指定、解除及び関連調査

(令和元年度実績)

水源かん養保安林等 600.00ha 〈実施内容〉保安林の指定、解除及び関連調査

(令和 2 年度見込)

水源涵養保安林等 600ha〈実施内容〉保安林の指定、解除及び関連調査

■環境林整備事業〔林野庁 補助〕

放置人工林の密度調整のため除間伐等の補助を行う。

(平成 28 年度実績)

環境林整備 559ha (内訳 補助 338ha、単独 221ha)

(平成 29 年度実績)

環境林整備 520ha (内訳 補助 375ha、単独 145ha)

(平成 30 年度実績)

環境林整備 389ha (内訳 補助 213ha、単独 176ha)

(令和元年度実績)

環境林整備 120ha (内訳 単独 120ha)

(令和 2 年度見込)

環境林整備 126ha (内訳 単独 126ha)

■農地漁場水源確保森林整備事業〔林野庁 補助〕

特定地域の除間伐の補助を行う。

(平成 28 年度実績)

農地漁場水源確保森林整備 207ha、森林作業道 35,352m

(平成 29 年度実績)

農地漁場水源確保森林整備 191ha、森林作業道 33,895m

(平成 30 年度実績)

農地漁場水源確保森林整備 325ha、森林作業道 49,151m

(令和元年度実績)

農地漁場水源確保森林整備 305ha、森林作業道 40,763m

(令和 2 年度見込)

農地漁場水源確保森林整備 332ha、森林作業道 56,300m

■補助治山事業〔林野庁 補助〕

荒廃林地の復旧及び予防、防災林の造成、保安林の機能回復、保健休養のための生活環境保全等の整備を行う。

(平成 28 年度実績)

補助治山等 53 箇所

(平成 29 年度実績)

補助治山等 40 箇所

(平成 30 年度実績)

補助治山等 44 箇所

(令和元年度実績)

補助治山等 44 箇所

(令和 2 年度見込)

補助治山等 92 箇所

■単独治山事業

治山施設の管理・新設、治山基礎調査、防災対策環境施設の新設を実施する。

(平成 28 年度実績)

施設の管理・新設等 14 箇所

(平成 29 年度実績)

施設の管理・新設等 36 箇所

(平成 30 年度実績)

施設の管理・新設等 31 箇所

(令和元年度実績)

施設の管理・新設等 37 箇所

(令和 2 年度見込)

施設の管理・新設等 28 箇所

■県民の森等整備管理事業

山門水源の森、きゃんせの森、県民の森の維持管理を行う。

(平成 28 年度実績)

3 市での県民の森等整備

(平成 29 年度実績)

3 市での県民の森等整備

(平成 30 年度実績)

3 市での県民の森等整備

(令和元年度実績)

3 市での県民の森等整備

(令和 2 年度見込)

—

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

6 市町で森林施業の集約化に必要な情報収集や境界確認活動、所有者への働きかけなど (874.06ha)

(平成 29 年度実績)

6 市町で森林施業の集約化に必要な情報収集や境界確認活動、所有者への働きかけなど (県内 610.88ha)

(平成 30 年度実績)

3 市町で森林施業の集約化に必要な情報収集や境界確認活動、所有者への働きかけなど（県内 518.27ha）

（令和元年度実績）

3 市町で森林施業の集約化に必要な情報収集や境界確認活動、所有者への働きかけなど（県内 174.32ha）

（令和 2 年度見込）

3 市町で森林施業の集約化に必要な情報収集や境界確認活動、所有者への働きかけなど（県内 211.00ha）

■補助林道事業〔林野庁 補助〕

森林の適正な維持管理等にとって必要である林道を開設・整備する。

（平成 28 年度実績）

林道開設 L=249m、林道改良 2 箇所

（平成 29 年度実績）

林道開設 L=378.3m、林道改良 1 箇所、点検診断 1 箇所

（平成 30 年度実績）

林道開設 L=297.3m、林道改良 1 箇所

（令和元年度実績）

林道開設 L=862.7m、林道改良 1 箇所、点検診断 1 箇所

（令和 2 年度見込）

林道開設 L=610m、林道改良 2 箇所、点検診断・保全整備 29 箇所

■単独林道事業

森林の適正な維持管理等にとって必要である林道を開設・整備する。

（平成 28 年度実績）

林道改良等 7 箇所

（平成 29 年度実績）

林道改良等 5 箇所

（平成 30 年度実績）

林道改良等 6 箇所

（令和元年度実績）

林道改良等 3 箇所

（令和 2 年度見込）

林道改良等 14 箇所

■水源保全巡視員の配置〔林野庁 補助〕

防災や獣害、水源林の整備状況をはじめとする様々な琵琶湖水源林保全上の問題を一元的に把握対応する職員を設置し、水源の保全に必要な監視、パトロール、調査、指導、関係機関との連絡調整を行う。

(平成 28 年度実績)

巡視員 5 名 延べ活動日数 711 日

(平成 29 年度実績)

巡視員 5 名 延べ活動日数 722 日

(平成 30 年度実績)

巡視員 5 名 延べ活動日数 703 日

(令和元年度実績)

巡視員 5 名 延べ活動日数 672 日

(令和 2 年度見込)

巡視員 5 名 延べ活動日数 735 日

■自然公園法等による管理〔環境省 補助〕

国定公園等の利用促進のため、園地や施設の整備を行う。

(平成 28 年度実績)

植生防護柵設置 1066m

(平成 29 年度実績)

公衆トイレ洋式化男女各 1 基

(平成 30 年度実績)

公衆トイレ洋式化男女各 1 基

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■鈴鹿生態系維持回復事業〔環境省 補助〕

鈴鹿国定公園内の貴重な植生を獣害（シカ）から保護し、奥山の生態系を回復させる。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

植生防護柵 L=195m、樹皮保護ネット N=1,170 本、踏み荒らし防止工 L=785m

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■イヌワシ・クマタカ保護のための体制の確立

生態系の頂点に位置する絶滅危惧種「イヌワシ」「クマタカ」の保護のため、開発事業等の際し、生息状況や生態特性に配慮した対応を求める。

(平成 28 年度実績)

開発事業等の際し、「イヌワシ」「クマタカ」の生息状況や生態特性に配慮した対応を求めた。

(平成 29 年度実績)

開発事業等の際し、「イヌワシ」「クマタカ」の生息状況や生態特性に配慮した対応を求めた。

(平成 30 年度実績)

開発事業等の際し、「イヌワシ」「クマタカ」の生息状況や生態特性に配慮した対応を求めた。

(令和元年度実績)

開発事業等の際し、「イヌワシ」「クマタカ」の生息状況や生態特性に配慮した対応を求めた。

(令和 2 年度見込)

開発事業等の際し、「イヌワシ」「クマタカ」の生息状況や生態特性に配慮した対応を求める。

■湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業

滋賀県ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画で定める捕獲目標を達成し、農林業や森林生態系への被害を軽減するため、市町が行う捕獲に対する経費を助成する。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカの捕獲にかかる市町への補助

(平成 29 年度実績)

ニホンジカの捕獲にかかる市町への補助

(平成 30 年度実績)

ニホンジカの捕獲にかかる市町への補助

(令和元年度実績)

ニホンジカの捕獲にかかる市町への補助

(令和 2 年度見込)

ニホンジカの捕獲にかかる市町への補助

■鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業〔農林水産省 補助〕

野生鳥獣の個体数増加に伴い深刻化している農業被害、森林生態系被害を防止するために被害防止計画に基づき市町が捕獲に対する経費を助成する。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカ、ニホンザル、イノシシの捕獲にかかる市町への補助

(平成 29 年度実績)

ニホンジカ、ニホンザル、イノシシの捕獲にかかる市町への補助

(平成 30 年度実績)

ニホンジカ、ニホンザル、イノシシの捕獲にかかる市町への補助

(令和元年度実績)

ニホンジカ、ニホンザル、イノシシの捕獲にかかる市町への補助

(令和 2 年度見込)

ニホンジカ、ニホンザル、イノシシの捕獲にかかる市町への補助

■指定管理鳥獣捕獲等事業〔環境省 補助〕

ニホンジカの捕獲を拡大するため生息密度が高い高標高域で捕獲を実施する。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 78 頭

(平成 29 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 47 頭

(平成 30 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 61 頭

(令和元年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 74 頭

(令和 2 年度見込)

ニホンジカの捕獲頭数 75 頭

■ニホンジカ広域管理捕獲実施事業〔農林水産省 補助〕

市町の取り組みのみでは捕獲の推進が困難であり、森林生態系への影響が深刻化している地域においてニホンジカの捕獲を実施する。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 26 頭

(平成 29 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 19 頭

(平成 30 年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 30 頭

(令和元年度実績)

ニホンジカの捕獲頭数 61 頭

(令和 2 年度見込)

ニホンジカの捕獲頭数 54 頭

■貯水池管理事業費補助金

犬上川ダムを管理するための経費を補助し、農業用水の安定的な供給を図る。

(平成 28 年度実績)

犬上川ダムの維持管理に対する支援 一式

(平成 29 年度実績)

犬上川ダムの維持管理に対する支援 一式
(平成 30 年度実績)

犬上川ダムの維持管理に対する支援 一式
(令和元年度実績)

犬上川ダムの維持管理に対する支援 一式
(令和 2 年度見込)

犬上川ダムの維持管理に対する支援 一式

■基幹水利施設管理事業〔農林水産省 補助〕

「公共・公益的な機能」や「農業生産のための機能」を適正に発揮させるため、基幹水利施設が有する、農業用排水の安定、農村地域の防災・環境保全等の機能を強化した管理事業へ助成する。

(平成 28 年度実績)

9 地区

(平成 29 年度実績)

9 地区

(平成 30 年度実績)

9 地区

(令和元年度実績)

9 地区

(令和 2 年度見込)

9 地区

■国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）〔農林水産省 補助〕

農業水利施設が有する多面的機能の発揮に対応した管理体制の整備を図るため、多様な主体の参加を促し、非農家が管理へ参画する仕組みづくりや、各土地改良区間等のネットワーク作りを促進することで、関連施設が適正管理される体制を構築する。

(平成 28 年度実績)

24 地区

(平成 29 年度実績)

24 地区

(平成 30 年度実績)

24 地区

(令和元年度実績)

24 地区

(令和 2 年度見込)

24 地区

■国営造成施設県管理費補助事業〔農林水産省 補助〕

永源寺ダムの適切な維持管理を行い、農業用水の安定的な供給を図る。

(平成 28 年度実績)

永源寺ダムの維持管理 一式

(平成 29 年度実績)

永源寺ダムの維持管理 一式

(平成 30 年度実績)

永源寺ダムの維持管理 一式

(令和元年度実績)

永源寺ダムの維持管理 一式

(令和 2 年度見込)

永源寺ダムの維持管理 一式

■合板・製材生産強化対策事業〔林野庁 補助〕

森林の管理経営を集積・集約化する地域の路網整備を補助する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

間伐材生産 56ha

森林作業道 4,084m

(平成 30 年度実績)

間伐材生産 66ha

森林作業道 4,605m

林業専用道（規格相当）600m

(令和元年度実績)

間伐材生産：37ha

(令和 2 年度見込)

間伐材生産：13ha

大津市

■琵琶湖森林づくり事業

森林水源涵養機能の向上のため、長伐期林への誘導と放置林の管理を行う。

(平成 28 年度実績)

石山・上仰木地区：17.47ha

葛川地区他：測量実施面積 50ha

瀬田地区他：実施面積 4.4ha

(平成 29 年度実績)

石山・上仰木地区：—

葛川地区他：測量実施面積 47ha

瀬田地区他：実施面積 3.22ha

(平成 30 年度実績)

石山・上仰木地区：—

葛川地区他：測量実施面積 32ha

瀬田地区他：実施面積 3.00ha

(令和元年度実績)

石山・上仰木地区：—

葛川地区他：測量実施面積 43ha

瀬田地区他：実施面積：3.85ha

(令和 2 年度見込)

石山・上仰木地区：—

葛川地区他：測量実施面積 15ha

瀬田地区他：実施面積：1.90ha

■森林病虫害等防除事業〔林野庁 補助〕

松枯れ被害の防止するため、森林病虫害の駆除を行う。

(平成 28 年度実績)

特別抜倒本数本 7 本、樹幹注入本数 234 本

(平成 29 年度実績)

特別抜倒本数 0 本、樹幹注入本数 628 本

(平成 30 年度実績)

特別抜倒本数 5 本、樹幹注入本数 285 本

(令和元年度実績)

実施予定なし

(令和 2 年度見込)

特別抜倒本数本 5 本、樹幹注入実施予定なし

■林道維持管理事業

効率的な林業の経営や森林の管理にとって重要な役割を果たしている施設を維持管理する。

(平成 28 年度実績)

市内林道 6 路線 総延長 19,158.5m

(平成 29 年度実績)

市内林道 6 路線 総延長 19,158.5m

(平成 30 年度実績)

市内林道 6 路線 総延長 19,158.5m

(令和元年度実績)

市内林道 6 路線 総延長 19,158.5m

(令和 2 年度見込)

市内林道 6 路線 総延長 19,158.5m

■ 治山事業

森林水源涵養機能の向上と災害から市民生活を守るため、山地被害があった場所について、被害が拡大しないよう事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

治山施設維持管理

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

治山施設維持管理

■ 林道開設改良事業

森林施業の効率化による森林環境の保全のため、林道施設の改良工事を実施する。

(平成 28 年度実績)

市管理林道舗装改良工事 A=1,748 m²、L=350m

森林組合管理林道 路面雨水排水改良工事

(平成 29 年度実績)

市管理林道舗装改良工事 A=1,294 m²、L=240m

(平成 30 年度実績)

市管理林道舗装改良工事 A=1,010 m²、L=230m

(令和元年度実績)

市管理林道舗装改良工事 A=524 m²

市管理林道路盤整正工事

(令和 2 年度見込)

市管理林道舗装改良工事 A=498 m²

森林組合管理林道舗装改良工事

■ 森林保全事業

管理している残置森林及び造成森林の適正管理及び保全を行う。(下草刈、剪定等)

(平成 28 年度実績)

管理区域 (12 箇所) 24.2ha

(平成 29 年度実績)

管理区域 (12 箇所) 24.2ha

(平成 30 年度実績)

管理区域 (13 箇所) 25.4ha

(令和元年度実績)

管理区域 (13 箇所) 25.4ha

(令和2年度見込)

管理区域 (13 箇所) 25.4ha

■間伐促進等森林整備事業

保育期にある人工林の間伐、作業道整備のため、森林整備にかかる間伐等の費用について補助する(市単独)。

(平成28年度実績)

森林整備 88ha、森林作業道 6,726m

(平成29年度実績)

森林整備 71ha、森林作業道 5,417m

(平成30年度実績)

森林整備 77ha、森林作業道 5,103m

(令和元年度実績)

森林整備 70ha、森林作業道 3,916m

(令和2年度見込)

森林整備 55ha、森林作業道 5,000m

■急傾斜地崩壊対策事業

近年頻発する豪雨により被災し、若しくは崩壊の危険性が高い斜面を対象に、防災工事を実施する。

(平成28年度実績)

1地区 法面工

(平成29年度実績)

1地区 法面工

(平成30年度実績)

2地区 法面工

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

1地区 法面工ほか

1地区 用地測量

彦根市

■林道管理事業〔林野庁 補助〕

効率的な林業の経営や森林の管理にとって重要な役割をはたしている施設の維持管理を行う。

(平成28年度実績)

除草、側溝清掃等の維持管理、安全施設整備

(平成 29 年度実績)

除草・側溝清掃等の維持管理、路肩修繕、トンネル点検

(平成 30 年度実績)

除草・側溝清掃等の維持管理、路肩修繕、林道整備

(令和元年度実績)

除草・側溝清掃等の維持管理、路肩修繕

(令和 2 年度見込)

除草、側溝清掃等の維持管理、林道整備

■琵琶湖森林づくり事業

成熟期を迎える森林において、作業路等の刈り払いや維持補修、獣害の被害に対処するための森林環境保全活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

作業路の維持補修、刈り払い

(平成 29 年度実績)

作業路の維持補修、刈り払い

(平成 30 年度実績)

作業路の維持補修、刈り払い

(令和元年度実績)

作業路の維持補修、刈り払い

(令和 2 年度見込)

作業路の維持補修、刈り払い

■単独治山事業

山地災害危険地区等において治山施設の新設・整備を行う。

(平成 28 年度実績)

設計委託

(平成 29 年度実績)

擁壁工事

森林組合管理林道 路面雨水排水改良工事

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■間伐等促進対策事業

手入れが進まない人工林の間伐を適切に行うため、間伐等の費用を支援する。

(平成 28 年度実績)

間伐作業、放置林運搬

(平成 29 年度実績)

間伐作業、放置林運搬

(平成 30 年度実績)

間伐作業、放置林運搬

(令和元年度実績)

間伐作業、放置林運搬

(令和 2 年度見込)

間伐作業、放置林運搬

■有害鳥獣駆除事業〔農林水産省 補助〕

有害鳥獣による農作物被害および森林の食害等の軽減を図るため、イノシシやサルの駆除ならびにシカの個体数調整を実施する。

(平成 28 年度実績)

有害鳥獣駆除委託、侵入防止柵設置

(平成 29 年度実績)

有害鳥獣駆除委託、侵入防止柵設置

(平成 30 年度実績)

有害鳥獣駆除委託、侵入防止柵設置

(令和元年度実績)

有害鳥獣駆除委託、侵入防止柵設置

(令和 2 年度見込)

有害鳥獣駆除委託、侵入防止柵設置

■土地改良施設維持管理事業

市が管理する農道および農業排水路を適切に管理し、施設の長寿命化を図る。

(平成 28 年度実績)

舗装修繕、除草委託、水路修繕

(平成 29 年度実績)

舗装修繕、除草委託、水路修繕

(平成 30 年度実績)

舗装修繕、除草委託、水路修繕、排水路台帳整備

(令和元年度実績)

舗装修繕、除草委託、水路修繕

(令和 2 年度見込)

舗装修繕、除草委託、水路修繕、水路計画

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

農地の保全・整備、農業用施設の適切な維持管理活動を行う活動組織に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

農地維持活動、資源向上活動

(平成 29 年度実績)

農地維持活動、資源向上活動

(平成 30 年度実績)

農地維持活動、資源向上活動

(令和元年度実績)

農地維持活動、資源向上活動

(令和 2 年度見込)

農地維持活動、資源向上活動

■国営造成施設管理体制整備事業〔農林水産省 補助〕

土地改良区の管理する農業用水利施設の多面的機能の発揮や管理体制強化に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

管理体制整備推進事業、管理体制整備支援事業

(平成 29 年度実績)

管理体制整備推進事業、管理体制整備支援事業、管理体制整備計画策定事業

(平成 30 年度実績)

管理体制整備推進事業、管理体制整備支援事業、管理体制整備計画策定事業

(令和元年度実績)

管理体制整備推進事業、管理体制整備支援事業

(令和 2 年度見込)

管理体制整備推進事業、管理体制整備支援事業

■急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地崩壊対策施設を整備する。

(平成 28 年度実績)

崩壊対策工事 1 件 (稲里町)、詳細設計 1 件 (宮田町)、用地測量 1 件 (繰越) (宮田町)

(平成 29 年度実績)

崩壊対策工事 1 件 (稲里町)、用地測量 1 件 (宮田町)

(平成 30 年度実績)

崩壊対策工事 1 件 (宮田町)

(令和元年度実績)

崩壊対策工事 1 件 (宮田町)、測量委託、地質調査委託各 2 件 (鳥居本町、荘厳寺町)

(令和 2 年度見込)

崩壊対策工事 1 件 (宮田町)

長浜市

■森林境界明確化支援事業補助金

GPS を用いた森林境界の明確化及び地図情報システム化に要する経費に対する補助する。

(平成 28 年度実績)

森林境界測量、測量データの土地所有者への受領

(平成 29 年度実績)

滋賀北部 47ha、伊香森林 112ha

(平成 30 年度実績)

滋賀北部 56ha、伊香森林 16ha

(令和元年度実績)

滋賀北部 31ha、伊香森林 41ha

(令和 2 年度見込)

市内 40ha

■森林境界明確化推進事業補助金

自治会等が事前に行う森林境界明確に必要な地権者の把握および意向とりまとめに要する経費に対する補助する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

3 地区

■放置林防止対策境界明確化推進事業補助金【令和元年度で事業終了】

境界の明確化等を行うためにかかる経費に対して補助する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

伊香森林 19.11ha

(平成 30 年度実績)

伊香森林 16.16 ha

(令和元年度実績)

0 ha

■山を活かす巨樹・巨木の森保全事業

水源地域の森林における巨樹、巨木林を持続的に活用しながら保全するために行う事業に要する経費に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

余呉地区巨木保全管理

(平成 29 年度実績)

余呉地区巨木保全管理

(平成 30 年度実績)

余呉地区巨木保全管理

(令和元年度実績)

余呉地区巨木保全管理

(令和 2 年度見込)

余呉地区巨木保全管理

■里山リニューアル事業

市と森林所有者等の協定による里山整備方針に基づき、「里山防災整備タイプ」と「緩衝帯整備タイプ」のいずれかにより整備を行う。

(平成 28 年度実績)

荒廃した里山林の整備

(平成 29 年度実績)

小谷丁野地区 3.0ha、鍛冶屋地区 5.5ha、西浅井町余地区 2.2ha、木之本町黒田地区 2.0ha

木之本町小山地区 1.5ha

(平成 30 年度実績)

小谷丁野地区 3.0ha、木之本町黒田地区 1.0ha

(令和元年度実績)

3.0ha

(令和 2 年度見込)

3.2ha

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

森林経営計画の作成及び森林境界の明確化

(平成 29 年度実績)

市内 184.19ha

(平成 30 年度実績)

市内 133.41ha

(令和元年度実績)

市内 121ha

(令和 2 年度見込)

市内 154ha

■造林間伐事業

受託造林において実施される間伐事業に要する経費に対して補助する。

(平成 28 年度実績)

人工林の間伐促進

(平成 29 年度実績)

滋賀北部 55ha、伊香森林 34ha

(平成 30 年度実績)

滋賀北部 54ha、伊香森林 62ha

(令和元年度実績)

滋賀北部 41.42ha、伊香森林 50.73ha

(令和 2 年度見込)

滋賀北部 60ha、伊香森林 118ha

■森林環境保全事業

獣害被害防止の早期対策を図るため、用材林テープ巻きを促進する。

(平成 28 年度実績)

杉・桧等の熊、鹿による剥皮被害防止対策

(平成 29 年度実績)

滋賀北部 55ha、伊香森林 28ha

(平成 30 年度実績)

滋賀北部 56ha、伊香森林 51ha

(令和元年度実績)

滋賀北部 52.38ha、伊香森林 31.23ha

(令和 2 年度見込)

造林間伐事業補助金に統合

■補助林道事業〔林野庁 補助〕

路網整備を推進し、林業の振興を図る。

(平成 28 年度実績)

林道開設

(平成 29 年度実績)

林道大吉寺線の開設 L=168.5m

(平成 30 年度実績)

林道大吉寺線の開設 L=120m

(令和元年度実績)

林道大吉寺線の開設 L=120m

(令和 2 年度見込)

林道大吉寺線の開設 L=120m

■単独林道事業【平成 29 年度事業終了】

林道の新設・修繕等を行う。

(平成 28 年度実績)

アセビ八島線

(平成 29 年度実績)

堂山線他 1 箇所

■長浜市産利用木材利用促進事業

長浜市産材の活用を推進するため、長浜市産材を 5 立方メートル以上使用した新築で、長浜市産材を当該補助金の交付決定に係る年度内に建築物に組み込むことができるものに対する補助を実施する。

(平成 28 年度実績)

長浜市産材を 5 m³以上使用した新築に 1 m³当たり 2 万円の補助

(平成 29 年度実績)

申請件数 16 件

補助対象材積 186.38 m³

(平成 30 年度実績)

申請件数 9 件

補助対象材積 99.40 m³

(令和元年度実績)

申請件数 10 件

補助対象材積 125.00 m³

(令和 2 年度見込)

—

■農業用施設等維持管理事業費

農業用排水施設の適正な機能発揮のため整備を行う。

(平成 28 年度実績)

2 地区

(平成 29 年度実績)

1 地区
(平成 30 年度実績)
2 地区
(令和元年度実績)
1 地区
(令和 2 年度見込)
1 地区 (八条)

近江八幡市

■単独治山事業

山地に起因する災害から市民の生命・財産を保全するとともに、水源のかん養、生活環境の保全・形成等を図るため、森林の維持造成を行う。

(平成 28 年度実績)

落石防止網 A=245 m²、U 型水路工 L=90.2m

(平成 29 年度実績)

落石防止網 A=309 m²、落石防止網 A=90 m²、U 型水路工 L=28.7m、重力式擁壁 L=15.0 m

(平成 30 年度実績)

重力式擁壁 L=25m

(令和元年度実績)

ブロック積擁壁 A=16.7 m²、落石防護網 A=36.0 m² (令和 2 年度へ繰越)

(令和 2 年度見込)

ブロック積擁壁 A=16.7 m²、落石防護網 A=36.0 m²

■有害鳥獣駆除事業

市の農業振興地域整備計画に基づき、優良農地を確保するとともに、鳥獣被害の軽減・拡大防止等、新たな地域農業の展開に向けた農業振興施策の推進を図る。

(平成 28 年度実績)

カラス 569 羽捕獲

(平成 29 年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(平成 30 年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(令和元年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(令和 2 年度見込)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行う。

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業〔農林水産省 補助〕

農地や農業用水等の資源が持つ多面的機能を発揮し次世代に引き継ぐため、農家だけでなく、様々な人たちの参加による地域ぐるみで多様な取り組みを支援する。

（平成 28 年度実績）

取組組織数 58 組織

農道の草刈りや水路の泥上げ等による保全管理、農業排水の防止や生き物調査等の啓発活動、施設の補修・更新への補助

（平成 29 年度実績）

取組組織数 60 組織、取組面積 3,707ha

（平成 30 年度実績）

取組組織数 61 組織、取組面積 3,724ha

（令和元年度実績）

取組組織数 3 組織（内 1 組織は市内 59 組織による広域協議会）、取組面積 3,709ha

（令和 2 年度見込）

取組組織数 3 組織（内 1 組織は市内 59 組織による広域協議会）、取組面積 3,709ha

■国営造成施設管理体制整備促進事業〔農林水産省 補助〕

国営で整備された施設及び国営施設の附帯施設として整備された県営施設の管理体制を整備する。

（平成 28 年度実績）

58 組織

農道の草刈りや水路の泥上げ等による保全管理、農業排水の防止や生き物調査といった啓発活動。また、施設の補修、更新に補助を行った。

（平成 29 年度実績）

7 地区（水荃地区、大中の湖地区、日野川地区、岡山地区、安土地区、小中之湖地区、愛知川地区）

（平成 30 年度実績）

7 地区（水荃地区、大中の湖地区、日野川地区、岡山地区、安土地区、小中之湖地区、愛知川地区）

（令和元年度実績）

7 地区（水荃地区、大中の湖地区、日野川地区、岡山地区、安土地区、小中之湖地区、愛知川地区）

（令和 2 年度見込）

7 地区（水荃地区、大中の湖地区、日野川地区、岡山地区、安土地区、小中之湖地区、愛知川地区）

■自然環境保護事業

市内における良好な自然環境を有する地域を自然環境保全地区に指定しており、また、健全で学術的歴史的に意義のある樹木を保護樹木に指定している。その保護管理にかかる費用の一部を助成するとともに啓発等を行う。

(平成 28 年度実績)

16 箇所の保全地区に助成

(平成 29 年度実績)

16 箇所中 15 箇所の保全地区に助成

(平成 30 年度実績)

16 箇所中 15 箇所の保全地区に助成

(令和元年度実績)

17 箇所中 16 箇所の保全地区に助成、倒木対策等の措置が必要な保護樹木に対し補助

(令和 2 年度見込)

17 箇所中 17 箇所の保全地区に助成、倒木対策等の措置が必要な保護樹木に対し補助

■保護樹木等対策事業

自然環境保全地区及び保護樹木での鳥の営巣による糞害や悪臭等の衛生環境の悪化が生じており、有害な鳥類への対策として、鷹匠による追払いを行う。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

追払い回数 16 回

(平成 30 年度実績)

追払い回数 16 回

(令和元年度実績)

追払い回数 22 回

(令和 2 年度見込)

追払い回数 22 回

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

農地の多面的機能を保全し、豊かな農村環境の世代をつなぐ地域の活動に対し支援する。

(平成 28 年度実績)

10 地区 (28, 851a)

(平成 29 年度実績)

13 地区

(平成 30 年度実績)

13 地区

(令和元年度実績)

15 地区
(令和 2 年度見込)
15 地区予定

■国営造成施設管理体制整備促進事業〔農林水産省 補助〕

国営で造成された施設の多面的機能を活かし、地域における管理体制の整備を促進する事業に係る費用を助成する。

(平成 28 年度実績)

協定 1 件

(平成 29 年度実績)

協定 1 件

(平成 30 年度実績)

協定 1 件

(令和元年度実績)

協定 1 件

(令和 2 年度見込)

協定 1 件予定

■土地改良区運営支援事業費補助金

土地改良区等が実施する事業等に対し、補助を行う。

(平成 28 年度実績)

適正化事業 13 件、土地改良事業補助金 11 件

(平成 29 年度実績)

適正化事業 12 件、土地改良事業補助金 9 件等

(平成 30 年度実績)

適正化事業 10 件、土地改良事業補助金 5 件、南笠用水路更新等

(令和元年度実績)

適正化事業 8 件、土地改良事業補助金 14 件、南笠用水路更新等

(令和 2 年度見込)

適正化事業、土地改良事業補助金、南笠用水路更新等

守山市

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策交付金〔農林水産省 補助〕

農地の維持（草刈り、水路の掃除）、軽微な補修等に対して補助を行い、農村維持を行う。

(平成 28 年度実績)

木浜町地先他 17 地先

農地維持 2,200 円、資源向上 1,300 円（共同）、資源向上 4,400 円（長寿命化）

※田の場合で 10a あたり

(平成 29 年度実績)

木浜町地先他 18 地先

農地維持 2,200 円、資源向上 1,300 円 (共同)、資源向上 4,400 円 (長寿命化)

※田の場合で 10a あたり

(平成 30 年度実績)

農地維持 2,200 円、資源向上 1,300 円 (共同)、資源向上 4,400 円 (長寿命化)

※田の場合で 10a あたり

(令和元年度実績)

農地維持 2,200 円、資源向上 1,300 円 (共同)、資源向上 4,400 円 (長寿命化)

※田の場合で 10a あたり

(令和 2 年度見込)

農地維持 2,200 円、資源向上 1,300 円 (共同)、資源向上 4,400 円 (長寿命化)

※田の場合で 10a あたり

■特定外来生物駆除

特定外来生物を駆除することにより、生活環境被害および農業被害の防止を図る。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

檻設置 31 回、檻回収 26 回、アライグマ火葬処理 39 頭、アライグマ殺処分 29 頭

(平成 30 年度実績)

檻設置 27 回、檻回収 22 回、アライグマ火葬処理 34 頭、アライグマ殺処分 26 頭

(令和元年度実績)

特定外来生物の駆除を行い、生活環境被害および農業被害の防止を図る

(令和 2 年度見込)

特定外来生物の駆除を行い、生活環境被害および農業被害の防止を図る

栗東市

■琵琶湖森林づくり事業

森林の境界が不明確であることが主な原因で適正な管理が実施できない森林を対象に、境界の明確化等を積極的に進める。

(平成 28 年度実績)

事前調査・登記簿調査

(平成 29 年度実績)

事前調査・登記簿調査

(平成 30 年度実績)

事前調査・登記簿調査

(令和元年度実績)

事前調査・登記簿調査

(令和 2 年度見込)

境界明確化に伴う事前調査及び現地調査 25ha

■林道維持管理事業

林道の交通安全の確保、林業施業効率の向上を図る。

(平成 28 年度実績)

路肩草刈、側溝清掃

(平成 29 年度実績)

路肩草刈、側溝清掃

(平成 30 年度実績)

路肩草刈、側溝清掃

(令和元年度実績)

路肩草刈、側溝清掃

(令和 2 年度見込)

路肩草刈、側溝清掃

■森林病虫害等防除事業

こんぜの里施設周辺の桜並木のテングス病が発生した枝を除去し、維持管理する。

(平成 28 年度実績)

桜の枝切除

(平成 29 年度実績)

桜の枝切除

(平成 30 年度実績)

桜の枝切除

(令和元年度実績)

桜の枝切除

(令和 2 年度見込)

桜の枝切除

■林業対策事業

保安林の機能を多目的かつ高度に発揮させるために、生活環境保全林管理委託や各森林組合活動の補助を行う。

(平成 28 年度実績)

下草刈

(平成 29 年度実績)

下草刈

(平成 30 年度実績)

下草刈

(令和元年度実績)

下草刈、境界明確化

(令和 2 年度見込)

生活環境保全林管理委託、各森林組合活動補助金

■造林育林推進事業

昭和 45～55 年代に造林された人工林の森林整備を適切に推進する。

(平成 28 年度実績)

間伐

(平成 29 年度実績)

間伐

(平成 30 年度実績)

間伐

(令和元年度実績)

間伐

(令和 2 年度見込)

間伐

■農林業技術センター管理運営事業

農林業者の健康増進、農林業技術の向上及び生活環境の改善や農村コミュニティの醸成を図る。

(平成 28 年度実績)

施設運営、維持管理

(平成 29 年度実績)

施設運営、維持管理

(平成 30 年度実績)

施設運営、維持管理

(令和元年度実績)

施設運営、維持管理

(令和 2 年度見込)

施設運営、維持管理

■湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業指定管理鳥獣捕獲等事業〔農林水産省 補助〕

人とニホンジカとが共生できるよう、また生物多様性を保全するため滋賀県ニホンジカ第二種特定鳥獣管理計画に基づき、農林業被害の軽減を図り、森林生態系の衰退を防止し、ニホンジカの健全な個体群の安定的維持を図る。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカの捕獲

(平成 29 年度実績)

ニホンジカの捕獲
 (平成 30 年度実績)
 ニホンジカの捕獲
 (令和元年度実績)
 ニホンジカの捕獲
 (令和 2 年度見込)
 ニホンジカの捕獲

■中山間地域等直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

中山間地域等における耕作放棄の発生の防止及び中山間地域等の多面的機能の確保を図るため、中山間地域等で農業者に対して直接支払を行う。

(平成 28 年度実績)
 中山間地域等で農業者に対して直接支払
 (平成 29 年度実績)
 中山間地域等で農業者に対して直接支払
 (平成 30 年度実績)
 中山間地域等で農業者に対して直接支払
 (令和元年度実績)
 中山間地域等で農業者に対して直接支払
 (令和 2 年度見込)
 中山間地域等で農業者に対して直接支払

甲賀市

■森林巡視業務委託【平成 29 年度事業終了】

適正な森林管理のための治山・林道施設の点検、間伐必要箇所の調査等の巡視業務を行う。

(平成 29 年度実績)
 月 2 回の森林巡視

■地域森林造成推進事業補助

適正な森林管理と林業収益性の確保のための森林組合事業経費への補助を行う。

(平成 28 年度実績)
 林業推進員会の開催、広報紙の発行 他
 (平成 29 年度実績)
 林業推進員会の開催、広報紙の発行 他
 (平成 30 年度実績)
 林業推進員会の開催、広報紙の発行 他
 (令和元年度実績)

林業推進委員会の開催、広報紙の発行 他
(令和 2 年度見込)
林業推進委員会の開催、広報紙の発行 他

■生産森林組合育成補助【平成 29 年度事業終了】

適正な森林経営を図るため、生産森林組合の運営経費へ補助を行う。
(平成 29 年度実績)
14 団体

■森林病虫害等防除事業〔林野庁 補助〕

森林保全のため、森林病虫害からの被害防除を行う。
(平成 28 年度実績)
薬剤樹幹注入 30 本、薬剤散布 7 m³ 他
(平成 29 年度実績)
薬剤樹幹注入 50 本、くん蒸 6 m³ 他
(平成 30 年度実績)
伐倒駆除 5.0 m³、被害木整備 4.0 m³
(令和元年度実績)
薬剤樹幹注入 16 本、伐倒駆除 3.3 m³、被害木整備 6.0 m³ 他
(令和 2 年度見込)
伐倒駆除 5.0 m³、被害木整備 5.0 m³

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。
(平成 28 年度実績)
協定面積 35.28ha
(平成 29 年度実績)
市内 29.67ha
(平成 30 年度実績)
—
(令和元年度実績)
—
(令和 2 年度見込)
—

■放置林防止対策境界明確化事業

境界が不明確で適正な管理できない森林において、境界明確化等を行う経費へ補助を行う。

(平成 28 年度実績)

事前調査 170ha、現地調査 140ha、測量 140.09ha

(平成 29 年度実績)

事前調査 126ha、現地調査 170ha、測量 144ha

(平成 30 年度実績)

事前調査 110ha、現地調査 126ha、測量 212.83ha

(令和元年度実績)

事前調査 95ha、現地調査 110ha、測量 126ha

(令和 2 年度見込)

事前調査 55ha、現地調査 40ha、測量 100ha

■里山防災整備事業

防災機能の低下した里山において、危険木の伐採、簡易防災施設の設置等、防災機能の強化を行う。

(平成 28 年度実績)

1 地区 0.8ha

(平成 29 年度実績)

2 地区 3.09ha

(平成 30 年度実績)

1 地区 2.25ha

(令和元年度実績)

2 地区 1.97ha

(令和 2 年度見込)

5 地区 8.9ha

■林道維持管理補助

森林施業の促進を図るため、森林組合管理林道の維持管理経費へ補助する。

(平成 28 年度実績)

維持補修工事、除草、落石防止柵等設置

(平成 29 年度実績)

維持補修工事等

(平成 30 年度実績)

維持補修工事等

(令和元年度実績)

維持補修工事等

(令和 2 年度見込)

維持補修工事等

■林道改良事業

森林施業の促進を図るため、市管理林道の適正な維持管理を行う。

(平成 29 年度実績)

維持管理業務委託、測量設計業務、林道維持補修工事、維持補修用材料支給

(平成 30 年度実績)

維持管理業務委託、林道維持補修工事、維持補修用材料支給、橋梁点検業務委託

(令和元年度実績)

維持管理業務委託、林道維持補修工事、維持補修用材料支給

(令和 2 年度見込)

維持管理業務委託、林道維持補修工事、維持補修用材料支給

■林道開設事業

森林施業の促進を図るため、市管理林道の開設を行う。

(平成 28 年度実績)

上の平線 L=80m

(平成 29 年度実績)

上の平線 L=151.1m

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■森林組合受託造林事業補助

森林施業の促進を図るため、森林組合の国庫補助造林事業費へ補助する。

(平成 28 年度実績)

受託造林面積 266.53ha

(平成 29 年度実績)

受託造林事業費の 5%以内補助

(平成 30 年度実績)

受託造林事業費の 5%以内補助 (獣害柵設置については 10%以内)

(令和元年度実績)

受託造林事業費の 5%以内補助 (獣害柵設置については 10%以内)

(令和 2 年度見込)

受託造林事業費の 5%以内補助 (獣害柵設置については 10%以内)

■有害鳥獣捕獲事業 [農林水産省 補助]

農作物被害等の軽減を図るため、有害鳥獣捕獲を実施する。

(平成 28 年度実績)

1,928 頭捕獲

(平成 29 年度実績)

イノシシ成獣 500 匹、イノシシ幼獣 206 匹、ニホンザル 26 匹

(平成 30 年度実績)

イノシシ成獣 557 匹、イノシシ幼獣 473 匹、ニホンザル 18 匹

(令和元年度実績)

イノシシ成獣 950 匹、イノシシ幼獣 425 匹、ニホンザル 50 匹

(令和 2 年度見込)

イノシシ成獣 700 匹、イノシシ幼獣 400 匹、ニホンザル 30 匹

■湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業〔農林水産省 補助〕

滋賀県ニホンジカ第 2 種特定鳥獣管理計画で定める捕獲目標の達成を図る。

(平成 28 年度実績)

1,928 頭捕獲

(平成 29 年度実績)

ニホンジカ成獣オス 600 匹、ニホンジカ成獣メス 772 匹、ニホンジカ幼獣 122 匹

(平成 30 年度実績)

ニホンジカ成獣オス 519 匹、ニホンジカ成獣メス 128 匹、ニホンジカ幼獣 838 匹

(令和元年度実績)

ニホンジカ成獣オス 613 匹、ニホンジカ成獣メス 1,003 匹、ニホンジカ幼獣 28 匹

(令和 2 年度見込)

ニホンジカ成獣オス 645 匹、ニホンジカ成獣メス 845 匹、ニホンジカ幼獣 200 匹

■ニホンジカ広域一斉駆除対策事業〔農林水産省 補助〕

滋賀県ニホンジカ第 2 種特定鳥獣管理計画で定める捕獲目標の達成を図る。

(平成 28 年度実績)

1,928 頭捕獲

(平成 29 年度実績)

ニホンジカ成獣オス 138 匹、ニホンジカ成獣メス 167 匹、ニホンジカ幼獣 5 匹

(平成 30 年度実績)

ニホンジカ成獣オス 190 匹、ニホンジカ成獣メス 120 匹、ニホンジカ幼獣 0 匹

(令和元年度実績)

ニホンジカ成獣オス 155 匹、ニホンジカ成獣メス 155 匹、ニホンジカ幼獣 0 匹

(令和 2 年度見込)

ニホンジカ成獣オス 155 匹、ニホンジカ成獣メス 155 匹、ニホンジカ幼獣 0 匹

■地域ぐるみ捕獲推進事業

ニホンジカ捕獲拡大のための地域ぐるみの捕獲の取組を行う。

(平成 28 年度実績)

平成 27 年度から土山町山内地域で継続して実施

(平成 29 年度実績)

講習会用くくりワナの整備

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

野洲市

■漁民の森づくり事業

琵琶湖の水源を守るため、漁業関係者、生産森林組合、市民等が、山の植樹整備を行う。

(平成 28 年度実績)

植樹 400 本 (コナラ)

(平成 29 年度実績)

植樹 300 本 (コナラ)

(平成 30 年度実績)

植樹 300 本 (コナラ)

(令和元年度実績)

植樹 220 本 (コナラ他)

(令和 2 年度見込)

植樹 260 本 (コナラ他)

■世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

地域資源の保全と環境に配慮した農村環境の保全を支援する。

(平成 28 年度実績)

取組面積 農地維持支払 1,961ha、資源向上支払 1,756ha

(平成 29 年度実績)

取組面積 農地維持支払 1,903ha、資源向上支払 1,712ha

(平成 30 年度実績)

取組面積 農地維持支払 1,938ha、資源向上支払 1,747ha

(令和元年度実績)

取組面積 農地維持支払 1,802ha、資源向上支払 1,621ha

(令和 2 年度見込)

取組面積 農地維持支払 1,802ha、資源向上支払 1,621ha

■国営造成施設管理体制整備促進事業

地域住民、NPO 等をはじめとする多様な主体の参画を促しつつ、土地改良区の管理体制の整備・強化を図る。

(平成 28 年度実績)

小学校への出前講座、節水啓発用グッズの作成、広報誌でのゴミ問題・清掃作業への参画の啓発など

(平成 29 年度実績)

分水工整備、用水管補修、幹線用水路浚渫、排水ポンプ更新

(平成 30 年度実績)

送水路補修、揚水機場点検、維持管理（清掃、除草等）

(令和元年度実績)

送水路補修、揚水機場点検、維持管理（清掃、除草等）

(令和 2 年度見込)

送水路補修、揚水機場点検、維持管理（清掃、除草等）

■農林水産事業

土地改良施設の機能を維持、更新する。

(平成 28 年度実績)

安治排水路工事設計業務 他 18 本

(平成 29 年度実績)

野洲川揚水機液体抵抗器整備工事 他 17 本

(平成 30 年度実績)

安治排水路工事 他 23 本

(令和元年度実績)

野洲川揚水機ポンプ等整備工事 他 12 本

(令和 2 年度見込)

野洲川揚水場ポンプ等整備工事 他 7 本

高島市

■放置林防止対策境界明確化事業

境界が不明確であるために間伐などの施業ができない森林において、所有者や境界の明確化を支援し、水源林の適正な保全・管理を行う。

(平成 28 年度実績)

現地調査 44.36ha、測量 45.37ha

(平成 29 年度実績)

現地調査 35.3ha、測量 49.2ha

(平成 30 年度実績)

事前調査 180ha、現地調査 42ha

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

森林経営計画作成促進 16.77ha

施業集約化促進 60.34ha

森林境界の確認 25.74ha

(平成 29 年度実績)

市内 147.52ha

(平成 30 年度実績)

市内 73.13ha

(令和元年度実績)

市内 73.00ha

(令和 2 年度見込)

市内 47.00ha

■造林事業

各種森林環境の整備に要する経費を助成することにより、森林所有者の負担の軽減と森林施業を推進し、森林の多面的機能の向上に努める。

(平成 28 年度実績)

人工造林 0.43ha、下刈り 9.27ha、雪起こし 6.49ha、枝打ち 20.28ha、除伐 2.17ha、保育間伐 3.46ha、間伐 68.42ha、テープ巻き 32.59ha、森林作業道 9,075m

(平成 29 年度実績)

下刈り 10.71ha、雪起こし 7.02ha、枝打ち 0.86ha、除伐 0.4ha、間伐 39.91ha、テープ設置 6.02ha

(平成 30 年度実績)

下刈り 13.11ha、雪起こし 13.57ha、枝打ち 7.1ha、除伐 6.1ha、保育間伐 4.35ha、間伐 58.83ha、テープ巻き 31.57ha、防護柵 173m

(令和元年度実績)

下刈り 6.21ha、雪起こし 7.05ha、枝打ち 8.75ha、除伐 1.95ha、保育間伐 7.38ha、テープ巻き 26.8ha

(令和 2 年度見込)

下刈り 11.0ha、雪起こし 13.0ha、枝打ち 1.0ha、間伐 80.0ha、テープ巻き 107.0ha、鳥獣被害防止施設 1 箇所

■森林境界情報強化事業

境界が不明確であるために間伐などの施業ができない森林において、所有者や境界の明確化を支援し、水源林の適正な保全・管理を行う。

(平成 28 年度実績)

163 筆、25.01ha

(平成 29 年度実績)

456 筆、106.81ha

(平成 30 年度実績)

340 筆、60ha

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■動物被害防除事業（クマ剥ぎ被害対策）[林野庁 補助]

クマやシカによる樹木の皮剥ぎ被害防止のためのテープ巻きにかかる経費の一部の助成を行う。

(平成 28 年度実績)

テープ巻き等 32.59ha

(平成 29 年度実績)

テープ巻き等 0 ha

(平成 30 年度実績)

テープ巻き等 4.41ha

(令和元年度実績)

テープ巻き等 7.73ha

(令和 2 年度見込)

テープ巻き等 10.0ha

■鳥獣害防止駆除事業（ニホンジカ捕獲）[農林水産省 補助]

滋賀県ニホンジカ第二種特定鳥獣保護管理計画で定める捕獲目標を達成し、農林業や森林生態系への被害の軽減を図る。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカ捕獲頭数 2,840 頭

(平成 29 年度実績)

ニホンジカ捕獲頭数 2,040 頭

(平成 30 年度実績)

ニホンジカ捕獲頭数 2,500 頭

(令和元年度実績)

ニホンジカ捕獲頭数 2,310 頭

(令和 2 年度見込)

ニホンジカ捕獲目標 2,270 頭

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

農村資源の日常的な保全管理や老朽化した水路等の長寿命化、生態系等の環境保全活動に対し支援を行う。

（平成 28 年度実績）

農地維持支払交付金 82 組織、資源向上支払交付金（共同活動）82 組織、資源向上支払交付金

（平成 29 年度実績）

農地維持支払交付金 83 組織、資源向上支払交付金（共同活動）83 組織、資源向上支払交付金

（平成 30 年度実績）

（平成 30 年度実績）

農地維持支払交付金 84 組織、資源向上支払交付金（共同活動）84 組織、資源向上支払交付金（長寿命化）34 組織

（令和元年度実績）

農地維持支払交付金 6 組織、資源向上支払交付金（共同活動）6 組織、資源向上支払交付金（長寿命化）3 組織

（令和 2 年度見込）

農地維持支払交付金 6 組織、資源向上支払交付金（共同活動）6 組織、資源向上支払交付金（長寿命化）3 組織

■中山間地域等直接支払交付金

農地保全に向けた協定に基づき活動組織に交付金を交付し、中山間地域の継続的な生産活動を支援する。

（平成 28 年度実績）

通常地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法） 5 地域 504,512 m²

特認地域（通常地域に準じる知事指定地域） 6 地域 730,898 m²

（平成 29 年度実績）

通常地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法） 5 地域 519,786 m²

特認地域（通常地域に準じる知事指定地域） 6 地域 749,677 m²

（平成 30 年度実績）

通常地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法） 5 地域 513,900 m²

特認地域（通常地域に準じる知事指定地域） 6 地域 749,677 m²

（令和元年度実績）

通常地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法） 5 地域 520,444 m²

特認地域（通常地域に準じる知事指定地域） 6 地域 749,677 m²

（令和 2 年度見込）

通常地域（特定農山村法、山村振興法、過疎法、棚田地域振興法） 25 地域

3,720,705 m²

特認地域（通常地域に準じる知事指定地域） 7 地域 1,665,540 m²

■国営造成施設管理体制整備促進事業〔農林水産省 補助〕

土地改良区の管理する農業水利施設の多面的機能の発揮および高度な管理体制の整備に対し支援を行う。

（平成 28 年度実績）

推進事業委託費 4 土地改良区、支援事業補助金 4 土地改良区

（平成 29 年度実績）

推進事業委託費 4 土地改良区、支援事業補助金 4 土地改良区

（平成 30 年度実績）

推進事業委託費 4 土地改良区、支援事業補助金 4 土地改良区

（令和元年度実績）

推進事業委託費 4 土地改良区、支援事業補助金 4 土地改良区

（令和 2 年度見込）

推進事業委託費（協議会運営、連携調整活動） 4 土地改良区

支援事業補助金（適正管理事業費） 4 土地改良区

東近江市

■市単独かんがい排水事業補助金

土地改良施設の維持管理に伴う補助を行う。

（平成 28 年度実績）

交付地区 27 地区

（平成 29 年度実績）

交付地区 20 地区

（平成 30 年度実績）

市内 35 件

（令和元年度実績）

市内 36 件

（令和 2 年度見込）

予算の範囲内で実施

■国営関係かんがい排水事業

土地改良区の経常賦課金・負担金に対して補助を行う。

（平成 28 年度実績）

交付地区 5 地区

（平成 29 年度実績）

交付地区 5 地区

（平成 30 年度実績）

対象改良区（愛知川沿岸土地改良区、日野川流域土地改良区、琵琶湖干拓大中の湖土地改良区、琵琶湖干拓小中之湖土地改良区、能登川土地改良区）

（令和元年度実績）

対象改良区（愛知川沿岸土地改良区、日野川流域土地改良区、琵琶湖干拓大中の湖土地改良区、琵琶湖干拓小中之湖土地改良区、能登川土地改良区）

（令和２年度見込）

対象改良区（愛知川沿岸土地改良区、日野川流域土地改良区、琵琶湖干拓大中の湖土地改良区、琵琶湖干拓小中之湖土地改良区、能登川土地改良区）

■世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

地域共同による農地・農業用水等の保全管理活動、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動等に対し、交付金を交付する。

（平成 28 年度実績）

取組組織数 157 組織、取組面積数 7,228ha

（平成 29 年度実績）

取組組織数 4 組織、取組面積数 7,083ha

（平成 30 年度実績）

取組組織数 4 組織、取組面積数 7,105ha

（令和元年度実績）

取組組織数 2 組織、取組面積数 7,208ha

（令和 2 年度見込）

取組組織数 3 組織、取組面積数 7,215ha

■水源の涵養に関する事項

野生獣による農作物被害の軽減のため、「銃器」や「わな」によるニホンジカ及びイノシシの捕獲活動を実施する。

（平成 28 年度実績）

ニホンジカ 1,069 頭、イノシシ 640 頭

（平成 29 年度実績）

ニホンジカ 885 頭、イノシシ 335 頭

（平成 30 年度実績）

ニホンジカ 958 頭、イノシシ 532 頭

（令和元年度実績）

ニホンジカ 956 頭、イノシシ 449 頭

（令和 2 年度見込）

ニホンジカ 1,180 頭、イノシシ 500 頭

■外来動植物による被害防止

外来動物による農作物被害の軽減のため、「はこなわ」によるアライグマ及びハクビ

シンの捕獲活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

アライグマ 21 頭、ハクビシン 38 頭

(平成 29 年度実績)

アライグマ 96 頭、ハクビシン 90 頭

(平成 30 年度実績)

アライグマ 156 頭、ハクビシン 94 頭

(令和元年度実績)

アライグマ 176 頭、ハクビシン 81 頭

(令和 2 年度見込)

アライグマ 100 頭、ハクビシン 100 頭

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

市内 330.83ha

(平成 29 年度実績)

市内 151.04ha

(平成 30 年度実績)

実施なし

(令和元年度実績)

実施なし

(令和 2 年度見込)

実施予定なし

米原市

■高性能林業機械補助等

林業の効率化を図るため、高性能林業機械補助等を実施する。

(平成 28 年度実績)

森林境界明確化機器類整備等

(平成 29 年度実績)

森林境界明確化機器類整備等

(平成 30 年度実績)

高性能林業機械導入補助

(令和元年度実績)

実施なし

(令和 2 年度見込)

実施予定なし

■林業振興支援事業〔農林水産省 補助〕

木材搬出のための林道等の整備・維持管理を行い、森林資源の循環利用による適切な森林整備を推進する。

(平成 28 年度実績)

林道整備、維持管理

(平成 29 年度実績)

林道整備、維持管理

(平成 30 年度実績)

林道整備、維持管理

(令和元年度実績)

林道改良 L=180m

(令和 2 年度見込)

林道改良 L=260m

■鳥獣対策マスタープラン推進事業〔農林水産省 補助〕

ニホンジカ等の捕獲、緩衝帯整備等により森林生態系の保全を図る。

(平成 28 年度実績)

鳥獣害対策のための捕獲、防護、森林整備等

(平成 29 年度実績)

鳥獣害対策のための捕獲、防護、森林整備等

(平成 30 年度実績)

鳥獣害対策のための捕獲、防護、森林整備等

(令和元年度実績)

侵入防止柵 L=3,234m、森林整備 9.71ha

(令和 2 年度見込)

侵入防止柵 L=2,293m、森林整備 3.00ha

■多面的機能発揮促進事業(多面的機能支払交付金)〔農林水産省 補助〕

地域共同による農地・農業用水等の保全管理活動、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動等を支援する。

(平成 28 年度実績)

市内 34 組織

(平成 29 年度実績)

市内 34 組織

(平成 30 年度実績)

市内 34 組織

(令和元年度実績)

市内 30 組織

(令和 2 年度見込)

33 組織

■多面的機能発揮促進事業（中山間地域等直接支払交付金）〔農林水産省 補助〕

中山間地域等における耕作放棄地の発生の防止と、多面的機能を確保する。

(平成 28 年度実績)

市内 13 集落

(平成 29 年度実績)

市内 13 集落

(平成 30 年度実績)

市内 14 集落

(令和元年度実績)

市内 14 集落

(令和 2 年度見込)

市内 15 集落

■農村地域防災減災事業〔農林水産省 補助〕

ため池ハザードマップの作成を行う。

(平成 28 年度実績)

ため池ハザードマップの作成 10 箇所

(平成 29 年度実績)

ため池ハザードマップの作成 2 箇所、耐震診断 2 箇所

(平成 30 年度実績)

ため池ハザードマップの作成 4 箇所、耐震診断 6 箇所

(令和元年度実績)

耐震診断 2 箇所

(令和 2 年度見込)

耐震診断 5 箇所

■農業施設整備事業

農業振興を図るため、農業用排水施設整備事業補助金やポンプ設備等緊急対応事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

15 地区

(平成 29 年度実績)

16 地区

(平成 30 年度実績)

5 地区

(令和元年度実績)

5 地区
(令和 2 年度見込)

—

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

市内 92.51ha

(平成 29 年度実績)

市内 38.73ha

(平成 30 年度実績)

市内 24.98ha

(令和元年度実績)

市内 10.6ha

(令和 2 年度見込)

市内 10ha

竜王町

■雪野山生活保全管理事業

森林保全を図るため、間伐作業を実施する。

(平成 28 年度実績)

間伐作業

(平成 29 年度実績)

間伐作業

(平成 30 年度実績)

間伐作業

(令和元年度実績)

間伐作業

(令和 2 年度見込)

間伐作業

■ふるさと歴史の森管理事業

森林保全を図るため、散策歩道を整備する。

(平成 28 年度実績)

散策歩道の整備

(平成 29 年度実績)

散策歩道の整備

(平成 30 年度実績)

散策歩道の整備
(令和元年度実績)
散策歩道の整備
(令和2年度見込)
散策歩道の整備

■国営造成施設管理体制整備促進事業〔農林水産省 補助〕

国営造成された土地改良施設の多面的機能の発揮等を図るため、土地改良区の管理体制の整備を行う。

(平成28年度実績)
水利施設の多面的機能の発揮
(平成29年度実績)
水利施設の多面的機能の発揮
(平成30年度実績)
水利施設の多面的機能の発揮及び高度な管理
(令和元年度実績)
水利施設の多面的機能の発揮及び高度な管理
(令和2年度見込)
水利施設の多面的機能の発揮及び高度な管理

■世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

地域資源である田園空間を保全し、次世代に伝えていくため、住民が一体となって地域資源の管理、農村環境の保全活動を行う。

(平成28年度実績)
活動組織 24 組織
(平成29年度実績)
活動組織 24 組織
(平成30年度実績)
活動組織 24 組織
(令和元年度実績)
活動組織 24 組織
(令和2年度見込)
活動組織 24 組織

豊郷町

■世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援交付金事業〔農林水産省 補助〕

農地の保全・整備・農業用施設の適切な維持管理活動を行う活動組織に対して支援する。

(平成28年度実績)

活動組織 6 組織
 (平成 29 年度実績)
 活動組織 6 組織
 (平成 30 年度実績)
 活動組織 6 組織
 (令和元年度実績)
 活動組織 6 組織
 (令和 2 年度見込)
 活動組織 6 組織

多賀町

■放置林防止対策境界明確化事業

森林境界明確に必要なとなる資料の整理を行う。

(平成 28 年度実績)

林業者団体への補助金の交付

(平成 29 年度実績)

林業者団体への補助金の交付

(平成 30 年度実績)

林業者団体への補助金の交付

(令和元年度実績)

合成公図作成委託 1 件

境界明確化事業補助金 1 団体

(令和 2 年度見込)

境界明確化事業補助金 2 団体

■森林境界情報強化事業

森林境界明確に必要なとなる資料の整理を行う。(委託事業等)

(平成 28 年度実績)

多賀町大字大杉地先 243.25ha

(平成 29 年度実績)

多賀町大字霊山入谷 489ha

(平成 30 年度実績)

佐目、一ノ瀬 300ha

(令和元年度実績)

実施なし

(令和 2 年度見込)

—

■里山防災・緩衝帯整備事業

低下した里山の防災機能の向上を図るため必要な森林整備を実施する。

(平成 28 年度実績)

森林整備・危険木伐採 3.45ha

(平成 29 年度実績)

森林整備・危険木伐採 5.0ha

(平成 30 年度実績)

森林整備・危険木伐採 4.5ha

(令和元年度実績)

霜ヶ原 1 ha、南後谷 1 ha、藤瀬 2 ha

(令和 2 年度見込)

霜ヶ原区 2 ha、南後谷 1 ha

■森林資源による地域活性化事業〔内閣府 補助〕

森林資源の把握管理を推進し、その利用を促進する。

(平成 28 年度実績)

協議会設置・森林現況把握・団地化作業・木材供給の実証・林業技能者育成・木材加工体制整備・木工業の振興・森林空間の活用

(平成 29 年度実績)

協議会設置、森林現況把握、団地化作業、木材供給の実証、林業技能者育成、木材加工体制整備、木工業の振興、森林空間の活用

(平成 30 年度実績)

協議会設置、森林現況把握、団地化作業、木材供給の実証、林業技能者育成、木材加工体制整備、木工業の振興、森林空間の活用

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

乾燥施設導入、人材育成、販売促進強化

■有害鳥獣駆除事業〔農林水産省 補助〕

鳥獣による生活環境、農林水産、生態系にかかわる被害が生じ、各種の防除対策によっても被害が防止できないため、その防止、軽減を図るために捕獲を行う。

(平成 28 年度実績)

ニホンジカ 578 頭、イノシシ 66 頭、ニホンザル 33 頭

(平成 29 年度実績)

ニホンジカ 479 頭、イノシシ 56 頭、ニホンザル 18 頭

(平成 30 年度実績)

ニホンジカ 829 頭、イノシシ 77 頭、ニホンザル 35 頭

(令和元年度実績)

ニホンジカ成獣オス 216 頭、ニホンジカ成獣メス 271 頭、ニホンジカ幼獣 11 頭 他

(令和 2 年度見込)

ニホンジカ成獣オス 171 頭、ニホンジカ成獣メス 196 頭、ニホンジカ幼獣 12 頭 他

■森林多面的機能維持交付金

除間伐および再造林に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

森林所有者に支援

(平成 30 年度実績)

森林所有者に支援

(令和元年度実績)

森林所有者に支援

(令和 2 年度見込)

森林所有者に支援

■多賀町造林事業

造林事業(間伐、枝打ち等)に対して補助を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

間伐、枝打ち等

(平成 30 年度実績)

間伐、枝打ち等

(令和元年度実績)

下刈り、雪起こし等 85ha

(令和 2 年度見込)

下刈、木起等 他

■シカ剥ぎ被害対策補助金

獣害対策(テープ巻き等)に対する補助を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

テープ巻き等

(平成 30 年度実績)

テープ巻き等

(令和元年度実績)

実施なし

(令和 2 年度見込)

実施予定なし

■生活環境保全林管理事業

保健・レクリエーション森林の保全事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

準自治会に補助

(平成 30 年度実績)

準自治会に補助

(令和元年度実績)

準自治会に補助

(令和 2 年度見込)

準自治会に補助

■森林整備地域活動支援交付金〔林野庁 補助〕

施業の集約化のために必要となる森林情報の収集、森林境界の確認等の地域活動に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

町内 59.73ha

(平成 30 年度実績)

町内 286.75ha 他

(令和元年度実績)

実施なし

(令和 2 年度見込)

実施予定なし

兵庫県

■水源の涵養

兵庫県は社員として一般社団法人滋賀県造林公社の経営安定化のため、「長期経営計画」および「中期経営改善計画」に沿った公社運営が出来るよう、理事会等に出席し、助言等を行うなど、経営に参画している。

(平成 28 年度実績)

分収造林事業（滋賀県造林公社実施）

伐採面積：26ha、木材生産量：5,231 m³

(平成 29 年度実績)

分収造林事業（滋賀県造林公社実施）

伐採面積：28ha、木材生産量：6,787 m³
(平成 30 年度実績)

分収造林事業（滋賀県造林公社実施）

伐採面積：45ha、木材生産量：8,155 m³
(令和元年度実績)

分収造林事業（滋賀県造林公社実施）

伐採面積：47ha、木材生産量：9,193 m³
(令和 2 年度見込)

分収造林事業（滋賀県造林公社実施）

伐採面積：54ha、木材生産量：9,600 m³

法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	国有林治山事業(山腹工・溪間工)	大津市、近江八幡市、甲賀市、竜王町
2	国有林治山事業(保安林整備:下刈・本数調整伐)	大津市、近江八幡市、甲賀市
3	国有林森林整備事業(主伐・間伐・植付)	甲賀市
4	国有林森林整備事業(病虫害防除)	大津市、近江八幡市、栗東市、野洲市、甲賀市、高島市
5	国有林森林整備事業(路網整備)	大津市、甲賀市、高島市、東近江市
6	事業発生土の再利用事業	県内全域
7	琵琶湖森林づくりパートナー協定	湖南市三雲(風呂山、赤禿、烏ヶ嶽地先)
8	砂防事業	県内全域
9	急傾斜地崩壊対策事業	県内全域
10	地域用水機能増進事業	野洲川
11	県営農地防災事業	県内全域
12	団体営農地防災事業	大津市、草津市、甲賀市、湖南市、近江八幡市、東近江市、日野町、米原市
13	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策	農振農用地等
14	中山間地域等直接支払交付金	大津市、栗東市、長浜市、甲賀市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、愛荘町、多賀町
15	棚田地域の総合保全対策事業	県内棚田地域12地区口
16	補助造林事業	県内全域
17	里山リニューアル事業	県内全域
18	保安林整備等管理事業	県内全域
19	環境林整備事業	県内全域
20	農地漁場水源確保森林整備事業	県内全域
21	補助治山事業	県内全域
22	単独治山事業	県内全域
23	県民の森等整備管理事業	長浜市、栗東市、米原市
24	森林整備地域活動支援交付金	県内全域
25	補助林道事業	県内全域
26	単独林道事業	県内全域

法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
27	水源保全巡視員の配置	県内全域
28	自然公園法等による管理	伊吹山(米原市)
29	鈴鹿生態系維持回復事業	御池岳(東近江市)
30	イヌワシ・クマタカ保護のための体制の確立	県内全域
31	湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業	県内全域(一部の市町を除く(草津市、守山市、豊郷町))
32	鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	大津市、栗東市、甲賀市、近江八幡市、東近江市、日野町、多賀町、米原市、長浜市、高島市、彦根市
33	指定管理鳥獣捕獲等事業	比良山系、鈴鹿山系
34	ニホンジカ広域管理捕獲実施事業	霊仙山、伊吹山
35	貯水池管理事業費補助金	多賀町
36	基幹水利施設管理事業	長浜市、近江八幡市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、東近江市、日野町、竜王町
37	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)	13市4町
38	国営造成施設県管理費補助事業	東近江市
39	合板・製材生産強化対策事業	県内全域
40	琵琶湖森林づくり事業	大津市石山・上仰木地区、葛川地区他、瀬田地区他
41	森林病虫害等防除事業	大津市南小松地区他
42	林道維持管理事業	大津市内林道6路線
43	治山事業	大津市内全体
44	林道開設改良事業	大津市内全体
45	森林保全事業	大津市内管理地
46	間伐促進等森林整備事業	大津市内全体
47	急傾斜地崩壊対策事業	大津市内
48	林道管理事業	彦根市内
49	琵琶湖森林づくり事業	彦根市内
50	単独治山事業	彦根市内

法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
51	間伐等促進対策事業	彦根市内
52	有害鳥獣駆除事業	彦根市内
53	土地改良施設維持管理事業	彦根市内
54	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	彦根市内
55	国営造成施設管理体制整備事業	彦根市内および豊郷町内
56	急傾斜地崩壊対策事業	彦根市内
57	森林境界明確化支援事業補助金	長浜市内
58	森林境界明確化推進事業補助金	長浜市内
59	放置林防止対策境界明確化事業補助金	長浜市内
60	山を活かす巨樹・巨木の森保全事業	長浜市内
61	里山リニューアル事業	長浜市小谷丁野町他
62	森林整備地域活動支援交付金	長浜市内
63	造林間伐事業	長浜市内
64	森林環境保全事業	長浜市内
65	補助林道事業	長浜市野瀬町
66	単独林道事業	長浜市野瀬町他
67	長浜市産利用木材利用促進事業	長浜市内
68	農業用施設等維持管理事業費	長浜市内
69	単独治山事業	近江八幡市内
70	農業振興事業	近江八幡市内
71	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業	近江八幡市内
72	国営造成施設管理体制整備促進事業	近江八幡市内
73	自然環境保護事業	草津市内
74	保護樹木等対策事業	草津市内
75	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	草津市内
76	国営造成施設管理体制整備促進事業	草津市内

法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
77	土地改良区運営支援事業費補助金	草津市内
78	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	守山市木浜地先他
79	特定外来生物駆除	守山市内
80	琵琶湖森林づくり事業	栗東市金勝地域
81	林道維持管理事業	栗東市金勝地域
82	森林病虫害等防除事業	栗東市金勝地域
83	林業対策事業	栗東市金勝地域
84	造林育林推進事業	栗東市金勝地域
85	農林業技術センター管理運営事業	栗東市金勝地域
86	湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業	栗東市金勝地域
87	中山間地域等直接支払交付金	栗東市金勝地域
88	森林巡視業務委託	甲賀市内
89	地域森林造成推進事業補助	甲賀市内
90	生産森林組合育成補助	甲賀市内
91	森林病虫害等防除事業	甲賀市内
92	森林整備地域活動支援交付金	甲賀市内
93	放置林防止対策境界明確化事業	甲賀市内
94	里山防災整備事業	甲賀市内
95	林道維持管理補助	甲賀市内
96	林道改良事業	甲賀市内
97	林道開設事業	甲賀市内
98	森林組合受託造林事業補助	甲賀市内
99	有害鳥獣捕獲事業	甲賀市内
100	湖国の森林と自然を守るニホンジカ特別対策事業	甲賀市内
101	ニホンジカ広域一斉駆除対策事業	甲賀市内
102	地域ぐるみ捕獲推進事業	甲賀市内
103	漁民の森づくり事業	野洲市大篠原地先

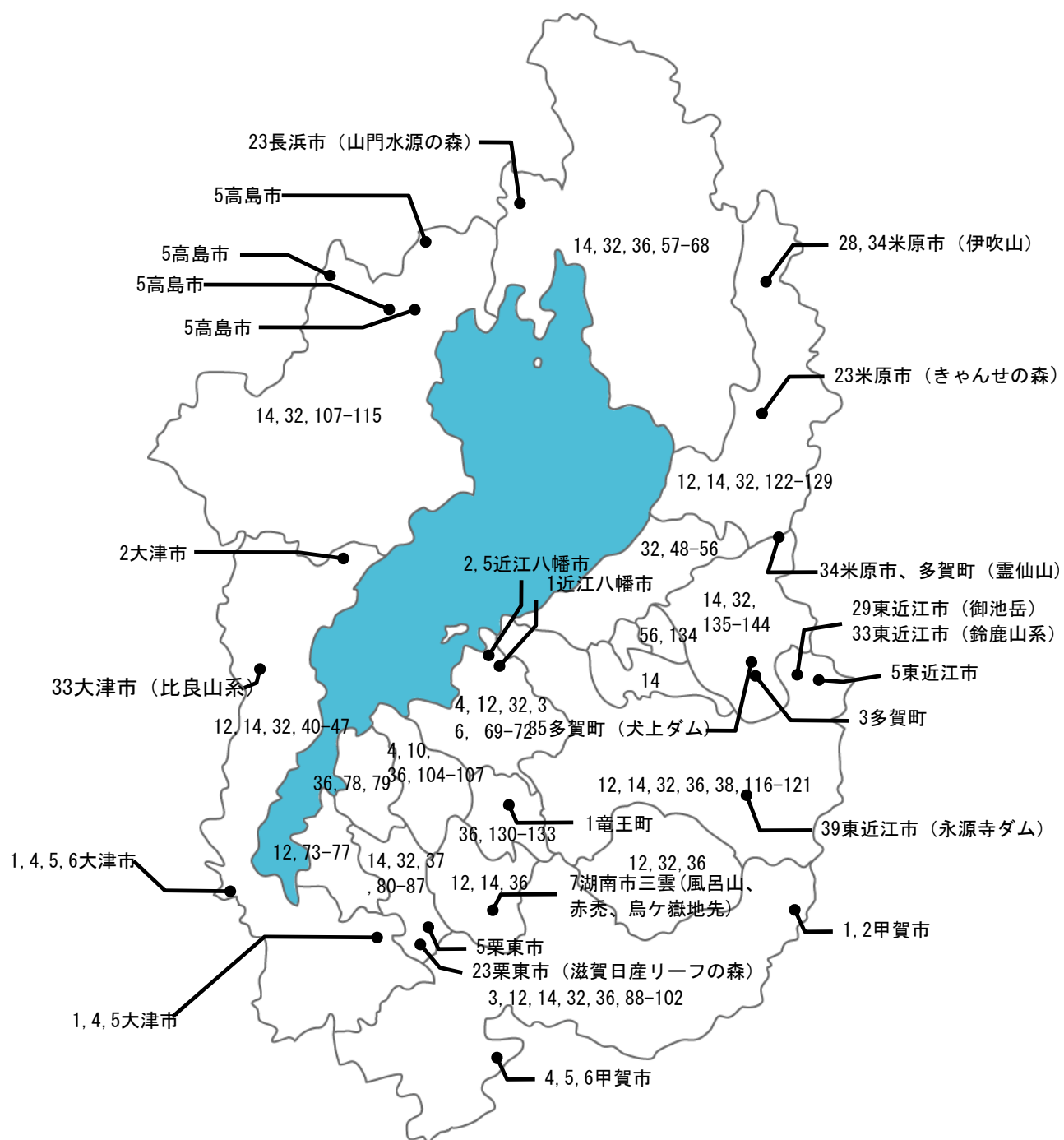
法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
104	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	野洲市全域
105	国営造成施設管理体制整備促進事業	野洲市全域
106	農林水産事業	野洲市全域
107	放置林防止対策境界明確化事業	高島市全域
108	森林整備地域活動支援交付金	高島市全域
109	造林事業	高島市全域
110	森林境界情報強化事業	高島市全域
111	動物被害防除事業(クマ剥ぎ被害対策)	高島市全域
112	鳥獣害防止駆除事業(ニホンジカ捕獲)	高島市全域
113	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	高島市全域
114	中山間地域等直接支払交付金	高島市野口、石庭、市場、麻生、在原、森西、伊黒、中溝、鹿ヶ瀬、黒谷、
115	国営造成施設管理体制整備促進事業	マキノ町土地改良区、今津東部土地改良区、鴨川流域土地改良区、新旭土地改良区のエリア
116	市単独かんがい排水事業補助金	東近江市内
117	国営関係かんがい排水事業	東近江市内
118	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	東近江市内
119	水源の涵養に関する事項	東近江市内
120	外来動植物による被害防止	東近江市内
121	森林整備地域活動支援交付金	東近江市内
122	高機能林業機械補助等	米原市内
123	林業振興支援事業	米原市内
124	鳥獣対策マスタープラン推進事業	米原市内
125	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援交付金事業	米原市内40集落
126	中山間地域等直接支払交付金	米原市中山間地域13集落
127	農村地域防災減災事業	米原6期地区の6か所
128	農業施設整備事業	米原市内
129	森林整備地域活動支援交付金	米原市内

法第11条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
130	雪野山生活保全管理事業	竜王町内
131	ふるさと歴史の森管理事業	竜王町内
132	国営造成施設管理体制整備促進事業	竜王町内
133	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援 交付金事業	竜王町内
134	世代をつなぐ農村まるごと保全向上活動支援 交付金事業	豊郷町内
135	放置林防止対策境界明確化事業	多賀町内
136	森林境界情報強化事業	多賀町内
137	里山防災・緩衝帯整備事業	多賀町内
138	森林資源による地域活性化事業	多賀町内
139	有害鳥獣駆除事業	多賀町内
140	森林多面的機能維持交付金	多賀町内
141	多賀町造林事業	多賀町内
142	シカ剥ぎ被害対策補助金	多賀町内
143	生活環境保全林管理事業	多賀町内
144	森林整備地域活動支援交付金	多賀町内
145	水源の涵養	琵琶湖周辺の営林地

法第11条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※13,15,33,37,41-145は施策実施市町の範囲を示している。

2-4 生態系の保全及び再生に関する事項（法第12条～15条関係）

2-4-1 湖辺の自然環境の保全及び再生

琵琶湖の生態系の保全及び再生を図るため、琵琶湖の生態系にとって重要なヨシをはじめとした在来植物の群落の保全及び再生を図るほか、魚類等の生息・繁殖環境としても重要な湖辺域を形成する内湖、砂浜、自然の湖岸等の環境の保全及び再生並びに陸水域における連続性の確保を図るよう努めるものとする。

国土交通省

■野洲川河口部自然再生

魚類等の産卵・生息・繁殖環境の場を再生するため河口部ヨシ帯を整備する。

（平成28年度実績）

ヨシ帯施設整備等、モニタリング調査

（平成29年度実績）

ヨシ帯施設整備、モニタリング調査

（平成30年度実績）

ヨシ帯施設整備等、モニタリング調査

（令和元年度実績）

ヨシ帯施設整備等、モニタリング調査

（令和2年度見込）

モニタリング調査

■野洲川自然再生（瀬・淵再生）【令和2年度新規施策】

滞筋と砂州の固定化（二極化）の箇所にて、水制工等による瀬・淵の形成により、礫河原を取り戻し、魚類等が生息しやすい河川として再生する。

（令和2年度見込）

水制工等設計、モニタリング計画検討、水制工等施工

■自然環境に配慮した川づくり

河川環境の整備と保全のため、持続性ある実践的な多自然川づくりを推進する。

※通常の河川管理の中で実施

（平成28年度実績）

—

（平成29年度実績）

—

（平成30年度実績）

—

（令和元年度実績）

—

（令和2年度見込）

環境省

■琵琶湖保全再生等推進費（再掲）

琵琶湖の水質及び生態系の保全及び再生に寄与するため、現状の把握、解析モデルによる影響要因や影響度の分析、環境修復実証事業による効果検証等といった新たな手法により、湖辺の環境修復対策等の検討を行う。また、その成果を全国湖沼の保全及び再生の施策に活用する。

※平成 29 年度から開始

（平成 29 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

湖辺部における環境修復実証事業（モデル事業）の実施

（平成 30 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証実験（モデル事業）による改善効果の検証

（令和元年度実績）

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

湖辺環境の改善に向けた技術資料（素案）の作成

（令和 2 年度見込）

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

湖辺環境の改善に向けた技術資料（案）の作成

滋賀県

■水産基盤整備事業（ヨシ帯）〔水産庁 補助〕

天然ヨシ帯の衰退が著しい地区において、ヨシ帯を造成する。

（平成 28 年度実績）

ヨシ帯造成（琵琶湖Ⅱ期地区湖西工区：一式（繰越分））

（平成 29 年度実績）

ヨシ帯造成（琵琶湖Ⅱ期地区湖西工区：1.7ha（繰越分）、びわ湖地区湖西 2 工区：1.3ha）

（平成 30 年度実績）

ヨシ帯造成（びわ湖地区湖西 2 工区：一式（繰越分））

（令和元年度実績）

ヨシ帯造成（びわ湖地区長命寺左岸工区：1.0ha）

（令和 2 年度見込）

ヨシ帯造成（びわ湖地区長命寺左岸工区：1.3ha）

■「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業

水草除去、集中した外来魚駆除、ニゴロブナ、ホンモロコの種苗放流などを行う。

（平成 28 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（平成 29 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（平成 30 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（令和元年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（令和 2 年度見込）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

■ヨシ群落保全管理事業〔環境省 補助〕

ヨシ群落保全条例によりヨシ群落の保全を図るとともに、ヨシ刈り等の維持管理事業やヨシ帯の造成により、ヨシ群落の維持、拡大を図る。

（平成 28 年度実績）

ヨシ群落造成事業 突堤工、消波堤工

ヨシ群落育成事業 ヨシ帯再生 0.12ha、維持管理 2.0ha、助成 8 団体

（平成 29 年度実績）

ヨシ群落造成事業 突堤工、消波堤工

ヨシ群落育成事業（県単独） ヨシ帯再生、維持管理 2.8ha、助成 9 団体

（平成 30 年度実績）

ヨシ群落造成事業 測量、設計

ヨシ群落育成事業（県単独） ヨシ帯再生、維持管理 1.8ha、助成 8 団体

（令和元年度実績）

ヨシ群落造成事業 造成工事一式

ヨシ群落育成事業（県単独） ヨシ帯再生、維持管理 1.04ha、助成 8 団体

（令和 2 年度見込）

ヨシ群落造成事業

ヨシ群落育成事業 ヨシ帯再生、維持管理、助成

■ヨシ群落維持再生事業

健全なヨシ群落を保全・育成するため、ヨシ刈りやヤナギの伐採及び清掃等の維持管理を実施する。

(平成 28 年度実績)

ヤナギ伐採 80 本

(平成 29 年度実績)

ヤナギ伐採 86 本

(平成 30 年度実績)

ヤナギ伐採 81 本

(令和元年度実績)

ヤナギ伐採 59 本

(令和 2 年度見込)

ヤナギ伐採 54 本

■ヨシ群落保全

ヨシ群落の保全に関する条例第 9 条に定めるヨシ群落保全基本計画に基づき保全区域内で実施するヨシ群落保全事業を支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

市町、自治体等が、ヨシ群落保全基本計画に基づく保全区域内で実施した、ヨシ群落保全事業に要した経費の 1/3 以内を交付

(平成 30 年度実績)

市町、自治体等が、ヨシ群落保全基本計画に基づく保全区域内で実施した、ヨシ群落保全事業に要した経費の 1/3 以内を交付

(令和元年度実績)

市町、自治体等が、ヨシ群落保全基本計画に基づく保全区域内で実施した、ヨシ群落保全事業に要した経費の 1/3 以内を交付

(令和 2 年度見込)

市町、自治体等が、ヨシ群落保全基本計画に基づく保全区域内で実施した、ヨシ群落保全事業に要した経費の 1/3 以内を交付

■内湖再生検討事業〔環境省 補助〕

早崎内湖を再生し、湖辺域のビオトープの拠点にするとともに琵琶湖生態系の保全を行う。

(平成 28 年度実績)

取水施設設計、地域主体型環境調査、水管理業務、排水ポンプ設備工事

(平成 29 年度実績)

北区築堤工事、地域主体型環境調査、水管理業務、排水機建屋修繕工事

(平成 30 年度実績)

北区築堤工事、地域主体型環境調査、水管理業務、生物モニタリング調査

(令和元年度実績)

北区築堤工事、地域主体型環境調査、水管理業務

(令和 2 年度見込)

北区内湖環境整備工事、地域主体型環境調査、水管理業務、生物モニタリング調査

■みずべ・みらい再生事業（河川環境保全）

河川が本来有している疎通能力を回復させるとともに河川環境の保全を図り、琵琶湖の環境保全につなげる。

(平成 28 年度実績)

浚渫・草木伐開・維持補修

(平成 29 年度実績)

浚渫・草木伐開・維持補修

(平成 30 年度実績)

浚渫・草木伐開・維持補修

(令和元年度実績)

浚渫・草木伐開・維持補修

(令和 2 年度見込)

浚渫・草木伐開・維持補修

■河川改修事業（多自然川づくり）〔国土交通省 補助〕

河川改修事業を実施するとともに、河川が本来有している生物の生息環境に配慮し、あわせて美しい自然環境を保全あるいは創出する。

(平成 28 年度実績)

かごマット・張りブロック 0.2km

(平成 29 年度実績)

護岸整備 0.1km

(平成 30 年度実績)

護岸設備 0.2km

(令和元年度実績)

かごマット 0.4km

(令和 2 年度見込)

連節ブロック 0.5km

■自然再生事業（砂浜保全）〔国土交通省 補助〕

琵琶湖岸で侵食を受けている地区について、突堤、養浜、緩傾斜護岸工等の工法を組み合わせて砂浜の保全・復元を行う。

(平成 28 年度実績)

マイアミ浜（養浜工）

（平成 29 年度実績）

マイアミ浜（養浜工）、湖西圏域（湖岸保全対策施設設計、突堤工）

（平成 30 年度実績）

マイアミ浜（湖岸保全対策施設設計）

湖西圏域（突堤工、緩傾斜護岸工、養浜工）

（令和元年度実績）

マイアミ浜（突堤工、養浜工）、湖西圏域（突堤工、緩傾斜護岸工、養浜工）

（令和 2 年度見込）

マイアミ浜（養浜工）、湖西圏域（突堤工、養浜工）

■みずべ・みらい再生事業（湖岸保全整備事業）

琵琶湖岸の砂浜侵食防止対策を実施することにより、湖岸の自然的環境・景観保全を図る。

（平成 28 年度実績）

近江白浜等（浜崖対策概略設計）

（平成 29 年度実績）

近江白浜等（浜崖対策概略設計）

（平成 30 年度実績）

新海浜等（湖岸モニタリング調査）

（令和元年度実績）

新海浜等（湖岸モニタリング調査）

（令和 2 年度見込）

新海浜等（湖岸モニタリング調査等）

■びわこ地球市民の森事業〔国土交通省 補助〕

生物生息空間（ビオトープ）をつなぎネットワーク化するための拠点を確保するため、

県民との協働（パートナーシップ）による森づくりを行う。

（平成 28 年度実績）

園路、植栽整備、公衆便所

（平成 29 年度実績）

園路、植栽整備、四阿

（平成 30 年度実績）

園路、植栽、柵

（令和元年度実績）

—

（令和 2 年度見込）

—

■湖岸緑地維持整備

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

(平成 28 年度実績)

維持管理面積 157.51 ha (湖岸緑地北大津地区 他)

(平成 29 年度実績)

維持管理面積 157.51 ha (湖岸緑地北大津地区 他)

(平成 30 年度実績)

維持管理面積 157.51 ha (湖岸緑地北大津地区 他)

(令和元年度実績)

維持管理面積 157.51 ha (湖岸緑地北大津地区 他)

(令和 2 年度見込)

維持管理面積 157.51 ha (湖岸緑地北大津地区 他)

■都市公園維持整備

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

(平成 28 年度実績)

維持管理面積:42.5 ha (びわこ地球市民の森)

(平成 29 年度実績)

維持管理面積:42.5 ha (びわこ地球市民の森)

(平成 30 年度実績)

維持管理面積:42.5 ha (びわこ地球市民の森)

(令和元年度実績)

維持管理面積 42.5 ha (びわこ地球市民の森)

(令和 2 年度見込)

維持管理面積:42.5 ha (びわこ地球市民の森)

■おもしろ下物ビオトープ水辺のにぎわい創生事業

下物ビオトープをヨシやハスの観察、魚つかみ等の自然と触れ合う場として整備し、周辺施設と連携し烏丸半島の活性化を図る。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

下物ビオトープ整備、下物ビオトープモニタリング調査、観察会 1 回

(令和元年度実績)

施設の維持管理委託、観察会

(令和 2 年度見込)

施設の維持管理委託、観察会

■補助河川環境整備事業〔国土交通省 補助〕（再掲）

汚濁の著しい内湖や南湖の閉鎖性水域に流入する河川において水質改善対策を実施する。

(平成 28 年度実績)

西之湖（浚渫土搬出工、底泥浚渫工）、赤野井湾（植生工）、平湖・柳平湖（護岸工）、木浜内湖（護岸工）

(平成 29 年度実績)

西之湖（底泥浚渫工）、赤野井湾（植生浄化施設設計）、平湖・柳平湖（護岸工）、木浜内湖（護岸工）

(平成 30 年度実績)

西之湖（底泥浚渫土砂撤去）、赤野井湾（モニタリング調査）、木浜内湖（護岸工、植栽工）

(令和元年度実績)

赤野井湾（植生浄化施設工）、木浜内湖（護岸工、植栽工）

(令和 2 年度見込)

赤野井湾（植生浄化施設工）、木浜内湖（護岸工、植栽工）

■西の湖水質改善調査業務【令和 2 年度新規施策】

西の湖では農業濁水など琵琶湖への流入負荷を緩和する機能が期待されるが、現状はこの機能は発揮されていないと考えられることから、流入負荷と湖内要因を整理し、効果的対策を検討し、内湖機能の回復につなげていく。

(令和 2 年度見込)

西の湖へ流入する河川（7 地点）の水質調査および負荷量の推計を実施

大津市

■ヨシ保全事業

毎年 1 月末に開催している「市民ヨシ刈り」の開催、各地域で行うヨシ刈りおよびヨシたいまつ点火事業の開催に伴う補助金の交付により支援する。

(平成 28 年度実績)

市民ヨシ刈り（年 1 回）、地域ヨシ刈り（各地域による）、ヨシたいまつ点火事業（年 1 回）

(平成 29 年度実績)

市民ヨシ刈り（年 1 回）、地域ヨシ刈り（各地域による）、ヨシたいまつ点火事業（年 1 回）

(平成 30 年度実績)

市民ヨシ刈り（年 1 回）、地域ヨシ刈り（各地域による）、ヨシたいまつ点火事業（年

1 回)

(令和元年度実績)

市民ヨシ刈り (年 1 回)、地域ヨシ刈り (各地域による)

(令和 2 年度見込)

市民ヨシ刈り (年 1 回)、地域ヨシ刈り (各地域による)、ヨシたいまつ点火事業 (年 1 回)

長浜市

■都市公園等管理事業

長浜市豊公園において除草清掃、ボランティア清掃への支援を行う。

(平成 28 年度実績)

都市公園の維持管理、ボランティア清掃への支援

(平成 29 年度実績)

都市公園の維持管理、ボランティア清掃への支援

(平成 30 年度実績)

都市公園の維持管理、ボランティア清掃への支援

(令和元年度実績)

都市公園の維持管理、ボランティア清掃への支援

(令和 2 年度見込)

都市公園の維持管理、ボランティア清掃への支援

■豊公園再整備事業〔国土交通省 補助〕

豊公園について、自然豊かな憩いの場として、魅力ある都市公園を目指した再整備を行う。

(平成 28 年度実績)

豊公園再整備基本計画策定

(平成 29 年度実績)

豊公園再整備基本計画に基づく実施設計

(平成 30 年度実績)

豊公園再整備基本計画に基づく実施設計

(令和元年度実績)

豊公園再整備基本計画に基づく実施設計とエントランス工事

(令和 2 年度見込)

施設整備一式、園路整備 1500 m²

■自然公園施設維持管理事業

自然環境や景観の維持・保全を図るとともに、ウォーキングや自然観察会など、利用者に自然とのふれあいの場を提供するための公園施設の適正管理を行う。

(平成 28 年度実績)

湖北地域、高月地域、余呉地域、西浅井地域、木之本地域の自然公園の管理
(平成 29 年度実績)

湖北地域、高月地域、余呉地域、西浅井地域、木之本地域の自然公園の管理
(平成 30 年度実績)

湖北地域、高月地域、余呉地域、西浅井地域、木之本地域の自然公園の管理
(令和元年度実績)

湖北地域、高月地域、余呉地域、西浅井地域、木之本地域の自然公園の管理
(令和 2 年度見込)

湖北地域、高月地域、余呉地域、西浅井地域、木之本地域の自然公園の管理

近江八幡市

■自然公園施設維持管理事業

自然公園施設の清掃、草刈り、施設の軽微な修繕等を行う。

(平成 28 年度実績)

自然公園園地 3 箇所 20,165 m²、自然公園トイレ施設 3 箇所

(平成 29 年度実績)

自然公園園地 3 箇所 20,165 m²、自然公園トイレ施設 3 箇所

(平成 30 年度実績)

自然公園園地 3 箇所 20,165 m²、自然公園トイレ施設 3 箇所

(令和元年度実績)

自然公園園地 3 箇所 30,180 m²、自然公園トイレ施設 3 箇所

(令和 2 年度見込)

自然公園園地 3 箇所 30,180 m²、自然公園トイレ施設 3 箇所

草津市

■ハス対策事業

大幅に生育面積が減少した、赤野井湾内群生ハスについて、生育環境条件調査等を通し、現状把握を行うことで、今後の再生の可能性を検討するため、群生ハスの適切な管理に向けた基礎データの収集業務を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

4 月初旬：ハス群落再生の可能性に関する基礎調査実施

3 月：ハス移植実証実験実施

(平成 30 年度実績)

5 月：生育環境調査

8 月：移植状況モニタリング、残存ハス群落生育状況調査

(令和元年度実績)

赤野井湾に現存するハスの種の保存を実施

(令和2年度見込)

赤野井湾に現存するハスの種の保存を実施

栗東市

■社会教育重点3事業（再掲）

環境講座として自然環境の現状、環境保全に目を向け世代を超えて学習する機会を提供する。

※平成30年度から開始

(平成30年度実績)

蛍の生態学習と観察会、みんなで考えよう家庭ごみ、究極のエコバッグ

(令和元年度実績)

蛍の生態学習と観察会、みんなで考えよう家庭ごみ、究極のエコバッグ

(令和2年度見込)

グリーンカーテン(ゴーヤ)で夏を楽しもう(4/18)、蛍の生態学習と観察会(6/6)、安全でおいしい水をみつけよう(8/29)、みんなで考えよう家庭ごみ(10/13)

野洲市

■ヨシ群落再生事業〔水産庁 補助〕

あやめ浜において、かつてあったヨシ群落を再生するためにヨシ苗の植栽を実施する。

(平成28年度実績)

ヨシ苗ポット1,000株、ヨシ苗マット40枚

(平成29年度実績)

ヨシ苗ポット1,000株、ヨシ苗マット80枚

(平成30年度実績)

ヨシ苗ポット747株、ヨシ苗マット78枚

(令和元年度実績)

ヨシ苗ポット437株、ヨシ苗マット93枚

(令和2年度見込)

前年度ベースを予定

■あやめ浜再生対策事業

あやめ浜の再生に向けての湖底へドロ除去、除草作業、湖底生物調査等を実施する。

(平成28年度実績)

湖底へドロ除去、水草除去、浜除草作業

(平成29年度実績)

湖底へドロ除去、水草除去、浜除草作業

(平成30年度実績)

湖底へドロ除去、水草除去、浜除草作業

(令和元年度実績)

湖底へドロ除去、水草除去、浜除草作業

(令和2年度見込)

湖底へドロ除去、水草除去、浜除草作業

高島市

■ヨシ群落保全事業

ヨシ群落のヨシの育成・保護のための刈り取りならびに清掃作業等を行い、ヨシ群落の保全・再生を図る。

(平成28年度実績)

ヨシ群落2ha刈り取り、火入れ

(平成29年度実績)

ヨシ群落2ha刈り取り、火入れ

(平成30年度実績)

ヨシ群落2ha刈り取り、火入れ

(令和元年度実績)

ヨシ群落2ha刈り取り、火入れ

(令和2年度見込)

ヨシ群落2ha刈り取り、火入れ

■池沼維持管理事業

池沼の清掃および除草等適正な維持管理を行い、内湖等の保全・再生を図る。

(平成28年度実績)

清掃管理委託・公衆便所清掃委託等5団体、維持補修・景観整備1箇所

(平成29年度実績)

清掃管理委託・公衆便所清掃委託等5団体、維持補修・景観整備1箇所

(平成30年度実績)

清掃管理委託・公衆便所清掃委託等5団体、維持補修1箇所、景観整備2箇所

(令和元年度実績)

清掃管理委託・公衆便所清掃委託等5団体、維持補修・景観整備1箇所

(令和2年度見込)

清掃管理委託・公衆便所清掃委託等5団体（区、自治会、管理組合）、維持補修1箇所・景観整備1箇所

■自然公園管理事業

自然公園施設が設置目的に沿った快適な野外レクリエーションの場としての効果を発揮できるよう、自然公園施設の清掃、草刈り、施設の軽微な修繕等適切な維持管理を行う。

(平成28年度実績)

自然公園園地 12 箇所 344,722 m²、自然公園トイレ施設 15 箇所
(平成 29 年度実績)

自然公園園地 12 箇所 344,722 m²、自然公園トイレ施設 15 箇所
(平成 30 年度実績)

自然公園園地 12 箇所 340,572 m²、自然公園トイレ施設 15 箇所
(令和元年度実績)

自然公園園地 12 箇所 340,572 m²、自然公園トイレ施設 15 箇所
(令和 2 年度見込)

自然公園園地 12 箇所 340,572 m²、自然公園トイレ施設 15 箇所

東近江市

■伊庭の里湖づくり事業

伊庭内湖及び周辺河川等の外来魚や特定外来水生植物を駆除する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 400 名、駆除成果 375 匹

(平成 29 年度実績)

参加人数 330 名、駆除成果 509 匹

(平成 30 年度実績)

参加人数 300 名、駆除成果 452 匹

(令和元年度実績)

参加人数 384 名、駆除成果 256 匹

(令和 2 年度見込)

参加人数 200 名程度、駆除成果 120 匹程度

■湖辺環境保全業務

伊庭内湖及びその周辺に発生する特定外来水生植物の早期駆除及び湖面清掃を実施する。

(平成 28 年度実績)

駆除回数 3 回、駆除成果 1,450kg

(平成 29 年度実績)

駆除回数 6 回、駆除成果 1,090kg

(平成 30 年度実績)

駆除回数 7 回、駆除成果 674.3kg

(令和元年度実績)

駆除回数 7 回、駆除成果 533kg

(令和 2 年度見込)

駆除回数 6 回程度、駆除成果 1,000kg 程度

■環境保全県民活動支援事業

漁業者・市民・企業・各種団体の協力で、きれいな琵琶湖を取り戻すために琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺で清掃活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 350 名、ごみ 800kg

(平成 29 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 1,110kg

(平成 30 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 900kg

(令和元年度実績)

参加人数 250 名、ごみ 590kg

(令和 2 年度見込)

参加人数 300 名 (予定)、ごみ 900kg (予定)

■湖辺環境保全業務

伊庭内湖及びその周辺のヨシ刈り、ヨシ焼き等の環境保全及び啓発活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 300 名、面積 10,000 m²

(平成 29 年度実績)

参加人数 320 名、面積 2,000 m²

(平成 30 年度実績)

参加人数 330 名、面積 5,000 m²

(令和元年度実績)

参加人数 330 名、面積 5,000 m²

(令和 2 年度見込)

参加人数 300 名程度、面積 5,000 m²程度

■栗見プロジェクト

湖辺に漂着した流木、ごみ及び美観を損なう草木の除去に向けた活動を行う。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

清掃活動 3 回

(令和元年度実績)

清掃活動 8 回

(令和 2 年度見込)

清掃活動 6 回程度

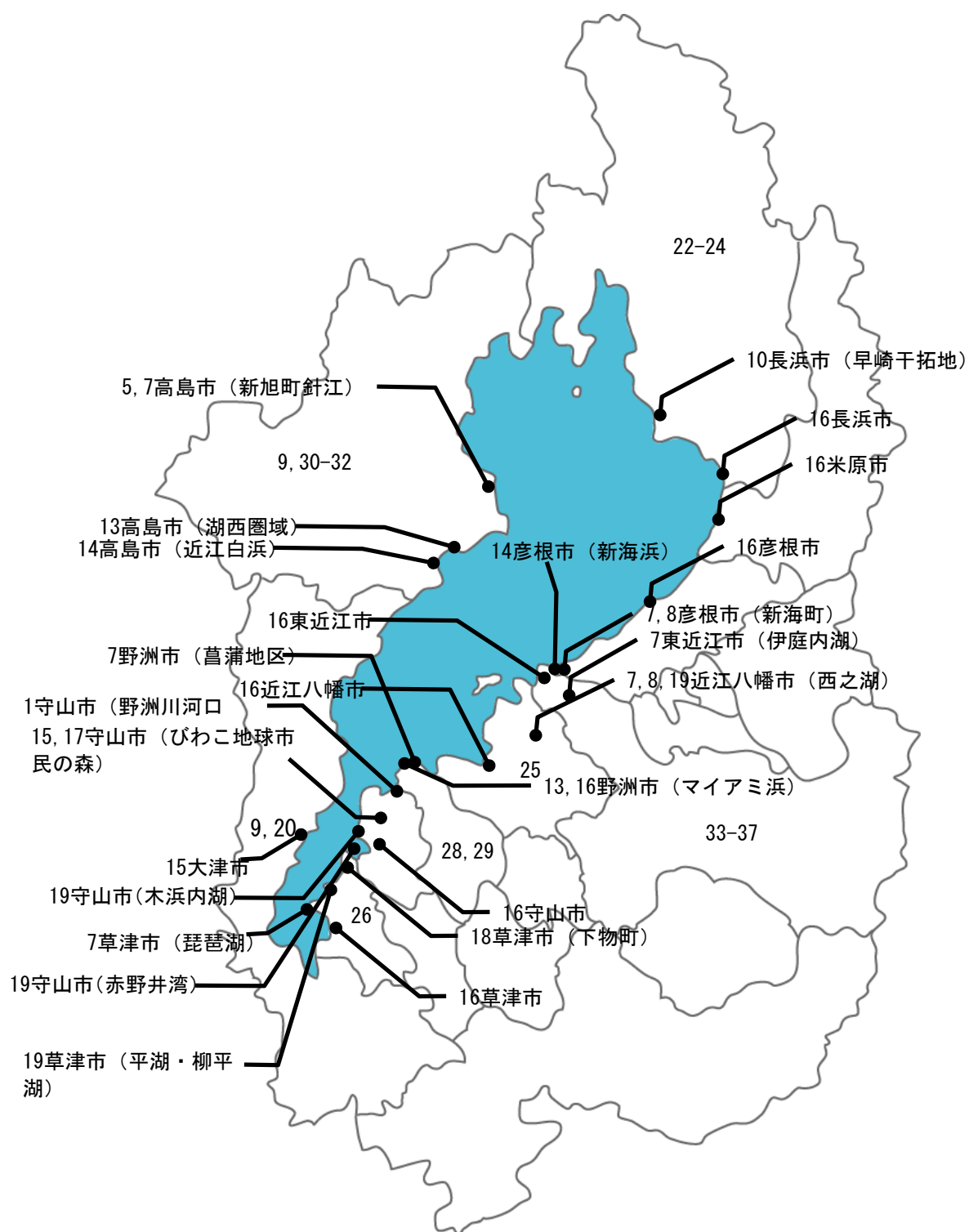
法第12条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	野洲川河口部自然再生	野洲川
2	野洲川自然再生(瀬・淵再生)	野洲川
3	自然環境に配慮した川づくり	野洲川、瀬田川
4	琵琶湖保全再生等推進費(再掲)	琵琶湖一帯の湖辺域
5	水産基盤整備事業(ヨシ帯)	琵琶湖沿岸(高島市)
6	「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業	琵琶湖
7	ヨシ群落保全管理事業	彦根市新海町、野洲市菖蒲地区、琵琶湖岸一帯
8	ヨシ群落維持再生事業	彦根市、近江八幡市、草津市、
9	ヨシ群落保全	大津市、高島市
10	内湖再生検討事業	長浜市(早崎干拓地)、琵琶湖湖辺域
11	みずべ・みらい再生事業(河川環境保全)	県内全域
12	河川改修事業(多自然川づくり)	河川
13	自然再生事業(砂浜保全)	琵琶湖岸
14	みずべ・みらい再生事業(湖岸保全整備事業)	琵琶湖岸
15	びわこ地球市民の森事業	びわこ地球市民の森(守山市)
16	湖岸緑地維持整備	湖岸緑地(北大津地区) 他
17	都市公園維持整備	びわこ地球市民の森(守山市)
18	おもしろ下物ビオトープ水辺のにぎわい創生事業	草津市下物町地先
19	補助河川環境整備事業(再掲)	西之湖、赤野井湾、平湖・柳平湖、木浜内湖
20	西の湖水質改善調査業務	西之湖
21	ヨシ保全事業	大津市内
22	都市公園等管理事業	長浜市豊公園
23	豊公園再整備事業	長浜市豊公園
24	自然公園施設維持管理事業	長浜市内
25	自然公園施設維持管理事業	近江八幡市内
26	ハス対策事業	草津市下物町
27	社会教育重点3事業(再掲)	市内各コミュニティセンター、市環境センター等

法第12条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	ヨシ群落再生事業	野洲市菖蒲地先あやめ浜
29	あやめ浜再生対策事業	野洲市菖蒲地先
30	ヨシ群落保全事業	高島市新旭町針江地先
31	池沼維持管理事業	高島市内の内湖
32	自然公園管理事業	高島市内の自然公園
33	伊庭の里湖づくり事業	伊庭内湖周辺
34	湖辺環境保全業務	伊庭内湖
35	環境保全県民活動支援事業	琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺
36	湖辺環境保全業務	伊庭内湖周辺
37	栗見プロジェクト	東近江市琵琶湖岸

法第12条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。

※9, 21-37は施策実施市町の範囲を示している。

2-4-2 外来動植物による被害防止

琵琶湖においてオオバナミズキンバイ、オオクチバス等の外来動植物による生態系及び漁業への被害が問題となっていることから、これらの外来動植物の防除を行うとともに、効果的な防除方法の検討等を行うよう努めるものとする。

環境省

■琵琶湖オオバナミズキンバイ等外来水生植物防除事業

急速に生育範囲が拡大している特定外来生物のオオバナミズキンバイをはじめとした外来水生植物について、生育範囲の拡大を防止するため、重機等を利用した駆除を実施する。防除に当たっては、作業効率、問題点等を考察することで、より効果的な防除を実施する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

琵琶湖北部における定着初期群落の集中的な防除を実施するとともに、有効な防除手法の開発・検証、モニタリング等を実施

(平成 30 年度実績)

琵琶湖北部における定着初期群落の集中的な防除を実施するとともに、有効な防除手法の開発・検証、モニタリング等を実施

(令和元年度実績)

琵琶湖北部における定着初期群落の集中的な防除を実施するとともに、有効な防除手法の開発・検証、モニタリング等を実施

(令和 2 年度見込)

琵琶湖北部における定着初期群落の集中的な防除を実施するとともに、実施した防除手法の効率、コスト等についての検証、モニタリング等を実施

滋賀県

■有害外来魚ゼロ作戦事業〔水産庁 補助〕

琵琶湖の水産資源の回復を図るため、在来魚に食害をおよぼす外来魚の駆除と繁殖抑制を行う。

(平成 28 年度実績)

漁業者による外来魚の駆除と回収処理に対する支援

電気ショッカーボートによる産卵期集中駆除

県が操業禁止期間等に漁船を傭船して行う駆除

(平成 29 年度実績)

漁業者による外来魚の駆除と回収処理に対する支援

電気ショッカーボートによる産卵期集中駆除

県が操業禁止期間等に漁船を傭船して行う駆除

(平成 30 年度実績)

漁業者による外来魚の駆除と回収処理に対する支援

電気ショッカーボートによる産卵期集中駆除

県が操業禁止期間等に漁船を傭船して行う駆除

(令和元年度実績)

漁業者による外来魚の駆除と回収処理に対する支援

電気ショッカーボートによる産卵期集中駆除

検討会の実施

(令和2年度見込)

漁業者による外来魚の駆除と回収処理に対する支援

電気ショッカーボートによる産卵期集中駆除

検討会の実施

■びわこルールキッズ事業

県内や下流府県の小中学生に外来魚の釣り上げを呼びかけ、リリース禁止の輪を広げる。

(平成28年度実績)

琵琶湖、淀川流域府県を中心とした全国の小中学生を対象とした外来魚のリリース禁止の普及啓発

(平成29年度実績)

びわこルールキッズへの参加者 955人

(平成30年度実績)

びわこルールキッズへの参加者 650人

(令和元年度実績)

びわこルールキッズへの参加者 770人

(令和2年度見込)

琵琶湖、淀川流域府県を中心とした全国の小中学生を対象とした外来魚のリリース禁止の普及啓発

■外来生物防除対策事業

県民やNPO、市町等の多様な主体と協働で、侵入した外来生物の拡大を阻止する。

(平成28年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除やボランティア団体等の駆除活動の支援

駆除面積約3,400㎡、胴長等の人力駆除に必要な用具の購入

(平成29年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除やボランティア団体等の駆除活動の支援

外来生物に関する普及啓発胴長等の人力駆除に必要な用具の購入

(平成30年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除やボランティア団体等の駆除活動の支援

外来生物に関する普及啓発

(令和元年度実績)

オオバナミズキンバイ等の駆除活動に取り組むボランティア団体等への支援
外来生物に関する普及啓発

(令和2年度見込)

オオバナミズキンバイ等の駆除活動に取り組むボランティア団体等への支援
外来生物に関する普及啓発

■ 侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業 [環境省 補助]

国が実施する防除事業や市町、県研究機関などとの連携や生態解明による効果的かつ効率的な駆除方法の確立と駆除を実施する。

(平成28年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除や総会の開催等 (県補助金事業含む)
駆除面積：約 184,000 m²、総会開催：3回

(平成29年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除や総会の開催等 (県補助金事業含む)
駆除面積：約 64,000 m²、総会開催：2回

(平成30年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除や総会の開催等 (県補助金事業含む)
駆除面積：約 34,000 m²、総会開催：2回

(令和元年度実績)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除や総会の開催等 (県補助金事業含む)
駆除面積：約 17,000 m²、総会開催：2回

(令和2年度見込)

オオバナミズキンバイ等の水草駆除や総会の開催等 (県補助金事業含む)
駆除面積：約 420 m²、総会開催：2回

■ 生物多様性保全回復整備事業 [環境省 補助]

国が実施する防除事業や市町、県研究機関などとの連携を行いつつ侵略的外来水生植物の駆除を実施する。

※平成29年度から開始

(平成29年度実績)

侵略的外来水生植物の駆除 約 6,700 m²、巡回・監視の実施

(平成30年度実績)

侵略的外来水生植物の駆除 約 4,000 m²、巡回・監視の実施

(令和元年度実績)

侵略的外来水生植物の駆除 約 1,500 m²、巡回・監視の実施

(令和2年度見込)

侵略的外来水生植物の巡回・監視の実施

■「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業（再掲）

水草除去、集中した外来魚駆除、ニゴロブナ、ホンモロコの種苗放流などを行う。

（平成 28 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（平成 29 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（平成 30 年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（令和元年度実績）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

（令和 2 年度見込）

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

彦根市

■外来水生植物駆除

ナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイといった外来水生植物の駆除活動の実施。

（平成 28 年度実績）

関係者による駆除活動 10 回

パネル展示や広報紙などの啓発活動 3 回

出前講座による周知・啓発 14 回（延べ 837 人）

（平成 29 年度実績）

関係者による駆除活動 6 回

パネル展示や広報紙などの啓発活動 4 回

出前講座による周知・啓発 14 回（延べ 685 人）

（平成 30 年度実績）

関係者による駆除活動

パネル展示や広報紙などの啓発活動

出前講座による周知・啓発

（令和元年度実績）

地域住民の駆除活動に係る技術的援助

HP 等での周知

（令和 2 年度見込）

関係者による駆除活動

パネル展示や広報紙などの啓発活動
出前講座による周知・啓発

長浜市

■琵琶湖竹生島タブノキ林の保全・再生事業〔環境省 補助〕

特定外来生物アレチウリの防除を協議会により実施し、大きな被害を受けた竹生島の植生回復に向けた対策を実施する。

(平成 28 年度実績)

アレチウリ防除、環境学習 8 回、タブノキ林再生事業、竹林伐開、カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査

(平成 29 年度実績)

アレチウリ防除、環境学習 8 回、タブノキ林再生事業、カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、次期計画策定

(平成 30 年度実績)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

(令和元年度実績)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

(令和 2 年度見込)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

守山市

■オオバナミズキンバイ除去作業

地元自治会、NPO、企業、漁業組合、市で構成するプロジェクトによるオオバナミズキンバイの除去作業を実施する。

(平成 28 年度実績)

広報等支援を実施

(平成 29 年度実績)

広報等支援を実施

(平成 30 年度実績)

広報等支援を実施

(令和元年度実績)

地元自治会、NPO、企業、漁業組合、市で構成するプロジェクトによるオオバナミズキンバイの除去作業の実施

(令和 2 年度見込)

地元自治会、NPO、企業、漁業組合、市で構成するプロジェクトによるオオバナミズキンバイの除去作業の実施

高島市

■外来水生植物駆除事業【平成 30 年度事業終了】

ボランティアを募り、イベント形式で外来水生植物の駆除を実施する。

(平成 30 年度実績)

新旭町針江地先、参加者 7 名程度

東近江市

■伊庭の里湖づくり事業（再掲）

伊庭内湖及び周辺河川等の外来魚や特定外来水生植物を駆除する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 400 名、駆除成果 375 匹

(平成 29 年度実績)

参加人数 330 名、駆除成果 509 匹

(平成 30 年度実績)

参加人数 300 名、駆除成果 452 匹

(令和元年度実績)

参加人数 384 名、駆除成果 256 匹

(令和 2 年度見込)

参加人数 200 名程度、駆除成果 120 匹程度

■湖辺環境保全業務（再掲）

伊庭内湖及びその周辺に発生する特定外来水生植物の早期駆除及び湖面清掃を実施する。

(平成 28 年度実績)

駆除回数 3 回、駆除成果 1,450kg

(平成 29 年度実績)

駆除回数 6 回、駆除成果 1,090kg

(平成 30 年度実績)

駆除回数 7 回、駆除成果 674.3kg

(令和元年度実績)

駆除回数 7 回、駆除成果 533kg

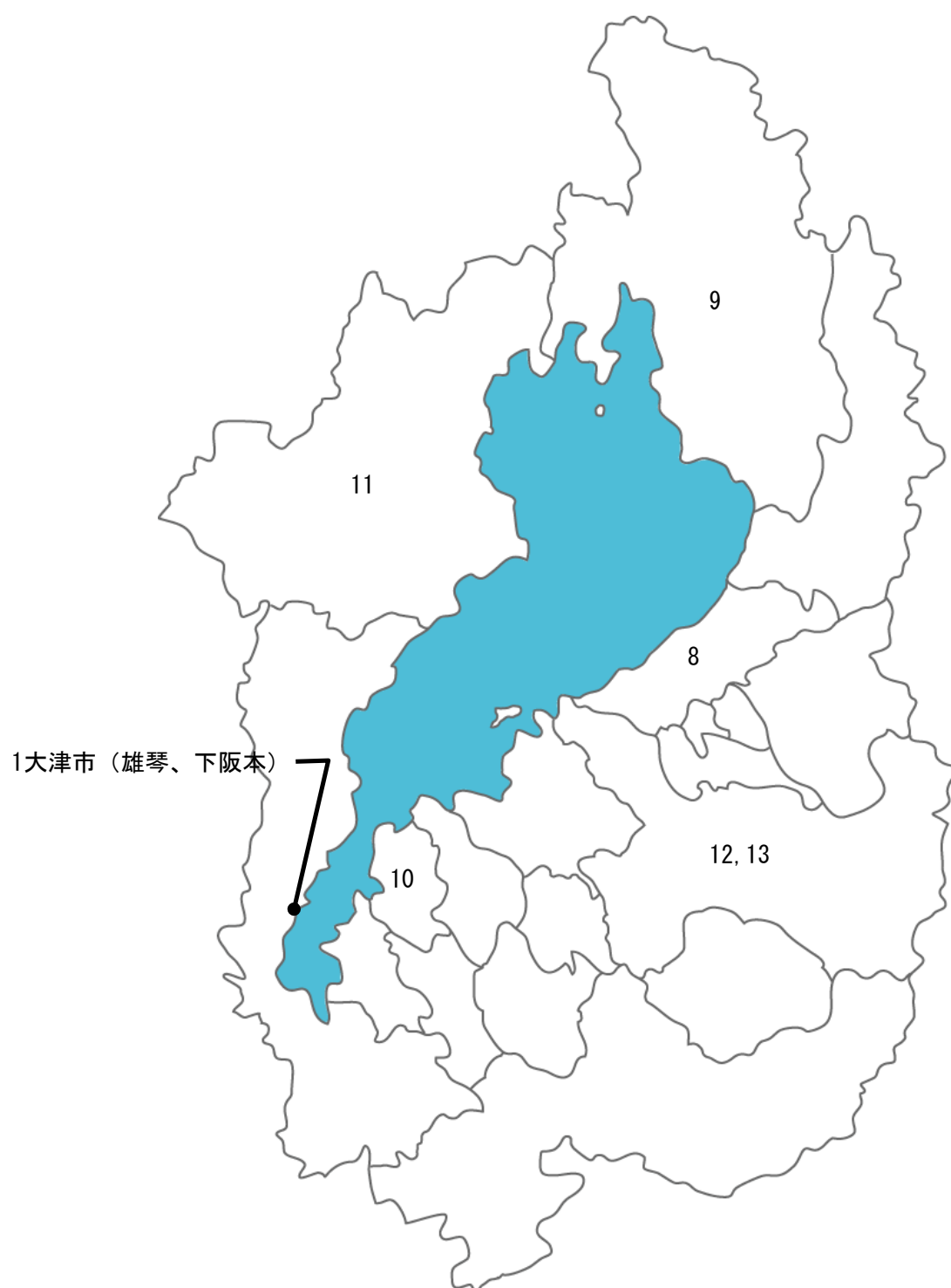
(令和 2 年度見込)

駆除回数 6 回程度、駆除成果 1,000kg 程度

法第13条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	琵琶湖オオバナミズキンバイ等外来水生植物防除事業	琵琶湖大津市(雄琴、下阪本)および北湖一帯
2	有害外来魚ゼロ作戦事業	琵琶湖
3	びわこルールキッズ事業	—
4	外来生物防除対策事業	琵琶湖湖辺域
5	侵略的外来水生植物戦略的防除推進事業	琵琶湖湖辺域
6	生物多様性保全回復整備事業	琵琶湖国定公園に含まれない内湖および流入河川
7	「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業(再掲)	琵琶湖
8	外来水生植物駆除	湖岸、野田沼、神上沼、矢倉川、犬上川、江面川、宇曽川、他彦根市内の河川、湖沼、水路など
9	琵琶湖竹生島タブノキ林の保全・再生事業	竹生島及び周辺域
10	オオバナミズキンバイ除去作業	赤野井湾周辺
11	外来水生植物駆除事業	高島市湖岸周辺
12	伊庭の里湖づくり事業(再掲)	伊庭内湖周辺
13	湖辺環境保全業務(再掲)	伊庭内湖

法第13条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
※8-13は施策実施市町の範囲を示している。

2-4-3 カワウによる被害防止等

カワウによる漁業及び植生被害を防止するため、広域的な連携のための協議会を設置するとともに、カワウの生息状況や被害状況の調査に基づく防除措置等の有効な実施に関する支援を行い、カワウの防除措置、捕獲等による個体数の管理、森林の整備及び保全等カワウの被害に係る自然環境の回復を図るよう努めるものとする。

林野庁

■野生鳥獣との共存に向けた環境等整備

対象地域内に生息する野生鳥獣との共存に向けた対策を生態的なデータに基づいて行う。

(平成 28 年度実績)

営巣状況調査、分布域調査 (年 4 回)、樹木枯損度調査 (年 1 回)、歩道の草刈りおよびその付帯作業 (年 3 回)

(平成 29 年度実績)

営巣状況調査、分布域調査 (年 4 回)、樹木枯損度調査 (年 1 回)、歩道の草刈りおよびその付帯作業 (年 3 回)

(平成 30 年度実績)

営巣状況調査、分布域調査 (年 4 回)、樹木枯損度調査 (年 1 回)、歩道の草刈りおよびその付帯作業 (年 3 回)

(令和元年度実績)

営巣状況調査、分布域調査 (年 4 回)、林分枯損度調査 (年 1 回)、歩道の草刈りおよびその付帯作業 (年 3 回)

(令和 2 年度見込)

—

環境省

■カワウの広域保護管理のための体制の確立及び対策の推進

広域に移動するカワウの保護管理を行うため、関係府県が連携して取り組むことが重要であることから、関係機関により広域協議会を設置し、広域管理に向けての取組を推進する。

(平成 28 年度実績)

広域協議会 1 回での報告資料提供、モニタリングデータの集積・分析

(平成 29 年度実績)

広域協議会 1 回での報告資料提供、モニタリングデータの集積・分析

(平成 30 年度実績)

広域協議会 1 回での報告資料提供、モニタリングデータの集積・分析

(令和元年度実績)

広域協議会 1 回での報告資料提供、モニタリングデータの集積・分析

(令和 2 年度見込)

滋賀県

■カワウ漁業被害防止対策事業〔農林水産省 補助〕

カワウの食害による漁業被害を軽減させるため、営巣地においてカワウの捕獲を行うとともに、飛来地において花火や防鳥糸等による被害防除を行う。

(平成 28 年度実績)

漁場に飛来するカワウの捕獲、追い払い

営巣地における捕獲

(平成 29 年度実績)

漁場に飛来するカワウの捕獲、追い払い

営巣地における捕獲

(平成 30 年度実績)

漁場に飛来するカワウの捕獲、追い払い

営巣地における捕獲

(令和元年度実績)

漁場に飛来するカワウの捕獲、追い払い

営巣地における捕獲

(令和 2 年度見込)

漁場に飛来するカワウの捕獲、追い払い

カワウ被害防除人材育成を目的とした防鳥糸設置研究会開催

■カワウ広域捕獲管理実施事業〔農林水産省 補助〕【令和 2 年度新規施策】

カワウによる琵琶湖の漁業被害および竹生島の漁業被害の減少を図るため、大規模コロニー（竹生島、伊崎半島）において、カワウの捕獲を実施する。

(令和 2 年度見込)

竹生島および伊崎半島で捕獲を実施

■新規コロニー等拡大防止カワウ対策事業

カワウの生息数は減少しているが、新たに形成、急速に生息数が拡大しているコロニーがあり、こうしたカワウの行動の変化に対応して捕獲を推進する。

(平成 28 年度実績)

長浜市、日野町で捕獲を実施

(平成 29 年度実績)

長浜市、日野町で捕獲を実施

(平成 30 年度実績)

長浜市、日野町で捕獲を実施

(令和元年度実績)

新たに形成されたコロニー等において、早期対応が効果的であることから、銃器によ

る捕獲を実施

(令和2年度見込)

新たに形成されたコロニー等において、早期対応が効果的であることから、銃器による捕獲を実施

■琵琶湖北部カワウ等対策事業

竹生島等の琵琶湖北部地域において、優れた景観やその周辺の自然環境を守り、森林再生を図る。

(平成28年度実績)

竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会が行う事業に要する経費を助成

(平成29年度実績)

竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会が行う事業に要する経費を助成

(平成30年度実績)

竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会が行う事業に要する経費を助成

(令和元年度実績)

竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会が行う事業に要する経費を助成

(令和2年度見込)

竹生島タブノキ林の保全・再生事業推進協議会が行う事業に要する経費を助成

大津市

■カワウ駆除対策事業

花火による追い払い及び営巣阻止、防鳥糸設置による食害防止などのカワウ被害対策を実施する。

(平成28年度実績)

防除出役日数27日、花火使用量80発、追払数50羽

(平成29年度実績)

1河川(防除出役日数44日、花火使用量145発、追払数114羽)

(平成30年度実績)

3河川(防除出役日数110日、花火使用量267発、追払数187羽)

(令和元年度実績)

2河川(防除出役日数184日、花火使用量180発、追払数180羽)

(令和2年度見込)

3河川(防除出役日数180日、花火使用量250発、追払数200羽)

長浜市

■水産振興事業

河川でのカワウによる水産被害軽減のため、追い払いや銃器捕獲を実施する。

(平成28年度実績)

カワウ対策(防鳥糸の設置2箇所、追い払い花火1箇所、銃器捕獲280羽)

(平成 29 年度実績)

カワウ対策 (防鳥糸の設置 2 箇所、追い払い花火 1 箇所、銃器捕獲 280 羽)

(平成 30 年度実績)

カワウ対策 (防鳥糸の設置 2 箇所、追い払い花火 1 箇所、銃器捕獲 180 羽)

(令和元年度実績)

カワウ対策 (防鳥糸の設置 2 箇所、追い払い花火 1 箇所、銃器捕獲 255 羽)

(令和 2 年度見込)

カワウ対策 (防鳥糸の設置 2 箇所、追い払い花火 1 箇所)

■琵琶湖竹生島タブノキ林の保全・再生事業 [環境省 補助]

特定外来生物アレチウリの防除を協議会により実施し、大きな被害を受けた竹生島の植生回復に向けた対策を実施する。

(平成 28 年度実績)

アレチウリ防除、環境学習 8 回、タブノキ林再生事業、竹林伐開、カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査

(平成 29 年度実績)

アレチウリ防除、環境学習 8 回、タブノキ林再生事業、カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、次期計画策定

(平成 30 年度実績)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

(令和元年度実績)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

(令和 2 年度見込)

カワウ銃器捕獲、管理歩道補修、植生被害モニタリング調査、タブノキ林再生事業、アレチウリ対策、環境学習

近江八幡市

■有害鳥獣駆除事業 (再掲)

市の農業振興地域整備計画に基づき、優良農地を確保するとともに、鳥獣被害の軽減・拡大防止等、新たな地域農業の展開に向けた農業振興施策の推進を図る。

(平成 28 年度実績)

カラス 569 羽捕獲

(平成 29 年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(平成 30 年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面およ

び湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(令和元年度実績)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行った。

(令和2年度見込)

猟友会への委託により、長命寺町から伊崎半島周辺、沖島町地先の琵琶湖の湖面および湖岸付近において、有害鳥獣の行動箇所を銃器により集中的に駆除を行う。

湖南市

■カワウ駆除対策事業

カワウの食害による漁業被害を軽減させるため、飛来地において防鳥糸等による被害防除を行う。

(平成28年度実績)

防除花火40本、防鳥糸13箇所34本

(平成29年度実績)

防除花火40本、防鳥糸34箇所

(平成30年度実績)

防除花火、防鳥糸等による被害防除

(令和元年度実績)

防除花火40本、防鳥糸30箇所

(令和2年度見込)

—

高島市

■カワウ被害防除対策事業

銃器による駆除、花火による追い払い、防鳥糸の設置等により、カワウによる漁業被害の軽減を図る。

(平成28年度実績)

花火防除914本、防鳥糸設置13箇所

(平成29年度実績)

花火防除995本、防鳥糸設置6箇所

(平成30年度実績)

花火防除220本、防鳥糸設置6箇所

(令和元年度実績)

花火防除220本、防鳥糸設置6箇所、銃器駆除0羽

(令和2年度見込)

花火防除420本、防鳥糸設置6箇所

東近江市

■カワウによる被害防止等

カワウによる水産業被害の防止のため、防除花火、防鳥糸設置、銃器駆除を実施する。

(平成 28 年度実績)

防除花火 200 本、防鳥糸設置 2 箇所、銃器駆除 0 羽

(平成 29 年度実績)

防除花火 100 本、防鳥糸設置 2 箇所、銃器駆除 0 羽

(平成 30 年度実績)

防除花火 300 本、防鳥糸設置 2 箇所、銃器駆除 0 羽

(令和元年度実績)

防除花火 300 本、防鳥糸設置 2 箇所、銃器 0 羽

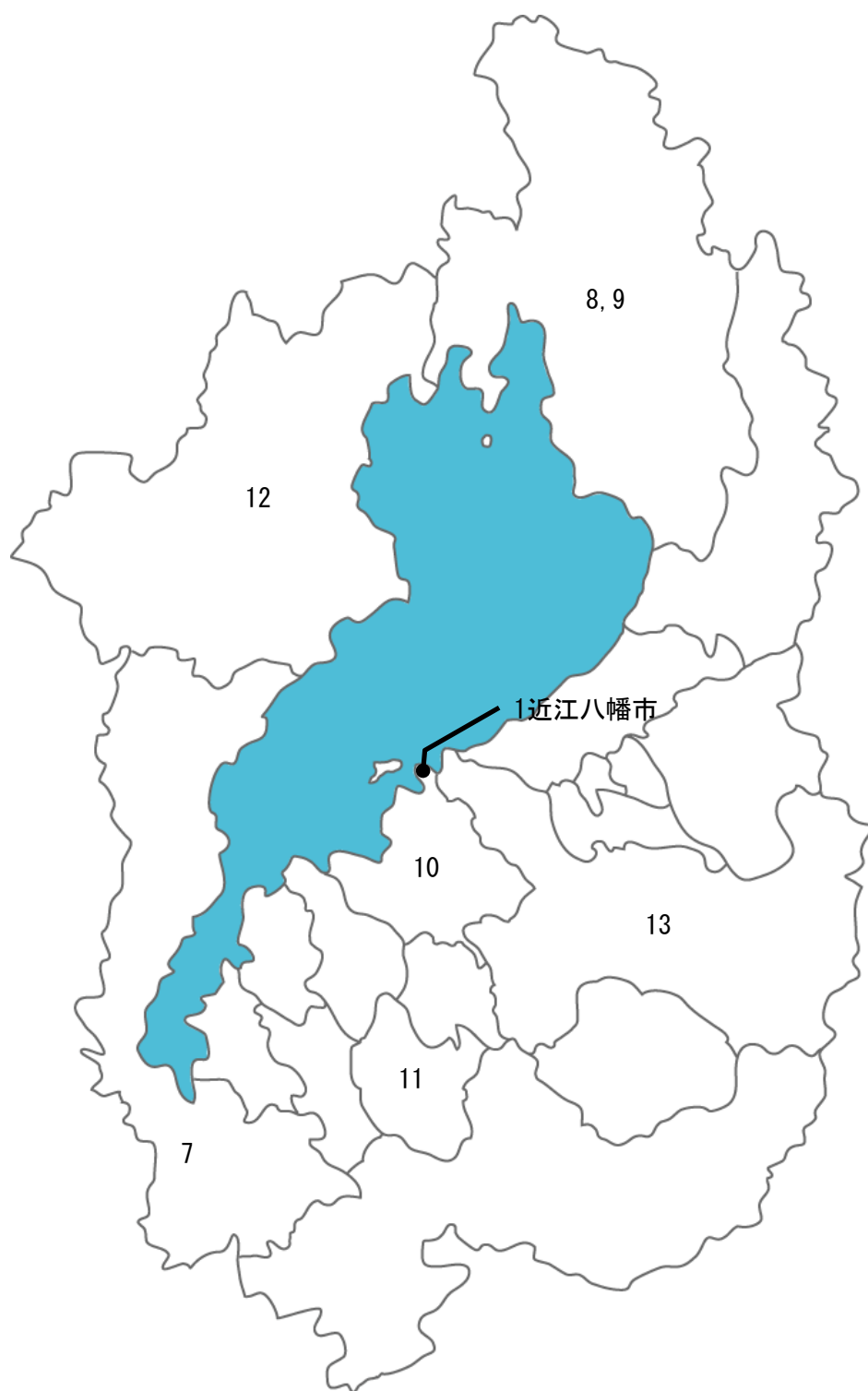
(令和 2 年度見込)

防除花火 500 本、防鳥糸設置 5 箇所

法第14条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	野生鳥獣との共存に向けた環境等整備	近江八幡市
2	カワウの広域保護管理のための体制の確立及び対策の推進	滋賀県を含む15府県
3	カワウ漁業被害防止対策事業	琵琶湖、河川
4	カワウ広域捕獲管理実施事業	琵琶湖
5	新規コロニー等拡大防止カワウ対策事業	県下全域
6	琵琶湖北部カワウ等対策事業	琵琶湖北部地域
7	カワウ駆除対策事業	大戸川、瀬田川等
8	水産振興事業	長浜市内
9	琵琶湖竹生島タブノキ林の保全・再生事業(再掲)	竹生島及び周辺域
10	農業振興事業(再掲)	近江八幡市内
11	カワウ駆除対策事業	野洲川
12	カワウ被害防除対策事業	高島市(知内川・石田川・安曇川・鴨川)
13	カワウによる被害防止等	東近江市内

法第14条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
※7-13は施策実施市町の範囲を示している。

2-4-4 水草の除去等

底質の保全及び改善、悪臭の防止等による生活環境の改善、漁業環境の改善並びに船舶の航行の安全の確保等のため、大量繁茂している水草の除去のほか、湖底の耕うん、湖底における砂地の造成及び湖岸に漂着したごみの処理に努めるものとする。

また、水草の除去方法や有効利用等について検討するとともに、抜本的な課題解決のために必要な調査研究を行うよう努めるものとする。

滋賀県

■水草刈取事業

水草刈取り船（ハーベスター）により水深 1.5m までの水草を刈り取り、刈り取った水草の有効利用を行う。

（平成 28 年度実績）

ヒシ表層刈取 30,500 m²、ヒシ根こそぎ刈取 25,900 m²、スズメノヒエ刈取 2,500 m²

（平成 29 年度実績）

ヒシ表層刈取 35,800 m²、ヒシ根こそぎ刈取 23,400 m²

（平成 30 年度実績）

ヒシ表層刈取 50,000 m²、ヒシ根こそぎ刈取 45,000 m²

（令和元年度実績）

ヒシ表層刈取 41,200 m²、ヒシ根こそぎ刈取 2,240 m²

（令和 2 年度見込）

ヒシ表層刈取 40,000 m²、ヒシ根こそぎ刈取 40,000 m²

■水草刈取事業

彦根旧港湾（彦根市）において生活環境の保全、景観保護のため、異常繁殖している水草の除去を行う。

（平成 28 年度実績）

水草刈取り 25,559 m²（夏 6,390 m²、秋 19,169 m²）

（平成 29 年度実績）

水草刈取り 23,500 m²（夏 7,000 m²、秋 16,500 m²）

（平成 30 年度実績）

水草刈取り 26,500 m²（夏 7,000 m²、秋 19,500 m²）

（令和元年度実績）

水草除草工 23,900 m²

（令和 2 年度見込）

水草除草工 22,000 m²

■水草刈取事業〔内閣府補助〕

異常繁茂している琵琶湖の水草を刈り取ることによって、生活環境や生態系への影響を改善するとともに、異常繁茂している水草を有効利用し、資源循環させる。

(平成 28 年度実績)

表層部 (1.5m) の水草刈取事業 : 刈取量 2,435 t

根こそぎ刈り取り事業 : 面積 400ha

有効利用 : 農地等

(平成 29 年度実績)

表層部 (1.5m) の水草刈取事業 : 刈取量 2,402 t

根こそぎ刈り取り事業 : 面積 400ha

有効利用 : 農地等

(平成 30 年度実績)

表層部 (1.5m) の水草刈取事業 : 刈取量 2,417 t

根こそぎ刈り取り事業 : 面積 530ha

有効利用 : 農地等

(令和元年度実績)

表層部 (1.5m) の水草刈取事業

根こそぎ刈り取り事業

有効利用 : 農地等

(令和 2 年度見込)

表層部 (1.5m) の水草刈取事業

根こそぎ刈り取り事業

有効利用 : 農地等

■水草刈取事業 [国土交通省 補助]

異常繁茂した水草により、湖流の停滞が生じる事を防止し、琵琶湖南湖における健全な生物生息空間を再生するため、水草の刈り取りを実施する。

(平成 28 年度実績)

根こそぎ刈取 30ha

(平成 29 年度実績)

根こそぎ刈取 30ha

(平成 30 年度実績)

根こそぎ刈取 30ha

(令和元年度実績)

根こそぎ刈取 30ha

(令和 2 年度見込)

根こそぎ刈取 30ha

■水草除去緊急対策事業

市町が実施した水草類の処理に対して支援を行う。

(平成 28 年度実績)

市町が実施した水草類の処理に要した経費の 1/2 以内を交付

(平成 29 年度実績)

市町が実施した水草類の処理に要した経費の 1/2 以内を交付

(平成 30 年度実績)

市町等が実施した水草類の処理に要した経費の 1/2 以内を交付

(令和元年度実績)

市町等が実施した水草類の処理に要した経費の 1/2 以内を交付

(令和 2 年度見込)

市町等が実施した水草類の処理に要した経費の 1/2 以内を交付

■体験施設等の水草除去支援事業

集客施設(体験施設、マリーナ、ホテル等)の行う琵琶湖での水草除去に対して助成する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

水草除去に要した費用の 1/2 を助成

助成施設数 20 施設

(平成 30 年度実績)

水草除去に要した費用の 1/2 を助成

助成施設数 15 施設実施、刈取実績量 225.1t

(令和元年度実績)

水草除去に要した費用の 1/2 を助成

助成施設数 14 施設実施、刈取実績量 217.5t

(令和 2 年度見込)

水草除去に要した費用の 1/2 を助成

■ダム管理事業(流木等の除去)

流木が琵琶湖に漂着しないように、ダム湖で流木を捕捉し回収を行う。

(平成 28 年度実績)

流木撤去(随時)

(平成 29 年度実績)

流木撤去(随時)

(平成 30 年度実績)

流木撤去(随時)

(令和元年度実績)

流木撤去(随時)

(令和 2 年度見込)

流木撤去(随時)

■漂着ごみ等処理事業

台風や豪雨等による出水により琵琶湖に流れ込み、治水上支障となる漂着ごみ等処理する。

(平成 28 年度実績)

漂着ごみ等処理 (随時)

(平成 29 年度実績)

漂着ごみ等処理 (随時)

(平成 30 年度実績)

漂着ごみ等処理 (随時)

(令和元年度実績)

漂着ごみ等処理 (随時)

(令和 2 年度見込)

漂着ごみ等処理 (随時)

■散在性ごみ対策事業

環境美化監視員を設置し、監視・パトロール、指導、啓発等を行う。

(平成 28 年度実績)

環境美化監視員の設置 7 名

(平成 29 年度実績)

環境美化監視員の設置 7 名

(平成 30 年度実績)

環境美化監視員の設置 7 名

(令和元年度実績)

環境美化監視員の設置 7 名

(令和 2 年度見込)

環境美化監視員の設置 7 名

■淡海エコフオスター事業

地域の環境美化を定期的に行うボランティア団体（企業、住民団体等）の活動支援（実施区域の一部に湖岸及び河川を含む）を行う。

(平成 28 年度実績)

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

(平成 29 年度実績)

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

(平成 30 年度実績)

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

(令和元年度実績)

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

(令和 2 年度見込)

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

■環境保全県民活動支援事業

環境美化に対する県民等の意識の高揚を図る。

(平成 28 年度実績)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

(平成 29 年度実績)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

(平成 30 年度実績)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

(令和元年度実績)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

(令和 2 年度見込)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

■水産基盤整備事業（覆砂）[水産庁 補助]

セタシジミの産卵繁殖場となる砂地を回復させ、水産資源の増大を図るため、かつて主要漁場であった南湖において、砂地造成する。

(平成 28 年度実績)

砂地造成（琵琶湖Ⅱ期地区下笠沖工区 4.5ha）

(平成 29 年度実績)

砂地造成（びわ湖地区山田沖工区 5.0ha）

(平成 30 年度実績)

砂地造成（びわ湖地区山田沖工区 2.0ha）

(令和元年度実績)

砂地造成（びわ湖地区山田沖工区 4.5ha）

(令和 2 年度見込)

砂地造成（びわ湖地区山田沖工区 4.5ha）

■「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業（再掲）

水草除去、集中した外来魚駆除、ニゴロブナ、ホンモロコの種苗放流などを行う。

(平成 28 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(平成 29 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(平成 30 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(令和元年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(令和2年度見込)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

■水産振興企画調整費

かつてシジミの好漁場であった南湖東岸の湖底は、窪地の存在により、現在シジミ漁場として利用できなくなっていることから、窪地が魚介類に与える影響を把握し、埋戻し等効率的な手法を検討するため、外部有識者からの情報・助言を得ながら南湖くぼ地の埋戻しや平坦化等を簡便かつ低コストで実施できる手法等を協議する検討会を実施する。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

琵琶湖環境部、農政水産部、土木交通部などで構成する南湖湖底環境改善検討会において、窪地の状況把握や既存事業の検証、改善手法の整理を進める

(令和2年度見込)

琵琶湖環境部、農政水産部、土木交通部などで構成する南湖湖底環境改善検討会において、窪地の現状把握や改善手法の整理を行い、南湖湖底環境改善事業の具体化を進める

大津市

■河川愛護活動事業

湖岸、河川などの美化、保全を図るため、河川愛護団体を支援する。

(平成28年度実績)

河川愛護団体に委託料を支払う(55団体)

(平成29年度実績)

河川愛護団体に委託料を支払う(56団体)

(平成30年度実績)

河川愛護団体に委託料を支払う(58団体)

(令和元年度実績)

河川愛護団体に委託料を支払う(57団体)

(令和2年度見込)

河川愛護団体に委託料を支払う(56団体)

■環境美化推進業務

市管理の湖岸に漂着した水草等の除去、処理運搬を実施する。

※平成29年度から開始

(平成29年度実績)

回収した水草量約 75t

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

彦根市

■河川維持事業

彦根旧港湾において水草の除去を行う。

(平成 28 年度実績)

A=23,000 m²

(平成 29 年度実績)

A=23,000 m²

(平成 30 年度実績)

A=23,000 m²

(令和元年度実績)

A=23,000 m²

(令和 2 年度見込)

水草除去 A=23,000 m²

■水草除去緊急対策事業

漁港内に繁茂する水草を除去し、漁船の事故を防止し漁港施設泊地内を行き交う船の安全を確保する。

(平成 28 年度実績)

市内 2 漁港の水草除去

(平成 29 年度実績)

市内 1 漁港の水草除去

(平成 30 年度実績)

市内 2 漁港の水草除去

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■河川愛護活動事業

地域住民の自主的な活動と協働による河川管理を行う。

(平成 28 年度実績)

草刈・清掃 551,916 m²、川ざらえ 335 m³、伐竹 13,000 m²、竹木処分 10 回
(平成 29 年度実績)

草刈・清掃 533,395 m²、川ざらえ 281 m³、伐竹 10,000 m²、竹木処分 10 回
(平成 30 年度実績)

草刈・清掃 582,240 m²、川ざらえ 300 m³、伐竹 10,000 m²、竹木処分 9.5 回
(令和元年度実績)

草刈・清掃 575,637 m²、川ざらえ 250 m³、伐竹 10,000 m²、竹木処分 9.5 回
(令和 2 年度見込)

草刈・清掃 517,000 m²、川ざらえ 345 m³、伐竹 10,000 m²、竹木処分 10 回

■河川維持事業

河岸の保全および再生のため、堤防除草等により水辺環境の改善を図る。

(平成 28 年度実績)

一級河川維持管理委託(1 自治会)

(平成 29 年度実績)

一級河川維持管理委託(2 自治会)

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■「びわ湖の日」環境美化活動

「24 時間テレビ」との共催により、7 月 1 日のびわ湖の日に合わせて、市内の湖岸清掃活動等を実施する。

(平成 28 年度実績)

雨天のため中止

(平成 29 年度実績)

2,000 名のボランティアにより湖岸清掃、琵琶湖への二ゴロブナの放流、外来性植物の駆除作業を実施

(平成 30 年度実績)

2,000 名のボランティアにより湖岸清掃、琵琶湖への二ゴロブナの放流、外来性植物の駆除作業を実施

(令和元年度実績)

800 名程度のボランティア参加者による湖岸清掃 1 回

(令和 2 年度見込)

2,000 名のボランティアにより湖岸清掃、琵琶湖への二ゴロブナの放流、外来性植物の駆除作業を実施

■地域清掃活動および衛生事業

河川や水辺の清潔の保持のため、市内準用河川等に係る草刈・清掃・川ざらえ等を実施する。

(平成 28 年度実績)

実施自治会に、回収車両を配車 (延べ実施自治会数 396)

(平成 29 年度実績)

実施自治会に、回収車両を配車 (延べ実施自治会数 396)

(平成 30 年度実績)

実施自治会に、回収車両を配車 (延べ実施自治会数 396)

(令和元年度実績)

発生物の後日回収

(令和 2 年度見込)

発生物の後日回収

■ごみの散乱防止事業

河川や水辺の清潔の保持するため、琵琶湖等の一斉清掃、不法投棄防止ための施策等を実施する。

(平成 28 年度実績)

不法投棄監視員の設置

不法投棄監視員の委嘱 8 名

(平成 29 年度実績)

不法投棄監視員の設置

不法投棄監視員の委嘱 8 名

(平成 30 年度実績)

不法投棄監視員の設置

不法投棄監視員の委嘱 8 名

(令和元年度実績)

不法投棄監視員の設置

不法投棄監視員の委嘱 8 名

(令和 2 年度見込)

不法投棄監視員の設置

不法投棄監視員の委嘱 8 名

長浜市

■水草除去対策事業

公衆衛生維持のため、琵琶湖岸に発生する水草類の除去および処分する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

琵琶湖岸に発生する水草類の除去および処分（西浅井町塩津、大浦）

(平成 30 年度実績)

琵琶湖岸に発生する水草類の除去および処分（西浅井町塩津、大浦）

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

琵琶湖岸に発生する水草類の除去および処分（西浅井町塩津、大浦）

■米川支流環境づくり協議会

米川支流の環境を美しく保全するため、米川支流の河川パトロールを実施

(平成 28 年度実績)

河川清掃 5 回

(平成 29 年度実績)

河川清掃 5 回

(平成 30 年度実績)

河川清掃 5 回

(令和元年度実績)

河川清掃 5 回

(令和 2 年度見込)

河川清掃 5 回

■河川愛護活動事業

地域住民の自主的な活動と協働による河川管理を行う。

(平成 28 年度実績)

草刈・清掃 1,358,809 m²、川ざらえ 762 m³、竹木の伐採 20,004 m²

(平成 29 年度実績)

草刈・清掃 1,372,382 m²、川ざらえ 914 m³、竹木の伐採 18,781 m²

(平成 30 年度実績)

草刈・清掃 1,365,067 m²、川ざらえ 923 m³、竹木の伐採 28,474 m²

(令和元年度実績)

草刈・清掃 1,405,285 m²、川ざらえ 980 m³、竹木の伐採 21,170 m²

(令和 2 年度見込)

草刈・清掃 1,405,285 m²、川ざらえ 980 m³、竹木の伐採 21,170 m²

近江八幡市

■河川愛護活動事業

地域住民の自主的な活動と協働による河川管理を行う。

(平成 28 年度実績)

地元団体による河川愛護活動への補助 86 団体
(平成 29 年度実績)

地元団体による河川愛護活動への補助 88 団体
(平成 30 年度実績)

地元団体による河川愛護活動への補助 90 団体
(令和元年度実績)

地元団体による河川愛護活動への補助 88 団体
(令和 2 年度見込)

地元団体による河川愛護活動への補助 88 団体

草津市

■野菜残さ等の液肥化・利活用実証実験支援事業【平成 30 年度事業終了】

市域の農産物生産現場から排出される野菜残さや琵琶湖の水草などの資源を適正に回収し、液肥を生成・利活用する技術・しくみについての実証実験を支援する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

野菜残さや水草の液肥化に関する実証実験

(平成 30 年度実績)

野菜残さや水草の液肥化に関する実証実験

守山市

■水草除去等環境保全活動支援

水草の除去等の環境保全活動を行う市民や団体を活動報償により支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

市民や団体を活動報償により支援

(令和 2 年度見込)

市民や団体を活動報償により支援

■琵琶湖総合保全市町交付金

湖岸沿いのごみの収集および湖上の浮遊ごみ等の回収を行う。

(平成 28 年度実績)

(平成 29 年度実績)

参加者 176 名、回収ごみ量 3,370kg

(平成 30 年度実績)

11 月頃実施

(令和元年度実績)

11 月頃実施

(令和 2 年度見込)

11 月頃実施予定

■ごみゼロ運動

「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例（クリーン条例）」に基づき、湖岸（なぎさ公園
一帯）で環境美化活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 450 人、ごみの量 500kg

(平成 29 年度実績)

参加人数 520 人、ごみの量 500kg

(平成 30 年度実績)

参加人数 560 人、ごみの量 720kg

(令和元年度実績)

令和元年 6 月 2 日実施予定

(令和 2 年度見込)

実施日未定

■ごみのない美しい街づくり運動

地元住民参加のもと町内の道路、河川沿岸および水路の草刈、清掃、浚渫活動を行
う。

(平成 28 年度実績)

参加自治会数 66 自治会

(平成 29 年度実績)

参加自治会数 67 自治会

(平成 30 年度実績)

参加自治会数 67 自治会

(令和元年度実績)

令和元年 11 月 17 日他 2 日間

(令和 2 年度見込)

令和 2 年 11 月 22 日他 2 日間予定

■美化推進対策事業

びわこの日、環境美化の日を基準とする自治会の一斉清掃活動を推進することを目的に補助を行う。

(平成 28 年度実績)

自治会に対して補助

(平成 29 年度実績)

自治会に対して補助

(平成 30 年度実績)

自治会に対して補助

(令和元年度実績)

自治会に対して補助

(令和 2 年度見込)

自治会に対して補助

■散在性ごみ回収事業

ポイ捨て等の拡大防止を図り、地域の快適な生活環境を確保するため、ポイ捨てごみ等の迅速な回収作業および車両による巡回パトロールを行う。

(平成 28 年度実績)

回収量 3,670kg

(平成 29 年度実績)

回収量 4,150kg

(平成 30 年度実績)

二人一組で 120 日 (回)、1 日あたり 5 時間

(令和元年度実績)

二人一組で 120 日 (回)、1 日あたり 5 時間

(令和 2 年度見込)

二人一組で 120 日 (回)、1 日あたり 5 時間

■河川愛護事業

自治会が行う河川の清掃活動に対し補助を行う。

(平成 28 年度実績)

44 自治会

(平成 29 年度実績)

44 自治会

(平成 30 年度実績)

45 自治会、1 地振協

(令和元年度実績)

43 自治会、1 地振協

(令和 2 年度見込)

43 自治会、1 地振協

■不法投棄対策事業

不法投棄監視員のパトロールによる不法投棄の未然防止、早期発見を目的とし、不法投棄があった場合は迅速な対応を図る。

(平成 28 年度実績)

不法投棄監視員 8 人による月 2 回の巡回

回収量 1,830kg

(平成 29 年度実績)

不法投棄監視員 8 人による月 2 回の巡回

回収量 2,210kg

(平成 30 年度実績)

不法投棄監視員 8 人による月 2 回の巡回

不法投棄除去

2 業者（地域分け）により月 2 回の回収業務

(令和元年度実績)

不法投棄監視員 8 人による月 2 回の巡回

不法投棄除去

2 業者（地域分け）により月 2 回の回収業務

(令和 2 年度見込)

不法投棄監視員 8 人による月 2 回の巡回

不法投棄除去

2 業者（地域分け）により月 2 回の回収業務

野洲市

■ごみゼロ大作戦

湖岸の散在性ごみを拾うことで環境美化を図る。

(平成 28 年度実績)

ごみ 2,160kg

(平成 29 年度実績)

ごみ 2,140kg

(平成 30 年度実績)

ごみ 2,690 kg

(令和元年度実績)

ごみ 1,610 kg

(令和 2 年度見込)

■湖岸美化清掃

湖岸の環境美化対策として、ビーチクリーナー等による清掃を実施する。

(平成 28 年度実績)

散在性ごみ収集作業 約 26,500 m²

(平成 29 年度実績)

散在性ごみ収集作業 約 26,500 m²

(平成 30 年度実績)

散在性ごみ収集作業 約 26,500 m²

(令和元年度実績)

散在性ごみ収集作業 約 26,500 m²

(令和 2 年度見込)

散在性ごみ収集作業 約 26,500 m²

高島市

■水泳場水草刈り事業

水泳場に発生した湖中の藻を迅速に除去し、琵琶湖の保全・再生を図る。

(平成 28 年度実績)

水草刈り・搬出 4 水泳場

(平成 29 年度実績)

水草刈り・搬出 4 水泳場

(平成 30 年度実績)

水草刈り・搬出 4 水泳場

(令和元年度実績)

水草刈り・搬出 4 水泳場

(令和 2 年度見込)

水草刈り・搬出 4 水泳場

■河川維持管理事業

河川公園、河川敷の除草清掃、普通河川の浚渫等、適正な維持管理を行い、河川等の保全と再生を図る。

(平成 28 年度実績)

河川公園・河川敷の除草清掃 6 箇所 76,600 m²、琵琶湖岸漂着物撤去市内全域、
河川浚渫工事 940 m³

(平成 29 年度実績)

河川公園・河川敷の除草清掃 6 箇所 63,836 m²、琵琶湖岸漂着物撤去市内全域

(平成 30 年度実績)

河川公園・河川敷の除草清掃 6 箇所 68,758 m²、琵琶湖岸漂着物撤去市内全域

(令和元年度実績)

河川公園、河川敷の除草清掃 6 箇所 68,757 m²、琵琶湖岸漂着物撤去市内全域

(令和 2 年度見込)

■美化推進対策事業

美化推進地域の清掃活動および美化推進の啓発を実施する。

(平成 28 年度実績)

清掃活動、美化推進の啓発 32 地域

(平成 29 年度実績)

清掃活動、美化推進の啓発 32 地域

(平成 30 年度実績)

清掃活動、美化推進の啓発 32 地域

(令和元年度実績)

清掃活動、美化推進の啓発 32 地域

(令和 2 年度見込)

清掃活動、美化推進の啓発 32 地域

■河川愛護事業

河川環境美化活動に助成を行い、多様な主体による協働の推進を図る。

(平成 28 年度実績)

草刈・清掃 148 団体 709,100 m²、川ざらえ 1 団体 1,908 m²

(平成 29 年度実績)

草刈・清掃 148 団体 775,000 m²、川ざらえ 1 団体 4,056 m²

(平成 30 年度実績)

草刈・清掃 144 団体 762,082 m²、川ざらえ 4,056 m²

(令和元年度実績)

草刈り・清掃 144 団体 741,400 m²、川ざらえ 4,417 m³

(令和 2 年度見込)

草刈・清掃 750,354 m²

東近江市

■美化推進対策事業

環境美化推進員による、琵琶湖岸の清掃及び除草作業を実施する。

(平成 28 年度実績)

不法投棄回収件数 73 件

(平成 29 年度実績)

不法投棄回収件数 51 件

(平成 30 年度実績)

不法投棄回収件数 110 件

(令和元年度実績)

不法投棄回収件数 72 件

(令和 2 年度見込)

不法投棄回収件数 80 件 (予定)

■環境保全県民活動支援事業(再掲)

漁業者・市民・企業・各種団体の協力で、きれいな琵琶湖を取り戻すために琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺で清掃活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 350 名、ごみ 800kg

(平成 29 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 1,110kg

(平成 30 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 900kg

(令和元年度実績)

参加人数 250 名、ごみ 590kg

(令和 2 年度見込)

参加人数 300 名 (予定)、ごみ 900kg (予定)

■栗見プロジェクト(再掲)

湖辺に漂着した流木、ごみ及び美観を損なう草木の除去に向けた活動を行う。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

清掃活動 3 回

(令和元年度実績)

清掃活動 8 回

(令和 2 年度見込)

清掃活動 6 回程度

米原市

■流木処理

地元自治会と協力して流木の撤去を行う。

(平成 28 年度実績)

5 自治体

(平成 29 年度実績)

地元自治会と協力した流木の撤去

(平成 30 年度実績)

地元自治会と協力した流木の撤去

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■湖岸クリーンアップ事業

湖岸に漂着するごみの除去を行う。

(平成 28 年度実績)

湖岸清掃 32 回実施

(平成 29 年度実績)

湖岸清掃 30 回実施

(平成 30 年度実績)

湖岸清掃 35 回

(令和元年度実績)

湖岸清掃 33 回

(令和 2 年度見込)

湖岸清掃 30 回程度

豊郷町

■美化推進対策事業

住民・行政・関係団体等が一体となって河川の美化清掃を実施する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

みな川・宇曽川の美化清掃実施(可燃ごみ 180kg、不燃ごみ 75kg、その他)

(平成 30 年度実績)

みな川・宇曽川の美化清掃実施(可燃ごみ 150kg、不燃ごみ 105kg)

(令和元年度実績)

みな川・宇曽川の美化清掃実施(可燃ごみ 130kg、不燃ごみ 50kg)

(令和 2 年度見込)

実施予定

甲良町

■甲良町自治会環境美化推進奨励事業費補助金

甲良町内の自治会が行う住民相互の協力による自主的な清掃活動等に補助金を交付する。

(平成 28 年度実績)

支援数 13 集落

(平成 29 年度実績)

支援数 13 集落

(平成 30 年度実績)

支援数 13 集落

(令和元年度実績)

支援数 13 集落

(令和 2 年度見込)

補助金廃止のため支援数 0 集落

■美化推進対策事業

住民・企業・行政等関係団体が一体となって河川の美化清掃を実施することで河川への愛護思想の普及とごみの不法投棄の啓発を図る。

(平成 28 年度実績)

2 河川で実施

(平成 29 年度実績)

2 河川で実施

(平成 30 年度実績)

2 河川実施

(令和元年度実績)

2 河川実施

(令和 2 年度見込)

2 河川実施

■不法投棄監視・収集運搬業務

甲良町一般廃棄物処理実施計画にある不法投棄対策に基づき、通年月 1 回の不法投棄の監視、回収を行なう。

(平成 28 年度実績)

平日 10 日実施

(平成 29 年度実績)

平日 10 日実施

(平成 30 年度実績)

平日 10 日実施

(令和元年度実績)

平日 10 日実施

(令和 2 年度見込)

—

多賀町

■ごみゼロ清掃活動事業

県が定める環境美化の日にあわせて、町内の集落・事業所・行政が一斉に町内の清掃活動を行う。

(平成 28 年度実績)

各集落、事業所、行政ともに年 1 回実施

(平成 29 年度実績)

各集落、事業所、行政ともに年 1 回実施

(平成 30 年度実績)

各集落、事業所、行政ともに年 1 回実施

(令和元年度実績)

各集落、事業所、行政ともに年 1 回実施

(令和 2 年度見込)

各集落、事業所、行政ともに年 1 回実施

■ 芹川沿岸清掃活動事業

県が定める環境美化の日にあわせて、町内の芹川流域の集落・事業所・行政が一斉に芹川沿岸の清掃活動を行う。

(平成 28 年度実績)

年 1 回実施

(平成 29 年度実績)

年 1 回実施

(平成 30 年度実績)

年 1 回実施

(令和元年度実績)

年 1 回実施

(令和 2 年度見込)

年 1 回実施

■ 河川愛護活動事業

町内一級河川の草刈り等を実施する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

河川の草刈・清掃約 20 万 m²

(平成 30 年度実績)

河川の草刈・清掃約 20 万 m²

(令和元年度実績)

町内一級河川の草刈り等の活動

(令和 2 年度見込)

町内一級河川の草刈り等の活動

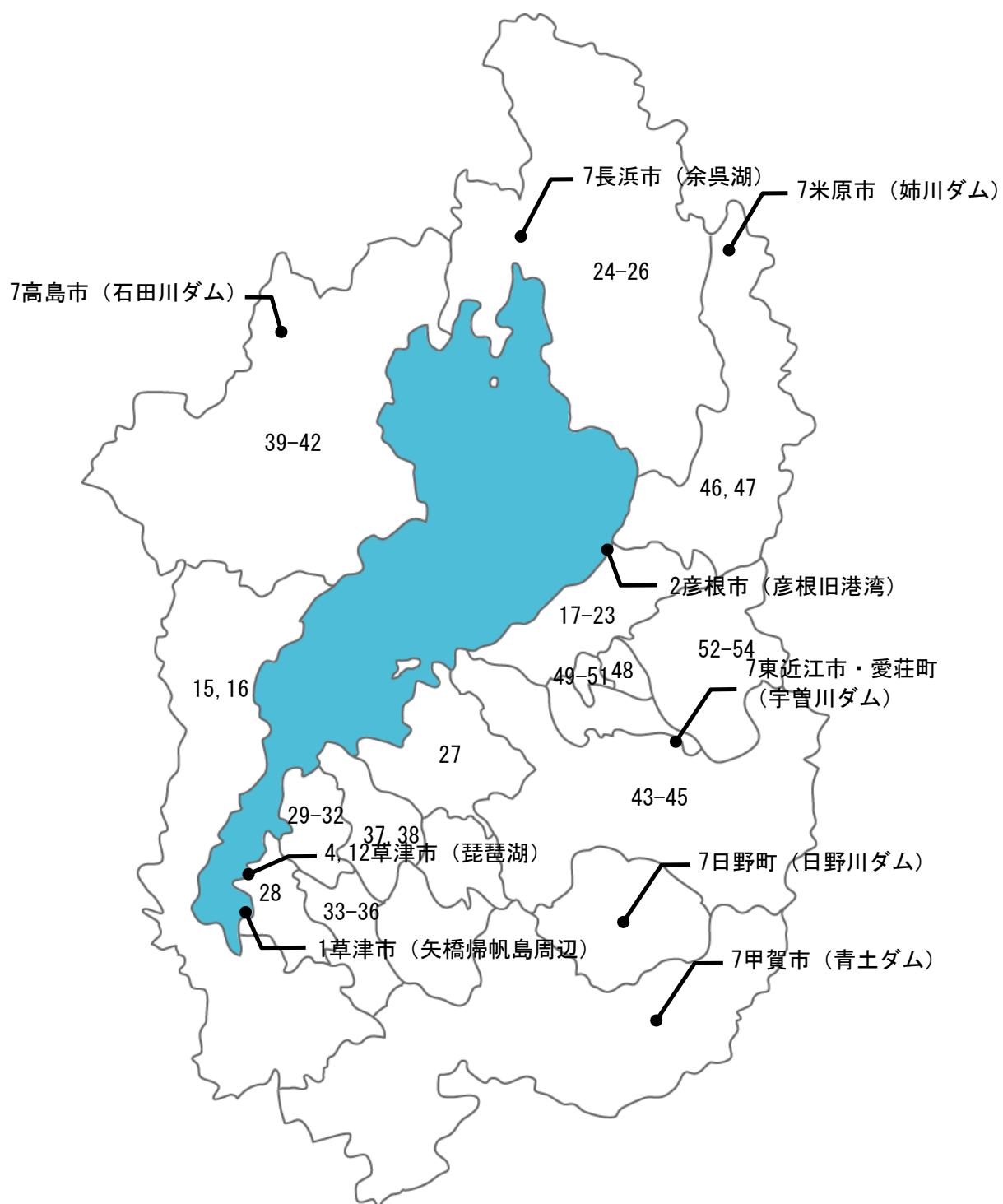
法第15条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	水草刈取事業	中間水路(矢橋帰帆島周辺)
2	水草刈取事業	彦根旧港湾(彦根市)
3	水草刈取事業	琵琶湖
4	水草刈取事業	琵琶湖南湖
5	水草除去緊急対策事業	琵琶湖および内湖
6	体験施設等の水草除去支援事業	琵琶湖
7	ダム管理事業(流木等の除去)	余呉湖、日野川ダム、石田川ダム、宇曾川ダム、青土ダム、姉川ダム
8	漂着ごみ等処理事業	琵琶湖岸
9	散在性ごみ対策事業	県内全域
10	淡海エコフォスター事業	県内全域
11	環境保全県民活動支援事業	県内全域
12	水産基盤整備事業(覆砂)	琵琶湖(草津市地先)
13	「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業(再掲)	琵琶湖
14	水産振興企画調整費	琵琶湖南湖
15	河川愛護活動事業	大津市内
16	環境美化推進業務	大津市内
17	河川維持事業	彦根旧港湾
18	水草除去緊急対策事業	彦根市内の漁港
19	河川愛護活動事業	彦根市内
20	河川維持事業	一級河川芹川
21	「びわ湖の日」環境美化活動	彦根市内湖岸
22	地域清掃活動および衛生事業	彦根市内
23	ごみの散乱防止事業	彦根市内
24	水草除去対策事業	長浜市西浅井町塩津、大浦
25	米川支流環境づくり協議会	長浜市米川
26	河川愛護活動事業	長浜市内
27	河川愛護活動事業	近江八幡市内

法第15条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	野菜残さ等の液肥化・利活用実証実験支援事業	草津市北山田町
29	水草除去等環境保全活動支援	守山市内
30	琵琶湖総合保全市町交付金	守山市湖岸一帯
31	ごみゼロ運動	守山市なぎさ公園一帯
32	ごみのない美しい街づくり運動	守山市内
33	美化推進対策事業	栗東市内全域
34	散在性ごみ回収事業	栗東市内全域
35	河川愛護事業	栗東市内全域
36	不法投棄対策事業	栗東市内全域
37	ごみゼロ大作戦	野洲市あやめ・マイアミ浜
38	湖岸美化清掃	野洲市あやめ浜、マイアミ浜一帯
39	水泳場水草刈り事業	高島市内水泳場 4か所
40	河川維持管理事業	高島市内河川公園、河川敷、普通河川
41	美化推進対策事業	高島市内の湖岸、道路等
42	河川愛護事業	高島市内の河川
43	美化推進対策事業	東近江市琵琶湖岸
44	環境保全県民活動支援事業(再掲)	東近江市琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺
45	栗見プロジェクト(再掲)	東近江市琵琶湖岸
46	流木処理	米原市湖岸
47	湖岸クリーンアップ事業	米原市湖岸
48	美化推進対策事業	みな川・宇曽川
49	甲良町自治会環境美化推進奨励事業費補助金	甲良町内全域
50	美化推進対策事業	甲良町美化推進対策地域
51	不法投棄監視・収集運搬業務	甲良町美化推進対策地域
52	ごみゼロ清掃活動事業	多賀町全域
53	芹川沿岸清掃活動事業	芹川流域
54	河川愛護活動事業	多賀町内

法第15条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※14-53は施策実施市町の範囲を示している。

2-5 農林水産業、観光、交通その他の産業の振興に関する事項（法第 16 条～19 条関係）

2-5-1 水産資源の適切な保存及び管理等に関する事項

琵琶湖における水産資源を回復し、漁業の振興を図るため、稚魚の放流等水産動物の種苗の放流、砂地造成等漁場の整備及び保全、資源管理型漁業の推進等により、水産資源の適切な保存及び管理等を図るよう努めるものとする。

滋賀県

■琵琶湖生態系修復総合対策事業

生物多様性に配慮しながら、琵琶湖の生態系を総合的に修復する技術を開発する。

（平成 28 年度実績）

沖合底魚資源の評価

ビワマス資源への引縄釣りの影響評価

ホンモロコ繁殖要因の解明研究

スジエビ資源の漁況予測技術開発研究

淡水真珠生産機能回復研究

セタシジミ親貝放流技術開発研究

温水性魚類の効率的再生産助長技術開発研究

琵琶湖の水産生物生産力評価に関する研究

（平成 29 年度実績）

沖合底魚資源の評価技術開発研究

沖合浮魚資源の評価技術開発研究

スジエビ資源の漁況予測技術開発研究

ホンモロコ繁殖要因の解明研究

淡水真珠生産技術向上開発研究

セタシジミ親貝放流技術開発研究

温水性魚類の効率的再生産助長技術開発研究

（平成 30 年度実績）

沖合底魚資源の評価技術開発研究

沖合浮魚資源の評価技術開発研究

スジエビ資源の漁況予測技術開発研究

ホンモロコ繁殖要因の解明研究

淡水真珠生産技術向上開発研究

温水性魚類の効率的再生産助長技術開発研究

（令和元年度実績）

沖合底魚資源の評価技術開発研究

沖合浮魚資源の評価技術開発研究

スジエビ資源の漁況予測技術開発研究

ホンモロコ繁殖要因の解明研究

淡水真珠生産技術向上開発研究

温水性魚類の効率的再生産助長技術開発研究

(令和 2 年度見込)

沖合底魚資源の評価技術開発研究

沖合浮魚資源の評価技術開発研究

ホンモロコ繁殖要因の解明研究

淡水真珠生産技術向上開発研究

■水産多面的機能発揮対策事業〔水産庁 補助〕

漁業者等が行う水産業・漁村の多面的機能の発揮に資するヨシ帯・干潟等の保全など地域の取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

29 の活動組織がヨシ帯の保全、干潟の保全、内水面の生態系維持、教育と啓発の場の提供等を実施

(平成 29 年度実績)

30 の活動組織がヨシ帯の保全、干潟の保全、内水面の生態系維持、教育と啓発の場の提供等を実施

(平成 30 年度実績)

29 の活動組織がヨシ帯の保全、干潟の保全、内水面の生態系維持、教育と啓発の場の提供等を実施

(令和元年度実績)

29 の活動組織がヨシ帯の保全、干潟の保全、内水面の生態系維持、教育と啓発の場の提供等を実施

(令和 2 年度見込)

29 の活動組織がヨシ帯の保全、干潟の保全、内水面の生態系維持、教育と啓発の場の提供等を実施

■多様で豊かな湖づくり推進事業〔内閣府 補助〕

種苗放流等により水産業の基盤確保を図る。

(平成 28 年度実績)

ニゴロブナ放流：20mm 種苗 817 万尾、120mm 種苗 78 万尾

ウナギ放流：種苗 1,291kg、ビワマス放流：種苗 48 万尾

アユ放流：親魚 14 トン

セタシジミ親貝放流技術開発

(平成 29 年度実績)

ニゴロブナ放流：20mm 種苗 800 万尾、120mm 種苗 80 万尾

ウナギ放流：種苗 1,000kg

ビワマス放流：種苗 70 万尾

アユ放流：親魚 12 トン

セタシジミ親貝放流技術開発

(平成 30 年度実績)

ニゴロブナ放流：20mm 種苗 965 万尾、120mm 種苗 107 万尾

ウナギ放流：種苗 1,008kg、ビワマス放流：種苗 53 万尾

アユ放流：親魚 18 トン

セタシジミ親貝放流技術開発

ゲンゴロウブナ：20 mm種苗 131 万尾

(令和元年度実績)

ニゴロブナ放流：20mm 種苗 800 万尾、120mm 種苗 90 万尾

ウナギ放流：種苗 1,000kg、ビワマス放流：種苗 70 万尾

アユ放流：親魚 19 トン

セタシジミ親貝放流技術開発

ゲンゴロウブナ 20 mm種苗 100 万尾

(令和 2 年度見込)

ニゴロブナ放流：20mm 種苗 800 万尾、120mm 種苗 100 万尾

ウナギ放流：種苗 850kg、ビワマス放流：種苗 70 万尾

アユ放流：親魚 12 トン

セタシジミ親貝放流技術開発

ゲンゴロウブナ 20 mm種苗 100 万尾

■セタシジミ種苗放流事業

草津市志那沖の砂地造成漁場において、セタシジミ種苗を放流する。

(平成 28 年度実績)

セタシジミ稚貝放流 1,234 万個

(平成 29 年度実績)

セタシジミ稚貝放流 295 万個

(平成 30 年度実績)

セタシジミ稚貝放流 1,283 万個

(令和元年度実績)

セタシジミ稚貝放流 1,254 万個

(令和 2 年度見込)

セタシジミ稚貝放流 2,400 万個

■セタシジミ親貝保護実証事業

極めて資源水準が低下したセタシジミ漁場に親貝を積極的に導入するとともに、資源回復までそれらを保護するため、親貝の移植放流および禁漁等の資源保護対策を行い、漁場の復活を図る。また、セタシジミの資源回復を図るため、対策検討会議を立ち上げる。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

親貝の移植放流および禁漁区の設定、資源状況の推移のモニタリング、検討会の実施
(令和 2 年度見込)

親貝の移植放流および禁漁区の設定、資源状況の推移のモニタリング、検討会の実施

■ホンモロコ資源回復対策事業

水田を活用してホンモロコ種苗の生産・放流を行う。

(平成 28 年度実績)

天然親魚生産 1 万尾、ホンモロコ親魚養成 3 トン、水田育成 20mm 種苗 634 万尾放流

(平成 29 年度実績)

天然親魚生産 1 万尾、ホンモロコ親魚養成 3 トン、水田育成 20mm 種苗 1,044 万尾放流

(平成 30 年度実績)

天然親魚生産 1 万尾、ホンモロコ親魚養成 3 トン、水田育成 20mm 種苗 621 万尾放流

(令和元年度実績)

天然親魚生産 1 万尾、ホンモロコ親魚養成 3 トン、水田育成 20mm 種苗 930 万尾放流

(令和 2 年度見込)

天然親魚生産 1 万尾、ホンモロコ親魚養成 3 トン、水田育成 20mm 種苗 900 万尾放流

■水産物流通促進対策事業

県内産魚介類の消費の拡大や付加価値の向上を支援する。

(平成 28 年度実績)

滋賀県水産物加工品品評会の開催

(平成 29 年度実績)

滋賀県水産物加工品品評会の開催

(平成 30 年度実績)

滋賀県水産物加工品品評会の開催

(令和元年度実績)

滋賀県水産物加工品品評会の開催

(令和 2 年度見込)

滋賀県水産物加工品品評会の開催 (年 1 回)

■しがの水産物流通拡大対策事業

「びわサーモン」のイメージアップ活動など、生産者が行う消費促進活動に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

びわサーモンフェアの開催、琵琶湖産魚介類の直売会の開催

(平成 29 年度実績)

びわサーモンフェアの開催、琵琶湖産魚介類の直売会の開催

(平成 30 年度実績)

「びわサーモン」のイメージアップ活動等

(令和元年度実績)

「びわサーモン」のイメージアップ活動等

(令和2年度見込)

「びわサーモン」のイメージアップ活動等

■川の魅力丸ごと体感事業

河川漁業への県民の理解の促進と遊漁者の増加を図るため、川の魅力体験学習会や釣り教室を実施する。

(平成28年度実績)

—

(平成29年度実績)

川の魅力体験学習会や釣り教室の実施

(平成30年度実績)

川の魅力体験学習会や釣り教室の実施

(令和元年度実績)

川の魅力体験学習会、釣り教室、放流体験学習会等の実施および釣りガイドの設置

(令和2年度見込)

川の魅力体験学習会や釣り教室の実施

■種苗放流促進事業

アユ、アマゴ、イワナの種苗を河川漁場に放流し、資源維持・増大を支援する。

(平成28年度実績)

河川漁場の水産資源の増殖のために行うアユ、アマゴ、イワナの種苗放流経費に対する支援

(平成29年度実績)

河川漁場の水産資源の増殖のために行うアユ、アマゴ、イワナの種苗放流経費に対する支援

(平成30年度実績)

河川漁場の水産資源の増殖のために行うアユ、アマゴ、イワナの種苗放流経費に対する支援

(令和元年度実績)

河川漁場の水産資源の増殖のために行うアユ、アマゴ、イワナの種苗放流経費に対する支援

(令和2年度見込)

河川漁場の水産資源の増殖のために行うアユ、アマゴ、イワナの種苗放流経費に対する支援

■しがの漁業担い手確保事業〔内閣府 補助〕

琵琶湖漁業の担い手を確保するため、漁業に関する情報提供、短期研修制度の構築など、就業希望者の受け入れ体制の整備を図る。

(平成 28 年度実績)

漁業就業に向けた対応窓口の運営

WEB サイトの設置や就業者フェアへの出展により琵琶湖漁業への就業方法等の案内

(平成 29 年度実績)

漁業就業に向けた対応窓口の設置

WEB サイトの設置や就業者フェアへの出展により琵琶湖漁業への就業方法等の案内

就業希望者へ向けた技術研修の実施

(平成 30 年度実績)

漁業就業に向けた対応窓口の運営

WEB サイトの運営や就業者フェアへの出展により琵琶湖漁業への就業方法等の案内

就業希望者へ向けた技術研修の実施

(令和元年度実績)

漁業就業に向けた対応窓口の運営

WEB サイトの運営や就業者支援フェアにおける就業方法等の案内

就業希望者へ向けた技術研修の実施

(令和 2 年度見込)

漁業就業に向けた対応窓口の運営

WEB サイトの運営や就業者支援フェアにおける就業方法等の案内

就業希望者へ向けた技術研修の実施

■びわ湖のめぐみ味つなぎ事業〔内閣府 補助〕

琵琶湖産魚介類の魅力や店舗情報等を発信し、消費者にそれらの利用を訴求するとともに、事業者による取扱いを促進する。

(平成 29 年度実績)

県内事業者の参画促進（取扱い事業者の登録）、消費者への利用訴求（HP を活用した情報運用等）

(平成 30 年度実績)

びわ湖のめぐみを紹介する映像の作成、県内事業者の参画促進、消費者への利用訴求（HP を活用した情報運用等）

(令和元年度実績)

湖魚に関する情報の収集・発信、地域のネットワークの構築、県内事業者の参画促進（取扱い事業者の登録）、消費者への利用訴求（HP を活用した情報運用等）

(令和 2 年度見込)

湖魚に関する情報の収集・発信、地域のネットワークの構築、県内事業者の参画促進（取扱い事業者の登録）、消費者への利用訴求（HP を活用した情報運用等）

■水産基盤整備事業（ヨシ帯）〔水産庁 補助〕（再掲）

天然ヨシ帯の衰退が著しい地区において、ヨシ帯を造成する。

(平成 28 年度実績)

ヨシ帯造成(琵琶湖Ⅱ期地区湖西工区：一式(繰越分))

(平成 29 年度実績)

ヨシ帯造成(琵琶湖Ⅱ期地区湖西工区：1.7ha(繰越分)、びわ湖地区湖西 2 工区：1.3ha)

(平成 30 年度実績)

ヨシ帯造成(びわ湖地区湖西 2 工区：一式(繰越分))

(令和元年度実績)

ヨシ帯造成(びわ湖地区長命寺左岸工区：1.0ha)

(令和 2 年度見込)

ヨシ帯造成(びわ湖地区長命寺左岸工区：1.3ha)

■「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業(再掲)

水草除去、集中した外来魚駆除、ニゴロブナ、ホンモロコ種苗放流などを行う。

(平成 28 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(平成 29 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(平成 30 年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(令和元年度実績)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

(令和 2 年度見込)

水草除去、外来魚駆除、ニゴロブナ稚魚の放流、ホンモロコ稚魚の放流、ワタカ稚魚の放流

■琵琶湖漁業 ICT 化推進調査事業

漁場と漁獲魚の動態を可視化し、漁労行為をデータ化することで、漁獲量の安定、漁労技術の継承を図る。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

データ化に必要な情報の選定

情報の収集および解析方法の検討

(令和 2 年度見込)

データ化に必要となる情報の選定
情報の収集および解析方法の検討

■湖底耕耘による漁場生産力向上実証研究【令和２年度新規施策】

湖底耕耘による湖水中への栄養塩の回帰効果を把握する。

(令和２年度見込)

耕耘条件の違いによる栄養塩回帰と一次生産力との関係の把握

農業濁水河川河口域等での耕耘による栄養塩回帰モニタリングの実施

大津市

■水産振興事業

漁場の環境改善及び水産資源の増殖を図るため、内水面振興事業、南湖水産振興事業、
水産振興対策協議会事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

稚魚放流 2,650kg、シジミ放流 53kg、漁業振興にかかる研修会（１回）

(平成 29 年度実績)

稚魚放流 2,680kg、シジミ放流 52kg、漁業振興にかかる研修会（１回）

(平成 30 年度実績)

稚魚放流 2,550kg、シジミ放流 47kg、漁業振興にかかる視察研修（１回）

(令和元年度実績)

稚魚放流 2,600kg、シジミ放流 50kg、漁業振興にかかる視察研修（１回）

(令和２年度見込)

稚魚放流 2,500kg、シジミ放流 50kg、漁業振興にかかる視察研修（１回）

■漁港等水産施設管理事業

市内３漁港及び４舟だまり施設を指定管理にて管理を行い、管理者は港湾の藻や水草、浮遊ゴミの除去を実施する。

(平成 28 年度実績)

漁港等周辺の藻、水草、浮遊ごみの除去

(平成 29 年度実績)

漁港等周辺の藻、水草、浮遊ごみの除去

(平成 30 年度実績)

漁港等周辺の藻、水草、浮遊ごみの除去

(令和元年度実績)

漁港等周辺の藻、水草、浮遊ごみの除去

(令和２年度見込)

漁港等周辺の藻、水草、浮遊ごみの除去

彦根市

■旧港湾清掃委託事業

旧港湾の環境保全のため散在ごみを回収する。

(平成 28 年度実績)

年間 10 回実施、830 kg 回収

(平成 29 年度実績)

年間 10 回実施、580 kg 回収

(平成 30 年度実績)

年間 10 回

(令和元年度実績)

年間 6 回

(令和 2 年度見込)

年間 10 回 (予定)

長浜市

■漁場クリーンアップ事業

漁場の生産力の回復・漁場環境の保全に努めることを目的として、浮遊、散在性廃棄物の回収及び除去を委託する。

(平成 28 年度実績)

2 漁協に委託

(平成 29 年度実績)

2 漁協に委託

(平成 30 年度実績)

2 漁協に委託

(令和元年度実績)

漁港等の適正な維持管理、2 漁協に委託

(令和 2 年度見込)

漁港等の適正な維持管理、漁協により漁場および産卵繁殖上の清掃 2 漁協に委託

■稚魚等放流事業

稚魚等の放流による地域の漁場資源の回復・拡大を支援する。

(平成 28 年度実績)

4 漁協を支援

(平成 29 年度実績)

5 漁協を支援

(平成 30 年度実績)

5 漁協を支援

(令和元年度実績)

漁場環境整備、5 漁協を支援

(令和 2 年度見込)

漁場環境整備、漁場の清掃・稚魚放流による水産の振興 5 漁協を支援

■水産業振興事業

長浜市産の水産物（ビワマス）を使った特産品を推進し、農水産業者の所得向上と地域内経済の活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

ビワマスの販路拡大や新商品開発による普及拡大を支援

(平成 29 年度実績)

ビワマスの販路拡大や新商品開発による普及拡大を支援

(平成 30 年度実績)

ビワマスの販路拡大や新商品開発による普及拡大を支援

(令和元年度実績)

農産物を含めた特産品の検討を支援

(令和 2 年度見込)

ビワマスの特産品化、ビワマスの P R 事業の推進（水産物特産品協議会）

近江八幡市

■水産業振興事業

琵琶湖（内湖および市域の流入河川含む）の環境保全および漁場生産力の向上並びに市内水産業の 6 次産業化を推進する。

(平成 28 年度実績)

琵琶湖一斉清掃、ニゴロブナ稚魚放流、市内イベントでの琵琶湖水産物の販売、琵琶湖の環境に係る啓発資材の作成等

(平成 29 年度実績)

琵琶湖一斉清掃、ニゴロブナ稚魚放流、市内イベントでの琵琶湖水産物の販売、琵琶湖の環境に係る啓発資材の作成

(平成 30 年度実績)

琵琶湖一斉清掃、ニゴロブナ稚魚放流、市内イベントでの琵琶湖水産物の販売、琵琶湖の環境に係る啓発資材の作成等

(令和元年度実績)

琵琶湖一斉清掃、ニゴロブナ稚魚放流、市内イベントでの琵琶湖水産物の販売、琵琶湖の環境に係る啓発資材の作成等

(令和 2 年度見込)

琵琶湖一斉清掃、ニゴロブナ稚魚放流、市内イベントでの琵琶湖水産物の販売、琵琶湖の環境に係る啓発資材の作成等

■水産業振興事業（沖島地域活性化プラン策定事業）【平成 29 年度事業終了】

離島であり漁村集落である沖島における漁業の活性化と、それに基づいた集落の維持

と自立を図るために活性化プランの作成を行う。

(平成 29 年度実績)

再生委員会を立ち上げと浜の活力再生プランの策定

草津市

■漁港指定管理

漁港の適正管理を行う。

(平成 28 年度実績)

北山田漁港、志那漁港

(平成 29 年度実績)

北山田漁港、志那漁港

(平成 30 年度実績)

北山田漁港、志那漁港

(令和元年度実績)

北山田漁港、志那漁港

(令和 2 年度見込)

北山田漁港、志那漁港

■草津ホンモロコブランド化戦略補助金【平成 30 年度事業終了】

近年、漁獲量が激減している琵琶湖の固有種であるホンモロコを休耕田で養殖し、復活させるために、草津ホンモロコ生産組合に補助金を支給して支援する。

(平成 29 年度実績)

養殖面積 3,050 m²、生産量 230kg、出荷量 129.5kg

(平成 30 年度実績)

養殖面積 2,940 m²、出荷量目標 320 kg

■淡水真珠養殖作業委託【令和元年度事業終了】

草津が発祥の地であるイケチョウ貝の淡水真珠の養殖を地元町内会に委託する。

(平成 29 年度実績)

イケチョウガイ 60 個

(平成 30 年度実績)

イケチョウガイ 100 個

(令和元年度実績)

—

■水産振興協議会活動費補助金

環境保全の重要性や水産業への興味を深め、外来魚の問題を意識する機会を創出するため、草津市水産振興協議会が行う活動に対して補助する。

(平成 28 年度実績)

第 25 回草津水産まつり 参加者約 1,000 人
 ニジマスつかみどり、稚魚放流体験、外来魚釣り大会、湖魚の天ぷら試食 ほか
 (平成 29 年度実績)

第 26 回草津水産まつり 参加者約 700 人
 ニジマスつかみどり、稚魚放流体験、外来魚釣り大会、湖魚の天ぷら試食 ほか
 (平成 30 年度実績)

第 27 回草津水産まつり 参加者約 1,100 人
 (令和元年度実績)

第 28 回草津水産まつり
 (令和 2 年度見込)

第 29 回草津水産まつり

守山市

■漁場清掃事業

玉津・小津漁業協同組合および守山漁業協同組合の漁場の保全のための清掃を行う。
 (平成 28 年度実績)

清掃業務を実施
 (平成 29 年度実績)

清掃業務を実施
 (平成 30 年度実績)

清掃業務を実施
 (令和元年度実績)

清掃業務を実施
 (令和 2 年度見込)

清掃業務を実施

■守山市水産振興事業補助金

淡水魚類の消費拡大を図り、水産振興の普及啓発を行うための事業に補助を行う。
 (平成 28 年度実績)

2 漁業協同組合への補助
 (平成 29 年度実績)

2 漁業協同組合への補助
 (平成 30 年度実績)

1 漁業協同組合への補助
 (令和元年度実績)

淡水魚類の消費拡大を図り、水産振興の普及啓発を行う
 (令和 2 年度見込)

5 月～12 月にかけて実施主体である守山漁協、玉津小津漁業の 2 漁協が実施

野洲市

■童子川・家棟川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト

琵琶湖固有種であるビワマスの生息環境を整備することにより、河川環境の保全を図る。

(平成 28 年度実績)

産卵床造成、仮設魚道設置、ビワマスフォーラム開催、21 尾の稚魚を確認

(平成 29 年度実績)

外来魚駆除、産卵床造成、仮設魚道検討、ビワマスフォーラム開催、稚魚調査

(平成 30 年度実績)

外来魚駆除、産卵床造成、仮設魚道検討、ビワマスフォーラム開催、稚魚調査

(令和元年度実績)

外来魚駆除、産卵床造成、仮設魚道検討、ビワマスフォーラム開催、稚魚調査

(令和 2 年度見込)

外来魚駆除、産卵床造成、仮設魚道検討、ビワマスフォーラム開催、稚魚調査

高島市

■産卵繁殖場保全事業

ニゴロブナ、ホンモロコ等の産卵場所であるヨシ帯を対象に漂着物等を回収し、漁場の再生・保全を図る。

(平成 28 年度実績)

4 漁業協同組合 ごみ袋 105 袋分回収

(平成 29 年度実績)

3 漁業協同組合 ごみ袋 83 袋分回収

(平成 30 年度実績)

3 漁業協同組合 ごみ袋 70 袋分回収

(令和元年度実績)

3 漁業協同組合 ごみ袋 85 袋分回収

(令和 2 年度見込)

4 漁業協同組合

■漁港管理事業

漁港内に繁茂する水草の除去および港湾内浚渫を行う。

(平成 28 年度実績)

漁港水草除去 5 回、舟溜浚渫 100 m³、漁港浚渫 400 m³

(平成 29 年度実績)

漁港水草除去 4 回

(平成 30 年度実績)

漁港水草除去 6 回

(令和元年度実績)

漁港水草除去 6 回
(令和 2 年度見込)
漁港水草除去 4 回

■漁業振興対策事業

河川漁業協同組合が行う内水面漁業の振興対策として、義務放流分を超える稚魚および成魚の放流に対し助成を行う。

(平成 28 年度実績)

市内 4 河川

(平成 29 年度実績)

市内 4 河川

(平成 30 年度実績)

市内 4 河川

(令和元年度実績)

市内 4 河川

(令和 2 年度見込)

市内 4 河川

米原市

■米原市天野川ビワマス遡上プロジェクト【平成 29 年度事業終了】

ビワマスを通じて自然との共生や生物多様性の保全、回復を図る。

(平成 29 年度実績)

8 回の遡上調査を実施

■漁場クリーンアップ事業

漁場環境の保全と生産力の回復を図るため、浮遊、散在性廃棄物の回収処分および立木の伐採処分を活動組織に委託する。

(平成 28 年度実績)

2 地区に委託

(平成 29 年度実績)

2 地区に委託

(平成 30 年度実績)

2 地区に委託

(令和元年度実績)

2 地区に委託

(令和 2 年度見込)

2 地区に委託

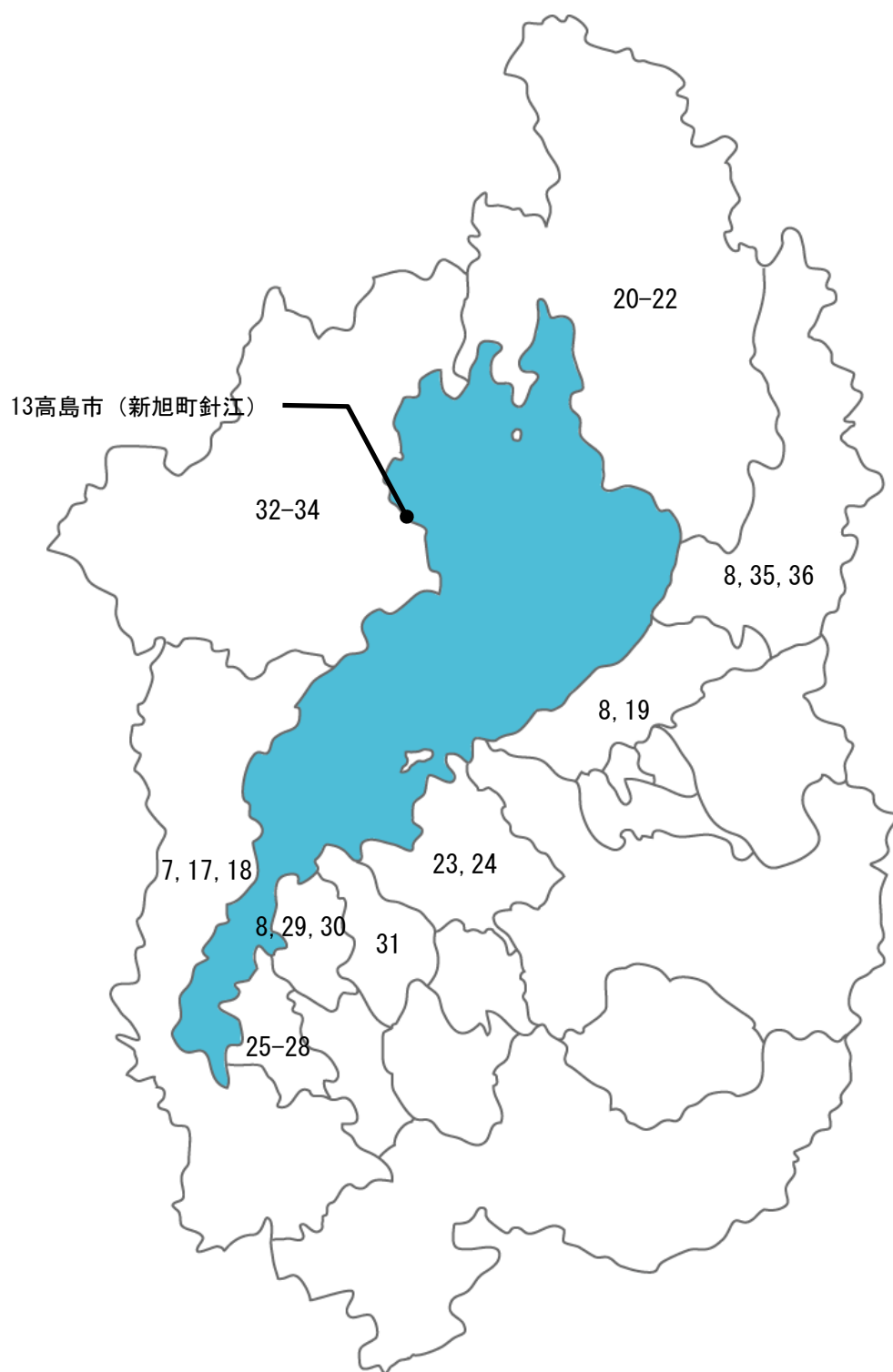
法第16条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	琵琶湖生態系修復総合対策事業	琵琶湖
2	水産多面的機能発揮対策事業	琵琶湖、河川
3	多様で豊かな湖づくり推進事業	琵琶湖
4	セタシジミ種苗放流事業	琵琶湖
5	セタシジミ親貝保護実証事業	琵琶湖
6	ホンモロコ資源緊急回復対策事業	琵琶湖
7	水産物流通促進対策事業	大津市
8	しがの水産物流通拡大対策事業	米原市、彦根市、守山市
9	川の魅力丸ごと体感事業	県下一円
10	種苗放流促進事業	県下一円
11	しがの漁業担い手確保事業	県下一円
12	びわ湖めぐみ味つなぎ事業	県下一円
13	水産基盤整備事業(ヨシ帯)(再掲)	琵琶湖沿岸(高島市)
14	「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業(再掲)	琵琶湖
15	琵琶湖漁業ICT化推進調査事業	琵琶湖
16	湖底耕耘による漁場生産力向上実証研究	琵琶湖
17	水産振興事業	大津市葛川地域、大石地域、瀬田地域等
18	漁港等水産施設管理事業	大津市北小松・和邇・堅田漁港/真野・西ノ切・若宮・大津舟だまり
19	旧港湾清掃委託事業	彦根市旧港湾
20	漁場クリーンアップ事業	長浜市公園町、平方町、尾上漁港周辺
21	稚魚等放流事業	長浜市草野川、高時川、杉野川、丹生川、余呉湖
22	水産業振興事業	長浜市
23	水産業振興事業	近江八幡市沖島町他市内
24	水産業振興事業(沖島地域活性化プラン策定事業)	近江八幡市沖島町
25	漁港指定管理	草津市北山田町・志那町
26	草津ホンモロコブランド化戦略補助金	草津市内
27	淡水真珠養殖作業委託	草津市柳平湖

法第16条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	水産振興協議会活動費補助金	草津市内
29	漁場清掃事業	守山市赤野井町地先他
30	守山市水産振興事業補助金	守山市今浜町地先他
31	童子川・家棟川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト	野洲市童子川・家棟川・中ノ池川
32	産卵繁殖場保全事業	高島市内の湖岸ヨシ帯
33	漁港管理事業	高島市内の漁港
34	漁業振興対策事業	高島市内の4河川
35	米原市天野川ビワマス遡上プロジェクト	米原市天野川
36	漁場クリーンアップ事業	米原市磯漁港、湖岸、天野川周辺

法第16条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
※7,8,17-36は施策実施市町の範囲を示している。

2-5-2 環境に配慮した農業の普及その他琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興に関する事項

多様な生物を育む水田の整備等環境に配慮した農業のほか、琵琶湖流域の森林の多面的機能の発揮に貢献する林業、木材の有効活用に関連する産業その他琵琶湖の保全及び再生に資する環境関連産業等、琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興を図るよう努めるものとする。

農林水産省

■国営かんがい排水事業

水利施設の保全計画に基づく保全更新対策等を行う。

(平成 28 年度実績)

3 地区

(平成 29 年度実績)

3 地区

(平成 30 年度実績)

3 地区

(令和元年度実績)

3 地区

(令和 2 年度見込)

3 地区

滋賀県

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

交付金対象取組面積 17,204ha

(平成 29 年度実績)

交付金対象取組面積 17,891ha

(平成 30 年度実績)

交付金対象取組面積 14,459ha

(令和元年度実績)

交付金対象取組面積 14,366ha

(令和 2 年度見込)

交付金対象取組面積 13,349ha

■県営かんがい排水事業〔農林水産省 補助〕

農業用排水路等の農業生産基盤の保全や整備を行う。

(平成 28 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 24 地区
(平成 29 年度実績)
農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 20 地区
(平成 30 年度実績)
農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 21 地区
(令和元年度実績)
農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 17 地区
(令和 2 年度見込)
農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 16 地区

■県営経営体育成基盤整備事業〔農林水産省 補助〕

農業生産を担う経営体への農地の利用集積を推進、大規模な農業経営の実現を図るため、農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備を行う。

(平成 28 年度実績)
農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区
(平成 29 年度実績)
農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区
(平成 30 年度実績)
農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区
(令和元年度実績)
農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 8 地区
(令和 2 年度見込)
農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 7 地区

■県営中山間地域総合整備事業〔農林水産省 補助〕

耕作放棄に伴う悪影響の除去又は耕作放棄地の利活用を通じた国土・環境の保全と、優良農地を保全するための区画整理等を実施する。

(平成 28 年度実績)
農地の区画整理等 1 地区
(平成 29 年度実績)
農地の区画整理等 1 地区
(平成 30 年度実績)
農地の区画整理等 2 地区
(令和元年度実績)
農地の区画整理等 2 地区
(令和 2 年度見込)
農地の区画整理等 2 地区

■団体営かんがい排水事業〔農林水産省 補助〕

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備を行う。

(平成 28 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備一式

(平成 29 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備一式

(平成 30 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備一式

(令和元年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備一式

(令和 2 年度見込)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備一式

■農村振興総合整備事業〔農林水産省 補助〕

地域住民と行政が一体となって、農業生産基盤・農村生活環境等の整備を行い、地域の活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

文化財調査一式、集落道整備一式、排水路改修 L=376m、設計業務一式

(平成 29 年度実績)

湖北地区一式、野洲川沿岸地区一式

(平成 30 年度実績)

湖北地区一式

(令和元年度実績)

湖北地区一式

(令和 2 年度見込)

湖北地区一式

■ふるさと・水と土保全対策〔農林水産省 補助〕

農業・農村の多面的機能の良好な発揮と集落共同活動の活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

調査研究事業一式、研修事業一式、推進事業一式

(平成 29 年度実績)

調査研究事業一式、研修事業一式、推進事業一式

(平成 30 年度実績)

研修事業一式、推進事業一式

(令和元年度実績)

研修事業一式、推進事業一式

(令和 2 年度見込)

研修事業一式、推進事業一式

■都市農村交流事業〔農林水産省 補助〕

農村地域で取り組まれている活動の情報発信や都市農村交流の受入体制の整備、各活動の魅力の向上による農村地域の活性化を図るため、ウェブサイトの運用や研修会の開催等を行う。

（平成 28 年度実績）

ウェブサイト保守運用業務一式、広域ネットワーク推進対策一式、都市農村交流取組地域支援一式

（平成 29 年度実績）

農泊推進研修会の開催一式、ホームページ、冊子による情報発信一式

（平成 30 年度実績）

農泊推進に向けた研修会の開催一式、各種団体の事例調査、情報発信一式

（令和元年度実績）

農泊推進に向けた研修会の開催一式、各種団体の事例調査、情報発信一式

（令和 2 年度見込）

農泊推進に向けた研修会の開催（3 回）、各種団体の事例調査、情報発信一式、農家民宿の手引きの改正

■琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト

農村地域の生態系保全に繋がる「豊かな生きものを育む水田づくり」の取組みを拡大する。

（平成 28 年度実績）

協議会の運営一式、授業用教材の作成一式、生きもの調査一式

（平成 29 年度実績）

出前講座や出前授業の実施一式、魚道等設置研修会の開催一式、都市部への PR 一式

（平成 30 年度実績）

出前講座や出前授業の実施、魚道等設置研修会の開催、魚のゆりかご水田米 PR

（令和元年度実績）

出前講座や出前授業の実施、魚道等設置研修会の開催、魚のゆりかご水田米 PR

（令和 2 年度見込）

出前講座や出前授業の実施、魚道等設置研修会の開催、魚のゆりかご水田米 PR

■魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業

水田の魚類産卵繁殖場としての再生、地域住民の環境意識の向上、環境学習の場の提供、人と人とのつながりの強化による地域コミュニティの活性化を目的として、魚のゆりかご水田プロジェクトに取り組む組織を支援する。

（平成 28 年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査一式

「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新一式

（平成 29 年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査一式
(平成 30 年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査
「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新
(令和元年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査
(令和 2 年度見込)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

■「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業

農村地域の水質および生態系保全につながる「豊かな生きものを育む水田」の取組を普及・拡大させるため、新規地区への取り組み支援を行う。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

研修会の開催、啓発資材の作成

(平成 30 年度実績)

新規取組地区への支援

(令和元年度実績)

新規取組地区への支援

(令和 2 年度見込)

新規取組地区への支援

■しがの農水産物マーケティング戦略推進事業

滋賀県産農畜水産物の総合的な PR 活動の推進、県の顔となる農水産物を育成する。

(平成 28 年度実績)

マーケティング推進会議の開催 1 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(平成 29 年度実績)

マーケティング推進会議の開催 2 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(平成 30 年度実績)

マーケティング推進会議の開催 2 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(令和元年度実績)

マーケティング推進会議の開催 1 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(令和 2 年度見込)

マーケティング推進会議の開催 1 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

■しがの地産地消・食育推進事業

直売所の活性化や学校給食などの地域内流通の活性化及び卸売市場の機能を活用した県域流通を促進する。

(平成 28 年度実績)

地産地消会議の開催、農産物直売所マップの作成・配布

(平成 29 年度実績)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供、農畜水産分野からの食育などを推進

(平成 30 年度実績)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供、農畜水産分野からの食育などを推進

(令和元年度実績)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供、農畜水産分野からの食育などを推進

(令和 2 年度見込)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供、農畜水産分野からの食育などを推進

■世界農業遺産プロジェクト推進事業

「世界農業遺産」の認定に向けた取組を推進し、その取組のプロセスを通じて、県産物の高付加価値化や観光資源としての活用等につなげ、滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ。

(平成 28 年度実績)

準備会の設立・開催一式、シンポジウムの開催 2 回、プロモーション映像制作一式

(平成 29 年度実績)

協議会の設立一式、シンポジウムの開催 2 回、プロモーション映像制作一式、魅力発信ツアーの開催一式、出前講座などの P R 活動一式

(平成 30 年度実績)

協議会の開催一式、シンポジウムの開催 1 回、現地調査対応等一式、イベントなどの P R 活動一式、「日本農業遺産」の認定

(令和元年度実績)

シンポジウムの開催 1 回、イベントなどの P R 活動および資料作成一式、「世界農業遺産」の認定申請一式

(令和 2 年度見込)

「世界農業遺産」の認定審査対応一式、シンポジウムの開催 1 回、イベントなどの P R 活動および資料作成一式

■しがの里をめぐるものがたり応援事業【平成 30 年度事業終了】

県内における農泊の推進や県産食材のブランド力の向上を行い、本県農林畜水産業の活性化につなげるため、県内の農林畜水産にかかる生産者が観光関連事業者等と連携し、農林畜水産業関連体験や農村生活文化体験を提供するためのメニューを企画立案し、観光客等へ提供する取組に対し補助を行う。

(平成 29 年度実績)

新たな体験メニューの開発 5 件

(平成 30 年度実績)

新たな体験メニューの開発 4 件

■環境こだわり農業の深化プロジェクト事業【平成 29 年度事業終了】

環境こだわり農業の深化に向け、有機農業等を含めた新たな推進方策の検討および有機農業等の栽培技術の体系化を行う。

(平成 29 年度実績)

栽培技術の検討（栽培技術試験ほ場設置、現地実証ほ場の設置、栽培技術検討会の開催）

■「オーガニック・環境こだわり農業」支援事業

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業（水稻）を推進する。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

生産者への技術普及（実演会、研修会の開催、栽培マニュアル作成等）

販路開拓（検討会議の開催、商談会への出展）

ブランド化（米袋パッケージ等のデザイン作成）

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■オーガニック米生産拡大事業

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業（水稻）を推進する。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

乗用型水田除草機の導入支援補助、有機 JAS 認証取得支援補助、実演会、研修会の開催等

(令和 2 年度見込)

乗用型水田除草機の導入支援補助、有機 JAS 認証取得支援補助、実演会、研修会の開催

等

■オーガニック米等販路開拓事業

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業（水稻）を推進する

※令和元年度から開始

（令和元年度実績）

検討会議の開催、商談会への出展、販路開拓マネージャの設置、「オーガニック近江米」米袋作成補助

（令和2年度見込）

検討会議の開催、商談会への出展、販路開拓マネージャの設置、「オーガニック近江米」米袋作成補助

■獣害対策集落活性化事業〔農林水産省 補助〕

集落ぐるみ獣害対策が進んでいない集落に対し、被害防止計画の実践を支援するとともに、集落ぐるみ獣害対策を支援する人材の育成・活用を行う。

（平成28年度実績）

集落ぐるみで獣害対策に取り組む集落数 449

（平成29年度実績）

集落ぐるみで獣害対策に取り組む集落数 延べ502

（平成30年度実績）

集落ぐるみで獣害対策に取り組む集落数 延べ525

（令和元年度実績）

野生獣による農作物への被害発生集落数 355 集落以下

（令和2年度見込）

野生獣による農作物への被害発生集落数 336 集落以下

■林業労働力確保支援センター事業〔林野庁 補助〕

雇用管理の改善や事業の合理化等の取組みについて林業労働力確保支援センターを通じて支援する。

（平成28年度実績）

林業労働力育成協議会開催

（平成29年度実績）

林業労働力育成協議会開催

（平成30年度実績）

林業労働力育成協議会開催

（令和元年度実績）

林業労働力育成協議会開催

（令和2年度見込）

林業労働力育成協議会開催

■林業労働安全衛生総合対策事業〔林野庁 補助〕

林業・木材製造業労働災害防止協会滋賀県支部が行う取組みを支援する。

(平成 28 年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(平成 29 年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(平成 30 年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(令和元年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(令和 2 年度見込)

林業労働災害防止、安全指導等

■林業雇用環境改善事業

雇用環境の改善や担い手育成などを行う森林組合等を支援する。

(平成 28 年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(平成 29 年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(平成 30 年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(令和元年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(令和 2 年度見込)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

■森林を育む間伐材利用促進事業

加工業者に販売する場合の仕分け経費を補助、間伐材搬出に対する補助、林業機械レンタルを助成する。

(平成 28 年度実績)

県産材仕分け量 29,826 m³、間伐材搬出道 2,611m、林業機械レンタル支援 9 森林組合

(平成 29 年度実績)

県産材仕分け量 34,000 m³、間伐材搬出道 1,500m、林業機械レンタル支援 10 森林組合

(平成 30 年度実績)

県産材仕分け量 35,134 m³、間伐材搬出道 1,694m、林業機械レンタル支援 6 事業体

(令和元年度実績)

県産材仕分け量 30,300 m³、間伐材搬出道 1,704m、林業機械レンタル支援 6 事業体

(令和 2 年度見込)

県産材仕分け量 42,332 m³、間伐材搬出道 1,510m、林業機械レンタル支援 5 森林組合

■木の駅プロジェクト推奨事業

地球温暖化対策や地域のエネルギー利用に繋げるために、林地に放置された未利用材の有効活用を拡大させる活動に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

自伐型林業団体支援、地域エネルギー利用推進支援、自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(平成 29 年度実績)

自伐型林業団体支援、地域エネルギー利用推進支援、自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(平成 30 年度実績)

自伐型林業団体支援、地域エネルギー利用推進支援、自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(令和元年度実績)

自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(令和 2 年度見込)

自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

■未来へつなぐ木の良さ体感事業

びわ湖材の利用に対する県民、事業者および市町の理解促進と利用拡大を図るため、住宅や公共施設の木造化・木質化をはじめ、県産材の製品開発、産地証明、木質バイオマス利用等の取組に対して支援する。

(平成 28 年度実績)

住宅や公共施設等の木造化や木質化、森林資源の活用に関する研究開発や県産材の産地証明等の取組支援、木材利用拡大への取組の実施

(平成 29 年度実績)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明、薪ストーブ等の導入等の支援

(平成 30 年度実績)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明、薪ストーブ等の導入等の支援

(令和元年度実績)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明

(令和 2 年度見込)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明、木育の推進等の支援

■しがの林業・木材産業強化対策事業

森林組合の経営を強化し、素材生産体制の強化を図る。また地域で生産されたA材が地域で有効利用される仕組みの構築、B材を中心とした県外大型需要に対応した流通体制の整備を支援する。

※平成29年度から開始

(平成29年度実績)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

(平成30年度実績)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

(令和元年度実績)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

(令和2年度見込)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、A・B材の流通、販売の強化に対する支援

■「やまの健康」推進事業費

森林・林業・農山村を一体的に捉え、琵琶湖を取り巻く森林・農地が適切に管理されるとともに、農山村の価値や魅力に焦点を当て、地域資源を活かしたモノ・サービスなどによって経済循環や県民全体との関わりをつくることで、農山村が活性化している姿（やまの健康）を実現する。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

県民アクションガイド策定、シンポジウム開催、県内イベント、HP・SNS等で広報、モデル地域2地域採択・支援

(令和2年度見込)

県内にモデルとなる農山村地域を新たに追加設定、木育ビジネス化をはじめ、県民活動呼び込む啓発活動を実施

■森林・林業人材育成事業

台風等の災害対応や、新たな森林経営管理制度導入への対応が求められる一方で、林業従事者の減少や高齢化、市町職員に対する専門的な知識・技術が求められており、人材育成が急務になっていることから、林業の既就業者および市町職員を対象に即戦力となる人材の育成を目的として新たな研修機関を開講し運営するとともに、より高度で濃密な研修(教育)を行う。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

森林組合等作業班 8 班が参加（3 期 延べ 58 日実施）

県内 10 市町参加（10 市町 15 名参加）

3 日間程度

（令和 2 年度見込）

森林組合等作業班 13 班を対象（4 項目 延べ 81 日実施）

県内 19 市町対象（19 市町 1 名程度 8 日間）

新規就業（予定）者を対象（6 名程度 54 日）

■びわ湖環境ビジネスメッセ

環境への負荷を軽減する製品や技術、サービス、ビジネスモデルを展示する環境産業総合見本市を開催する。

（平成 28 年度実績）

びわ湖環境ビジネスメッセ 2016

出展数：300 企業・団体、500 小間

セミナー：16 本

出展者プレゼンテーション：21 本

ビジネストリップ：6 コース

来場者数：29,190 人

びわ湖環境ビジネスメッセ in 海外（ベトナム・ホーチミン市で開催された水環境関連見本市に「びわ湖環境ビジネスメッセ」のコーナーを設置し、県内中小企業者 5 社と共同で出展）

（平成 29 年度実績）

びわ湖環境ビジネスメッセ 2017

出展数：292 企業・団体、435 小間

セミナー：19 本

出展者プレゼンテーション：22 本

ビジネストリップ：10 コース

来場者数：34,270 人

（平成 30 年度実績）

びわ湖環境ビジネスメッセ 2018

出展数：272 企業・団体、388 小間

セミナー：18 本

出展者プレゼンテーション：21 本

ビジネストリップ：3 コース

来場者数：27,250 人

（令和元年度実績）

びわ湖環境ビジネスメッセ 2019

出展数：225 企業・団体、329 小間

セミナー：16 本

出展者プレゼンテーション：13 本

ビジネストリップ：4 コース

来場者数：25,610 人

(令和 2 年度見込)

休止

■滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業〔内閣府 補助〕

産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤として、高い成長が実績まれるアジア市場を重点にビジネスプロジェクトの創出・展開を図るため、県内企業が行う実現可能性調査や実証実験等を支援する。

また、国内外の見本市への出展に加え、海外の水環境ビジネス企業の招聘を行うなど、販路開拓支援を強化する。

(平成 28 年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 500 件

ビジネスマッチング件数 10 件

ビジネスプロジェクト創出件数 3 件

(平成 29 年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 1,787 件

ビジネスマッチング件数 30 件

ビジネスプロジェクト創出件数 5 件

(平成 30 年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 2,607 件

ビジネスマッチング件数 31 件

ビジネスプロジェクト創出件数 12 件

(令和元年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 1,958 件

ビジネスマッチング件数 12 件

ビジネスプロジェクト創出件数 10 件

(令和 2 年度見込)

県内外の水環境関連企業等が参画する「しが水環境ビジネス推進フォーラム」のプラットフォーム活動を推進、広報活動、情報提供・収集活動、コーディネート活動、ビジネスプロジェクトの創出・展開、商機拡大等支援、海外展開事業化モデル事業

■家畜ふん堆肥の生産・活用の推進

家畜排せつ物の適正な処理を指導するとともに、地域環境に配慮した有機質資源（堆肥等）の循環が進むよう耕畜連携を推進する。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

技術資料作成 600 部、検討会議・説明会等 6 回、現地指導一式

(令和 2 年度見込)

技術資料作成一式、検討会議・説明会等一式、現地指導一式

■「環境こだわり」家畜ふん堆肥活用推進事業

家畜ふん堆肥を活用した環境こだわり農産物の取組に必要な経費の一部を助成する。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

事業取組 6 事業者 (のべ 83ha)

(令和 2 年度見込)

事業取組 10 事業者

大津市

■森林レクリエーション施設管理運営事業

森林の保健休養機能を生かしレクリエーションの場を提供する。

(平成 28 年度実績)

管理区域 24.2ha

(平成 29 年度実績)

管理区域 24.2ha

(平成 30 年度実績)

管理区域 24.2ha

(令和元年度実績)

管理区域 24.2ha

(令和 2 年度見込)

管理区域 24.2ha

彦根市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(平成 29 年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(平成 30 年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(令和元年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(令和 2 年度見込)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

■土地改良事業補助金

土地改良区等の団体が行う農業生産基盤の整備および管理に要する費用の負担を軽減する。

(平成 28 年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(平成 29 年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(平成 30 年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(令和元年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(令和 2 年度見込)

—

長浜市

■県単小規模土地改良事業【平成 29 年度事業終了】

農業用排水施設の適正な機能発揮のため、農業用水施設整備する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

L=20m

■滋賀北部地区林家指導育成事業【平成 29 年度事業終了】

滋賀北部森林組管内における林家に対する指導育成を、森林組合専門技術職員を中心に実施し、最も効果的に林家への指導と啓発が実行できる体制に管内の林業施策普及を図る。

(平成 28 年度実績)

林家への後継者育成に関する各種研修会・具術指導研修会

(平成 29 年度実績)

林家への後継者育成に関する各種研修会・具術指導研修会

近江八幡市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

事業取組面積 1,062ha

(平成 29 年度実績)

事業取組面積 1,123ha

(平成 30 年度実績)

事業取組面積 1,137ha

(令和元年度実績)

事業取組面積 1,119ha

(令和 2 年度見込)

農業生産活動の支援を実施

草津市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

地球温暖化防止や、生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付し、支援を行う。

(平成 28 年度実績)

6 団体 274.2ha

(平成 29 年度実績)

6 団体 299.9ha

(平成 30 年度実績)

6 団体 262.6ha

(令和元年度実績)

9 団体 262.9ha

(令和 2 年度見込)

9 団体 272.3ha

■草津エコフォーラム

企業における環境ビジネスや省エネ実践例についての事例紹介や企業間の交流会など、環境経営度の向上につながるイベントを実施する。

(平成 28 年度実績)

来場者数約 130 人

(平成 29 年度実績)

来場者数約 160 人

(平成 30 年度実績)

来場者数約 100 人

(令和元年度実績)

来場者数約 64 人

(令和 2 年度見込)

開催時期未定

守山市

■魚のゆりかご水田事業

水産振興の普及啓発及び漁業資源の回復のため、地元農業組合の協力によるニゴロブナ稚魚を放流する。

(平成 28 年度実績)

約 480a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流 (守山市赤野井町地
先他 6 地先)

(平成 29 年度実績)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流 (守山市赤野井町地
先他 6 地先)

(平成 30 年度実績)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流 (守山市赤野井町地
先他 6 地先)

(令和元年度実績)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流 (守山市赤野井町地
先他 6 地先)

(令和 2 年度見込)

約 400a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流 (守山市赤野井町地
先他 6 地先)

栗東市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止
や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(平成 29 年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(平成 30 年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(令和元年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(令和 2 年度見込)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

甲賀市

■林業振興会補助

地域林業の振興を図るため、林業研究グループが実施する活動・運営経費へ補助す
る。

(平成 28 年度実績)

2 団体への活動補助
(平成 29 年度実績)
2 団体への活動補助
(平成 30 年度実績)
2 団体への活動補助
(令和元年度実績)
2 団体への活動補助
(令和 2 年度見込)
2 団体への活動補助

■間伐材有効活用補助

間伐材の有効活用を図るため、間伐材の山土場から合板会社までの運搬経費へ補助する。

(平成 28 年度実績)
間伐材 1,700 m³
(平成 29 年度実績)
間伐材 1,503 m³
(平成 30 年度実績)
間伐材 1,477 m³
(令和元年度実績)
間伐材 2,270 m³
(令和 2 年度見込)
間伐材 3,500 m³

■緊急間伐促進事業

適正な森林経営のため、条件不利地で実施する間伐経費へ補助する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

間伐面積 1.95ha (幹線延長 1.3km)

(平成 30 年度実績)

間伐面積 6.8ha (間伐林分等実態調査による間伐必要森林)

(令和元年度実績)

間伐面積 4.74ha (間伐林分等実態調査による間伐必要森林)

(令和 2 年度見込)

間伐面積 30.0ha (間伐林分等実態調査による間伐必要森林)

■間伐材搬出対策事業

間伐材の利用を促進するため、簡易な間伐材搬出路を作設経費へ補助する。

(平成 28 年度実績)

1 路線 L=443m

(平成 29 年度実績)

1 路線 L=275m

(平成 30 年度実績)

1 路線 L=342m

(令和元年度実績)

1 路線 L=684.5m

(令和 2 年度見込)

—

■CLT 推進事業

本市産木材の新たな供給先開拓のため、CLT 推進団体に参画し、CLT の推進を図る。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

CLT の調査・推進活動

(平成 30 年度実績)

CLT の調査・推進活動

(令和元年度実績)

CLT の調査・推進活動

(令和 2 年度見込)

CLT の調査・推進活動

野洲市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

取組面積 1,140ha

(平成 29 年度実績)

取組面積 1,157ha

(平成 30 年度実績)

取組面積 969ha

(令和元年度実績)

取組面積 900ha

(令和 2 年度見込)

取組面積 600ha

高島市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

助成面積 1,693ha

(平成 29 年度実績)

助成面積 1,768ha

(平成 30 年度実績)

助成面積 1,050ha

(令和元年度実績)

助成面積 1,132ha

(令和 2 年度見込)

—

■土地改良事業補助金

土地改良施設の適正な維持補修、改修等を行い、農地の保全を図る。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

県単独土地改良事業補助金 8 地区、市単独土地改良事業補助金 12 地区、基盤整備促進事業補助金 3 地区、団体営灌漑排水事業補助金 1 地区、災害復旧事業補助金 18 地区

(平成 30 年度実績)

県単独土地改良事業補助金、市単独土地改良事業補助金、基盤整備促進事業補助金、団体営灌漑排水事業補助金、災害復旧事業補助金

(令和元年度実績)

県単独土地改良事業補助金、市単独土地改良事業補助金、基盤整備促進事業補助金

(令和 2 年度見込)

県単独土地改良事業補助金、市単独土地改良事業補助金、農業水路等長寿命化事業補助金、維持管理適正化事業補助金

■地域材活用住宅応援事業

地域材の住宅建材への流通を推進するため、建築に伴う地域材活用費用に対して支援を行い、山村の再生と林業の成長産業化を図る。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

住宅系 6 棟 140.07 m³、非住宅系 1 棟 38.55 m³

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

住宅系 2 棟 50.27 m³

(令和 2 年度見込)

—

米原市

■農業基盤整備促進事業〔農林水産省 補助〕【平成 30 年度事業終了】

農業の競争力および体質の強化を図るため、農業用排水施設の改良、改修を行う。

(平成 28 年度実績)

4 地区

(平成 29 年度実績)

4 地区

(平成 30 年度実績)

2 地区

■農地耕作条件改善事業〔農林水産省 補助〕

農業の競争力の強化を図るため、農地区画拡大や暗渠排水整備を行う。

(平成 28 年度実績)

1 地区

(平成 29 年度実績)

2 地区

(平成 30 年度実績)

1 地区

(令和元年度実績)

田の区画拡大（水路変更なし）120a、暗渠排水 250a

(平成 28 年度実績)

暗渠排水 250a

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

15 団体

(平成 29 年度実績)

16 団体

(平成 30 年度実績)

18 団体

(令和元年度実績)

15 団体

(令和 2 年度見込)

15 団体

竜王町

■魅力ある農業の創生事業〔内閣府 補助〕

「魅力ある農業の創生」の実現を図るため、新規作物導入を支援する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

新規作物導入支援、稲わら収集支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安全安心推進

(平成 30 年度実績)

新規作物導入支援、稲わら収集支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安全安心推進

(令和元年度実績)

新規作物導入支援、稲わら収穫支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安心安全推進、町内産野菜の増産

(令和 2 年度見込)

新規作物導入支援、稲わら収穫支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安心安全推進、町内産野菜の増産

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

12 申請者 (個人・団体)

(平成 29 年度実績)

11 申請者 (個人・団体)

(平成 30 年度実績)

11 申請者 (個人・団体)

(令和元年度実績)

11 申請者 (個人・団体)

(令和 2 年度見込)

団体数 11 件

豊郷町

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

作付け面積 19,049 a (水稲 15,813 a、大豆 3,236 a)
(平成 29 年度実績)

作付け面積 19,509 a (水稲 15,152 a、大豆 4,357 a)
(平成 30 年度実績)

作付け面積 17,589 a (水稲 14,294 a、大豆 3,295 a)
(令和元年度実績)

作付け面積 17,676 a (水稲 13,653 a、大豆 4,023 a)
(令和 2 年度見込)

作付け面積 18,358 a (水稲 14,335 a、大豆 4,023 a)

多賀町

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 28 年度実績)

作付け面積 28,685 a、水稲 20,570 a、そば 8,014 a、野菜 101 a

(平成 29 年度実績)

作付け面積 28,633 a、水稲 19,734 a、そば 8,417 a、野菜 482 a

(平成 30 年度実績)

作付け面積 22,165 a、水稲 14,391 a、そば 7,402 a、野菜 372 a

(令和元年度実績)

作付け面積 20,822 a、水稲 13,241 a、そば 7,217 a、野菜 364 a

(令和 2 年度見込)

作付け面積 22,210 a、水稲 14,350 a、そば 7,400 a、野菜 460 a

■多賀町産木材利用住宅促進事業

町産材を用いた木造住宅の整備を支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

4 件

(平成 30 年度実績)

1 件

(令和元年度実績)

町産材を用いた木造住宅の整備に対する補助を実施

(令和 2 年度見込)

町産材を用いた木造住宅の整備に対する補助を実施

■多賀町バイオマス燃焼機器購入促進事業

ペレットストーブ等の購入および設置に対して補助する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

5 件

(平成 30 年度実績)

1 件

(令和元年度実績)

ペレットストーブ等の購入および設置に対する補助を実施

(令和 2 年度見込)

ペレットストーブ等の購入および設置に対する補助を実施

■間伐材有効活用事業

間伐材の運搬に対して補助を行う。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

びわこ東部森林組合及び大滝山林組合に補助金を交付

(平成 30 年度実績)

びわこ東部森林組合及び大滝山林組合に補助金を交付

(令和元年度実績)

間伐材の搬出に係る経費の補助を実施

(令和 2 年度見込)

間伐材の運搬に対して補助を実施

■間伐材製品利用促進事業

滋賀県が森林組合等へ単独間伐対策事業費補助金として決定した事業費の一部を補助する。

(平成 28 年度実績)

びわこ東部森林組合及び大滝山林組合に補助金を交付

(平成 29 年度実績)

木の学習机、いす 60 セット

(平成 30 年度実績)

木の学習机、いす 65 セット

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	国営かんがい排水事業	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町
2	環境保全型農業直接支払交付金	県内全域
3	県営かんがい排水事業	県内全域
4	県営経営体育成基盤整備事業	県内全域
5	県営中山間地域総合整備事業	県内全域
6	団体営かんがい排水事業	県内全域
7	農村振興総合整備事業	長浜市(湖北地区)、守山市(野洲川下流地区)
8	ふるさと・水と土保全対策	県下全域
9	都市農村交流事業	県内全域
10	琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト	県内全域
11	魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業	県内全域
12	「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業	県内全域
13	しがの農水産物マーケティング戦略推進事業	県内全域
14	しがの地産地消・食育推進事業	県内全域
15	世界農業遺産プロジェクト推進事業	県内全域
16	しがの里をめぐるものがたり応援事業	県内全域
17	環境こだわり農業の深化プロジェクト事業	農業技術振興センターおよび現地実証ほ場(3ヶ所)
18	「オーガニック・環境こだわり農業」支援事業	県内全域
19	オーガニック米生産拡大事業	県内全域
20	オーガニック米等販路開拓事業	県内全域
21	獣害対策集落活性化事業	県内全域
22	林業労働力確保支援センター事業	県内全域
23	林業労働安全衛生総合対策事業	県内全域
24	林業雇用環境改善事業	県内全域
25	森林を育む間伐材利用促進事業	県内全域
26	木の駅プロジェクト推奨事業	県内全域
27	未来へつなぐ木の良さ体感事業	県内全域

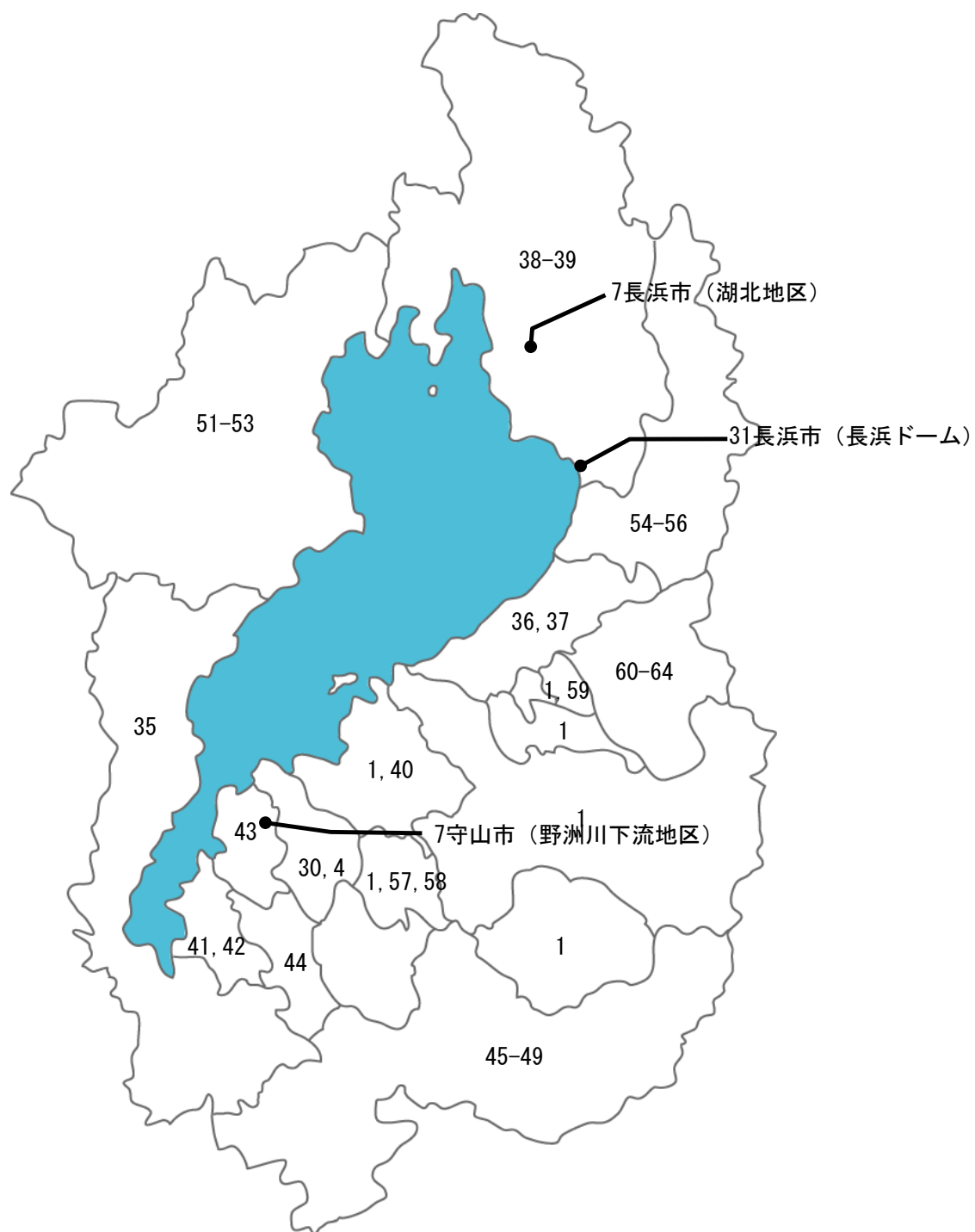
法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	しがの林業・木材産業強化対策事業	県内全域
29	「やまの健康」推進事業費	県内全域
30	森林・林業人材育成事業	県内、野洲市北桜(林業普及センター)
31	びわ湖環境ビジネスメッセ	長浜ドーム(長浜市)
32	滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業	県内全域
33	家畜ふん堆肥の生産・活用の推進	県内全域
34	「環境こだわり」家畜ふん堆肥活用推進事業	県内全域
35	森林レクリエーション施設管理運営事業	大津市内比叡山生活環境保全林等
36	環境保全型農業直接支払交付金	彦根市内
37	土地改良事業補助金	彦根市内
38	県単小規模土地改良事業	長浜市余呉町新堂
39	滋賀北部地区林家指導育成事業	長浜市内
40	環境保全型農業直接支払交付金	近江八幡市内
41	環境保全型農業直接支払交付金	草津市内
42	草津エコフォーラム	草津市役所
43	魚のゆりかご水田事業	守山市赤野井町地先他6地先
44	環境保全型農業直接支払交付金	栗東市内全域
45	林業振興会補助	甲賀市内
46	間伐材有効活用補助	甲賀市内
47	緊急間伐促進事業	甲賀市内
48	間伐材搬出対策事業	甲賀市内
49	CLT推進事業	甲賀市内他
50	環境保全型農業直接支払交付金	野洲市全域
51	環境保全型農業直接支払交付金	高島市全域
52	土地改良事業補助金	高島市全域
53	地域材活用住宅応援事業	高島市全域
54	農業基盤整備促進事業	米原市大清水他

法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
55	農地耕作条件改善事業	米原市長沢他
56	環境保全型農業直接支払交付金	米原市内
57	魅力ある農業の創生事業	竜王町内
58	環境保全型農業直接支払交付金	竜王町内
59	環境保全型農業直接支払交付金	豊郷町内
60	環境保全型農業直接支払交付金	多賀町内
61	多賀町産木材利用住宅促進事業	多賀町内
62	多賀町バイオマス燃焼機器購入促進事業	多賀町内
63	間伐材有効活用事業	多賀町内
64	間伐材製品利用促進事業	多賀町内

法第17条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※1,35-65は施策実施市町の範囲を示している。

2-5-3 観光、交通その他の産業に関する事項

琵琶湖及びその周辺に存在する多様な自然観光資源を保全しつつ持続的に活用するエコツーリズム等の推進を通じて観光を振興し、地域活性化への貢献を図る。

また、琵琶湖への関心を高めるとともに、琵琶湖周辺の環境負荷の軽減、災害時における輸送の確保等を図るため、湖上交通の活性化を図る。

国土交通省

■野洲川中洲地区かわまちづくり

水辺とふれあえる空間整備を行うことにより、自然と共生し、自然と日々のふれあいの場を創出し、まちの活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

緩傾斜護岸整備

管理者用通路

(平成 29 年度実績)

緩傾斜護岸整備

管理者用通路

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

滋賀県

■琵琶湖博物館魅力創造発信事業〔内閣府 補助〕

博物館のリニューアルの効果を高め、来館者の増加と定着を図るため、情報を広く発信するとともに、旅行会社、県内観光宿泊施設等との連携の強化や、県民参加型交流会の開催等による誘客促進の取組を行う。

(平成 28 年度実績)

県内外における広報戦略の展開

開館 20 周年記念事業の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

(平成 29 年度実績)

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

(平成 30 年度実績)

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

（令和元年度実績）

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

ナイトミュージアムの開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

（令和2年度見込）

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

■琵琶湖一周ウォーキング推進事業

公共交通機関を利用した琵琶湖を一周するウォーキングを定着させるため、琵琶湖を歩いて一周するウォーキング大会を開催する。

（平成28年度実績）

13回開催、延べ2,644人参加

（平成29年度実績）

13回開催、延べ3,660人参加

（平成30年度実績）

14回開催、延べ3,477人参加

（令和元年度実績）

13回開催、延べ3,526人参加

（令和2年度見込）

12回開催予定

■ビワイチ整備〔内閣府、国土交通省 補助〕

琵琶湖周辺の水辺をつなぎ、サイクリングやウォーキングができるよう、自転車歩行者の通行空間の充実を図るため、サイクリストへ観光スポット等の情報提供等ができる施設を整備する。

（平成28年度実績）

情報提供装置整備一式、路肩拡幅 L=2.0km

（平成29年度実績）

情報提供装置整備一式、路肩拡幅 L=1.0km

（平成30年度実績）

路肩拡幅 L=0.5km

(令和元年度実績)

路肩拡幅 L=0.8km

(令和2年度見込)

路肩拡幅 L=2km、自転車歩行者専用道路整備 L=4km、道路改良（舗装工） L=4km

■琵琶湖レジャー利用適正化推進事業

琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。

(平成28年度実績)

琵琶湖ルールに基づく琵琶湖のレジャー利用の適正化の推進

プレジャーボートの航行規制水域の遵守

適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底

外来魚のリリース禁止

(平成29年度実績)

航行規制取締員によるプレジャーボートの取締日数 31日

適合証交付件数 1,403件

外来魚回収量 12.8トン

琵琶湖レジャー監視員実働日数 72日

(平成30年度実績)

航行規制取締員によるプレジャーボートの取締日数 30日

適合証交付件数 1,398件

外来魚回収量 16.6トン

琵琶湖レジャー監視員実働日数 66日

(令和元年度実績)

航行規制取締員によるプレジャーボートの取締日数 31日

適合証交付件数 1,312件

外来魚回収量 10.3トン

琵琶湖レジャー監視員実働日数 62日

(令和2年度見込)

琵琶湖ルールに基づく琵琶湖のレジャー利用の適正化の推進

プレジャーボートの航行規制水域の遵守

適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底

外来魚のリリース禁止

■ビワイチ観光推進事業〔内閣府 補助〕

「ビワイチ」に代表されるサイクルツーリズムを推進し、自転車による観光を安心して楽しめる環境を整備するとともに、魅力ある観光資源を活かして、県内各地への周遊を促す取組を展開する。

(平成 28 年度実績)

観光素材・観光プログラムの開発等への補助、サイクルサポート体制整備への補助、びわ湖パノラマウォーク開催補助

(平成 29 年度実績)

「ビワイチ」に代表されるサイクルツーリズムを中心に、来訪者を迎え入れる取組を県内に広く展開するなど、体験型観光を推進し、発信することによって、誘客促進および本県の認知度向上を図った

(平成 30 年度実績)

「ビワイチ」を安全で快適に誰もが楽しめるコンテンツとして確立させるとともに、県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、交流人口の増加を図り、地域活性化へつなげる取組を行った

(令和元年度実績)

「ビワイチ」を安全で快適に、誰もが楽しめるコンテンツとして確立させるとともに、琵琶湖を中心に県内全体に広がる多様な資源を活かして県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、国内外からの来訪促進をはかり、地域活性化へつなげた

(令和 2 年度見込)

ナショナルサイクルルート指定を契機として、琵琶湖を中心に県内全体に広がる多様な資源を活かした 観光・地域経済の振興につながる取組を加速させ、県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、国内外からの来訪者々が「ビワイチ」を安心かつ快適に楽しめるトップブランドコンテンツ として確立させ、地域活性化へつなげる

■日本遺産魅力発信事業〔内閣府 補助〕

日本遺産を構成する文化財を中心に、「水の文化」を軸とした地域ならではの素材を活かし、観光ルートの開発や情報発信、地域のおもてなし環境の整備を推進する。

(平成 28 年度実績)

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」開催計画策定および日本遺産情報発信事業への補助

(平成 29 年度実績)

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の実施および広報、PR、プロモーション

(平成 30 年度実績)

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の成果を活かしたパンフレットの作成、各種媒体を活用した情報発信

(令和元年度実績)

「日本遺産」公式 WEB サイトの改修、モニターツアーの実施、普及イベントの開催

(令和 2 年度見込)

地域の事業者や住民が行う観光まちづくり活動に対する助成、観光展覧会による情報

発信、構成文化財の案内看板整備、県内の他の日本遺産との連携

■観光イベント推進事業

大会への補助を通じて夏の観光客の誘致と湖国滋賀のイメージアップを図る。

(平成 28 年度実績)

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

(平成 29 年度実績)

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

(平成 30 年度実績)

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

(令和元年度実績)

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

(令和 2 年度見込)

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

■おいで～な滋賀体感フェア事業

「イナズマロックフェス」において「おいで～な滋賀体験フェア」を開催する。

(平成 28 年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(平成 29 年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(平成 30 年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(令和元年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(令和 2 年度見込)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

■エコツーリズム推進支援事業

市町の活動支援等を通じて滋賀県内におけるエコツーリズム推進を図るため、関係者間のネットワークを形成する目的の会議や、全国の先進事例を取り上げるシンポジウム、人材育成のための講座を開催する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

ネットワーク形成会議年 2 回 HP、パンフレットの作成

(平成 30 年度実績)

ネットワーク形成会議年 2 回、シンポジウム開催、人材育成講座開催

(令和元年度実績)

ネットワーク形成会議 1 回、県内市町調査実施、人材育成講座開催、学生会議開催

(令和 2 年度見込)

ネットワーク形成会議 2 回、モデルコース（パンフレット）の作成

■みどりとみずべの将来ビジョン作成事業

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討する。また、湖岸緑地等において、民間活力により地域の賑わいを創出する方策を検討する。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討

(令和元年度実績)

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討

湖岸緑地等において民間活力により地域の賑わいを創出する方策を検討

(令和 2 年度見込)

—

■補助港湾改修事業〔国土交通省 補助〕

彦根港及び長浜港の防災機能を向上させることで発災時の琵琶湖湖上交通の活用を図る。

(平成 28 年度実績)

彦根港（造成工）

(平成 29 年度実績)

彦根港（造成工）

(平成 30 年度実績)

彦根港（造成工）

(令和元年度実績)

長浜港（地盤改良）

(令和 2 年度見込)

長浜港（地盤改良）

■港湾管理事業【平成 30 年度事業終了】

維持管理計画を策定することにより、施設の適切な維持管理を図る。

(平成 28 年度実績)

4 港湾（36 施設）

(平成 29 年度実績)

4 港湾（35 施設）

(平成 30 年度実績)

4 港湾（35 施設）

■広域湖上輸送拠点の確保

広域湖上輸送拠点について、複数避難経路等の確保を図る。

※平成 30 年度から開始

（平成 30 年度実績）

平成 31 年 3 月 11 日に県が管理する港湾施設と独立行政法人水資源機構琵琶湖開発総合管理所が管理する揚陸施設等（8 箇所）の使用などに関し、「災害時等における相互協力に関する協定」を締結

（令和元年度実績）

—

（令和 2 年度見込）

—

大津市

■港湾管理事業

公共の水域の秩序の維持等を図るため、南小松港、雄琴港、堅田港、膳所港の維持・管理を実施する。

（平成 28 年度実績）

膳所港施設補修、雄琴港施設補修

（平成 29 年度実績）

堅田港灯浮標修繕ほか

（平成 30 年度実績）

雄琴港タイル補修ほか

（令和元年度実績）

雄琴港タイル補修ほか

（令和 2 年度見込）

雄琴港タイル修繕ほか

長浜市

■日本遺産魅力発信推進事業〔文化庁 補助〕

日本遺産を構成する文化財を中心に、「水の文化」を軸とした地域ならではの素材を活かし、観光ルートの開発や情報発信、地域のおもてなし環境の整備を推進する。

（平成 28 年度実績）

多言語パンフレット作成、ボランティアガイド育成、日本遺産案内看板設置

（平成 29 年度実績）

竹生島かわらけ投げ世界選手権

（平成 30 年度実績）

竹生島かわらけ投げ世界選手権

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

—

■観光イベント推進事業

花火大会への補助を通じて夏の観光客の誘致とびわ湖・長浜のイメージアップを図る。

(平成28年度実績)

8月4日(木)開催 人出11万人

翌日中学生を含むボランティアによる湖岸清掃 約500名

(平成29年度実績)

8月4日(金)開催 人出11万人

翌日中学生を含むボランティアによる湖岸清掃 約500名

(平成30年度実績)

7月27日(金)開催、翌日に湖岸清掃

(令和元年度実績)

8月5日(月)開催、

翌日中学生を含むボランティアによる湖岸清掃 約500名

(令和2年度見込)

9月18日(金)開催予定

翌日に湖岸清掃予定

近江八幡市

■近江八幡市広域観光ブランディング事業〔観光庁 補助〕

琵琶湖に面し、沖島、西の湖など日本遺産に認定された本市特有の水辺環境を観光資源として有効に活用するため、水に親しむツアーを造成・実施(試行)し、新たな地域の魅力としてPRする。

(平成28年度実績)

「近江八幡市ブルーツーリズム資源活用推進プログラム」の策定

(平成29年度実績)

近江八幡ブルーツーリズムモニターツアー造成・試行

(平成30年度実績)

—

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

—

草津市

■熱気球フライト

本市の観光の集客拠点である烏丸半島において、さらなる観光客誘致を目指すため、熱気球の搭乗事業を支援する。

(平成 28 年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 12 日間実施

総来場者数 1,617 人

(平成 29 年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 6 日間実施

総来場者数 1,194 人

(平成 30 年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 6 日間実施

総来場者数 1,899 人

(令和元年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 5 日間実施予定

総来場者数 2,715 人

(令和 2 年度見込)

—

■ヨシ松明まつり

湖岸への観光誘致を図るとともに、市内外の方に琵琶湖の生態系や水環境への関心を深めてもらうため、琵琶湖のヨシで作られた松明を用いて地元住民が主体となって烏丸半島で開催するまつりを支援する。

(平成 28 年度実績)

7 月 23 日開催、来場者数 3,000 人

(平成 29 年度実績)

7 月 22 日開催、来場者数 3,000 人

(平成 30 年度実績)

7 月 28 日開催予定（台風接近のため中止）

(令和元年度実績)

7 月 27 日開催、来場者数 4,000 人（台風により花火のみ実施）

(令和 2 年度見込)

7 月 25 日開催予定、想定来場者数 3,000 人

■ビワイチ観光推進事業〔内閣府 補助〕

サイクリング客などの自転車を利用した観光客の誘致を図るため、琵琶湖を自転車で一周する「ビワイチ」をテーマに、自転車を利用する環境整備や、観光誘客を推進する。

(平成 29 年度実績)

サイクルラックの作成・設置、サイクルイベントの開催、サイクリングマップの作成

(平成 30 年度実績)

サイクルラック・ピクトグラム of 作成・設置、サイクルイベントの開催、サイクリングマップ of 作成、PR ムービー of 作成

(令和元年度実績)

ホームページ of 管理運営、ビワイチ関連イベント (サイクルイベント) of 開催

(令和 2 年度見込)

ホームページ of 管理運営、ビワイチ関連イベント (サイクルイベント) of 開催

守山市

■湖上交通を活用したツアー商品造成促進事業 [内閣府 補助]

湖上交通等 of 活用方策 of ひとつとして、現有漁船をサイクリスト of 湖上輸送に活用した「漁船タクシー」 of 新たな観光資源としての有効性および漁業者 of 新規事業化 of 可能性について検証する。

(平成 28 年度実績)

平成 28 年 7 月から 11 月までの間で 15 日運航 (気象条件により 7 日欠航)、漁船延べ 27 隻が稼働、利用者数 162 人

(平成 29 年度実績)

平成 28 年度 of 実績を踏まえ、運航日 of 設定方法変更や団体利用に限定した運航を実施

(平成 30 年度実績)

平成 29 年度 of 実績を踏まえ、広く利用いただける様、予約制を導入し、利用者 of 希望に応じることができる運航を検討

(令和元年度実績)

平成 30 年度 of 実績を踏まえ、広く利用いただける様、予約制を導入し、利用者 of 希望に応じることができる運航を検討

(令和 2 年度見込)

当初ビワイチ漁船タクシー

高島市

■びわ湖高島ペーロン大会開催事業

びわ湖 of 夏の魅力を最大限発揮し観光客 of 推進に努め、琵琶湖 of 特性を活かした観光振興を図る。

(平成 28 年度実績)

40 チーム、3,500 人参加

(平成 29 年度実績)

36 チーム、3,500 人参加

(平成 30 年度実績)

38 チーム、3,500 人参加

(令和元年度実績)

40 チーム、3,500 人参加

(令和2年度見込)

48 チーム (参加予定)

米原市

■「琵琶湖・伊吹山」広域自然観光圏の整備事業〔内閣府 補助〕

ビワイチを契機として、本市の強みである“琵琶湖”および“伊吹山”をはじめとする豊かな自然と、交通の利便性の高さを生かした『駅を活用した自然を満喫する新しい旅のカタチ』（ジャパンエコトラック 琵琶湖・伊吹山）を提案するとともに、総合的なプロモーションを展開する。

(平成28年度実績)

ジャパンエコトラックのルート認定、情報発信、受入体制整備

(平成29年度実績)

サイクリイベント実施による自然観光のPR、受入体制整備、情報発信、ジャパンECOトラック

受入体制整備（情報発信、ジャパンECOトラック）

(平成30年度実績)

サイクリイベント実施による自然観光のPR、受入体制整備、情報発信、ジャパンECOトラック

(令和元年度実績)

サイクリングイベント実施による自然観光のPR、受入体制整備、情報発信、ジャパンECOトラック、ルートマップ改訂

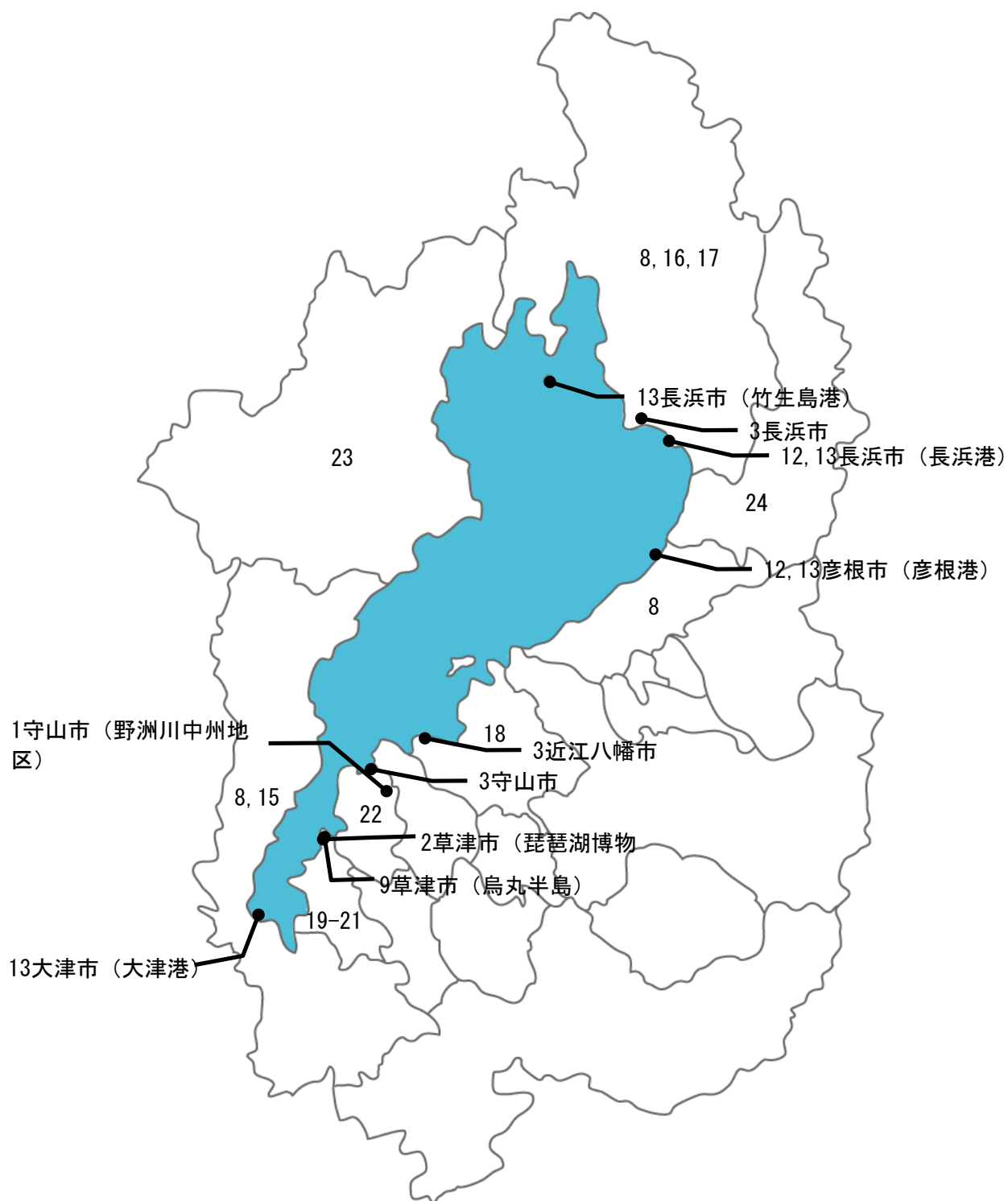
(令和2年度見込)

サイクリングイベント実施による自然観光のPR、情報発信、ジャパンECOトラック、ルートマップ英語版作成

法第18、19条関係施策位置図

NO.	施策名	施策実施地域
1	野洲川中洲地区かわまちづくり	野洲川
2	琵琶湖博物館魅力創造発信事業	県内外、琵琶湖博物館(草津市)
3	琵琶湖一周ウォーキング推進事業	—
4	ビワイチ整備	琵琶湖岸
5	琵琶湖レジャー利用適正化推進事業	琵琶湖
6	ビワイチ観光推進事業	県内全域
7	日本遺産魅力発信事業	県内全域
8	観光イベント推進事業	大津市、彦根市、長浜市
9	おいで～な滋賀体感フェア事業	草津市烏丸半島
10	エコツーリズム推進支援事業	—
11	みどりとみずべの将来ビジョン作成事業	琵琶湖辺
12	補助港湾改修事業	彦根港、長浜港
13	港湾管理事業	大津港、彦根港、長浜港、竹生島港
14	広域湖上輸送拠点の確保	県内
15	港湾管理事業	大津市内
16	日本遺産魅力発信推進事業	長浜市全域
17	観光イベント推進事業	長浜港湾一帯
18	近江八幡市広域観光ブランディング事業	近江八幡市内
19	熱気球フライト	草津市烏丸半島内
20	ヨシ松明まつり	草津市烏丸半島内
21	ビワイチ観光推進事業	草津市内および県内
22	湖上交通を活用したツアー商品造成促進事業	守山市北部地区湖岸区域
23	びわ湖高島ペーロン大会開催事業	高島市今津町南浜地先
24	「琵琶湖・伊吹山」広域自然観光圏の整備事業	米原市全域

法第18、19条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※7,13-23は施策実施市町の範囲を示している。

2-6 景観の整備及び保全に関する事項（法第 20 条関係）

琵琶湖が歴史的な景勝地としても国民の貴重な財産であることに鑑み、琵琶湖及び琵琶湖を中心とする周辺地域の一体的な景観の整備及び保全に努めるものとする。

さらに、伝統的知識・技術・文化の継承・保全を図りつつ、文化的な価値があるとして文化庁により選定された重要文化的景観を次世代へと継承するよう努めるものとする。

滋賀県

■水草刈取事業（再掲）

彦根旧港湾（彦根市）において生活環境の保全、景観保護のため、異常繁殖している水草の除去を行う。

（平成 28 年度実績）

水草刈取り 25,559 m²（夏 6,390 m²、秋 19,169 m²）

（平成 29 年度実績）

水草刈取り 23,500 m²（夏 7,000 m²、秋 16,500 m²）

（平成 30 年度実績）

水草刈取り 26,500 m²（夏 7,000 m²、秋 19,500 m²）

（令和元年度実績）

水草除草工 23,900 m²

（令和 2 年度見込）

水草除草工 22,000 m²

■湖岸緑地維持整備（再掲）

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

（平成 28 年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（平成 29 年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（平成 30 年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（令和元年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（令和 2 年度見込）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

■都市公園維持整備（再掲）

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

（平成 28 年度実績）

維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）
 （平成 29 年度実績）
 維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）
 （平成 30 年度実績）
 維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）
 （令和元年度実績）
 維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）
 （令和 2 年度見込）
 維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）

近江八幡市

■重要文化的景観保護推進事業〔文化庁 補助〕

琵琶湖の内湖西の湖周辺の貴重な文化的景観を地元とともに保全していくとともに、魅力を内外に発信して認識度を高める。

（平成 28 年度実績）

重要文化的景観範囲拡大の申し出に向けての事業を実施

（平成 29 年度実績）

重要文化的景観選定範囲拡大するため、会議を開催し調査を実施

（平成 30 年度実績）

重要文化的景観選定範囲拡大するため、会議を開催し調査を実施、報告書を作成

（令和元年度実績）

重要文化的景観範囲拡大の申し出に向けての事業を実施

（令和 2 年度見込）

重要文化的景観構成要素の修理、文化的景観範囲拡大の申し出に向けての事業を実施

高島市

■森林病虫害対策事業〔林野庁 補助〕

湖岸の松林において、樹幹注入剤等を施用し、マツノザイセンチュウの侵入および増殖による松枯れの予防を行い、景観の整備・保全を図る。

（平成 28 年度実績）

樹幹注入：松 525 本、薬剤 3,110 アンプル

衛生伐：松 88 本

（平成 29 年度実績）

樹幹注入：松 275 本、薬剤 2,163 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 12.18 m³、過年木処理 0.97 m³

（平成 30 年度実績）

樹幹注入：松 275 本、薬剤 2,163 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 13.69 m³、過年木処理 0.75 m³

(令和元年度実績)

樹幹注入：松薬剤 2,500 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 4.00 m³

(令和2年度見込)

衛生伐特別伐倒駆除 4.00 m³

■文化的景観保護推進事業〔文化庁 補助〕

湖岸3地域の重要文化的景観選定地において、景観・環境維持のための整備計画策定および調査を実施し、文化的景観の整備・保全を図る。

(平成28年度実績)

高島市重要文化的景観整備活用委員会の開催（2回）

重要な構成要素の整備に係る事前確認調査

(平成29年度実績)

高島市重要文化的景観整備活用委員会の開催

重要な構成要素の整備に係る事前確認調査

(平成30年度実績)

高島市重要文化的景観整備計画の策定

重要な構成要素整備にかかる調査

(令和元年度実績)

高島市重要文化的景観整備活用委員会の運営、重要文化的景観整備計画（後編・個別計画編）の策定

(令和2年度見込)

重要文化的景観整備活用委員会の運営、重要な構成要素整備事業成果報告会の開催

■重要文化的景観を活かした観光振興事業〔内閣府 補助〕

重要文化的景観地域内で組織されるまちづくり協議会に、文化的景観地域の見学者受入体制整備や環境整備等を委託し、文化的景観の活用と地域の活性化を図る。

(平成28年度実績)

重要文化的景観選定地域内での案内窓口の設置、見学ルート周辺の環境整備、重要文化的景観見学会の実施

(平成29年度実績)

重要文化的景観選定地域内での案内窓口の設置

見学ルート周辺の環境整備

重要文化的景観見学会の実施

(平成30年度実績)

重要文化的景観選定地域内での案内窓口の設置

見学ルート周辺の環境整備

重要文化的景観見学会の実施

(令和元年度実績)

重要文化的景観地域受入体制整備事業の委託
(令和 2 年度見込)
重要文化的景観地域受入体制整備事業の委託

東近江市

■環境保全県民活動支援事業(再掲)

漁業者・市民・企業・各種団体の協力で、きれいな琵琶湖を取り戻すために琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺で清掃活動を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 350 名、ごみ 800kg

(平成 29 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 1,110kg

(平成 30 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 900kg

(令和元年度実績)

参加人数 250 名、ごみ 590kg

(令和 2 年度見込)

参加人数 300 名 (予定)、ごみ 900kg (予定)

■栗見プロジェクト(再掲)

湖辺に漂着した流木、ごみ及び美観を損なう草木の除去に向けた活動を行う。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

清掃活動 3 回

(令和元年度実績)

清掃活動 8 回

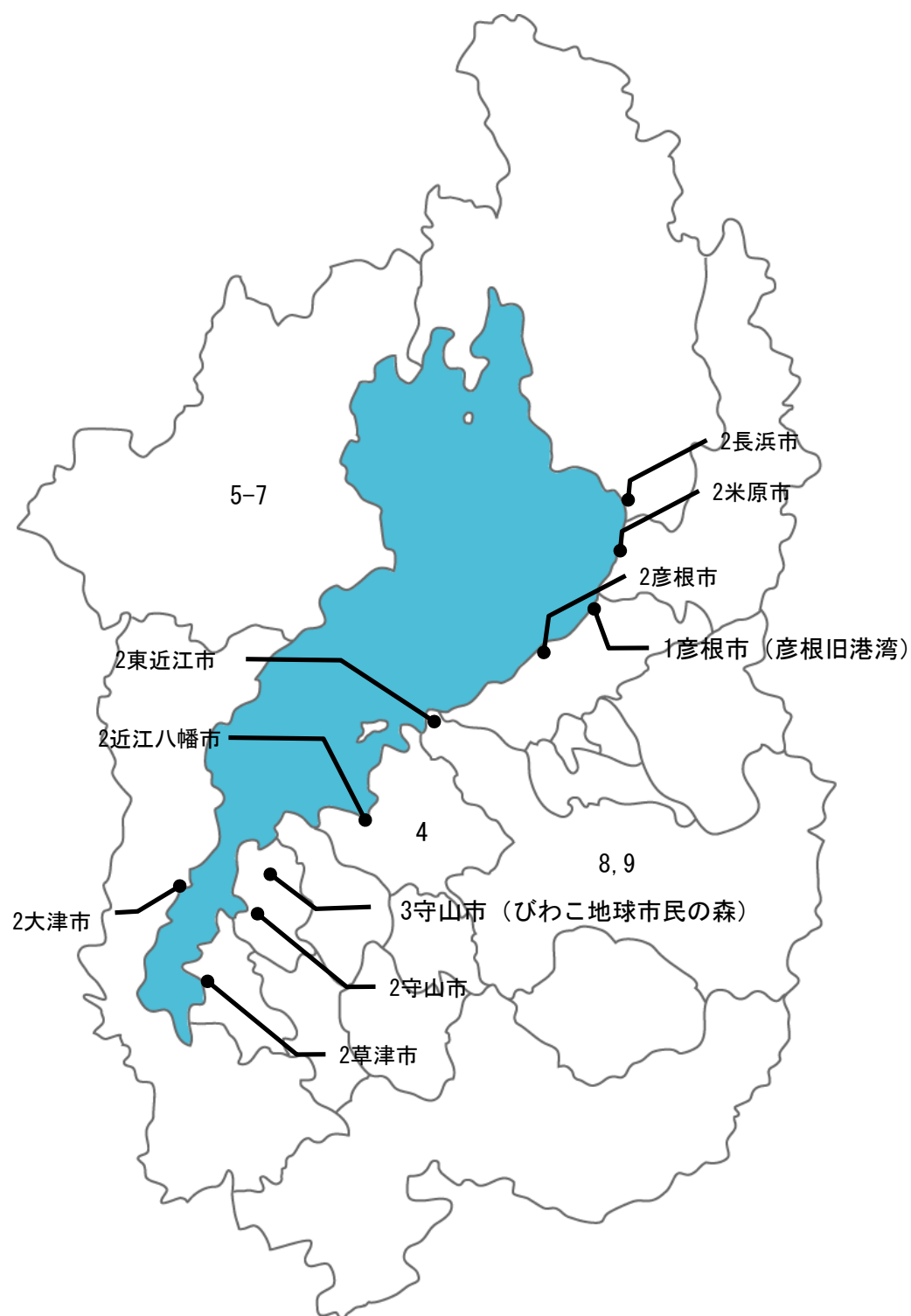
(令和 2 年度見込)

清掃活動 6 回程度

法第20条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	水草刈取事業(再掲)	彦根旧港湾(彦根市)
2	湖岸緑地維持整備(再掲)	湖岸緑地(北大津地区) 他
3	都市公園維持整備(再掲)	びわこ地球市民の森(守山市)
4	重要文化的景観保護推進事業	近江八幡市内
5	森林病虫害対策事業	高島市琵琶湖岸(びわ湖区域及び自然環境保全課管理区域および湖岸市有地)
6	文化的景観保護推進事業	高島市マキノ町海津・西浜・知内 高島市新旭町針江・旭
7	重要文化的景観を活かした観光振興事業	高島市マキノ町海津・西浜・知内 高島市新旭町針江・旭
8	環境保全県民活動支援事業(再掲)	琵琶湖岸及び 伊庭内湖周辺
9	栗見プロジェクト(再掲)	東近江市琵琶湖岸

法第20条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。

※4-9は施策実施市町の範囲を示している。

2-7 教育の充実等に関する事項（法第 21 条関係）

農業体験、魚を学ぶ体験学習、森林・林業体験、自然観察会その他の自然を観察する機会の充実、エコツーリズムの推進等を通じて、琵琶湖の自然環境に関する教育の充実を図るとともに、琵琶湖の多面的な重要性を幅広く広報・啓発し、琵琶湖の保全及び再生に関する国民の関心と理解を深めるよう努めるものとする。

文部科学省

■子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業【平成 29 年度事業終了】

青少年教育団体や地域の高校・大学生、地元企業、地域住民の協力を得ながら、沖島周辺の環境や周辺に生息する魚の生態について学ぶ。

（平成 28 年度実績）

関係者による事前検討会 3 回程度

事前研修、事業 各 1 回

事後反省会 2 回程度

（平成 29 年度実績）

—

（平成 30 年度実績）

—

（令和元年度実績）

—

環境省

■琵琶湖水鳥・湿地センター維持管理事業

琵琶湖がラムサール条約に登録（平成 5 年）されたことから、水鳥をはじめとする野生生物と湿地の保全や湿原の賢明な利用について理解を深めるための普及啓発活動や調査・研究、監視等を行う拠点施設として設置。

（平成 28 年度実績）

施設管理、水鳥や湿地の観察、自然環境学習、水鳥の調査等

（平成 29 年度実績）

施設管理、水鳥や湿地の観察、自然環境学習、水鳥の調査等

（平成 30 年度実績）

施設管理、水鳥や湿地の観察、自然環境学習、水鳥の調査等

（令和元年度実績）

施設管理、水鳥や湿地の観察、自然環境学習、水鳥の調査等

（令和 2 年度見込）

施設管理、水鳥や湿地の観察、自然環境学習、水鳥の調査等

滋賀県

■たんぼのこ体験事業

小学生が、自ら田んぼや畑に入り、「育て」、「収穫し」、そして調理して「食べる」という一貫した農業体験学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

県内小学校 203 校で実施

(平成 29 年度実績)

県内小学校 199 校で実施

(平成 30 年度実績)

県内小学校全 221 校（義務教育学校を含む）で実施

(令和元年度実績)

県内小学校 204 校で実施（見込み）

(令和 2 年度見込)

県内小学校 200 校で実施

■農村地域住民活動支援事業

生産性を維持しつつ環境と調和した農業を推進することにより、農村地域における環境保全活動の定着を図るため、地域のリーダーを対象とした研修会の実施や、地域活動への専門家の派遣に関する手続きなどを行う費用に対して補助する。

(平成 28 年度実績)

地元活動団体の活動を支援する専門家の登録および紹介、地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（2 回）、みずすましネットワーク交流会の開催（1 回）

(平成 29 年度実績)

地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（2 回）、みずすましネットワーク交流会の開催（1 回）

(平成 30 年度実績)

地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（2 回）、滋賀県みずすましセンター運営補助

(令和元年度実績)

地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（3 回）、滋賀県みずすましセンター運営補助

(令和 2 年度見込)

地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（3 回）、みずすましアドバイザーの登録・紹介

■水産試験場公開講座

水産試験場の業務及び施設の紹介と琵琶湖の水産業への啓発を行う。

(平成 28 年度実績)

一般公開を開催（研究発表と研究パネル展示、滋賀県の魚介類展示、魚つかみ体験、

湖魚の試食)

(平成 29 年度実績)

公開講座を開催(本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験)

(平成 30 年度実績)

公開講座を開催(本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験)

(令和元年度実績)

公開講座を開催(本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験)

(令和 2 年度見込)

公開講座を開催(本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験)

■魚を学ぶ体験学習促進事業

醒井養鱒場のさかな学習館、飼育池等の場内施設を活用し、様々な研修活動等を実施する。

(平成 28 年度実績)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及(48 件)、夏休み親子さかな教室の開催(8 回)、採卵教室の開催(6 回)

(平成 29 年度実績)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及(41 件)、夏休み親子さかな教室の開催(7 回)、採卵教室の開催(6 回)

(平成 30 年度実績)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及(42 件)、夏休み親子さかな教室の開催(8 回)、採卵教室の開催(5 回)

(令和元年度実績)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及(40 件)、夏休み親子さかな教室の開催(8 回)、採卵教室の開催(5 回)

(令和 2 年度見込)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及、夏休み親子さかな教室の開催、採卵教室の開催

■琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会〔内閣府 補助〕

漁業者や地元食文化の伝承に関する活動に携わる方々と連携し、琵琶湖における漁業や環境について理解を深めるための出前講座や、琵琶湖の魚を使った料理教室等を開催する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催
(平成 30 年度実績)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催
(令和元年度実績)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催
(令和 2 年度見込)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催

■びわ湖の魚を学ぶ学校給食連携促進事業〔内閣府 補助〕

県内小学校を対象に、琵琶湖の魚の美味しさを体感できるよう旬の食材を学校給食へ提供する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催
(平成 30 年度実績)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催
(令和元年度実績)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催
(令和 2 年度見込)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催

■ウッド・ジョブ体感事業【平成 30 年度事業終了】

森林づくりや木材利用に主体的に関わり、自ら考え行動できる人材を育成するため、県内の中学生を対象に、林業職場体験を実施する。

(平成 28 年度実績)

県内の中学生を対象に林業の職場体験 4 校

(平成 29 年度実績)

県内の中学生を対象に林業の職場体験 4 校

(平成 30 年度実績)

県内の中学生を対象に林業の職場体験 3 校

■森林環境学習「やまのこ」事業

次代を担う子どもたちが森林への理解と関心を深めるため、県内の小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

森林環境学習 235 校

(平成 29 年度実績)

森林環境学習 230 校

(平成 30 年度実績)

森林環境学習 225 校

(令和元年度実績)

全小学4年生を対象とする森林環境学習

(令和2年度見込)

全小学4年生を対象とする森林環境学習

■木育推進事業

木育の普及啓発を行うとともに、市町が取り組む県産材を活用した木育活動を支援する。

(平成28年度実績)

—

(平成29年度実績)

木育普及啓発、研修会開催、木育活動支援4市町

(平成30年度実績)

木育普及啓発、研修会開催、木育活動支援4市町町

(令和元年度実績)

木育普及啓発を実施

(令和2年度見込)

木育のビジネス化に向けた支援、木育普及啓発、研修会開催等

■協働の森づくり啓発事業

森林を県民みんなで守り育てる意識の高揚と森づくりへの参加拡大等を図る。

(平成28年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(平成29年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(平成30年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(令和元年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(令和2年度見込)

—

■ビオトープ自然観察会

ビオトープに対する理解を深め、人と自然とのかかわり方を体験的に学ぶため自然観察会を開催する(木の岡ビオトープ、家棟川ビオトープ)。

(平成28年度実績)

自然観察会の開催(6回)

(平成29年度実績)

自然観察会の開催（6回）

（平成30年度実績）

自然観察会の開催（6回）

（令和元年度実績）

自然観察会の開催（5回）

（令和2年度見込）

自然観察会の開催（6回）

■生物多様性しが戦略普及推進事業

野生動植物を巡る様々な課題や生物多様性の重要性について、県民の理解を促進する。

（平成28年度実績）

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催35回、展示会の開催3回、講習会の開催2回

（平成29年度実績）

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催30回、展示会の開催2回、講習会の開催1回

（平成30年度実績）

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催30回、展示会の開催1回、講習会の開催1回

（令和元年度実績）

生物多様性に関する自然観察会等の開催5回程度、生物多様性に関するエコツアーの開催1回程度

（令和2年度見込）

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催5回、生物多様性に関するエコツアーの開催1回程度

■琵琶湖環状線小学生体験学習プログラム支援事業

環状線を利用した小学校の校外学習に対して鉄道運賃分を補助する。

（平成28年度実績）

生徒3,702人参加（64校）

（平成29年度実績）

生徒3,189人参加（58校）

（平成30年度実績）

生徒3,431人参加（57校）

（令和元年度実績）

生徒2,637人参加（50校）

（令和2年度見込）

生徒4,200人参加（70校）

■しが環境教育研究協議会

学校における環境教育の推進および充実を図るため、指導に当たる教員の指導力の向上を目指す。

(平成 28 年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加 (県立・国立・私立学校は希望参加)

(平成 29 年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加 (県立・国立・私立学校は希望参加)

(平成 30 年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加 (県立・国立・私立学校は希望参加)

(令和元年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加 (県立・国立・私立学校は希望参加)

(令和 2 年度見込)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校および義務教育学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加 (県立・国立・私立学校は希望参加)

■環境学習支援事業

各種情報、交流機会の提供、環境学習関連の各主体の連携等に取り組む琵琶湖博物館環境学習センターの運営を行う。

(平成 28 年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

(平成 29 年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

(平成 30 年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

(令和元年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

(令和 2 年度見込)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

■「地域の力を学校へ」推進事業

学校と支援者との連絡調整、相談・助言、企画・運営といったコーディネートを行い、琵琶湖の環境保全及び再生に関する連携授業を実施する。

(平成 28 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 81 校

(平成 29 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 97 校

(平成 30 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 94 校

(令和元年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 121 校

(令和 2 年度見込)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

■地域づくり型生涯カレッジ推進事業

学びによる地域の活性化を図るため、市町が実施する絆づくりや活力ある地域づくりに結びつく学習機会提供の取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

大津市、甲賀市、彦根市、長浜市 (4 市)

(平成 29 年度実績)

大津市、甲賀市、彦根市、長浜市 (4 市)

(平成 30 年度実績)

大津市、彦根市、長浜市、甲賀市、湖南市、東近江市、米原市 (7 市)

(令和元年度実績)

湖南市、東近江市、米原市 (3 市)

(令和 2 年度見込)

湖南市、米原市、野洲市 (3 市)

■におねっとの運用

団体、NPO、学校、大学、企業、社会教育施設、市町・県等の各機関が実施する講座や教室等の学習情報を一元化し、情報提供や学習相談を行い、県民の主体的な生涯学習の取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

登録講座情報数 2,380 件

(平成 29 年度実績)

登録講座情報数 2,208 件

(平成 30 年度実績)

登録講座情報数 2,322 件

(令和元年度実績)

登録講座情報数 2,100 件

(令和 2 年度見込)

登録講座情報数 2,100 件

■ラムサール条約関連事業

県内の各市町で構成する琵琶湖ラムサール条約連絡協議会において、会員の資質向上のための研修会、関係市町内の住民・団体を対象とした観察会等を開催する。

(平成 28 年度実績)

ラムサール条約の普及啓発、会員の資質向上のための研修会（一般県民を対象とした水鳥観察会は高病原性鳥インフルエンザ流行のため中止）

(平成 29 年度実績)

ラムサール条約の普及啓発

(平成 30 年度実績)

総会の開催

(令和元年度実績)

関係市連絡会議の開催

(令和 2 年度見込)

関係市連絡会議の開催

■ラムサールびわっこ大使事業

広い視野で人と自然を考え、琵琶湖を取りまく環境を守り伝えるために具体的に行動し、活動を広げていくことができる人材を育成するため、県内小学生から「ラムサールびわっこ大使」を公募して、環境に関する国際会議等を経験させる。

(平成 28 年度実績)

事前学習会 3 回、国際交流会 1 回

(平成 29 年度実績)

事前学習会 3 回、国際交流会 1 回

(平成 30 年度実績)

事前学習会 3 回、国際交流会 1 回、世代間交流会 1 回

(令和元年度実績)

事前学習会 3 回、県外湿地交流会 1 回、世代間交流会 1 回

(令和 2 年度見込)

事前学習会 3 回、県外湿地交流会 1 回、世代間交流会 1 回

■びわ湖まちかどむらかど環境塾事業

より多くの県民に「マザーレイク 21 計画」とは何か、琵琶湖の総合保全とは何かについて知ってもらい、琵琶湖をもう一度見つめ直し、暮らしを琵琶湖に近づけるため、身近な生活の場に入り込み、環境保全のネットワークの輪を広げる「びわ湖まちかどむらかど環境塾」を開催する。

(平成 28 年度実績)

12 回実施

(平成 29 年度実績)

18 回実施

(平成 30 年度実績)

14 回実施

(令和元年度実績)

15 回実施

(令和 2 年度見込)

15 回実施

■びわ湖フローティングスクール

学校教育の一環として、県内小学 5 年生を対象に、母なる湖・琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、環境に主体的にかかわる力や自ら課題をもち協働して解決に取り組む力を培い、新しい時代を切り拓く力をもった滋賀の子を育てる。

(平成 28 年度実績)

児童学習航海(1泊2日)93 航海

乗船児童数 244 校約 13,880 人(うち他府県交流校 7 校)

「湖の子」体験航海等(1日)2 航海

「沖島ぐるっと一周航海(1日)1 航海

(平成 29 年度実績)

児童学習航海(1泊2日)96 航海

乗船児童数 249 校約 14,300 人(うち他府県交流校 7 校)

「湖の子」体験航海等(1日)2 航海

「沖島ぐるっと一周航海(1日)1 航海

(平成 30 年度実績)

児童学習航海(1泊2日)102 航海

乗船児童数 243 校約 14,127 人(うち他府県交流校 6 校)

「湖の子」体験航海等(1日)1 航海

(令和元年度実績)

児童学習航海(1泊2日)101 航海

乗船児童数 238 校約 13,385 人(うち他府県交流校 5 校)

「湖の子」体験航海等(1日)1 航海

(令和 2 年度見込)

—

■学習船「うみのこ」親子体験航海

びわ湖フローティングスクール事業の意義を、県民および他府県民に発信するため、滋賀県と近隣府県の親子で学習船「うみのこ」に乗船し、一日体験航海を実施する。

(平成 28 年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海 (1 日) 4 航海

(平成 29 年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海 (1 日) 2 航海

(平成 30 年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海 (1 日) 1 航海

(令和元年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海 (1 日) 2 航海

(令和 2 年度見込)

未定

■環境人材育成のための教材等作成事業【平成 30 年度事業終了】

琵琶湖の価値や保全再生の必要性について、県内外およびライフステージを問わずより多くの人に発信するため、琵琶湖の姿を幅広く紹介した琵琶湖ハンドブックを再編・改訂するとともに、その概要版を作成する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

琵琶湖ハンドブックの再編・改訂、概要版の作成

(平成 30 年度実績)

琵琶湖ハンドブック三訂版およびその概要版「びわ湖を学ぼう」発行に関する周知

■県内大学生等への琵琶湖体験の機会提供【平成 30 年度事業終了】

琵琶湖や豊かな自然に触れる入り口が少ない県内大学生等に琵琶湖に触れる機会を提供するため、琵琶湖の魅力を体験する湖上ツアーを大学との連携により実施する。

(平成 28 年度実績)

開催 1 回 60 人参加

(平成 29 年度実績)

開催 2 回 91 人参加

(平成 30 年度実績)

開催 1 回

■体系的な環境学習推進事業

「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進を図るため、幼児の自然体

験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践支援等を行う。

(平成 28 年度実績)

エコ・スクール認定校 12 校

幼稚園、保育所等の先生を対象とした学習会を県内 5 会場で開催

(平成 29 年度実績)

エコ・スクール認定校 18 校

幼稚園、保育所等の先生を対象とした学習会を県内 5 会場で開催

(平成 30 年度実績)

エコ・スクール認定校 18 校

幼稚園、保育所等の先生を対象とした学習会を県内 5 会場で開催

(令和元年度実績)

幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践の支援等による
「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進

(令和 2 年度見込)

幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践の支援等による
「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進

■学習船建造事業【平成 29 年度事業終了】

琵琶湖における環境学習船「うみのこ」について新船の建造に取り組む。

(平成 29 年度実績)

新船「うみのこ」1 隻建造

■展示事業（再掲）

研究・調査の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について琵琶湖博物館で展示を行う。

(平成 28 年度実績)

企画展示「開館 20 周年記念 びわ博カルタ 見る知る楽しむ新発見」および水族展示等の開催

C 展示室・水族展示リニューアルにかかる展示の製作・設置および建築設備工事の実施

(平成 29 年度実績)

企画展示「小さな淡水生物の素敵な旅」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示の制作・設置および建築設備工事の実施

(平成 30 年度実績)

企画展示「化石林ーねむる太古の森」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示制作・設置、土木工事、および A・B 展示室リ
ニューアルにかかる展示設計の実施

(令和元年度実績)

企画展示「海を忘れたサケ・ビワマス謎に迫る」および水族展示等の開催

第3期（A・B展示室）リニューアルにかかる整備、改修の実施

（令和2年度見込）

企画展示「（仮称）守りたい！少なくなった生き物たちー未来へつなぐ地域の宝物ー」および水族展示の開催

第3期（A・B展示室）リニューアルオープン

■びわこルールキッズ事業（再掲）

県内や下流府県の小中学生に外来魚の釣り上げを呼びかけ、リリース禁止の輪を広げる。

（平成28年度実績）

琵琶湖、淀川流域府県を中心とした全国の小中学生を対象とした外来魚のリリース禁止の普及啓発

（平成29年度実績）

びわこルールキッズへの参加者 955 人

（平成30年度実績）

びわこルールキッズへの参加者 650 人

（令和元年度実績）

びわこルールキッズへの参加者 770 人

（令和2年度見込）

琵琶湖、淀川流域府県を中心とした全国の小中学生を対象とした外来魚のリリース禁止の普及啓発

■魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業（再掲）

水田の魚類産卵繁殖場としての再生、地域住民の環境意識の向上、環境学習の場の提供、人と人とのつながりの強化による地域コミュニティの活性化を目的として、魚のゆりかご水田プロジェクトに取り組む組織を支援する。

（平成28年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査一式

「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新一式

（平成29年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査一式

（平成30年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新

（令和元年度実績）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

（令和2年度見込）

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

■「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業（再掲）

農村地域の水質および生態系保全につながる「豊かな生きものを育む水田」の取組を普及・拡大させるため、新規地区への取組み支援を行う。

（平成 29 年度実績）

研修会の開催、啓発資材の作成

（平成 30 年度実績）

新規取組地区への支援

（令和元年度実績）

新規取組地区への支援

■琵琶湖講習

琵琶湖環境科学研究センターの調査研究で蓄積された知見を地域等に還元するため、各種団体・学校等からの要請に応じて、センター内外での講習や講演を実施する。

（平成 28 年度実績）

講習・講演会 年 45 回（センター内 27 回、センター外 18 回）
のべ参加者 1,199 名（センター内 352 名、センター外 847 名）

（平成 29 年度実績）

講習・講演会 年 33 回（センター内 14 回、センター外 19 回）
のべ参加者 2,101 名（センター内 198 名、センター外 1,903 名）

（平成 30 年度実績）

講習・講演会 年 24 回（センター内 10 回、センター外 14 回）
のべ参加者 1,612 名（センター内 135 名、センター外 1,477 名）

（令和元年度実績）

講習・講演会 年 25 回（センター内 15 回、センター外 10 回）
のべ参加者 721 名（センター内 192 名、センター外 529 名）

（令和 2 年度見込）

未定

■びわ湖セミナー

琵琶湖環境科学研究センターで取り組む試験研究の取組や成果を地域に還元するため、センターの研究成果等をもとに、一般の方を対象とした「研究成果発表会」として開催する。

（平成 28 年度実績）

—

（平成 29 年度実績）

成果発表等 5 題

（平成 30 年度実績）

成果発表等 11 題

（令和元年度実績）

なし（新型コロナウイルス感染症の拡大により 3/24 の開催を延期）

（令和 2 年度見込）

大津市と東近江市において、センターの研究成果の発表会開催予定

■低炭素社会づくり学習支援事業

低炭素社会づくりに関する環境学習を推進するため、学校や地域において、講座を実施する。

（平成 28 年度実績）

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 133 回

（平成 29 年度実績）

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 122 回

（平成 30 年度実績）

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 121 回

（令和元年度実績）

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

（令和 2 年度見込）

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

■首都圏ネットワーク活用事業

首都圏の滋賀ゆかりの人や企業、店舗、新たに滋賀とつながる人などとの多様なネットワークを拡充・強化するとともに、広く首都圏における滋賀ゆかりの地・店舗から発信し、「ここ滋賀」との相乗効果により、滋賀のプレゼンスを向上させるため、自然や琵琶湖の情報も含めた滋賀の魅力の発信と首都圏での滋賀ファンの裾野拡大と営業活動の強化を行う。

（平成 28 年度実績）

発掘調査、各種媒体での展開、トークセッションの実施、メディアミックスによる情報発信

（平成 29 年度実績）

前年度に発掘した小さな拠点や企業とのネットワークを活かし、ミニコミ誌やタウン誌での広告やイベントへのブース出展を通して滋賀の魅力発信や P R 活動を実施

（平成 30 年度実績）

滋賀県企業交流会開催、企業セミナーの開催、淡海ゆかりの会の開催、滋賀県人会との連携、多様なツールによる首都圏からの情報発信、合同就職説明会への IJU 相談センターの出展

（令和元年度実績）

首都圏の滋賀ゆかりの人や企業とのネットワーク拡充・強化、企業交流会の開催、滋賀の応援団（サポーター）づくりを目的とした「近江ゆかりの会」の開催

（令和 2 年度見込）

首都圏の滋賀ゆかりの地域におけるイベント等の実施、滋賀県企業交流会開催、企業

セミナーの開催、近江ゆかりの会の開催、滋賀県人会との連携、多様なツールによる情報発信、合同就職説明会への IJU 相談センターの出席

■しがのスポーツの魅力総合発信事業

滋賀のスポーツの魅力を総合的に情報発信することにより、子どもたちをはじめとする県民のスポーツの「する」「みる」「支える」活動を促進し、スポーツ振興と地域活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

しがスポーツナビアクセス数 78,202 件

(平成 29 年度実績)

しがスポーツナビアクセス数 137,719 件

(平成 30 年度実績)

しがスポーツナビアクセス数 141,400 件

(令和元年度実績)

しがスポーツナビアクセス数 89,076 件

(令和 2 年度見込)

ホームページ「しがスポーツナビ！」の運営

■各種体育大会開催事業

滋賀県のスポーツ推進に寄与する各種体育大会の開催を支援する。

(平成 28 年度実績)

朝日レガッタ 1,358 名

びわ湖レイクサイドマラソン 2,010 名

(平成 29 年度実績)

朝日レガッタ 1,360 名

びわ湖レイクサイドマラソン 2,301 名

(平成 30 年度実績)

朝日レガッタ 1,332 名

びわ湖レイクサイドマラソン 2,382 名

(令和元年度実績)

朝日レガッタ 1,368 名

びわ湖レイクサイドマラソン 3,111 名 (※参加申込者数。大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

(令和 2 年度見込)

大会実行委員会等に負担金を支出

■琵琶湖保全再生計画改定推進事業【令和 2 年度新規施策】

琵琶湖保全再生施策の推進のため、国や関係府県市等と連携するとともに、令和 2 年度末で計画期間が終了する琵琶湖保全再生計画の改定を行う。

(令和 2 年度見込)

琵琶湖保全再生推進協議会・幹事会の開催、環境審議会の開催等

■湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信

国内外の湖沼を有する地域や国際機関との連携等を通じて、湖沼を世界の水を巡る議論の主要課題とすることで、琵琶湖の環境保全、さらには世界の湖沼・水環境保全を推進する。

(平成 28 年度実績)

第 16 回世界湖沼会議（インドネシア）での琵琶湖の総合保全や水草・外来生物対策の取組等についての発表、諸外国の取組事例について情報収集、ブース出展による PR 等

(平成 29 年度実績)

第 8 回世界水フォーラム（ブラジル）での湖沼セッションの開催、テーマ別セッションでの発表やブース出展、世界水フォーラム成果文書への琵琶湖の事例掲載等

(平成 30 年度実績)

第 17 回世界湖沼会議（茨城県）において、県民と協働で琵琶湖の総合保全や住民協働の取組等についての発表等、湖沼主流化に向けてのメッセージ発信、ブース出展による PR、海外有識者の滋賀県への招聘等

(令和元年度実績)

世界の湖沼保全推進に向けた姉妹友好州との連携推進、米国ミシガン州との覚書締結、中国湖南省での招待講演、国際会議（ストックホルム世界水週間）での琵琶湖保全の取組の発信、国連等の国際機関との連携構築

(令和 2 年度見込)

第 4 回アジア・太平洋水サミット、第 18 回世界湖沼会議（メキシコ）、第 9 回世界水フォーラム（セネガル）等を通じた琵琶湖保全の取組および湖沼の重要性を発信

大津市

■大津環境人育成事業

琵琶湖をはじめとした身近な環境問題に関心を持ち、豊かで快適な環境を創造する人を育成するため、環境学習事業を推進する。

(平成 28 年度実績)

自然家族事業 8 プログラム 11 回

大津こども環境探偵団 8 回

指導者研修会 3 プログラム 4 回

三者協働事業 1 回 ほか

(平成 29 年度実績)

自然家族事業 8 プログラム 11 回

大津こども環境探偵団 7 回

指導者研修会 3 プログラム 4 回

三者協働事業 1回 ほか
 (平成30年度実績)
 自然家族事業 4プログラム5回
 大津こども環境探偵団 7回
 指導者研修会 1プログラム2回
 三者協働事業 1回 ほか
 (令和元年度実績)
 自然家族事業 4プログラム5回
 大津こども環境探偵団 4回
 指導者研修会 1プログラム2回
 三者協働事業 1回 ほか
 (令和2年度見込)
 自然家族事業 4プログラム8回
 大津こども環境探偵団 4回
 指導者研修会 1プログラム2回

彦根市

■環境学習出前講座

環境に関する様々なテーマで学校や自治会に出向いて環境学習の出前講座を実施する。

(平成28年度実績)
 キッズISO 3回、360人
 環境学習出前講座 55回、3,137人
 (平成29年度実績)
 キッズISO 3回、137人
 環境学習出前講座 41回、1,734人
 (平成30年度実績)
 キッズISO 0校
 環境学習出前講座 23回、800人
 (令和元年度実績)
 キッズISO 廃止
 出前講座の実施
 (令和2年度見込)
 キッズISO 廃止
 出前講座の実施

■ひこねエコフェスタ

滋賀県立大学の学園祭と共催し、環境を体験しながら楽しく学ぶ場として、行政、市民、学生、事業所、学校などが協働して開催する環境イベントを企画・運営する。

(平成 28 年度実績)

参加者数 約 700 人

(平成 29 年度実績)

参加者数 約 700 人

(平成 30 年度実績)

参加者数 約 1,000 人

(令和元年度実績)

11 月開催

(令和 2 年度見込)

11 月開催予定

■環境啓発事業

自然の大切さについて体験をとおして学習してもらうことを目的に自然観察会や体験学習を開催し、環境学習の場を提供することを、市民団体である快適環境づくりをすすめる会に委託して実施する。

(平成 28 年度実績)

自然観察会の開催 7 回

(平成 29 年度実績)

自然観察会の開催 8 回

(平成 30 年度実績)

自然観察会の開催 8 回、参加者 165 人

(令和元年度実績)

市の委託ではなく、会独自で自然観察会を実施

(令和 2 年度見込)

市の委託ではなく、会独自で自然観察会を実施

■水質保全活動推進事業

定住自立圏共生ビジョンにある流域協議会の役割を担う団体として、環境フォーラム湖東にシンポジウム開催、交流会開催、自然観察会開催等を委託する。

近畿の水がめである琵琶湖の水質保全のために、単一行政区の問題で終わらない行政区域界を越えた河川流域での取組みを行っていく。

(平成 28 年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、交流会の開催および情報交流誌の発行、自然観察会の開催

(平成 29 年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、交流会の開催および情報交流誌の発行、自然観察会の開催

(平成 30 年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、交流会の開催および情報交流誌の発

行、自然観察会の開催

(令和元年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、情報交流誌の発行、自然観察会の開催

(令和2年度見込)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、情報交流誌の発行、自然観察会の開催

■体験的学習推進事業（たんぼのこ体験事業）

農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。

(平成28年度実績)

市内11小学校に補助

(平成29年度実績)

市内10小学校に補助

(平成30年度実績)

市内12小学校に補助

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

—

■森林環境学習「やまのこ」事業

森林環境での体験型学習を通して、森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育むため、小学4年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成28年度実績)

市内17小学校に補助

(平成29年度実績)

市内17小学校に補助

(平成30年度実績)

市内17小学校に補助

(令和元年度実績)

—

(令和2年度見込)

—

長浜市

■木育活動支援事業

子ども達が木の香りや木の温もりを通じて、感性豊かな心の発達を促し、森林に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、県産材を使用して作成した食器や玩具の購入、配布する。

(平成 28 年度実績)

市内保育所等 5 箇所に木製玩具を配布

(平成 29 年度実績)

市内保育所等 5 箇所に木製玩具を配布

(平成 30 年度実績)

市内保育所等 10 箇所に木製玩具を配布

(令和元年度実績)

市内保育所等 5 箇所に木製玩具を配布

(令和 2 年度見込)

市内保育所等 10 箇所に木製玩具を配布

■アメニティ推進事業

健康で文化的な市民生活の実現に資するため、環境関連の普及啓発活動を推進する。

(平成 28 年度実績)

環境保全団体交流会参加者 23 人、普及啓発活動参加者 54 人、水鳥観察会参加者 26 人

(平成 29 年度実績)

星空観望会参加者 60 人、水鳥観察会参加者 24 人

(平成 30 年度実績)

星空観望会参加者 47 人、水鳥観察会参加者 28 人

(令和元年度実績)

星空観望会参加者 66 人、水鳥観察会参加者 44 人

(令和 2 年度見込)

環境関連の事業推進

■環境にやさしい活動推進事業

市民一人ひとりができる環境保全に向けた取組を考える機会を提供するため、毎年 3 月に環境啓発イベントを実施する。

(平成 28 年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習
来場者数 1,000 名

(平成 29 年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習
来場者数 800 名

(平成 30 年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習
来場者数 800 名

(令和元年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習

(新型コロナウイルスの影響によりイベントは中止)

(令和 2 年度見込)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習

■水生生物少年少女調査隊事業

市内全小学校による市内全域の河川を対象にした水生生物調査事業を通して小学生が川の実態を知り、身近な環境への関心を高め、環境づくり活動のリーダーを育成するため、市内小学生による水生生物調査事業を実施する。

(平成 28 年度実績)

隊員数 539 人

(平成 29 年度実績)

隊員数 472 人

(平成 30 年度実績)

隊員数 516 人

(令和元年度実績)

隊員数 537 人

(令和 2 年度見込)

隊員数 550 人 (予定)

■湖北野鳥センター管理運営事業

湖北地域の自然の貴重性や保護の重要性を広く発信し、長浜の自然を後世まで守るため、野鳥の観察や、環境学習を通じ、琵琶湖の自然の貴重性や、保護の重要性を啓発する。

(平成 28 年度実績)

入館者数 20,403 人

(平成 29 年度実績)

入館者数 20,160 人

観察会 24 回、おはなし会 12 回、市内小中学生対象の環境学習 11 回実施

(平成 30 年度実績)

入館者数 19,808 人

観察会 24 回、おはなし会 12 回、市内小中学生対象の環境学習 11 回実施

(令和元年度実績)

観察会 25 回、講座など 22 回、市内小中学生対象の環境学習 10 回、一般対象の環境学習 6 回実施

(令和 2 年度見込)

観察会、講座など市内小中学生対象の環境学習 10 回、一般対象の環境学習 5 回実施

■森林環境学習「やまのこ」事業

次代を担う子どもたちが、森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊かにかかわ

る力を育むため、学校教育の一環として、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場

(平成 29 年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：27 校

(平成 30 年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：26 校

(令和元年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：26 校

(令和 2 年度見込)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：26 校

近江八幡市

■ラムサール条約関連事業

全国のラムサール条約登録湿地関係市町村との交流をはじめ、県内ではびわ湖一斉水鳥観察会を開催し、水鳥観察会等を通じて、ラムサール条約登録湿地である琵琶湖、西の湖の保全の重要性やワイズユースについての関心を深める。

(平成 28 年度実績)

鳥インフルエンザ発生のため、水鳥観察会中止

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

市民団体により 3 回実施

(令和元年度実績)

市民団体により 2 回実施

(令和 2 年度見込)

市民団体により実施予定

■森林環境学習「やまのこ」

市立小学校 4 年生を対象に、沖島で、森林をはじめとする環境や近江八幡市の地理的特色や産業への理解と関心を深める体験型学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

市内公立全 12 小学校

(平成 29 年度実績)

市内公立全 12 小学校

(平成 30 年度実績)

市内公立全 12 小学校

(令和元年度実績)

市内公立全 12 小学校
(令和 2 年度見込)
市内公立全 12 小学校予定

■びわ湖フローティングスクール

市内小学校 5 年生を対象に、学習船「うみのこ」による 1 泊 2 日の児童学習航海の間に水調べや展望活動などの「琵琶湖環境学習」、タウンウォークラリーやカッター活動などの「ふれあい体験学習」、「うみの子船内生活」の 3 つの領域の体験学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

市内全 13 小学校

(平成 29 年度実績)

市内全 13 小学校

(平成 30 年度実績)

市内全 13 小学校

(令和元年度実績)

市内全 13 小学校

(令和 2 年度見込)

市内全 13 小学校予定

草津市

■環境学習講師派遣事業

幼稚園、保育所、学校、地域等の団体において環境学習（川の生き物の観察、自然観察等）を実施される際に専門知識を有する講師を派遣する。

(平成 28 年度実績)

13 件

(平成 29 年度実績)

14 件

(平成 30 年度実績)

9 件

(令和元年度実績)

14 件

(令和 2 年度見込)

ホームページやチラシ等で周知を行い、派遣件数を増やす

■環境学習教材貸出事業

幼稚園、保育所、学校、地域等の団体において環境学習（川の生き物の観察、自然観察等）を実施される際に、機器や学習用パネル等の教材を貸し出し、支援する。

(平成 28 年度実績)

51 件、168 個

(平成 29 年度実績)

49 件、153 個

(平成 30 年度実績)

38 件、81 個

(令和元年度実績)

36 件、97 個

(令和 2 年度見込)

ホームページやチラシ等で周知を行い、貸出件数を増やす

■こども環境会議

こどもと大人が身近な環境について一緒に話し合い、学校や市民団体、企業などが日頃からの環境への取り組みを発表・交流する場としてこども環境会議を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加者 約 500 人

(平成 29 年度実績)

参加者 約 500 人

(平成 30 年度実績)

参加者 約 500 人

(令和元年度実績)

参加者 約 500 人

(令和 2 年度見込)

参加者目標 500 人

■たんぼのこ体験事業

体験を通して農業への関心を高めるとともに、食べ物の大切さを学ぶため、市内小学校で行っている「たんぼのこ体験事業」を支援する。

(平成 28 年度実績)

市内小学校 14 校 1,563 人

(平成 29 年度実績)

市内小学校 14 校 1,650 人

(平成 30 年度実績)

市内小学校 13 校で実施

(令和元年度実績)

市内小学校 14 校で実施

(令和 2 年度見込)

市内小学校 14 校で実施

■水環境保全活動業務

水環境の保全活動の定着と発展のため、環境学習会等を実施する。

(平成 28 年度実績)

赤野井湾および守山市内河川で実施

(平成 29 年度実績)

赤野井湾および守山市内河川で実施

(平成 30 年度実績)

赤野井湾および守山市内河川で実施

(令和元年度実績)

赤野井湾および守山市内河川で実施

(令和 2 年度見込)

赤野井湾および守山市内河川で実施

■森林環境学習「やまのこ」事業

小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

市内 9 小学校 31 学級が参加

(平成 29 年度実績)

市内 9 小学校 29 学級が参加

(平成 30 年度実績)

市内 9 小学校 29 学級が参加

(令和元年度実績)

市内 9 小学校 31 学級が参加

(令和 2 年度見込)

—

■環境美化の日の取組（びわ湖の日の活動）

児童生徒および教職員が、身近にある琵琶湖に関心を持ち、自然および資源の大切さについて学ぶため、各校の実態に応じて、身近な河川や公園、学校まわりなどの清掃活動を行う。

(平成 28 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(平成 29 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(平成 30 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(令和元年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(令和 2 年度見込)

—

■びわ湖フローティングスクール事業

学習船「うみのこ」による1泊2日の学習航海の間に、「琵琶湖環境学習」「ふれあい体験学習」「うみのこ船内生活の体験学習」を実施する。

(平成28年度実績)

市立小学校9校、5年生が参加

(平成29年度実績)

市立小学校9校、5年生が参加

(平成30年度実績)

市立小学校9校、5年生が参加

(令和元年度実績)

市立小学校9校、5年生が参加

(令和2年度見込)

—

■琵琶湖総合保全市町交付金

園児が身近にある琵琶湖に関心を持ち、親しみを持つことができるように、体験学習等を実施する。

(平成28年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(平成29年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(平成30年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(令和元年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(令和2年度見込)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

■琵琶湖総合保全市町交付金

児童生徒が、身近にある琵琶湖に関心を持ち、親しみを持つことができるように、各校の教育目標に合わせた活動を実施する。

(平成28年度実績)

市立小学校9校、中学校4校で実施

(平成29年度実績)

市立小学校9校、中学校4校で実施

(平成30年度実績)

市立小学校9校、中学校4校で実施

(令和元年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(令和 2 年度見込)

—

■環境教育合同実践部会

環境教育の実践について、小中学校の校種間交流を図るため、小中学校環境教育主任を中心とした合同部会を組織し、情報交換等を行う。

(平成 28 年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(平成 29 年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(平成 30 年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(令和元年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(令和 2 年度見込)

—

■たんぼのこ体験事業（自治振興交付金）

小学生の農業体験及び、収穫物を食す体験に補助する。

(平成 28 年度実績)

市内 8 小学校に補助

(平成 29 年度実績)

市内 8 小学校に補助

(平成 30 年度実績)

市内 8 小学校に補助

(令和元年度実績)

市内 8 小学校に補助

(令和 2 年度見込)

—

■環境学習都市の推進

「守山市環境学習都市宣言」に掲げる取組を推進するため、自治会、学区、学校、企業、各種団体が相互に連携を図りながら、環境学習を実施できるよう行政としての支援

を行う。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

啓発冊子の作成、情報の集約と発信、派遣講師のコーディネート

(令和元年度実績)

啓発冊子の作成、情報の集約と発信、派遣講師のコーディネート、環境学習推進委員会の運営、ポスターコンクール実施

(令和 2 年度見込)

啓発冊子の作成、情報の集約と発信、派遣講師のコーディネート、環境学習推進委員会の運営、ポスターコンクール実施

栗東市

■自然観察の森管理事業

自然に親しみ、自然を理解する事業を実施して、地球にやさしい環境づくりと自然のすばらしさを啓発する。

(平成 28 年度実績)

自然観察会 35 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 3 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(平成 29 年度実績)

自然観察会 38 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(平成 30 年度実績)

自然観察会 39 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(令和元年度実績)

自然観察会 36 回、ミニクラフト 18 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(令和 2 年度見込)

自然観察会 39 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

■自然体験学習センター管理運営経費

自然体験学習センターの管理運営について、指定管理者制度により施設の管理と利活用を図る。

(平成 28 年度実績)

「やまのこ事業」の受入施設や青少年宿泊研修施設としてだけでなく、周辺施設の利活用によるスポーツ合宿や各種団体・企業・大学等の研修の場として利活用が図られた

(平成 29 年度実績)

自然体験学習センター管理運営委託

(平成 30 年度実績)

自然体験学習センター管理運営委託

(令和元年度実績)

自然体験学習センター管理運営委託

(令和 2 年度見込)

自然体験学習センター管理運営委託

■県補助農業振興事業（たんぼのこ体験事業）

子どもたちが農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進するため各小学校で野取り組みを支援する。

(平成 28 年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(平成 29 年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(平成 30 年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(令和元年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(令和 2 年度見込)

小学 5 年生対象の農業体験学習（たんぼのこ体験事業）

■森林環境学習事業

次代を担う子供たちが、森林への理解を深めるとともに、人と豊かに関わる力をはぐくむため、学校教育の一環として森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(平成 29 年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(平成 30 年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(令和元年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(令和 2 年度見込)

小学 4 年生対象の森林環境学習

■社会教育重点 3 事業（再掲）

環境講座として自然環境の現状、環境保全に目を向け世代を超えて学習する機会を提供する。

※平成 30 年度から開始

(平成 30 年度実績)

蛍の生態学習と観察会、みんなで考えよう家庭ごみ、究極のエコバッグ

(令和元年度実績)

蛍の生態学習と観察会、みんなで考えよう家庭ごみ、究極のエコバッグ

(令和 2 年度見込)

グリーンカーテン(ゴーヤ)で夏を楽しもう (4/18)、蛍の生態学習と観察会(6/6)、安全でおいしい水をみつけよう (8/29)、みんなで考えよう家庭ごみ (10/13)

甲賀市

■エコライフ地域住民活動推進事業（エコライフ講座）

小学生以下の子ども及びその保護者を対象に、琵琶湖水系である野洲川にて水生生物調査等の環境学習を実施するとともに、省エネルギー・地球温暖化問題・地産地消等に関して、家庭で取り組める体験・情報を出展者の方の協力により来場される方に提供し、行政・住民・企業の交流を図ることを目的として開催する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

野洲川自然教室 参加者 136 人、キャンドルライトコンサート 参加者 100 人

(平成 30 年度実績)

キャンドルライトコンサート 参加者 30 人

(令和元年度実績)

キャンドルライトコンサート 参加者 30 人

(令和 2 年度見込)

キャンドルライトコンサート 参加予定者 30 人

■びわ湖フローティングスクール事業

小学 5 年生を対象に、琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、環境に主体的にかかわる力や人と豊かにかかわる力を育む。

(平成 28 年度実績)

市内小学校 21 校が「うみのこ」に乗船し、琵琶湖学習を実施

(平成 29 年度実績)

市内小学校 21 校が「うみのこ」に乗船し、琵琶湖学習を実施

(平成 30 年度実績)

市内小学校 21 校が「うみのこ」に乗船し、琵琶湖学習を実施

(令和元年度実績)

市内小学校 21 校が「うみのこ」に乗船し、琵琶湖学習を実施

(令和 2 年度見込)

2 学期以降日帰り航海で実施予定

■琵琶湖に学ぶ小学生交流航海事業

琵琶湖の大切さについて滋賀県および近隣府県の児童が交流しながら学習船「うみのこ」に乗船し、直接琵琶湖に触れて水環境を共に考え学び合う活動を通して琵琶湖の保全及び再生といった環境問題への理解と関心を深める。

(平成 28 年度実績)

水口小学校と智弁学園との 2 校において交流航海を実施

(平成 29 年度実績)

水口小学校と智弁学園との 2 校において交流航海を実施

(平成 30 年度実績)

水口小学校と智弁学園との 2 校において交流航海を実施

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

■しが環境教育推進事業

全国最先端の環境教育プログラムの開発を目指すとともに、人と環境のよりよい関係を築く環境教育の新たな進展を図る。また、琵琶湖保全再生法に係る教育の充実を図り、全国に向けて発信する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

市内指定校

(平成 30 年度実績)

市内指定校

(令和元年度実績)

市内指定校

(令和 2 年度見込)

市内指定校

■環境教育副読本「あおいびわ湖」等の活用

各学校における環境教育を充実・推進するために、環境教育副読本「あおいびわ湖（小学校編）」「あおい琵琶湖（中学校編）」「琵琶湖と自然（高等学校編）」を活用する。

(平成 28 年度実績)

フローティングスクールや総合的な学習の時間等における環境学習の調べ学習等で活用

(平成 29 年度実績)

フローティングスクールや総合的な学習の時間等における環境学習の調べ学習等で活用

用

(平成 30 年度実績)

フローティングスクールや総合的な学習の時間等における環境学習の調べ学習等で活用

(令和元年度実績)

市内各小中高等学校において活用

(令和 2 年度見込)

市内各小中高等学校において活用

■森林環境学習事業「やまのこ」

森林への理解と関心を深めるとともに人と豊にかかわる力を育むため、小学 4 年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習等を実施する。

(平成 28 年度実績)

みなくち子どもの森で実施

(平成 29 年度実績)

みなくち子どもの森で実施

(平成 30 年度実績)

みなくち子どもの森で実施

(令和元年度実績)

みなくち子どもの森で実施、市内小学校 21 校が参加

(令和 2 年度見込)

2 学期以降に、受け入れ施設を利用した森林学習を実施する予定

野洲市

■砂浜学習会

遊覧船に乗り自然を感じ、漁師の話を聞くことで、河川や琵琶湖の自然環境意識の向上を図る。

(平成 28 年度実績)

参加者 19 人

(平成 29 年度実績)

参加者 30 人

(平成 30 年度実績)

参加者 23 人

(令和元年度実績)

中止

(令和 2 年度見込)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■びわ湖環境学習会ヨシ苗ポットづくり体験

琵琶湖について話を聞き、またヨシの働きについて学習するとともに、実際にヨシ苗ポットをつくる体験を通して、環境学習をすすめる。

(平成 28 年度実績)

中主小学校 4 年生 延べ 212 人

(平成 29 年度実績)

中主小学校 5 年生 延べ 378 人

(平成 30 年度実績)

中主小学校 4、5 年生 延べ 681 人

(令和元年度実績)

中主小学校 4 年生 延べ 399 人

(令和 2 年度見込)

中主小学校 4 年生 延べ 400 人予定

■たんぼのこ体験事業

こども達が農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。

(平成 28 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 29 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 30 年度実績)

市内 6 小学校

(令和元年度実績)

市内 6 小学校

(令和 2 年度見込)

市内 6 小学校

■森林環境学習やまのこ事業

次代を担う子どもたちが、森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊かにかかわる力をはぐくむため、学校教育の一環として、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 29 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 30 年度実績)

市内 6 小学校

(令和元年度実績)

市内 6 小学校

(令和 2 年度見込)

市内 6 小学校

湖南省

■森林環境学習（やまのこ）事業

小学 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

市内小学校 9 校

(平成 29 年度実績)

市内小学校 9 校

(平成 30 年度実績)

市内小学校 9 校

(令和元年度実績)

市内小学校 9 校

(令和 2 年度見込)

市内小学校 9 校

■びわ湖フローティングスクール事業

小学 5 年生を対象に、琵琶湖及び周辺で学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、人とのふれあいや環境に主体的にかかわる力を育む。

(平成 28 年度実績)

市内小学校 9 校

(平成 29 年度実績)

市内小学校 9 校

(平成 30 年度実績)

市内小学校 9 校

(令和元年度実績)

市内小学校 9 校

(令和 2 年度見込)

市内小学校 9 校

■環境美化の日の取組（びわ湖の日の活動）

各校の実態に応じて、身近な河川や公園、学校まわりなどの清掃活動を行う。

(平成 28 年度実績)

市内小学校 9 校、中学校 4 校

(平成 29 年度実績)

市内小学校 9 校、中学校 4 校

(平成 30 年度実績)

市内小学校 9 校、中学校 4 校

(令和元年度実績)

市内小学校 9 校、中学校 4 校

(令和 2 年度見込)

市内小学校 9 校、中学校 4 校

高島市

■森林が育む人づくり事業

小学 4 年生を対象に専任指導員による森林体験学習を行う。また、中学 2 年生を対象に伐採現場において間伐および間伐材搬出作業の体験学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数 15 校 受入れ人数延べ 1,622 人

高島森林体験学校事業 受入れ人数延べ 1,271 人

(平成 29 年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数 15 校 受入れ人数延べ 1,238 人

高島森林体験学校事業 受入れ人数延べ 1,271 人

ウッド・ジョブ体感事業 学校数 1 校 (中学校 2 年生)

(平成 30 年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数 21 校 受入れ人数延べ 451 人

ウッド・ジョブ体感事業 受入れ学校 1 校 (中学校 2 年生)

(令和元年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数 16 校 受入れ人数延べ 562 人

(令和 2 年度見込)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数 15 校 受入れ人数延べ 416 人

■森林環境学習やまのこ事業

時代を担う子供たちが森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊にかかる力を育むため、学校教育の一環として、小学 4 年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施し、保全再生にかかる教育の振興を図る。

(平成 28 年度実績)

14 校 19 学級 402 人

(平成 29 年度実績)

13 校 18 学級 372 人

(平成 30 年度実績)

13 校 16 学級 383 人

(令和元年度実績)

13 校 19 学級 418 人

(令和 2 年度見込)

13 校 19 学級 418 人

東近江市

■地球にやさしい環境事業

市内園児から中学生を対象に環境に関する題材の作品募集をするとともに、環境キッズ発表会として、園児と小学生対象の環境学習の取組紹介と環境学習や工作を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 429 名

(平成 29 年度実績)

参加人数 440 名

(平成 30 年度実績)

参加人数 380 名

(令和元年度実績)

参加人数 370 名

(令和 2 年度見込)

参加人数 400 名

■森林環境学習事業

小学 4 年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習等を実施する。

(平成 28 年度実績)

参加人数 1,114 名

(平成 29 年度実績)

参加人数 1,136 名

(平成 30 年度実績)

参加人数 1,105 名

(令和元年度実績)

参加人数 1,083 名

(令和 2 年度見込)

参加人数 1,076 名

■森林（もり）の専門家養成塾

森林の現状や課題を参加者と共に学習し、体験学習を通じて森林文化に触れる機会を創出する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 5 回

(平成 30 年度実績)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 4 回

(令和元年度実績)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 4回
(令和2年度見込)
実施予定なし

■ウッドスタート支援事業【平成30年度事業終了】

地域産材の木材利用促進を図る目的で、公共施設への木材利用促進、木製備品に対する補助を行う。

(平成28年度実績)

木製スプーン 859 個

(平成29年度実績)

幼児施設のフローリング 1,257.5 m²、椅子 210 脚

(平成30年度実績)

幼児施設のフローリング 276 m²、腰羽目板 268.8 m³、3歳児用椅子 75 脚、4・5歳児用椅子 180 脚

■生物多様性調査業務〔環境省 補助〕(再掲)

市内の地点（ハビタット）において、市民が専門家と共に行う調査及び専門家の独自調査を実施する。

(平成28年度実績)

参加人数 44 名

(平成29年度実績)

参加人数 64 名

(平成30年度実績)

参加人数 40 名

(令和元年度実績)

参加人数 50 名

(令和2年度見込)

参加人数 30 名

米原市

■たんぼのこ体験事業

農業体験を通して、農業や食に対する理解を深める学校を支援する。

(平成28年度実績)

9 校

(平成29年度実績)

9 校

(平成30年度実績)

9 校

(令和元年度実績)

9 校
(令和 2 年度見込)
9 校

竜王町

■森林環境学習「やまのこ」事業

森林をはじめとする環境に理解を深めるとともに、人と豊かに関わる力を育む。

(平成 28 年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(平成 29 年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(平成 30 年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(令和元年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(令和 2 年度見込)

町内小学校 2 校の 4 年生

■「たんぼのこ」事業

農業体験を通して、農業や食に対する理解を深める学校を支援する。

(平成 28 年度実績)

町内小学校 2 校の 5 年生

(平成 29 年度実績)

町内小学校 2 校の 5 年生

(平成 30 年度実績)

町内小学校 2 校の 5 年生

(令和元年度実績)

町内小学校 2 ～ 5 年生

(令和 2 年度見込)

町内小学校 2 校の 5 年生を対象に田植え及び稲刈り体験実施

多賀町

■やまのこ事業

小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 28 年度実績)

大滝山林組合 36 校 73 クラス 1,903 人

(平成 29 年度実績)

大滝山林組合 42 校 97 クラス 2,524 人

(平成 30 年度実績)

大滝山林組合 42 校 102 クラス 2,678 人

(令和元年度実績)

大滝山林組合 38 校 82 クラス 2,252 人

(令和 2 年度見込)

大滝山林組合 34 校 78 クラス 2,071 人

京都市

■琵琶湖疏水通船事業〔内閣府 補助〕

第一琵琶湖疏水（大津～蹴上間）において舟運を復活させ、観光・教育のための旅客を目的とした運航を実施する。

(平成 28 年度実績)

試行事業の実施、疏水通船を組み込んだツアー販売等

(平成 29 年度実績)

観光船（2 隻）の建造、試行事業の実施、広域的な事業 P R

(平成 30 年度実績)

本格運航の実施、広域的な事業 P R、着地型観光開発等

(令和元年度実績)

観光船（1 隻）の建造、インバウンド等誘客の実証実験、着地型・滞在型の観光企画開発等

(令和 2 年度見込)

インバウンド向けプロモーションの実施、リピーター獲得に向けた特別企画の実施、着地型・滞在型の観光企画開発等

法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業	東近江市内
2	琵琶湖水鳥・湿地センター維持管理事業	ラムサール条約登録湿地(琵琶湖)
3	たんぼのこ体験事業	県内全域
4	農村地域住民活動支援事業	県内全域
5	水産試験場公開講座	水産試験場(彦根市)
6	魚を学ぶ体験学習促進事業	醒井養鱒場(米原市)
7	琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会	県下一円
8	びわ湖の魚を学ぶ学校給食連携促進事業	県下一円
9	ウッド・ジョブ体感事業	彦根市、米原市、長浜市、高島市
10	森林環境学習「やまのこ」事業	県内全域
11	木育推進事業	県内全域
12	協働の森づくり啓発事業	県内全域
13	ビオトープ自然観察会	木の岡ビオトープ、家棟川ビオトープ
14	生物多様性しが戦略普及推進事業	県内全域
15	琵琶湖環状線小学生体験学習プログラム支援事業	—
16	しが環境教育推進事業	県内全域
17	環境学習支援事業	琵琶湖博物館環境学習センター(草津市)
18	「地域の力を学校へ」推進事業	県内全域
19	地域づくり型生涯カレッジ推進事業	県内全域
20	におねっとの運用	—
21	ラムサール条約関連事業	—
22	ラムサールびわっこ大使事業	—
23	びわ湖まちかどむらかど環境塾事業	県内全域
24	びわ湖フローティングスクール	琵琶湖
25	学習船「うみのこ」親子体験航海	琵琶湖
26	環境人材育成のための教材等作成事業	国内
27	県内大学生等への琵琶湖体験の機会提供	琵琶湖

法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	体系的な環境学習推進事業	県内全域
29	学習船建造事業	県内
30	展示事業(再掲)	琵琶湖博物館(草津市)
31	びわこルールキッズ事業(再掲)	－
32	魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業(再掲)	県内全域
33	「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業(再掲)	県内全域
34	琵琶湖講習	県内全域
35	びわ湖セミナー	県内全域
36	低炭素社会づくり学習支援事業	県内全域
37	首都圏ネットワーク活用事業	首都圏
38	しがのスポーツの魅力総合発信事業	県内全域
39	各種体育大会開催事業	琵琶湖南部
40	琵琶湖保全再生計画改定推進事業	－
41	湖沼問題の解決に向けた国際協力と情報発信	国内外の湖沼
42	大津環境人育成事業	大津市
43	環境学習出前講座	彦根市内全域
44	ひこねエコフェスタ	滋賀県立大学
45	環境啓発事業	彦根市内全域
46	水質保全活動推進事業	湖東定住自立圏域
47	体験的学習推進事業(たんぼのこ体験事業)	彦根市内10小学校
48	森林環境学習「やまのこ」事業	彦根市内
49	木育活動支援事業	長浜市内保育園、幼稚園
50	アメニティ推進事業	長浜市内
51	環境にやさしい活動推進事業	長浜市内
52	水生生物少年少女調査隊事業	長浜市内
53	湖北野鳥センター管理運営事業	長浜市湖北町今西
54	森林環境学習「やまのこ」事業	長浜市内

法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
55	ラムサール条約関連事業	近江八幡市西の湖
56	森林環境学習「やまのこ」	近江八幡市沖島
57	びわ湖フローティングスクール	琵琶湖、長浜市
58	環境学習講師派遣事業	草津市内および県内
59	環境学習教材貸出事業	草津市内および県内
60	こども環境会議	草津市役所
61	たんぼのこ体験事業	草津市内
62	水環境保全活動業務	赤野井湾および守山市内河川
63	森林環境学習「やまのこ」事業	守山市内小中学校
64	環境美化の日の取組(びわ湖の日の活動)	守山市内小中学校
65	びわ湖フローティングスクール事業	守山市内小中学校
66	琵琶湖総合保全市町交付金	守山市内幼稚園、保育園、こども園
67	琵琶湖総合保全市町交付金	守山市内小中学校
68	環境教育合同実践部会	守山市内小中学校
69	たんぼのこ体験事業	守山市内小学校
70	環境学習都市の推進	守山市、市外
71	自然観察の森管理事業	栗東市安養寺地区
72	自然体験学習センター管理運営経費	栗東市荒張地区
73	県補助農業振興事業(たんぼのこ体験事業)	栗東市内全域
74	森林環境学習事業	栗東市金勝地域
75	社会教育重点3事業(再掲)	市内各コミュニティセンター、市環境センター等
76	エコライフ地域住民活動推進事業(エコライフ事業)	甲賀市内
77	びわ湖フローティングスクール事業	琵琶湖、長浜市等
78	琵琶湖に学ぶ小学生交流航海事業	琵琶湖、長浜市等
79	しが環境教育推進事業	甲賀市内指定校
80	環境教育副読本「あおいびわ湖」等の活用	甲賀市内各小中高等学校
81	森林環境学習事業「やまのこ」	甲賀市内各小学校

法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
82	砂浜学習会	野洲市菖蒲地先あやめ浜
83	びわ湖環境学習会ヨシ苗ポットづくり体験	野洲市中主小学校
84	たんぼのこ体験事業	野洲市内小学校
85	森林環境学習やまのこ事業	野洲市内小学校
86	森林環境学習(やまのこ)事業	湖南市内全域
87	びわ湖フローティングスクール事業	琵琶湖 長浜・今津等
88	環境美化の日の取組(びわ湖の日の活動)	湖南市内小中学校
89	森林が育む人づくり事業	高島市全域
90	森林環境学習やまのこ事業	高島市全域
91	地球にやさしい環境事業	東近江市内
92	森林環境学習事業	県内施設
93	森林(もり)の専門家養成塾	東近江市内
94	ウッドスタート支援事業	東近江市内
95	生物多様性調査業務(再掲)	東近江市内
96	たんぼのこ体験事業	米原市内
97	森林環境学習「やまのこ」事業	竜王町内
98	「たんぼのこ」事業	竜王町内
99	やまのこ事業	多賀町内
100	琵琶湖疏水通船事業	第一琵琶湖疏水(大津(三井寺)～蹴上)

法第21条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。
 ※1,34-95は施策実施市町の範囲を示している。

2-8 多様な主体の協働（法第 22 条関係）

琵琶湖保全再生施策は、その対象が森林、農地、市街地、河川、湖辺、湖内等の広範多岐にわたり、かつ、相互に密接な関係を有している。また、琵琶湖と人々との関わりも多様であり、関わる主体も国及び関係地方公共団体のみならず個人、事業者、特定非営利活動法人等様々であることから、多様な主体が琵琶湖の保全及び再生に対する認識を共有するとともに、それぞれの知見を活用し、より一層の連携を図ることが必要である。

環境省

■琵琶湖保全再生等推進費（再掲）

琵琶湖の水質及び生態系の保全及び再生に寄与するため、現状の把握、解析モデルによる影響要因や影響度の分析、環境修復実証事業による効果検証等といった新たな手法により、湖辺の環境修復対策等の検討を行う。また、その成果を全国湖沼の保全及び再生の施策に活用する。

※平成 29 年度から開始

（平成 29 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

湖辺部における環境修復実証事業（モデル事業）の実施

（平成 30 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

（令和元年度実績）

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

湖辺環境の改善に向けた技術資料（素案）の作成

（令和 2 年度見込）

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価

環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

湖辺環境の改善に向けた技術資料（案）の作成

滋賀県

■生物環境アドバイザー制度

「人と自然にやさしい建設工事」を実現するため、生物環境等の専門家からの指導助言を受けながら、公共施設の計画づくりや工事実施を行う。

（平成 28 年度実績）

適用箇所 19 箇所

（平成 29 年度実績）

適用箇所 11 箇所

（平成 30 年度実績）

適用箇所 12 箇所

(令和元年度実績)

適用箇所 10 箇所

(令和 2 年度見込)

適用箇所 15 箇所

■淡海ネットワークセンター支援事業

地域づくりやまちづくり、福祉、環境、文化等の様々な分野における県民の自主的な社会的活動を総合的に支援することを目的とする（公財）淡海文化振興財団の運営に必要な支援を行う。

(平成 28 年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(平成 29 年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(平成 30 年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(令和元年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(令和 2 年度見込)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

■情報交流事業

琵琶湖博物館機能を活用し、県民、企業、団体等と協働して、みんなで琵琶湖のことに感じ考える交流機会を提供し、住民各層と琵琶湖との各種交流イベントなどを実施する。

(平成 28 年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(平成 29 年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(平成 30 年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(令和元年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(令和 2 年度見込)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

■エコロシーが運用事業

県民や各種団体などが行う環境学習や活動がよりよいものとなっていくことを支援するため、環境学習情報システム「エコロシーが」の保守管理を行う。

(平成 28 年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連データなどの情報収集および県民等への情報提供

(平成 29 年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連データなどの情報収集および県民等への情報提供

(平成 30 年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連データなどの情報収集および県民等への情報提供

(令和元年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連データなどの情報収集および県民等への情報提供

(令和 2 年度見込)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連データなどの情報収集および県民等への情報提供

■県民参加の里山づくり事業

県民が森林づくり活動に参加できるような機会や取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

県民参加の里山づくり 3 協定

(平成 29 年度実績)

県民参加の里山づくり 2 協定

(平成 30 年度実績)

県民参加の里山づくり 1 協定

(令和元年度実績)

県民参加の里山づくり 1 協定

(令和 2 年度見込)

県民参加の里山づくり 1 協定

■みずべ・みらい再生事業（ふるさとの川づくり協働事業）

地域が行う河川の竹木伐採等の河川愛護活動に対して費用の助成を行うとともに、これらの活動を支援するための川へ降りる階段等を整備する。

(平成 28 年度実績)

河川愛護活動支援

(平成 29 年度実績)

河川愛護活動支援

(平成 30 年度実績)

河川愛護活動支援

(令和元年度実績)

河川愛護活動支援
(令和2年度見込)
河川愛護活動支援

■琵琶湖活用推進事業【平成29年度事業終了】

琵琶湖の保全再生に向けて、琵琶湖を「守る」ために「活かす」、「活かす」ことで「守る」という好循環を生みだすため、「琵琶湖の活用」に向けた検討を行う。
(平成28年度実績)

—

(平成29年度実績)
検討会開催 4回

■しがCO2ネットゼロ推進事業【令和2年度新規施策】

2050年に県内の二酸化排出量のネットゼロを目指し、機運の向上を図るとともに、今後の施策の方向性を検討する。

(令和2年度見込)

機運向上を図るシンポジウムの開催、推進協議会の設置、2050年までのシナリオ作成

■マザーレイクフォーラム推進事業

マザーレイク21計画第2期計画の進行管理及び評価・提言を行う。また、多様な主体が思いと課題を共有し、団体・地域・分野を超えたつながりを育む。

(平成28年度実績)

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理
(平成29年度実績)

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理
(平成30年度実績)

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理
(令和元年度実績)

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理
『びわ湖まちかどむらかど環境塾』を県内各地で実施
(令和2年度見込)

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理

■(仮称)マザーレイクフレームワーク構築推進事業【令和2年度新規施策】

琵琶湖の保全再生と活用に関わる多様な主体の自立的な取組を後押しし、様々な形で琵琶湖に関わることができる取組や枠組みの構築を進める。

(令和2年度見込)

マザーレイクフォーラム運営委員会における検討、ワークショップ開催、NPOや関係団体等への聞き取り、マザーレイク21計画ふりかえり報告書作成、WEBサイト構築、県民総参加による決起大会開催準備、県民総参加による決起大会開催

■しがのふるさと支え合いプロジェクト〔農林水産省 補助〕

中山間地域の農村集落と企業や大学、NPO法人等が協働・連携し、それぞれが有する知恵や資源、ネットワーク等の力を活かした取組を進め、コミュニティの維持や活性化を図る取組に対し、補助を行う。

※平成30年度から開始

(平成30年度実績)

農村集落等と協働活動を行う企業や大学等へ支援

農村集落等において、地域コミュニティの維持・活性化を図る活動や地域資源の活用等について、話し合い等による活性化計画書の作成に支援

活性化計画書に基づく活動に対する支援

(令和元年度実績)

農村集落等と協働活動を行う企業や大学等へ支援

農村集落等において、地域コミュニティの維持・活性化を図る活動や地域資源の活用等について、話し合い等による活性化計画書の作成に支援

活性化計画書に基づく活動に対する支援

(令和2年度見込)

農村集落等と協働活動を行う企業や大学等へ支援、集落の目指す姿について、話し合い等による活性化計画書の作成に支援、活性化計画書に基づく活動に対する支援

■琵琶湖活用推進支援事業

琵琶湖の保全再生に向けて、琵琶湖を「守る」ために「活かす」、「活かす」ことで「守る」という好循環を生み出すため、琵琶湖活用の具体化を推進する。

※平成30年度から開始

(平成30年度実績)

琵琶湖に関わる多様な関係者で構成する「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の立ち上げ

(令和元年度実績)

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の運営、視察の受け入れ等の実施

(令和2年度見込)

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の運営、視察の受け入れ等の実施

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を、市町村等の協力を得て支援する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

滋賀県地域協議会に交付（滋賀県地域協議会から 24 団体に交付）

(平成 30 年度実績)

滋賀県地域協議会に交付（滋賀県地域協議会から 26 団体に交付）

(令和元年度実績)

滋賀県地域協議会に交付（滋賀県地域協議会から 21 団体に交付）

(令和 2 年度見込)

滋賀県地域協議会に交付予定

■世代をつなぐ農村まると保全向上対策〔農林水産省 補助〕（再掲）

地域共同による農地・農業用水等の保全管理活動、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動等に対し、交付金を交付する。

(平成 28 年度実績)

対象組織数 865 組織、取組面積数 37,189ha

(平成 29 年度実績)

対象組織数 718 組織、取組面積数 36,104ha

(平成 30 年度実績)

対象組織数 728 組織、取組面積数 36,663ha

(令和元年度実績)

対象組織数 557 組織、取組面積数 35,745ha

(令和 2 年度見込)

対象組織数 548 組織、取組面積数 36,020ha

■国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）〔農林水産省 補助〕（再掲）

農業水利施設が有する多面的機能の発揮に対応した管理体制の整備を図るため、多様な主体の参加を促し、非農家が管理へ参画する仕組みづくりや、各土地改良区間等のネットワーク作りを促進することで、関連施設が適正管理される体制を構築する。

(平成 28 年度実績)

24 地区

(平成 29 年度実績)

24 地区

(平成 30 年度実績)

24 地区

(令和元年度実績)

24 地区

(令和 2 年度見込)

24 地区

■琵琶湖森林づくりパートナー協定（再掲）

協働で水源の森林づくりを進める。

（平成 28 年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち
森林活動の実施

（平成 29 年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち
森林活動の実施

（平成 30 年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち
森林活動の実施

（令和元年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち
森林活動の実施

（令和 2 年度見込）

協定地の下刈、間伐、枝打ち
森林活動の実施

■棚田地域の総合保全対策事業（再掲）

過疎・高齢化や獣害の多発等により耕作放棄地の発生が懸念される棚田地域において、「棚田ボランティア制度」による都市住民との共同作業を推進することで、棚田の良好な保全及び地域の活性化を図る。

（平成 28 年度実績）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（平成 29 年度実績）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（平成 30 年度実績）

棚田ボランティア実施地区 10 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（令和元年度実績）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（令和 2 年度見込）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

■びわこ地球市民の森事業〔国土交通省 補助〕（再掲）

生物生息空間（ビオトープ）をつなぎネットワーク化するための拠点を確保するため、県民との協働（パートナーシップ）による森づくりを行う。

（平成 28 年度実績）

園路、植栽整備、公衆便所

（平成 29 年度実績）

園路、植栽整備、四阿

（平成 30 年度実績）

園路、植栽、柵

（令和元年度実績）

—

（令和 2 年度見込）

—

■淡海エコフォスター事業（再掲）

地域の環境美化を定期的に行うボランティア団体（企業、住民団体等）の活動支援（実施区域の一部に湖岸及び河川を含む）を行う。

（平成 28 年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

（平成 29 年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

（平成 30 年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援
（令和元年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援
（令和 2 年度見込）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

■環境保全県民活動支援事業（再掲）

環境美化に対する県民等の意識の高揚を図る。

（平成 28 年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

（平成 29 年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

（平成 30 年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助
（令和元年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

(令和 2 年度見込)

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

■協働の森づくり啓発事業（再掲）

森林を県民みんなで守り育てる意識の高揚と森づくりへの参加拡大等を図る。

(平成 28 年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(平成 29 年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(平成 30 年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(令和元年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(令和 2 年度見込)

—

■「地域の力を学校へ」推進事業（再掲）

学校と支援者との連絡調整、相談・助言、企画・運営といったコーディネートを行い、琵琶湖の環境保全及び再生に関する連携授業を実施する。

(平成 28 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催（1 回）

連携授業実施校数 81 校

(平成 29 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催（1 回）

連携授業実施校数 97 校

(平成 30 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催（1 回）

連携授業実施校数 94 校

(令和元年度実績)

学校支援メニューフェアの開催（1 回）

(令和 2 年度見込)

学校支援メニューフェアの開催（1 回）

■「びわ湖の日」活動推進事業

「びわ湖の日」の意義や琵琶湖の大切さなどを県民等に広く周知する。

(平成 28 年度実績)

民間企業や大学などの協力を得て、これまでの「食」や「学び」を通じて「びわ湖の日」を広めるほかに、新たに「下流域」へ広める取組も展開

(平成 29 年度実績)

民間企業や大学などとの協働による「食」や「学び」を通じた「びわ湖の日」の普及啓発と新たに「下流域」へ広める取組の展開

(平成 30 年度実績)

7 月 1 日「びわ湖の日」から 8 月 11 日「山の日」までを重点期間として、民間企業や大学などの協力を得て、琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動（びわ活）を新たに展開

(令和元年度実績)

7 月 1 日「びわ湖の日」から 8 月 11 日「山の日」までを重点期間として、民間企業や大学などの協力を得て、琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動（びわ活）を展開

(令和 2 年度見込)

7 月 1 日「びわ湖の日」から 8 月 10 日「山の日」までを重点期間として、民間企業や大学などの協力を得て、琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動（びわ活）を展開

■びわ湖まちかどむらかど環境塾事業（再掲）

より多くの県民に「マザーレイク 21 計画」とは何か、琵琶湖の総合保全とは何かについて知ってもらい、琵琶湖をもう一度見つめ直し、暮らしを琵琶湖に近づけるため、身近な生活の場に入り込み、環境保全のネットワークの輪を広げる「びわ湖まちかどむらかど環境塾」を開催する。

(平成 28 年度実績)

12 回実施

(平成 29 年度実績)

18 回実施

(平成 30 年度実績)

14 回実施

(令和元年度実績)

15 回実施

(令和 2 年度見込)

15 回実施

■低炭素社会づくり学習支援事業（再掲）

低炭素社会づくりに関する環境学習を推進するため、学校や地域において、講座を実施する。

(平成 28 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 133 回

(平成 29 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 122 回

(平成 30 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 121 回

(令和元年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

(令和 2 年度見込)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

■山と農のにぎわい創出事業

集落が、多様な主体（企業や大学、森林組合、観光協会等）と連携した農地等の地域資源の保全や、地域資源を観光資源として磨き上げつつ「農泊」を推進することにより、所得の向上や地域コミュニティの活性化を図る。

※令和元年度から開始

(令和元年度実績)

委託事業（プラットフォームの運営）一式

(令和 2 年度見込)

委託事業（プラットフォームの運営）一式

彦根市

■環境保全活動支援

外来水生植物駆除やオニバス保全等の環境保全活動を精力的に実施する市民団体や学生の活動に対し、広報などの側面的支援を行う。

(平成 28 年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、ナガエツルノゲイトウ駆除活動等

里親講習会開催(1 回)、観察会(1 回)、視察研修(1 回)、保全活動(通年)、駆除活動(10 回)

(平成 29 年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、ナガエツルノゲイトウ駆除活動等

里親講習会開催(1 回)、観察会(1 回)、視察研修(1 回)、保全活動(通年)、駆除活動(10 回)、保護活動・調査支援(通年)

(平成 30 年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、希少生物保護活動等

里親講習会開催(1 回)、観察会(1 回)

(令和元年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、希少生物保護活動等

里親講習会開催(1 回)、観察会(1 回)

(令和 2 年度見込)

彦根城オニバスプロジェクト、希少生物保護活動等

里親講習会開催(1 回)、観察会(1 回)

長浜市

■市民参加の里山づくり【平成 29 年度事業終了】

市民と森づくり団体との共生や交流を深め、森林に対する意識高揚と、木材の良さを伝え、更には里山保全を通じて活力ある森づくり活動・研修や啓発イベントを実施する。

(平成 28 年度実績)

森づくり講座全 7 回 (参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他)

(平成 29 年度実績)

森づくり講座全 5 回 (参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他)

■県民参加の里山づくり【平成 29 年度事業終了】

市民と森づくり団体との共生や交流を深め、森林に対する意識高揚と、木材の良さを伝え、更には里山保全を通じて活力ある森づくり活動・研修や啓発イベントを実施する。

(平成 28 年度実績)

森づくり講座全 7 回 (参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他)

薪割り機購入

(平成 29 年度実績)

森づくり講座全 5 回 (参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他)

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕(再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

—

(平成 29 年度実績)

10 団体に交付

(平成 30 年度実績)

11 団体に交付

(令和元年度実績)

9 団体に交付

(令和 2 年度見込)

6 団体に交付

近江八幡市

■沖島離島振興事業

沖島の島内経済循環の仕組みづくり、流出人口の抑制及び移住者の増加を図り、持続可能な島づくりを行う。

(平成 28 年度実績)

空き家利活用事業、沖島 PR 事業、沖島ファンクラブ「もんて」事業、防護柵設置

(平成 29 年度実績)

空き家利活用事業、沖島 PR 事業、沖島ファンクラブ「もんで」事業
(平成 30 年度実績)

沖島離島振興推進協議会の活動支援、補助金交付
地域おこし協力隊の配置 1 名

(令和元年度実績)

沖島町離島振興推進協議会の活動支援、補助金交付
地域おこし協力隊の配置 2 名

(令和 2 年度見込)

沖島町離島振興推進協議会の活動支援、補助金交付
地域おこし協力隊の配置 2 名

■近江八幡市環境まちづくり事業

市民団体による市内の河川、湖岸、山林等の清掃、環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発、ヨシ群落保全、西の湖ヨシ灯り展等を通して、市内環境の保全及び美化意識の高揚を図る。

(平成 28 年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発
ヨシ群落の保全業務
西の湖ヨシ灯り展実施支援

(平成 29 年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発
ヨシ群落の保全業務
西の湖ヨシ灯り展実施支援

(平成 30 年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発
ヨシ群落の保全業務
西の湖ヨシ灯り展実施支援

(令和元年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発
ヨシ群落の保全業務
第 13 回西の湖ヨシ灯り展実施支援

(令和 2 年度見込)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動の実施に対する支援
ヨシ群落の保全に対する支援
西の湖ヨシ灯り展の実施に対する支援

守山市

■赤野井湾再生プロジェクトの活動支援

当プロジェクトの活動（水草の繁茂状況の監視・除去、啓発活動、学習会の開催、水質調査等）を支援する。

（平成 28 年度実績）

—

（平成 29 年度実績）

オオバナミズキンバイ・ごみ除去作業（6/25）等実施

（平成 30 年度実績）

琵琶湖の湖底ごみ除去活動（6/9）等実施

（令和元年度実績）

琵琶湖の湖底ごみ除去活動（6/23）等実施

（令和 2 年度見込）

琵琶湖の湖底ゴミ除去活動（11 月頃から）等実施予定

甲賀市

■緑化推進委員会補助

地域の緑づくりの推進や緑化意識の向上を図るため、市緑化推進委員会の活動・運営経費へ補助する。

（平成 28 年度実績）

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

（平成 29 年度実績）

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

（平成 30 年度実績）

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

（令和元年度実績）

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

（令和 2 年度見込）

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕（再掲）

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

※平成 29 年度から開始

（平成 29 年度実績）

1 団体に交付

(平成 30 年度実績)

1 団体に交付

(令和元年度実績)

1 団体に交付

(令和 2 年度見込)

—

■上下流連携の森林づくり事業

水源森林保全のため、林業体験等により、上下流住民が交流・連携した森林保全活動へ補助する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

1 団体に補助

(平成 30 年度実績)

1 団体に補助

(令和元年度実績)

1 団体に補助

(令和 2 年度見込)

2 団体に補助

■木の駅プロジェクト推奨事業【平成 30 年度事業終了】

間伐等、未利用材を搬出し地域通貨と交換する活動団体(自伐林家)の取り組みを支援し、間伐の促進及びエネルギーの地産地消の取組を進め、多様で健全な森林づくりへの寄与及び地域経済の活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

搬出運搬量 87.5 m³

(平成 29 年度実績)

搬出運搬量 130.3 m³

(平成 30 年度実績)

搬出運搬量 175.0 m³

■木の駅プロジェクト支援事業

間伐等、未利用材を搬出し地域通貨と交換する活動団体(自伐林家)の取り組みを支援し、間伐の促進及びエネルギーの地産地消の取組を進め、多様で健全な森林づくりへの寄与及び地域経済の活性化を図る。

(平成 28 年度実績)

搬出運搬量 70.06 t、先進地域視察

(平成 29 年度実績)

搬出運搬量 104.2 t、自伐型林業研修会の開催

(平成 30 年度実績)

搬出運搬量 140.0 t

(令和元年度実績)

搬出運搬量 120.0 t

(令和 2 年度見込)

搬出運搬量 200.0 t

野洲市

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕(再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成 28 年度実績)

2 団体に交付

(平成 29 年度実績)

2 団体に交付

(平成 30 年度実績)

2 団体に交付

(令和元年度実績)

—

(令和 2 年度見込)

—

高島市

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕(再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

1 団体に交付

(平成 30 年度実績)

1 団体に交付

(令和元年度実績)

5 団体に交付

(令和 2 年度見込)

5 団体に交付予定

東近江市

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕(再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

※平成 29 年度から開始

(平成 29 年度実績)

3 団体に交付

(平成 30 年度実績)

3 団体に交付

(令和元年度実績)

2 団体に交付

(令和 2 年度見込)

1 団体に交付

米原市

■森林整備の担い手育成

森林整備の多様な担い手を育成するため研修会等を開催する。

(平成 28 年度実績)

森林塾実施

(平成 29 年度実績)

森林塾実施

(平成 30 年度実績)

森林塾実施、クラフト教室実施

(令和元年度実績)

クラフト教室、高所樹上伐採体験

(令和 2 年度見込)

クラフト教室、高所樹上伐採体験

■林業事業体への支援

森林整備の担い手である森林組合や自伐型林業みらいづくり隊（地域おこし協力隊）に対し支援する。

(平成 28 年度実績)

森林組合指導育成、木の駅事業補助

(平成 29 年度実績)

地域おこし協力隊支援、森林組合指導育成、木の駅事業補助

(平成 30 年度実績)

地域おこし協力隊支援、木の駅事業補助、森林境界明確化補助等

(令和元年度実績)

地域おこし協力隊支援、境界明確化補助 70ha 等

境界明確化補助 70ha

(令和 2 年度見込)

地域おこし協力隊起業支援、森林作業路開設補助、境界明確化補助 70ha 等

■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕（再掲）

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

※平成 29 年度から開始

（平成 29 年度実績）

3 団体に交付

（平成 30 年度実績）

3 団体に交付

（令和元年度実績）

3 団体に交付

（令和 2 年度見込）

2 団体に交付予定

多賀町

■緑化推進委員会補助

地域の緑づくりの推進や緑化意識の向上のため、実施主体へ補助を行う。

（平成 28 年度実績）

街頭募金活動、緑化推進啓発事業

（平成 29 年度実績）

街頭募金活動、緑化推進啓発事業

（平成 30 年度実績）

街頭募金活動、緑化推進啓発事業

（令和元年度実績）

緑の募金活動、ふるさと楽市にて啓発

（令和 2 年度見込）

緑の募金活動、町催しにて啓発活動

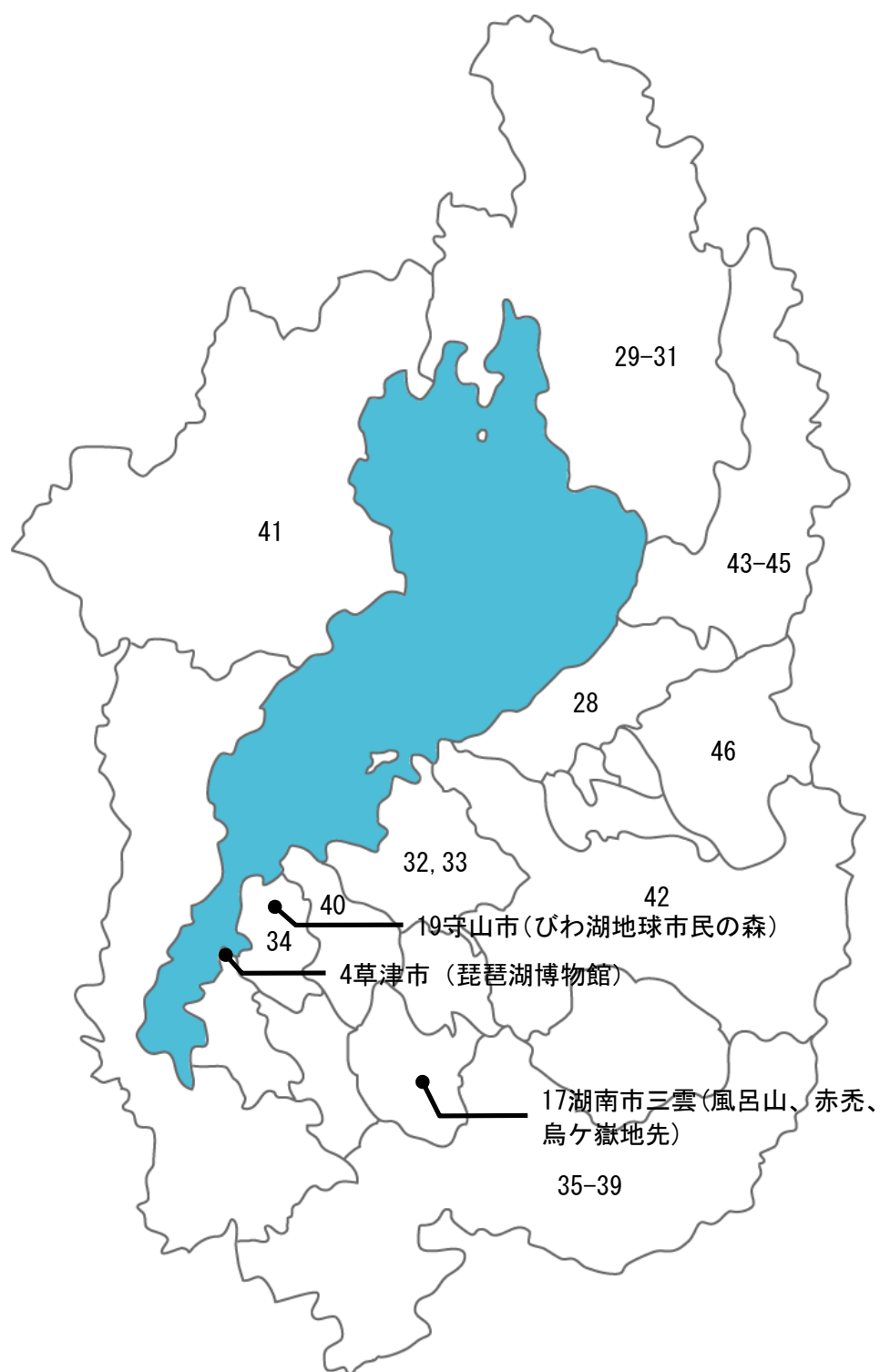
法第22条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	琵琶湖保全再生等推進費(再掲)	琵琶湖一帯の湖辺域
2	生物環境アドバイザー制度	県内全域
3	淡海ネットワークセンター支援事業	県内全域
4	情報交流事業	琵琶湖博物館(草津市)
5	エコロシーが運用事業	県内全域
6	県民参加の里山づくり事業	県内全域
7	みずべ・みらい再生事業(ふるさとの川づくり協働事業)	県内全域
8	琵琶湖活用推進事業	—
9	しがCO2ネットゼロ推進事業	県内全域
10	マザーレイクフォーラム推進事業	県内及び琵琶湖淀川流域圏
11	(仮称)マザーレイクフレームワーク構築推進事業	県内及び琵琶湖淀川流域圏
12	しがのふるさと支え合いプロジェクト	中山間地域等
13	琵琶湖活用推進支援事業	—
14	森林・山村多面的機能発揮対策交付金	県内全域
15	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策(再掲)	農振農用地等
16	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)(再掲)	13市4町
17	琵琶湖森林づくりパートナー協定(再掲)	湖南市三雲(風呂山、赤禿、烏ヶ嶽地先)
18	棚田地域の総合保全対策事業(再掲)	県内棚田地域12地区
19	びわこ地球市民の森事業(再掲)	びわこ地球市民の森(守山市)
20	淡海エコフォスター事業(再掲)	県内全域
21	環境保全県民活動支援事業(再掲)	県内全域
22	協働の森づくり啓発事業(再掲)	県内全域
23	「地域の力を学校へ」推進事業(再掲)	県内全域
24	「びわ湖の日」活動推進事業(再掲)	県内全域
25	びわ湖まちかどむらかど環境塾事業(再掲)	県内全域
26	低炭素社会づくり学習支援事業	県内全域
27	山と農のにぎわい創出事業	県内全域

法第22条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	環境保全活動支援	彦根市内全域
29	市民参加の里山づくり	長浜市内
30	県民参加の里山づくり	長浜市内
31	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	長浜市内
32	沖島離島振興事業	近江八幡市沖島
33	近江八幡市環境まちづくり事業	近江八幡市内一円
34	赤野井湾再生プロジェクトの活動支援	守山市赤野井湾一帯
35	緑化推進委員会補助	甲賀市内
36	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	甲賀市内
37	上下流連携の森林づくり事業	甲賀市内
38	木の駅プロジェクト推奨事業	甲賀市内
39	木の駅プロジェクト支援事業	甲賀市内
40	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	野洲市内
41	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	高島市内
42	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	東近江市内
43	森林整備の担い手育成	米原市内
44	林業事業体への支援	米原市内
45	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	米原市内
46	緑化推進委員会補助	多賀町内

法第22条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。

※27-45は施策実施市町の範囲を示している。